

新谷森ノ前遺跡2次3

(縄文時代～古墳時代前期 南部編)

— 一般国道196号今治道路(今治湯ノ浦IC～今治朝倉IC間)埋蔵文化財調査報告書 12 —

(本文編)

2025.8

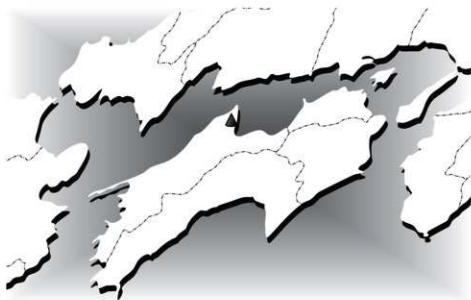
公益財団法人 愛媛県埋蔵文化財センター

新谷森ノ前遺跡2次3

(縄文時代～古墳時代前期 南部編)

— 一般国道196号今治道路(今治湯ノ浦IC～今治朝倉IC間)埋蔵文化財調査報告書 12 —

(本文編)



2025.8

公益財団法人 愛媛県埋蔵文化財センター

序 文

公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センターでは、一般国道196号今治道路建設工事に伴い、国土交通省から愛媛県を通じて委託を受け、平成24年4月から平成30年5月にかけて今治市新谷で新谷森ノ前遺跡2次の発掘調査を実施しました。

今回の調査では、弥生時代から中世にかけての遺構、遺物を検出しました。特に浅谷や溝、自然流路からは多量の土器や木質遺物などが出土したため、報告書を4冊に分けて刊行することにしました。これまで『新谷森ノ前遺跡2次1(木質遺物編)』、『新谷森ノ前遺跡2次2(縄文時代～古墳時代前期 北部編)』を刊行しており、本報告書『新谷森ノ前遺跡2次3(縄文時代～古墳時代前期 南部編)』は3冊目にあたります。本報告書では、主に調査地南部の浅谷や自然流路から出土した弥生土器や土師器などを掲載しています。なかでも、龍や船を描いたと推測される弥生土器は特筆すべき遺物といえます。

今後、本報告書を地域の歴史や考古学研究の資料として活用いただければ幸いに存じます。

調査に際しましてご理解とご協力をいただきました国土交通省四国地方整備局松山河川国道事務所や愛媛県教育委員会、今治市教育委員会をはじめ、ご指導いただいた関係機関の皆様ならびに地元の方々に厚くお礼申し上げます。

令和7年8月

公益財団法人 愛媛県埋蔵文化財センター

例 言

- 1 本報告書は、愛媛県今治市新谷に所在する新谷森ノ前遺跡2次調査の発掘調査報告書(縄文時代～古墳時代前期 南部編)である。
- 2 発掘調査および報告書の作成は、一般国道196号今治道路建設工事に伴い、国土交通省から愛媛県を通じて委託を受け、公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センターが実施した。
- 3 発掘調査は、平成24年度から平成30年度にかけて実施し、整理事業および報告書の作成は平成29年度から令和7年度に実施した。
- 4 発掘調査および整理・報告書の作成は、次の職員が担当した。

発掘調査

柴田圭子	多田 仁	松村さを里	藤本清志	石貫弘泰	沖野 実	首藤久士
増田晴美	田中いづみ	森藤徳子	伊藤祐三	中野邦子	加藤雅也	田川かの子
越智清美	井下涼子	佐野祐樹				

報告書作成

乗松真也	藤本清志	石貫弘泰	西川真美	土井光一郎	首藤久士	沖野 実
増田晴美	山口莉歩	青木聡志	柴田圭子	中野良一	多田 仁	富山亜紀子
中野邦子	古谷里砂子	青野美和				

- 5 発掘調査および報告書作成において、下記の職員および作業員の協力を得た。

現場作業員

秋山雅彦	芥川 猛	芥川仁美	阿部保行	石丸五生	石丸豊子	井出 孝
井出あや子	浮穴 武	大仲 武	岡 とみ子	岡本 徹	越智修三	越智 峻
越智哲郎	越智友雄	越智一浩	越智三郎	越智 等	越智美和子	金光多美子
上地 均	河上 勉	河上洋一	久保正廣	窪田悌二	藏本 諭	河野通広
佐藤多津子	清水基史	白石正人	白石 靖	白石良光	杉村裕美	十亀 裕
竹内加代子	竹之内ふじ子	丹下靖浩	藤倉美保子	富永美穂	中村房子	長井信二
長井隆文	長井つや子	長井芳朗	南條美恵子	西 敏子	橋田康信	兵頭美和
堀川光義	本宮直人	森 潤一郎	村上彰仁	山下宜展	山本 積	山本 貢
吉田貴重	渡辺浩二	渡部浩史	渡部敏郎	渡邊勲志	渡邊秀明	渡部秀幸

整理作業員

現場事務所

井上智子	越智清美	越智美代子	門田保美	菅由紀子	南條敏江	西坂里美
藤原美香	山本和子					

衣山事務所

石川弥生	泉 藤江	宇田由依	越智直美	折木浩二	金野喜久子	川端由美
川村りか	桑村夕佳	柴田美幸子	仙波仁美	竹村洋子	丹 紀美	都築ひろみ
永井久美子	長山初恵	福山多恵子	藤山幸子	松本直世	宮崎磨衣子	三好美里
山内由子	八木美薫	柳原久美子	礪山春子	吉田倫美	渡部佳子	

6 委託業務に関しては以下のように実施した。

- ・基準点・水準点の設定は、藤倉測量設計事務所、有限会社東洋光測量設計、株式会社サンコー設計、株式会社米北測量設計事務所に委託し、世界測地系に準拠した。
- ・遺物出土状況のデジタルオルソ画像作成は、株式会社四航コンサルタントに委託した。
- ・航空写真撮影は、株式会社四航コンサルタントに委託した。
- ・発掘調査現場での自然科学分析(花粉分析、プラント・オパール、珪藻分析、種実同定など)は、株式会社古環境研究所に委託した。
- ・遺物実測図のトレースは、株式会社イビソクに委託した。

7 発掘調査および報告書作成では、多くの方々や関係機関のご指導・ご助言をいただきました。記して謝意を表します。(50音順・敬称略)

青柳泰介	浅川滋男	伊藤 実	扇崎 由	上原真人	垣中健志	亀井英希
上條信彦	桑田訓也	河野裕次	幸泉満夫	小林謙一	佐野雅規	柴田昌晃
下濱貴子	下條信行	武末純一	田中 謙	谷若倫郎	鶴来航介	寺井 誠
長友朋子	中原 計	中村 豊	那須浩郎	林 大智	樋上 昇	兵頭 勲
深澤芳樹	藤川智之	穂積裕昌	松本安紀彦	宮本正崇	村上恭通	持永壮志朗
山口譲治	山田昌久	山本 崇	吉田健人	吉田 広		

今治市教育委員会 出土木器研究会 瀬戸内海考古学研究会 仙遊寺 総合地球環境学研究所

8 出土遺物は愛媛県教育委員会が、遺構原図・遺物実測図・写真類は公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センターが保管している。

9 本報告書の執筆は乗松・石貫・山口・首藤・柴田が、編集は乗松・中野がおこなった。発掘調査の現場写真は担当職員が撮影し、遺物写真は山口・乗松が撮影した。

凡 例

- 1 遺構名には次の略号を用いた。

堅穴建物：SI	掘立柱建物：SB	土坑：SK	水田：SN
溝：SD	流路：SR	柱穴・小穴：SP	不明遺構：SX

- 2 遺構名の後の表記は、(“区・調査時遺構名”)地形区分である。

- 3 測量は世界測地系を使用した。遺構図の方位は国土座標に基づく真北を示し、標高は東京湾平均海水面からの海拔標高である。

- 4 遺物実測図の縮尺については、土器は1/3、石器・鉄器・土製品は1/2、玉は1/1を基本とし、遺物の大きさに応じて縮尺を変えた。

- 5 縄文土器、弥生土器、古墳時代前期の土師器以外の土器については、実測図右下に種類を示した。

- 6 石器の実測図の断面中の斜線は石理の大まかな方向、周辺の実線は敲打範囲、周辺の点線は摩耗範囲を表している。石器の実測図の展開図は、左から順にA面、B面、C面、D面とする。

- 7 弥生土器、古墳時代前期の土師器の時期は、主に以下の文献を参考にした。

柴田昌児 2000「伊予東部地域」菅原康夫・梅木謙一編『弥生土器の様式と編年 一四国編一』木耳社

柴田昌児・松村さを里 2014「愛媛県における古式土師器の基礎的研究」四国考古学研究会(古式土師器研究部会)編『古式土師器の編年の研究 一四国島の古墳時代前期の土器様相一』

なお、弥生時代中期～終末期の時期表記と上記文献による時期との対応は次のとおりである。

中期前葉 II-2様式

中期中葉 III-1～IV-1様式

中期後葉 IV-2～IV-3様式

後期前葉 V-1～V-2様式

後期中葉 V-3様式

後期後葉 V-4様式

終末期 VI-1～VI-2様式

- 8 遺構図の遺物番号表記は以下のとおりである。
- “(”のうち、”は報告書掲載番号、(”)は発掘調査時の取り上げ番号である。木製品については、報1-”が『報告書1』の掲載遺物番号、整-”が『報告書1』の未掲載遺物整理番号である。対応表は一覧表の表9_取上遺物一覧に掲載した。
- 9 遺物図版の縮尺は、遺物実測図に準拠した。
- 10 本書を「縄文時代～古墳時代前期 南部編」としているが、縄文土器は既刊の『新谷森ノ前遺跡2次2 縄文時代～古墳時代前期 北部編』に掲載している。また、本書にも古墳時代後期以降の一部の遺構を掲載している。

本文目次

第1章 調査の概要	1
第1節 本章について	1
第2節 整理作業の経過	2
第3節 地形と調査区	5
第2章 弥生時代～古墳時代前期の遺構と遺物	43
第1節 竪穴建物	43
第2節 土坑	47
第3節 水田	68
第4節 性格不明遺構	75
第5節 溝	96
第6節 流路	198
第7節 小穴	595
第8節 遺構外出土遺物	579

目 次

図1 新谷森ノ前遺跡の位置	2	図46 SK122・SK123・SK124 平面・断面	52
図2 新谷森ノ前遺跡の調査区割	3	図47 SK155 平面・断面	53
図3 新谷森ノ前遺跡 低位段丘・浅谷概要図	6	図48 SK155 出土遺物	54
図4 新谷森ノ前遺跡基本層序	7	図49 SK219・SK220・K221 平面・断面	55
図5 新谷森ノ前遺跡土層断面作成箇所	8	図50 SK223・SK239 平面・断面 SK239 出土遺物	56
図6 新谷森ノ前遺跡土層堆積状況 1	9	図51 SK241 平面・断面	57
図7 新谷森ノ前遺跡土層堆積状況 2	10	図52 SK242 平面・断面	58
図8 新谷森ノ前遺跡土層堆積状況 3	11	図53 SK242 出土遺物 1	59
図9 新谷森ノ前遺跡土層堆積状況 4	12	図54 SK242 出土遺物 2	60
図10 新谷森ノ前遺跡土層堆積状況 5	13	図55 SK242 出土遺物 3	61
図11 新谷森ノ前遺跡土層堆積状況 6	14	図56 SK246・SK253・SK265 平面・断面	62
図12 新谷森ノ前遺跡土層堆積状況 7	15	SK265 出土遺物	62
図13 4区北壁土層断面 1	16	図57 SK266 平面・断面	63
図14 4区北壁土層断面 2	17	図58 SK266 出土遺物	64
図15 4区北壁土層断面 3	18	図59 SK267・SK268 平面・断面 SK268 出土遺物	65
図16 5区北壁土層断面 1	19	図60 SK269・SK270・SK271・SK273・SK274	66
図17 5区北壁土層断面 2	20	平面・断面	67
図18 5区北壁土層断面 3	21	図61 SK272・SK276 平面・断面・出土遺物	69
図19 6区北壁土層断面 1	22	図62 SN1 平面・断面	70
図20 6区北壁土層断面 2	23	図63 SN1 標高	71
図21 10区西壁土層断面 1	24	図64 SN1 等高線	72
図22 10区西壁土層断面 2 1	25	図65 SN1 平面・断面・出土遺物	73
図23 10区西壁土層断面 2 2	26	図66 SN1 断面	74
図24 10区西壁土層断面 3 1	27	図67 SX05 平面・断面	75
図25 10区西壁土層断面 3 2	28	図68 SX06 平面・断面 SX06・SX08 出土遺物	77
図26 11区北壁土層断面 1	29	図69 SX09 平面・断面	78
図27 11区北壁土層断面 2	30	図70 SX09 出土遺物 1	79
図28 11区北壁土層断面 3	31	図71 SX09 出土遺物 2	80
図29 11区西壁土層断面 1	32	図72 SX09 出土遺物 3	81
図30 11区西壁土層断面 2	33	図73 SX09 出土遺物 4	82
図31 11区西壁土層断面 3	34	図74 SX19 平面・断面	82
図32 11区西壁土層断面 4	35	図75 SX20 平面・断面	84
図33 11区西壁土層断面 5	36	図76 SX20 断面	85
図34 11区西壁土層断面 6	37	図77 SX20 出土遺物	86
図35 11区西壁土層断面 7	38	図78 SX24 平面	87
図36 12区北壁土層断面	39	図79 SX24 断面 1	88
図37 新谷森ノ前遺跡 地形測量図	40	図80 SX24 断面 2	89
図38 新谷森ノ前遺跡 全体図	41・42	図81 SX24 遺物出土状況	90
図39 SI24 平面・断面	44	図82 SX25 平面・出土遺物	91
図40 SI24 平面	45	図83 SX26 平面・断面・出土遺物	92
図41 SI24 断面・出土遺物	46	図84 SX27 平面・出土遺物	93
図42 SK070 平面・断面・出土遺物	47	図85 SX29 平面・出土遺物	94
図43 SK071 平面・断面・出土遺物	48	図86 SX29 断面	95
図44 SK079・SK080・SK083・SK084・SK120		図87 SD055 平面・断面・遺物出土状況	97
平面・断面	50	図88 SD055 出土遺物	98
図45 SK121 平面・断面・出土遺物	51	図89 SD057 平面・断面・遺物出土状況	98

图90	SD058 平面·断面·遺物出土状況	99	图131	SD196 断面·遺物出土状況	143
图91	SD059 平面·断面	100	图132	SD196 出土遺物	144
图92	SD060·SD061 平面·断面	101	图133	SD197 平面·断面·出土遺物	145
图93	SD062 平面·断面	102	图134	SD200 平面·断面	146
图94	SD063·SD064·SD065 平面·断面		图135	SD183(SD201) 平面·断面·出土遺物	147
	SD065 出土遺物	103	图136	SD190 平面·断面·出土遺物	148
图95	SD066·SD067 平面·断面	104	图137	SD204 平面·断面·出土遺物	149
图96	SD088·SD089 平面·断面	105	图138	SD205·SD206·SD207·SD208	
图97	SD091·SD092 平面·断面			平面·断面 SD206 出土遺物	151
	SD092 出土遺物	106	图139	SD211 平面·断面·遺物出土状況	153
图98	SD098 平面·断面	107	图140	SD211 出土遺物 1	154
图99	SD098 遺物出土状況	108	图141	SD211 出土遺物 2	155
图100	SD098 出土遺物 1	109	图142	SD211 出土遺物 3	156
图101	SD098 出土遺物 2	110	图143	SD212 平面·断面	157
图102	SD098 出土遺物 3	111	图144	SD212 遺物出土状況	158
图103	SD098 出土遺物 4	112	图145	SD212 出土遺物	159
图104	SD099·SD100·SD102 平面·断面	113	图146	SD213 平面·断面·出土遺物	160
图105	SD104·SD106·SD113·SD114		图147	SD214 平面·断面	161
	平面·断面	115	图148	SD214 出土遺物 1	162
图106	SD115 平面·断面·出土遺物	116	图149	SD214 出土遺物 2	163
图107	SD117·SD118 平面·断面	117	图150	SD215 平面·断面·出土遺物	164
图108	SD127 平面·断面·出土遺物	118	图151	SD216·SD217 平面·断面·出土遺物	165
图109	SD128·SD129 平面·断面	119	图152	SD228 平面·断面	166
图110	SD130 平面·断面	120	图153	SD231 平面·断面	167
图111	SD131·SD132·SD133 平面·断面	122	图154	SD235·SD236·SD237 平面·断面	169
图112	SD134·SD135 平面·断面	123	图155	SD241 平面·断面·出土遺物	170
图113	SD136 平面·断面·出土遺物	124	图156	SD239·SD250·SD258 平面·断面	
图114	SD137 平面·断面·出土遺物	125		SD258 出土遺物	171
图115	SD138 平面·断面	126	图157	SD259 平面·断面·出土遺物	172
图116	SD139 平面·断面·出土遺物	127	图158	SD260 平面·断面·遺物出土状況	173
图117	SD140 平面·断面·出土遺物	128	图159	SD260 出土遺物	174
图118	SD141·SD142 平面·断面		图160	SD261~SD264 平面·断面	
	SD142 出土遺物	130		SD264 出土遺物	176
图119	SD143 平面·断面·出土遺物	131	图161	SD266·SD269·SD274 平面·断面	
图120	SD144·SD145·SD146·SD163			SD266 出土遺物	177
	平面·断面	132	图162	SD275 平面·断面·出土遺物	179
图121	SD164 平面·断面	133	图163	SD277·SD281 平面·断面	
图122	SD164 遺物出土状況·出土遺物	134		SD281 出土遺物	180
图123	SD173 平面·断面·出土遺物	135	图164	SD283·SD284·SD285 平面·断面	181
图124	SD174·SD175 平面·断面	136	图165	SD287 平面·断面·出土遺物	183
图125	SD176 平面·断面	137	图166	SD288 平面·断面	184
图126	SD182 平面·断面	138	图167	SD289 平面·断面·出土遺物	185
图127	SD182 出土遺物	139	图168	SD290 平面·断面	186
图128	SD184 平面·断面	140	图169	SD290 出土遺物 1	187
图129	SD187·SD188·SD195 平面·断面	141	图170	SD290 出土遺物 2	188
图130	SD196 平面·断面	142	图171	SD291 平面·断面·出土遺物	189

図172	SD293 平面・断面	190	図217	SR04 遺物出土状況 4	238
図173	SD294 平面・断面	190	図218	SR04 出土遺物 1	239
図174	SD295~SD298 平面・断面		図219	SR04 出土遺物 2	240
	SD296・SD298 出土遺物	192	図220	SR04 出土遺物 3	241
図175	SD299・SD300・SD302 平面・断面	193	図221	SR04 出土遺物 4	242
図176	SD301 平面・断面・出土遺物	194	図222	SR04 出土遺物 5	243
図177	SD303・SD304・SD306 平面・断面	195	図223	SR04 出土遺物 6	244
図178	SD307 平面・断面・出土遺物	196	図224	SR04 出土遺物 7	245
図179	SD308 平面・断面	197	図225	SR04 出土遺物 8	246
図180	SR01 平面	199	図226	SR04 出土遺物 9	247
図181	SR01 断面 1	200	図227	SR04 出土遺物 10	248
図182	SR01 断面 2	201	図228	SR04 出土遺物 11	249
図183	SR01 遺物出土状況 1	202	図229	SR05 平面	251
図184	SR01 遺物出土状況 2	203	図230	SR05 断面	252
図185	SR01 遺物出土状況 3	204	図231	SR05 遺物出土状況 1	253
図186	SR01 遺物出土状況 4	205	図232	SR05 遺物出土状況 2	254
図187	SR01 遺物出土状況 5	206	図233	SR05 遺物出土状況 3	255
図188	SR01 遺物出土状況 6	207	図234	SR05 遺物出土状況 4	256
図189	SR01 遺物出土状況 7	208	図235	SR05 遺物出土状況 5	257
図190	SR01 出土遺物 1	209	図236	SR05 出土遺物 1	258
図191	SR01 出土遺物 2	210	図237	SR05 出土遺物 2	259
図192	SR01 出土遺物 3	211	図238	SR05 出土遺物 3	260
図193	SR01 出土遺物 4	212	図239	SR05 出土遺物 4	261
図194	SR01 出土遺物 5	213	図240	SR05 出土遺物 5	262
図195	SR01 出土遺物 6	215	図241	SR05 出土遺物 6	263
図196	SR01 出土遺物 7	216	図242	SR05 出土遺物 7	264
図197	SR01 出土遺物 8	217	図243	SR05 出土遺物 8	265
図198	SR01 出土遺物 9	218	図244	SR05 出土遺物 9	266
図199	SR02 平面・断面 1	219	図245	SR05 出土遺物 10	267
図200	SR02 断面 2	220	図246	SR05 出土遺物 11	268
図201	SR02 遺物出土状況 1	221	図247	SR05 出土遺物 12	269
図202	SR02 遺物出土状況 2	222	図248	SR06・SR07・SR08 平面	271
図203	SR02 遺物出土状況 3	223	図249	SR06・SR07 出土遺物	272
図204	SR02 出土遺物 1	225	図250	SR11 平面	273
図205	SR02 出土遺物 2	226	図251	SR11 断面 1	274
図206	SR02 出土遺物 3	227	図252	SR11 断面 2	275
図207	SR02 出土遺物 4	228	図253	SR11 断面 3	276
図208	SR02 出土遺物 5	229	図254	SR11 断面 4	277
図209	SR02 出土遺物 6	230	図255	SR11 断面 5	278
図210	SR02 出土遺物 7	231	図256	SR11 断面 6	279
図211	SR03 平面	232	図257	SR11 断面 7	280
図212	SR03 断面・出土遺物	233	図258	SR11 断面 8	281
図213	SR04 平面・断面	234	図259	SR11 断面 9	282
図214	SR04 遺物出土状況 1	235	図260	SR11 断面 10	283
図215	SR04 遺物出土状況 2	236	図261	SR11 断面 11	284
図216	SR04 遺物出土状況 3	237	図262	SR11 遺物出土状況配置図 1	285

図263	SR11 遺物出土状況配置図 2	286	図308	SR15 断面 3	334
図264	SR11 遺物出土状況 1	287	図309	SR15 断面 4	335
図265	SR11 遺物出土状況 2	288	図310	SR15 断面 5	336
図266	SR11 遺物出土状況 3	289	図311	SR15 断面 6	337
図267	SR11 遺物出土状況 4	290	図312	SR15-SA1 断面・遺物出土状況	338
図268	SR11 遺物出土状況 5	291	図313	SR15 遺物出土状況	339
図269	SR11 遺物出土状況 6	292	図314	SR15 出土遺物 1	340
図270	SR11 遺物出土状況 7	293	図315	SR15 出土遺物 2	341
図271	SR11 断面・遺物出土状況 8	294	図316	SR15 出土遺物 3	342
図272	SR11-SX1 遺物出土状況 1	295	図317	SR15 出土遺物 4	343
図273	SR11-SX1 断面・遺物出土状況 2	296	図318	SR15 出土遺物 5	344
図274	SR11-SX1 断面・遺物出土状況 3	297	図319	SR15 出土遺物 6	345
図275	SR11 B・C地点 遺物出土状況	298	図320	SR15 出土遺物 7	346
図276	SR11-SX1・A・B・C・D地点 遺物出土状況	299	図321	SR15 出土遺物 8	347
図277	SR11 出土遺物 1	302	図322	SR15 出土遺物 9	348
図278	SR11 出土遺物 2	303	図323	SR15 出土遺物 10	349
図279	SR11 出土遺物 3	304	図324	SR15 出土遺物 11	350
図280	SR11 出土遺物 4	305	図325	SR15 出土遺物 12	351
図281	SR11 出土遺物 5	306	図326	SR15 出土遺物 13	352
図282	SR11 出土遺物 6	307	図327	SR15・SR28・SR29 出土遺物 1	354
図283	SR11 出土遺物 7	308	図328	SR15・SR28・SR29 出土遺物 2	355
図284	SR11 出土遺物 8	309	図329	SR15・SR28・SR29 出土遺物 3	356
図285	SR11 出土遺物 9	310	図330	SR16 平面	357
図286	SR11 出土遺物 10	311	図331	SR16 断面 1	358
図287	SR11 出土遺物 11	312	図332	SR16 断面 2	359
図288	SR11 出土遺物 12	313	図333	SR16 断面 3	360
図289	SR11 出土遺物 13	314	図334	SR16 遺物出土状況	361
図290	SR11 出土遺物 14	315	図335	SR16 出土遺物 1	362
図291	SR11 出土遺物 15	316	図336	SR16 出土遺物 2	363
図292	SR11 出土遺物 16	317	図337	SR16 出土遺物 3	364
図293	SR11 出土遺物 17	318	図338	SR16 出土遺物 4	365
図294	SR12 平面	320	図339	SR16 出土遺物 5	366
図295	SR12 断面	321	図340	SR16 出土遺物 6	367
図296	SR12 遺物出土状況	322	図341	SR16 出土遺物 7	368
図297	SR12 堰状遺構 遺物出土状況	323	図342	SR16 出土遺物 8	369
図298	SR12 堰状遺構 断面	324	図343	SR16 出土遺物 9	370
図299	SR12 出土遺物	325	図344	SR16 出土遺物 10	371
図300	SR13 平面	326	図345	SR16 出土遺物 11	372
図301	SR13 断面・遺物出土状況	327	図346	SR16 出土遺物 12	373
図302	SR13 出土遺物 1	328	図347	SR16 出土遺物 13	374
図303	SR13 出土遺物 2	329	図348	SR16 出土遺物 14	375
図304	SR14 平面	330	図349	SR16 出土遺物 15	376
図305	SR15 平面	331	図350	SR16 出土遺物 16	377
図306	SR15 断面 1	332	図351	SR16 出土遺物 17	378
図307	SR15 断面 2	333	図352	SR16 出土遺物 18	379
			図353	SR16 出土遺物 19	380

図354	SR16 出土遺物	20	381	図400	SR25 土器溜まり1-2 遺物出土状況	427
図355	SR16 出土遺物	21	382	図401	SR25 土器溜まり2①(1/3) 遺物出土状況	428
図356	SR16 出土遺物	22	383	図402	SR25 土器溜まり2①(2/3) 遺物出土状況	429
図357	SR16 出土遺物	23	384	図403	SR25 土器溜まり2①(3/3) 遺物出土状況	430
図358	SR16 出土遺物	24	385	図404	SR25 土器溜まり2② 遺物出土状況	431
図359	SR16 出土遺物	25	386	図405	SR25 土器溜まり2③ 遺物出土状況	432
図360	SR16 出土遺物	26	387	図406	SR25 出土遺物 1	434
図361	SR16 出土遺物	27	388	図407	SR25 出土遺物 2	435
図362	SR16 出土遺物	28	389	図408	SR25 出土遺物 3	436
図363	SR16 出土遺物	29	390	図409	SR25 出土遺物 4	437
図364	SR16 出土遺物	30	391	図410	SR25 出土遺物 5	438
図365	SR16 出土遺物	31	392	図411	SR25 出土遺物 6	439
図366	SR16 出土遺物	32	393	図412	SR25 出土遺物 7	440
図367	SR16 出土遺物	33	394	図413	SR25 出土遺物 8	441
図368	SR16 出土遺物	34	395	図414	SR25 出土遺物 9	442
図369	SR16 出土遺物	35	396	図415	SR25 出土遺物 10	443
図370	SR16 出土遺物	36	397	図416	SR25 出土遺物 11	444
図371	SR16 出土遺物	37	398	図417	SR25 出土遺物 12	445
図372	SR16 出土遺物	38	399	図418	SR25 出土遺物 13	446
図373	SR18 平面・遺物出土状況・断面 1	400		図419	SR25 出土遺物 14	447
図374	SR18 断面 2	401		図420	SR25 出土遺物 15	448
図375	SR18 断面 3	402		図421	SR25 出土遺物 16	449
図376	SR18 断面 4	403		図422	SR25 出土遺物 17	450
図377	SR18 出土遺物 1	404		図423	SR25 出土遺物 18	451
図378	SR18 出土遺物 2	405		図424	SR25 出土遺物 19	452
図379	SR18 出土遺物 3	406		図425	SR25 出土遺物 20	453
図380	SR18 出土遺物 4	407		図426	SR25 出土遺物 21	454
図381	SR18 出土遺物 5	408		図427	SR25 出土遺物 22	455
図382	SR18 出土遺物 6	409		図428	SR25 出土遺物 23	456
図383	SR25・SR26・SR27 平面	410		図429	SR25 出土遺物 24	457
図384	SR25・SR26・SR27 区割図	411		図430	SR25 出土遺物 25	458
図385	SR25・SR26・SR27 断面 1	412		図431	SR25 出土遺物 26	459
図386	SR25・SR26・SR27 断面 2	413		図432	SR25 出土遺物 27	460
図387	SR25・SR26・SR27 断面 3	414		図433	SR25 出土遺物 28	461
図388	SR25・SR26・SR27 断面 4	415		図434	SR25 出土遺物 29	462
図389	SR25・SR26・SR27 断面 5	416		図435	SR25 出土遺物 30	463
図390	SR25・SR26・SR27 断面 6	417		図436	SR25 出土遺物 31	464
図391	SR25・SR26・SR27 断面 7	418		図437	SR25 出土遺物 32	465
図392	SR25・SR26・SR27 遺物出土状況 1	419		図438	SR25 出土遺物 33	466
図393	SR25・SR26・SR27 遺物出土状況 2	420		図439	SR25 出土遺物 34	467
図394	SR25・SR26・SR27 遺物出土状況 3	421		図440	SR25 出土遺物 35	468
図395	SR25・SR26・SR27 遺物出土状況 4	422		図441	SR25 出土遺物 36	469
図396	SR25・SR26・SR27 遺物出土状況 5	423		図442	SR25 出土遺物 37	470
図397	SR25・SR26・SR27 遺物出土状況 6	424		図443	SR25 出土遺物 38	471
図398	SR25・SR26・SR27 遺物出土状況 7	425		図444	SR25 出土遺物 39	472
図399	SR25 土器溜まり1-1 遺物出土状況	426		図445	SR25 出土遺物 40	473

図446	SR25 出土遺物	41	474	図492	SR28 断面	8	522
図447	SR25 出土遺物	42	475	図493	SR28 断面	9	523
図448	SR25 出土遺物	43	476	図494	SR28 断面	10	524
図449	SR25 出土遺物	44	477	図495	SR28 出土遺物		525
図450	SR25 出土遺物	45	478	図496	SR29 平面		526
図451	SR25 出土遺物	46	479	図497	SR29 断面	1	527
図452	SR25 出土遺物	47	480	図498	SR29 断面	2	528
図453	SR25 出土遺物	48	481	図499	SR29 断面	3	529
図454	SR25 出土遺物	49	482	図500	SR29 断面	4	530
図455	SR25 出土遺物	50	483	図501	SR29 断面	5	531
図456	SR25 出土遺物	51	484	図502	SR29 断面	6	532
図457	SR25 出土遺物	52	485	図503	SR29 断面	7	533
図458	SR25 出土遺物	53	486	図504	SR29 断面	8	534
図459	SR25 出土遺物	54	487	図505	SR29 断面	9	535
図460	SR25 出土遺物	55	488	図506	SR29 断面	10	536
図461	SR25 出土遺物	56	489	図507	SR29 遺物出土状況	1	537
図462	SR25 出土遺物	57	490	図508	SR29 遺物出土状況	2	538
図463	SR25 出土遺物	58	491	図509	SR29 遺物出土状況	3	539
図464	SR25 出土遺物	59	492	図510	SR29 出土遺物	1	540
図465	SR25 出土遺物	60	493	図511	SR29 出土遺物	2	541
図466	SR25 出土遺物	61	494	図512	SR29 出土遺物	3	542
図467	SR25 出土遺物	62	495	図513	SR29 出土遺物	4	543
図468	SR25 出土遺物	63	496	図514	SR29 出土遺物	5	544
図469	SR25 出土遺物	64	497	図515	SR29 出土遺物	6	545
図470	SR25 出土遺物	65	499	図516	SR29 出土遺物	7	546
図471	SR25 出土遺物	66	500	図517	SR29 出土遺物	8	547
図472	SR25 出土遺物	67	501	図518	SR29 出土遺物	9	548
図473	SR25 出土遺物	68	502	図519	SR29 出土遺物	10	549
図474	SR25 出土遺物	69	503	図520	SR29 出土遺物	11	550
図475	SR26 出土遺物	1	504	図521	SR29 出土遺物	12	551
図476	SR26 出土遺物	2	505	図522	SR29 出土遺物	13	552
図477	SR27 出土遺物	1	507	図523	SR30 平面		554
図478	SR27 出土遺物	2	508	図524	SR30 断面	1	555
図479	SR27 出土遺物	3	509	図525	SR30 断面	2	556
図480	SR27 出土遺物	4	510	図526	SR30 断面	3	557
図481	SR27 出土遺物	5	511	図527	SR30 断面	4	558
図482	SR27 出土遺物	6	512	図528	SR30 断面	5	559
図483	SR27 出土遺物	7	513	図529	SR30 断面	6	560
図484	SR17・SR28 平面		514	図530	SR30 遺物出土状況配置図・ 遺物出土状況	1	561
図485	SR28 断面	1	515	図531	SR30 遺物出土状況	2	562
図486	SR28 断面	2	516	図532	SR30 遺物出土状況	3	563
図487	SR17・SR28 断面	3	517	図533	SR30 遺物出土状況	4	564
図488	SR17・SR28 断面	4	518	図534	SR30 遺物出土状況	5	565
図489	SR28 断面	5	519	図535	SR30 遺物出土状況	6	566
図490	SR28 断面	6	520	図536	SR30 遺物出土状況	7・断面	567
図491	SR28 断面	7	521				

表 目 次

図537	SR30 出土遺物 1	568	表1	新谷森ノ前遺跡2次 発掘調査・整理作業の体制_4	
図538	SR30 出土遺物 2	569	表2	主要遺構一覧	583
図539	SR30 出土遺物 3	570	表3	柱穴一覧	591
図540	SR30 出土遺物 4	571	表4	掲載遺物一覧・土器	616
図541	SR30 出土遺物 5	572	表5	掲載遺物一覧・土製品	678
図542	SR30 出土遺物 6	573	表6	掲載遺物一覧・石器	678
図543	SR30 出土遺物 7	574	表7	掲載遺物一覧・鉄器	679
図544	SR31 出土遺物	575	表8	掲載遺物一覧・ガラス玉	679
図545	SP100005・SP120010・SP120033・SP120034 平面・断面	576	表9	取上遺物一覧	680
図546	SP100005・SP110016・SP120010・SP120033・ SP120034・SP120038 出土遺物	577	表10	出土遺物一覧	714
図547	遺構外 出土遺物 1	578			
図548	遺構外 出土遺物 2	579			
図549	遺構外 出土遺物 3	580			

図 版 目 次

- 図版1 新谷森ノ前遺跡から日高丘陵方面を望む(南東より)
新谷森ノ前遺跡から笠松山方面を望む(北西より)
- 図版2 新谷森ノ前遺跡航空写真
- 図版3 SI24 土層堆積状況(西より)/SI24 遺物出土状況(西より)
SI24-P1 (報1-162・報1-163)出土状況(北西より)/SI24-P1 (報1-163)出土状況(北西より)
SI24-P2 断面(南東より)/SI24-P3 断面(南東より)
SI24 出土状況(西より)/SI24 完掘状況(北西より)
- 図版4 SI24 柱材検出状況(南より)/SK070 完掘状況(北東より)
SK071 断面b-b'北側(東より)
SK071 断面b-b'南側(西より)/SK071 遺物出土状況1(南より)
SK071 遺物出土状況2(南側)/SK120 完掘状況(南より)
- 図版5 SK121 四分載状況(北より)/SK121 断面b-b'北側(東より)
SK121 断面b-b'南側(西より)/SK123 断面a-a'北側(北西より)
SK155 断面a-a'東側(南西より)/SK155 断面a-a'西側(北東より)
SK155 遺物出土状況1(北東より)/SK155 遺物出土状況2(北東より)
- 図版6 SK219 断面a-a'西側(北より)/SK219 断面a-a'東側(南より)
SK220 断面b-b'南側(西より)/SK220 断面b-b'北側(東より)
SK221 断面a-a'西側(南東より)/SK221 断面a-a'東側(北西より)
SK223 断面a-a'東側(北西より)/SK223 断面b-b'南側(南西より)
- 図版7 SK239 埋土堆積状況(北西より)/SK239 完掘状況(東より)
SK241 埋土堆積状況(南西より)/SK242 断面b-b'(西より)
SK242 断面a-a'(南より)/SK242 最下面遺物出土状況1(南より)
SK242 最下面(35・461号)出土状況2(北より)/SK242 最下面遺物出土状況3(南より)
- 図版8 SK242 最下面(30)出土状況4(南より)/SK242 最下面(51)出土状況5(北より)
SK242 下層確認トレンチ1断面4b(南東より)/SK242 下層確認トレンチ2断面5a(南西より)
SK242 下層確認トレンチ4断面6a(南東より)/SK242 下層確認トレンチ4断面7a(南西より)
SK242 下層確認トレンチ2遠景(西より)/SK246 埋土堆積状況(南西より)
- 図版9 SK253 断面a-a'の裏側(北東より)/SK265 断面b-b'東側(北東より)
SK265 (56)出土状況(北西より)/SK265 断面a-a'下面北側(南東より)
SK265 下面(55)出土状況(東より)/SK265 完掘状況(東より)
SK266 断面a-a'西側(北西より)/SK266 断面b-b'北側(南西より)
- 図版10 SK266 断面b-b'南側(北東より)/SK266 遺物出土状況5(北より)
SK266 (63)出土状況(北より)/SK268 断面a-a'東側(南西より)
SK268 断面a-a'西側(北東より)/SK269 埋土堆積状況(東より)
SK270 断面a-a'西側(北西より)/SK270 断面a-a'東側(南東より)
- 図版11 SK270 完掘状況(西より)/SK271 検出状況(南西より)
SK271 埋土堆積状況(東より)/SK272 断面b-b'北側(西より)
SK272 断面b-b'南側(東より)/SK273 断面b-b'北側(東より)
SK273 断面b-b'南側(西より)/SK274 断面a-a'(西より)
- 図版12 SK276 遺物出土状況(南西より)/SK276 完掘状況(南東より)
SN1 水田検出状況1(南西より)/SN1 水田検出状況2(南西より)
SN1 水田検出状況3(南西より)/SN1 水田検出状況4(南西より)
SN1 水田検出状況5(南より)/SN1 水田検出状況6(南より)
- 図版13 SN1 水田検出状況7(南より)/SN1 水田検出状況8(南より)
SN1 水田検出状況9(南西より)/SN1 水田検出状況10(南西より)
SN1 完掘状況1(西より)/SN1 完掘状況2(西より)

- SN1 完掘状況3(南より)/SN1 足跡検出状況1(北西より)
- 図版14 SN1 足跡検出状況2(北より)/SN1 足跡検出状況3(北より)
 SX05 (報1-142ほか)出土状況(北西より)/SX05 完掘状況(北より)
 SX06 (報1-143ほか)出土状況(西より)/SX06 完掘状況(北より)
 SX19 検出状況1(東より)/SX19 断面a-a'(南東より)
- 図版15 SX19 検出状況2(南より)/SX19 杭列内完掘状況1(南東より)
 SX19 杭列内完掘状況2(南東より)
 SX19 杭列内完掘状況3(南東より)/SX19 杭列内完掘状況4(南東)
 SX19 杭列内完掘状況5(東より)/SX19 杭列内完掘状況6(南より)
- 図版16 SX20 検出・木質遺物出土状況1(南西より)/SX20 検出・木質遺物出土状況2(南より)
 SX20 検出・木質遺物出土状況3(南西より)/SX20 検出・木質遺物出土状況4(南東より)
 SX20 検出・木質遺物出土状況5(東より)/SX20 東西トレンチ(南東より)
 SX24-a区 検出・木質遺物出土状況1(北東より)/SX24-a区 検出・木質遺物出土状況2(東より)
- 図版17 SX24 (整-1145)出土状況(北東より)/SX24 (整-1144)出土状況(北東より)
 SX24 (整-1146・整-1168)出土状況(東より)/SX24 (整-1146・整-1164)出土状況(北東より)
 SX24 (整-1147・整-1450)出土状況(南西より)/SX24 (報1-155)出土状況(南東より)
 SX24-a区 追加検出・木質遺物出土状況1(北東より)/SX24-a区 追加検出・木質遺物出土状況2(東より)
- 図版18 SX24 (整-1145・整-1167)出土状況(北東より)/SX24 (整-1157ほか)出土状況(北東より)
 SX24-b区 検出・木質遺物出土状況1(北東より)/SX24-b区 検出・木質遺物出土状況2(東より)
 SX24-b区 検出・木質遺物出土状況3(南より)/SX24 (整-1160)出土状況(北東より)
 SX24 (整-1159)出土状況(南西より)/SX24 (整-1161)出土状況(南東より)
- 図版19 SX24 (整-1165)出土状況(南西より)/SX24-c区 検出・木質遺物出土状況(北東より)
 SX24 (報1-156)出土状況(南東より)/SX24 出土状況(南西より)
 SX24 (整-1153)出土状況(南西より)/SX24 (整-1152)出土状況(南東より)
 SX24-c・d区 検出・木質遺物出土状況1(南東より)/SX24-c・d区 検出・木質遺物出土状況2(南より)
- 図版20 SX24-c・d区 検出・木質遺物出土状況3(西より)/SX24-c・d区 検出・木質遺物出土状況4(西より)
 SX24-d区 検出・木質遺物出土状況(北東より)/SX24 (整-1156)出土状況(南東より)
 SX24 (整-1151・整-1163)出土状況(南西より)/SX24 (整-1166)出土状況(南西より)
 SX24 (整-1150)出土状況(北西より)/SX24 (整-1154)出土状況(南東より)
- 図版21 SX25 検出状況1(東より)/SX25 検出状況2(南東より)
 SX25 サンプルNo.1採取状況(方位不明)/SX25 サンプルNo.2採取状況(方位不明)
 SX25 サンプルNo.3採取状況/SX25 完掘状況1(西より)
 SX25 完掘状況2(北西より)/SX26 断面a-a'東側(南より)
- 図版22 SX26 断面a-a'西側(北より)/SX26 完掘状況(北東より)
 SX27 (報1-157ほか)出土状況(北東より)/SX29 検出・木質遺物出土状況(南西より)
 SX29 断面c-c'西側(南西より)/SX29 断面c-c'東側(北東より)
 SX29 (報1-172～174ほか)出土状況(南より)/SX29 (報1-172～174ほか)出土状況(西より)
- 図版23 SX29 (報1-172～174ほか)出土状況(北より)/SX29 下面(整-1297ほか)出土状況(南西より)
 SX29 最下面出土状況(西より)/SX29 完掘状況(南東より)
 SX31 完掘状況(南西より)/SD055 断面a-a'(南西より)
 SD055 断面e-e'(南西より)/SD055 (整-248)出土状況(北東より)
- 図版24 SD057 断面a-a'(南より)/SD058 断面a-a'(南東より)
 SD058 断面b-b'(南東より)/SD058 (整-1801)出土状況(南西より)
 SD059 断面a-a'(南東より)/SD059 断面c-c'(南東より)
 SD060 断面a-a'(南より)/SD060 断面b-b'(南より)
- 図版25 SD061 断面b-b'(東より)/SD062 断面d-d'(南より)
 SD062 完掘状況(北西より)/SD063 断面a-a'(南より)
 SD063 断面b-b'(南より)/SD064 断面a-a'(南より)

	SD065 断面a-a'(西より)/SD065 断面b-b'(西より)
図版26	SD066 断面b-b'(南より)/SD066 完掘状況(北より) SD066 断面c-c'(南より)
	SD067 断面e-e'(南西より)/SD088 断面a-a'(南西より)
	SD088 (整-313・整-1582)出土状況(東より)/SD089 断面a-a'(南西より)
図版27	SD091 断面a-a'(南東より)/SD091 完掘状況(南東より) SD092 断面a-a'(南東より)/SD098 断面a-a'(南西より)
	SD098 ①遺物出土状況1(北西より)/SD098 ②遺物出土状況1(北東より)
	SD098 ③遺物出土状況2(北西より)
図版28	SD098 ④遺物出土状況2(北東より)/SD098 ⑤遺物(187)出土状況3(北東より)
	SD100 断面a-a'(南東より)/SD102 断面b-b'(南西より)
	SD104 断面a-a'(南より)/SD104 断面b-b'(南より)
	SD106 断面a-a'(南西より)/SD114 断面a-a'(北西より)
図版29	SD115 断面a-a'(南西より)/SD115 断面b-b'(南西より)
	SD115 断面c-c'(南西より)/SD117 断面a-a'(南東より)
	SD118 断面a-a'(南西より)/SD127 断面a-a'(北東より)
	SD127 断面b-b'(南西より)/SD127 断面c-c'(南西より)
図版30	SD128 断面a-a'(西より)/SD129 断面a-a'(南西より)
	SD129 断面b-b'(南より)/SD130 断面b-b'(南西より)
	SD130 断面c-c'(南西より)/SD130 断面d-d'(南西より)
	SD130 断面e-e'(南西より)/SD130 断面f-f'(南西より)
図版31	SD131 断面a-a'(南西より)/SD131 断面b-b'(南西より)
	SD132 断面a-a'(南西より)/SD133 断面a-a'(西より)
	SD134 断面a-a'(西より)/SD134 断面b-b'(西より)
	SD134 断面c-c'(南西より)/SD135 断面a-a'(南西より)
図版32	SD136 断面a-a'(北東より)/SD136 断面b-b'(南西より)
	SD136 断面c-c'(南西より)/SD137 断面a-a'(北東より)
	SD137 断面b-b'(南西より)/SD138 断面a-a'(南西より)
	SD138 断面b-b'(南西より)/SD138 断面c-c'(南西より)
図版33	SD138 断面d-d'(南西より)/SD138 断面e-e'(南西より)
	SD139 断面a-a'(南西より)/SD139 断面b-b'(南西より)
	SD139 断面c-c'(南西より)/SD140 断面a-a'(南西より)
	SD140 断面b-b'(南西より)/SD140 断面c-c'(南西より)
図版34	SD141 断面a-a'(南西より)/SD141 断面b-b'(南西より)
	SD142 断面a-a'(南西より)/SD142 断面b-b'(南西より)
	SD143 断面a-a'(西より)/SD143 断面b-b'(南西より)
	SD143 断面c-c'(南西より)/SD143 断面d-d'(南西より)
図版35	SD144 断面a-a'(南より)/SD145 断面a-a'(南西より)
	SD146 断面a-a'(南東より)/SD163 断面a-a'(南西より)
	SD164 断面a-a'(南より)/SD164 断面b-b'(南より)
	SD164 断面c-c'(南西より)/SD164 断面d-d'(南西より)
図版36	SD164 断面e-e'(南西より)/SD164 (整-72)出土状況1(方位不明)
	SD164 (整-72)出土状況2(方位不明)/SD164 ①(整-73)出土状況(南より)
	SD164 ②(整-1906)出土状況(北西より)/SD173 断面a-a'(南西より)
	SD173 断面b-b'(南西より)/SD174 断面a-a'(南西より)
図版37	SD174 断面b-b'(南西より)/SD174 断面c-c'(南西より)
	SD175 断面a-a'(北西より)/SD175 断面b-b'(西より)
	SD175 断面c-c'(西より)/SD176 断面a-a'(南西より)

- SD182 断面a-a'(北より)/SD182 断面b-b'(北より)
- 図版38 SD182 断面c-c'(北より)/SD182 断面d-d'(東より)
SD182 断面e-e'(東より)/SD182 断面f-f'(北東より)
SD182 断面g-g'(北東より)/SD182 断面h-h'(北より)
SD182 断面i-i'(北より)/SD182 断面j-j'(南より)
- 図版39 SD182 断面k-k'(南東より)/SD182 断面l-l'(南西より)
SD182 完掘状況1(南より)/SD182 完掘状況2(北より)
SD182 完掘状況3(北東より)/SD182 完掘状況4(東より)
SD183(SD201) 断面a-a'(北より)/SD183(SD201) 断面c-c'(北より)
- 図版40 SD183(SD201) 断面b-b'(北より)/SD183(SD201) 断面d-d'(北より)
SD184 断面b-b'(南西より)/SD184 断面d-d'(南西より)
SD184 断面e-e'(南西より)/SD184 完掘状況1(南西より)
SD184 完掘状況2(南西より)/SD187 断面a-a'(北より)
- 図版41 SD187 断面b-b'(北東より)/SD187 断面c-c'(北東より)
SD187 完掘状況(東より)/SD188 断面b-b'(南西より)
SD188 完掘状況1(南西より)/SD188 完掘状況2(南西より)
SD190(SD202) 断面a-a'(北より)/SD190(SD202) 断面b-b'(南より)
- 図版42 SD190(SD202) 断面c-c'(南東より)/SD190(SD202) 断面d-d'(北より)
SD195 断面a-a'(北より)/SD196 断面a-a'(北より)
SD196 断面b-b'(北より)/SD196 断面f-f'(北東より)
SD196 ①遺物出土状況1(東より)/SD196 ①(整-625・No.2)出土状況2(北東より)
- 図版43 SD196 ②(223・整-1411ほか)出土状況3(俯瞰)/SD197 断面b-b'(北東より)
SD197 断面c-c'(北東より)/SD200 断面a-a'(北西より)
SD204 断面a-a'(北東より)/SD204 断面b-b'(東より)
SD204 断面c-c'(東より)/SD206 断面a-a'(南西より)
- 図版44 SD207 検出状況(西より)/SD207 断面b-b'(南東より)
SD207 完掘状況(西より)/SD208 検出状況(北西より)
SD208 断面a-a'(南東より)/SD208 完掘状況(北西より)
SD211 断面a-a'(南より)/SD211 断面b-b'(南より)
- 図版45 SD211 (整-641)出土状況(東より)/SD211 完掘状況(南より)
SD211 試掘トレンチ断面1(北西より)/SD211 試掘トレンチ断面2(南東より)
SD212 断面a-a'(南西より)/SD212 断面b-b'(南より)
SD212 (283)出土状況(西より)/SD212 (284)出土状況(西より)
- 図版46 SD212 (285)出土状況(西より)/SD212 (整-646)出土状況(西より)
SD212 (整-50)出土状況(東より)/SD212 (整-649・-1416・-1417)出土状況(東より)
SD212 (整-648・整-268)出土状況(東より)/SD213 断面a-a'(北東より)
SD213 完掘状況(南西より)/SD214 検出状況(北東より)
- 図版47 SD214 断面d-d'(南西より)/SD214 (302)出土状況(西より)
SD214 (301・302ほか)出土状況(西より)/SD214 完掘状況(北東より)
SD215 検出状況(南より)/SD215 完掘状況(北西より)
SD216 断面a-a'(北より)/SD228 断面a-a'(南東より)
- 図版48 SD228 断面b-b'(南東より)/SD228 断面c-c'(南東より)
SD235 断面a-a'(北より)/SD235 断面b-b'(南より)
SD235 断面c-c'(南より)/SD235 断面d-d'(南より)
SD239 断面a-a'(南東より)/SD241 断面a-a'(南東より)
- 図版49 SD241 断面b-b'(北東より)/SD250 断面a-a'(南西より)
SD250 断面b-b'(南西より)/SD250 完掘状況(東より)
SD258 断面a-a'(北東より)/SD259 石器出土状況(俯瞰)

- SD259 (報1-9・報1-10ほか)出土状況(俯瞰)/SD259 (報1-9)出土状況(俯瞰)
- 図版50 SD259 (整-1510ほか)出土状況(俯瞰)/SD260 木質遺物出土状況1(南西より)
SD260 木質遺物出土状況2(西より)/SD260 木質遺物出土状況3(西より)
SD260 完掘状況(西より)/SD263 断面c-c'(北東より)
SD264 断面d-d'(東より)/SD264 (341)出土状況(俯瞰)
- 図版51 SD274 断面a-a'(北東より)/SD274 断面b-b'(北東より)
SD275 断面a-a'(西より)/SD275 断面b-b'(西より)
SD275 断面c-c'(南西より)/SD275 断面d-d'(南西より)
SD275 断面e-e'(南西より)/SD275 断面f-f'(南西より)
- 図版52 SD275 完掘状況(北東より)/SD277 断面a-a'(北東より)
SD281 断面a-a'(南東より)/SD283 断面a-a'-l(南より)
SD283 断面a-a'-2(南西より)/SD284 断面a-a'(北東より)
SD284 完掘状況1(南西より)/SD284 完掘状況2(北西より)
- 図版53 SD285 断面a-a'(北東より)/SD287 断面a-a'(南西より)
SD287 断面b-b'(南西より)/SD287 断面c-c'(南西より)
SD287 完掘状況1(南西より)/SD287 完掘状況2(南西より)
SD288 断面a-a'(東より)/SD288 断面b-b'(東より)
- 図版54 SD289 断面a-a'(南東より)/SD289 断面b-b'(東より)
SD290 断面a-a'(南より)/SD290 断面b-b'(南西より)
SD290 (359・366・367)出土状況(南より)/SD290 (371)出土状況1(北より)
SD290 (371)出土状況2(北東より)/SD290 (366)出土状況(北東より)
- 図版55 SD290 (359・367)出土状況(北東より)/SD290 完掘状況(南より)
SD291 断面a-a'(北東より)/SD291 断面b-b'(北東より)
SD291 断面c-c'(北東より)/SD291 断面d-d'(北東より)
SD293 断面a-a'(北東より)/SD294 断面a-a'(北西より)
- 図版56 SD294 断面b-b'(北西より)/SD294 断面c-c'(北西より)
SD295 断面a-a'(南東より)/SD296 断面b-b'(南東より)
SD296 断面c-c'(南東より)/SD296 (374ほか)出土状況(北西より)
SD297 断面d-d'(南東より)/SD298 断面e-e'(南東より)
- 図版57 SD299 断面a-a'(西より)/SD300 断面a-a'(南西より)
SD301 断面a-a'(南西より)/SD302 断面a-a'(南西より)
SD307 完掘状況1(南より)/SD307 完掘状況2(北西より)
SD307 完掘状況3(南東より)/SD308 断面a-a'(南東より)
- 図版58 SR01 断面a-a'(南西より)/SR01 断面b-b'(南西より)
SR01 断面c-c'(南西より)/SR01 断面d-d'(南西より)
SR01 断面e-e'(西より)/SR01 断面f-f'(北西より)
SR01 断面g-g'(南西より)/SR01 断面h-h'(南より)
- 図版59 SR01 ①木質遺物出土状況(南西より)/SR01 ②遺物出土状況(北より)
SR01 ③遺物出土状況(南西より)/SR01 ④遺物出土状況(北東より)
SR01 ④(報1-16)出土状況(北より)/SR01 ⑤遺物出土状況(北より)
SR01 ⑤(397・407ほか)出土状況(俯瞰)/SR01 ⑥木質遺物出土状況(南西より)
- 図版60 SR01 ⑥付近 遺物出土状況(南西より)/SR01 ⑥(報1-15・-18・-20)出土状況(北西より)
SR01 ⑥(整-325)出土状況(北西より)
SR01 ⑥(整-1401・No.1)出土状況(南より)/SR01 ⑦木質遺物出土状況(北西より)
SR01 ⑦遺物出土状況(北西より)/SR01 ⑧木質遺物出土状況(西より)
- 図版61 SR01 ⑨遺物出土状況1(南東より)/SR01 ⑨遺物出土状況2(北西より)
SR01 ⑨遺物出土状況3(南東より)/SR01 ⑨(431)出土状況(北西より)
SR01 ⑩木質遺物出土状況(南東より)/SR01 ⑩遺物出土状況(北東より)

- SR01 ⑫(426)出土状況(北西より)／SR01 ⑬(遺物出土状況(北西より))
- 図版62 SR01 ⑭(408)出土状況(南東より)／SR01 ⑮(整328)出土状況(俯瞰)
SR01 ⑯(423・整1390)出土状況(西より)／SR01 ⑰(409・431・460ほか)出土状況(俯瞰)
SR01 ⑱(整326・整1383ほか)出土状況(西より)／SR01 ⑲(467)出土状況(南より)
SR01 ⑳(遺物出土状況(北東より)／SR01 ㉑(411・444ほか)出土状況(南東より))
- 図版63 SR01 ㉒(938・400ほか)出土状況(南より)／SR01 ㉓(整419ほか)出土状況(西より)
SR01 ㉔(整420・整423ほか)出土状況(北西より)／SR01 ㉕(428)出土状況(北より)
SR01 ㉖(410)出土状況(北より)／SR01 ㉗(438)出土状況(南より)
SR01 ㉘(遺物出土状況(北より)／SR01 ㉙(443)出土状況(南より))
- 図版64 SR01 ㉚(遺物出土状況(俯瞰)／SR01 ㉛(455)出土状況(俯瞰)
SR01 ㉜(種子集中範囲1)出土状況(俯瞰)／SR01 ㉝(種子集中範囲2)出土状況(俯瞰)
SR01 北半部完掘状況1(南西より)／SR01 北半部完掘状況2(西より)
SR01 北半部完掘状況3(北より))
- 図版65 SR01 南半部完掘状況(南西より)／SR02 断面b-b'(北西より)
SR02 断面c-c'(北西より)／SR02 ㉞(498・500)出土状況(南東より)
SR02 ㉟(502・510)出土状況(北西より)／SR02 ㊱(496・499)出土状況(西より)
SR02 ㊲(遺物出土状況(北東より)／SR02 完掘状況1(北西より))
- 図版66 SR02 完掘状況2(北西より)／SR02 完掘状況3(南西より)
SR03 断面a-a'(南西より)
SR03 断面b-b'(南西より)／SR03 断面c-c'(南東より)
SR04 遺物出土状況(南西より)／SR04 ㊳(遺物出土状況1(南東より))
- 図版67 SR04 ㊴(遺物出土状況2(北西より)／SR04 ㊵(報1-35ほか)出土状況(南東より))
SR04 ㊶(整158ほか)出土状況(西より)／SR04 ㊷(557・564・565)出土状況(南東より)
SR04 ㊸(557・報1-34ほか)出土状況(南東より)／SR04 ㊹(557ほか)出土状況(北西より)
SR04 ㊺(報1-36)出土状況(俯瞰)／SR04 ㊻(546・整177)出土状況(俯瞰)
- 図版68 SR04 ㊼(報1-30)出土状況(南西より)／SR04 ㊽(報1-34)出土状況(俯瞰)
SR04 ㊾(報1-34ほか)出土状況(北東より)／SR04 ㊿(整281)出土状況(俯瞰)
SR04 ㋀(報1-31)出土状況(北西より)／SR04 ㋁(報1-31ほか)出土状況(北東より)
SR04 ㋂(報1-28)出土状況(北より)／SR04 ㋃(567)出土状況(南より))
- 図版69 SR04 完掘状況1(南西より)／SR04 完掘状況2(南より)
SR05 南半部検出状況(北東より)／SR05 断面a-a'-1(北東より)
SR05 断面a-a'-2(東より)／SR05 断面b-b'(南西より)
SR05 ㋄㋅(遺物出土状況1(北東より)／SR05 ㋆㋇(遺物出土状況2(西より))
- 図版70 SR05 ㋈(遺物出土状況1(南西より)／SR05 ㋉(遺物出土状況2(西より))
SR05 ㋊(遺物出土状況3(南より)／SR05 ㋋㋌(遺物出土状況(南西より))
SR05 ㋍(報1-49)出土状況(南西より)／SR05 ㋎(遺物出土状況1(北西より))
SR05 ㋏(遺物出土状況2(南西より)／SR05 ㋐(遺物出土状況3(南東より))
- 図版71 SR05 ㋑(報1-53)出土状況1(北西より)／SR05 ㋒(報1-53)出土状況2(南西より)
SR05 ㋓(整399)出土状況(南より)／SR05 完掘状況(南西より)
SR06 トレンチA断面(南西より)／SR07 トレンチA断面(南西より)
SR07 (報1-61)出土状況(南西より)／SR11 検出状況1(7区現道部南側)(南西より)
- 図版72 SR11 検出状況2(7区現道部南側)(北東より)／SR11 検出状況3(7区南側2面)(北東より)
SR11 検出状況4(7区現道部南側2面)(南西より)
SR11 検出状況5(7区現道部南側2面)(南西より)／SR11 検出状況6(7区現道部南側2面)(西より)
SR11 検出状況7(12区道路部分)(西より)／SR11 断面a-a'(北東より)
- 図版73 SR11 断面c-c'(北西より)／SR11 断面d-d'(北より)
SR11 断面e-e'-1(西より)／SR11 断面e-e'-2(南西より)
SR11 断面e-e'-3(南西より)／SR11 断面e-e'-4(南西より)

- SR11 断面e-e'5(南西より)/SR11 断面f-f'1(西より)
- 図版74 SR11 断面f-f'2(南より)/SR11 断面f-f'現道部(南より)
SR11 断面g-g'(南西より)/SR11 断面g-g'現道部(西より)
SR11 断面h-h'1(南西より)/SR11 断面h-h'2(西より)
SR11 断面h-h'3(南より)/SR11 断面h-h'4(西より)
- 図版75 SR11 断面h-h'5(西より)/SR11 断面h-h'6(西より)
SR11 断面i-i'現道部(西より)/SR11 断面j-j'1(南西より)
SR11 断面j-j'2(南西より)/SR11 断面j-j'3(南西より)
SR11 断面k-k'(南東より)/SR11 断面l-l'(南西より)
- 図版76 SR11 断面m-m'(南西より)/SR11 n-n'1(東より)
SR11 n-n'2(東より)/SR11 n-n'3(東より)
SR11 n-n'4(東より)/SR11 n-n'5(北東より)
SR11 n-n'6(北東より)/SR11 n-n'7(東より)
- 図版77 SR11 n-n'8(東より)/SR11 断面o-o'1(西より)
SR11 断面o-o'2(西より)/SR11 断面o-o'3(西より)
SR11 断面o-o'4・遺物出土状況(北西より)/SR11 断面p-p'1(南東より)
SR11 断面p-p'2(南東より)/SR11 断面p-p'3(南東より)
- 図版78 SR11 断面p-p'4(南東より)/SR11 断面p-p'5(南東より)
SR11 断面q-q'1(南西より)/SR11 断面q-q'2付足し(南より)
SR11 断面r-r'(南西より)/SR11 断面s-s'1(南西より)
SR11 断面s-s'2(南より)/SR11 断面s-s'3(南より)
- 図版79 SR11 断面s-s'4(南より)/SR11 断面s-s'5(南より)
SR11 断面s-s'6(南より)/SR11 断面w-w'(南西より)
SR11 断面x-x'1(北東より)/SR11 断面x-x'2(北東より)
SR11 断面y-y'1(南西より)/SR11 断面y-y'2(南より)
- 図版80 SR11 断面y-y'3(南より)/SR11 断面y-y'4(南より)
SR11・27 土層断面1(南西より)/SR11・27 土層断面2(南西より)
SR11・27 土層断面3(南西より)/SR11 ①(整-640)出土状況(東より)
SR11 ②遺物出土状況(西より)/SR11 ②(761)出土状況(俯瞰)
- 図版81 SR11 ④木質遺物出土状況1(東より)/SR11 ④木質遺物出土状況2(南東より)
SR11 ④木質遺物出土状況3(南より)/SR11 ④(整-838)出土状況4(立面)
SR11 ④(報1-104ほか)出土状況5(南西より)/SR11 ⑤木質遺物出土状況1(西より)
SR11 ⑤木質遺物出土状況2(西より)/SR11 ⑤木質遺物出土状況3(西より)
- 図版82 SR11 ⑤木質遺物出土状況4(南東より)/SR11 ⑤木質遺物出土状況5(南より)
SR11 ⑤(報1-80)出土状況6(南より)/SR11 ⑤下面 木質遺物出土状況1(東より)
SR11 ⑤下面 木質遺物出土状況2(南より)/SR11 ⑦⑧⑨(報1-97)出土状況(北東より)
SR11 ⑦下面 木質遺物出土状況1(西より)/SR11 ⑦下面 木質遺物出土状況2(南東より)
- 図版83 SR11 ⑩遺物出土状況(東より)/SR11 ⑩(報1-81ほか)出土状況1(北西より)
SR11 ⑩(報1-66)出土状況2(南西より)/SR11 ⑩(報1-81ほか)出土状況3(立面)
SR11 ⑩(報1-81ほか)出土状況4(立面)/SR11 ⑩(整-705)出土状況5(北東より)
SR11 ⑫木質遺物出土状況1(北より)/SR11 ⑫木質遺物出土状況2(北西より)
- 図版84 SR11 ⑫木質遺物出土状況3(南より)/SR11 ⑬木質遺物出土状況1(東より)
SR11 ⑬木質遺物出土状況2(北より)
SR11 ⑬下面 木質遺物出土状況1(南より)/SR11 ⑬下面 木質遺物出土状況2(東より)
SR11 ⑬下面 木質遺物出土状況3(北より)/SR11-SA1 ⑬下面 断面a-a'1(北東より)
- 図版85 SR11-SA1 ⑬下面 断面a-a'2(北東より)/SR11-SA1 ⑬下面 断面a-a'3(北東より)
SR11-SA1 ⑬下面 断面a-a'4(北西より)/SR11-SA1 ⑬下面 断面a-a'5(北より)
SR11-SA1 ⑬下面 断面a-a'6(北より)/SR11-SA1 ⑬下面 断面a-a'7(北より)

- SR11 ⑤(整-886・整-887)出土状況(北より)／SR11 ⑥遺物出土状況(西より)
- 図版86 SR11 ⑥遺物出土状況(東より)／SR11 ⑦遺物出土状況(東より)
SR11 ⑧(整-1718ほか)出土状況(西より)／SR11 ⑨(744)出土状況(西より)
SR11 ⑩(883)出土状況1(俯瞰)／SR11 ⑪(883)出土状況2(俯瞰)
SR11 ⑫(763・786ほか)出土状況1(北西より)／SR11 ⑬(763・786ほか)出土状況2(北西より)
- 図版87 SR11 ⑭(779)出土状況(南より)／SR11 ⑮(782)出土状況(俯瞰)
SR11 ⑯(784)出土状況(俯瞰)／SR11 ⑰遺物出土状況1(北より)
SR11 ⑱遺物出土状況2(北より)／SR11 ⑲遺物出土状況(南)
SR11 ⑳(報1-65ほか)出土状況1(北より)／SR11 ㉑(報1-65ほか)出土状況2(北西より)
- 図版88 SR11 ㉒(谷3トレンチ3遺物)出土状況(南東より)／SR11 ㉓(報1-93)出土状況(北西より)
SR11 ㉔(768)出土状況(俯瞰)
SR11 2面目出土状況(7区現道部南側)1(南西より)／SR11 2面目出土状況(7区現道部南側)2(北東より)
SR11 木質遺物(N10)出土状況1(北西より)／SR11 木質遺物(N10因なし)出土状況2(北西より)
- 図版89 SR11 (N12)出土状況(西より)／SR11-SX1 木質遺物出土状況1(南西より)
SR11-SX1 木質遺物出土状況2(東より)／SR11-SX1 木質遺物出土状況3(南より)
SR11-SX1 木質遺物接地面状況確認1(南西より)／SR11-SX1 木質遺物接地面状況確認2(南より)
SR11-SX1 木質遺物取上後の接地面状況(東より)／SR11-SX1 接地面堆積状況確認1(東より)
- 図版90 SR11-SX1 接地面堆積状況確認2(北より)／SR11-SX1 ㉕断面a-a'(南西より)
SR11-SX1 ㉖断面b-b'(南東より)／SR11-SX1 ㉗断面c-c'西側(北より)
SR11-SX1 ㉘断面c-c'東側1(南より)／SR11-SX1 ㉙断面c-c'東側2(南より)
SR11-SX1 ㉚断面d-d'南側(東より)／SR11-SX1 ㉛断面d-d'北側(西より)
- 図版91 SR11-SX1 ㉜(報1-113)出土状況1(南西より)／SR11-SX1 ㉝(報1-113)出土状況2(南西より)
SR11-SX1 ㉞(報1-113)出土状況3(南より)／SR11-SX1 ㉟(報1-113)出土状況4(立面)
SR11-SX1 丸太抜取後埋土確認状況1(東より)／SR11-SX1 丸太抜取後埋土確認状況2(東より)
SR11-SX1 丸太抜取後埋土確認状況3(東より)／SR11-SX1 完掘状況(南西より)
- 図版92 SR11 完掘状況16区(南より)／SR11 完掘状況27区東側2面目(北より)
SR11 完掘状況27区東側2面目(南より)／SR11 完掘状況47区東側2面目(南西より)
SR11 完掘状況57区南側2面目(南西より)／SR11 完掘状況67区現道部南側(南西より)
SR11 完掘状況77区現道部南側(北東より)／SR11 完掘状況87区現道部南側2面目(西より)
- 図版93 SR11 完掘状況97区現道部南側2面目(南西より)／SR11 完掘状況107区現道部南側2面目(東より)
SR11 完掘状況117区現道部南側2面目(南より)／SR11 完掘状況127区現道部南側2面目(南より)
SR11 完掘状況137区現道部南側2面目(南西より)／SR11 完掘状況14(10区)(北より)
SR11 完掘状況15(10区)(北西より)／SR11 完掘状況16(12区道路部分)(東より)
- 図版94 SR11 完掘状況17(12区)(南西より)／SR11 完掘状況18(12区2面目)(北東より)
SR11 完掘状況19(12区現道部)(北東より)／SR11 完掘状況20(12区現道部)(南西より)
SR12 検出状況(南西より)／SR12 断面a-a'(北東より)
SR12 断面d-d'(南より)
- 図版95 SR12 断面d-d'西側(南より)／SR12 断面d-d'東側(南より)
SR12 ㊶上面(報-1161ほか)出土状況(俯瞰)／SR12 ㊷上面(報-115)出土状況(俯瞰)
SR12 ㊸上面(報-117)出土状況(俯瞰)／SR12 ㊹掘出土状況1(北西より)
SR12 ㊺掘出土状況2(南西より)／SR12 完掘状況(南西より)
- 図版96 SR13 断面a-a'(南より)／SR13 木質遺物出土状況(南より)
SR13 ㊻木質遺物出土状況(南西より)／SR13 (整-1671)出土状況(南より)
SR14 完掘状況(北より)／SR15 西端部検出状況(北東より)
SR15 西半部検出状況(北東より)／SR15 中央部検出状況(南西より)
- 図版97 SR15 東半部検出状況1(南西より)／SR15 東半部検出状況2(北東より)
SR15 断面a-a'(西より)／SR15 断面e-e'の西側(西より)
SR15 断面g-g'(南西より)／SR15 トレンチ1断面(南より)

- SR15 ②(報1-130)出土状況(北より)／SR15 ②木質遺物出土状況(北より)
- 図版98 SR15 (報1-131)出土状況(南東より)／SR15 ⑨51(ほか)出土状況(断面a-a'部分)(西より)
 SR15-SA1 (報1-133(ほか)出土状況1(南東より)／SR15-SA1 (報1-133(ほか)出土状況2(南西より)
 SR15 完掘状況(南西より)／SR16 西半部検出状況(南西より)
 SR16 ①出土状況1(東より)
- 図版99 SR16 ①出土状況2(南より)／SR16 ①(1163 絵画土器)出土状況3(東より)
 SR16 ②出土状況(南より)
 SR16 ②下面出土状況1(西より)／SR16 ②下面出土状況2(南より)
 SR16 ③出土状況(北東より)／SR16 遺物出土状況(①下面)(北東より)
- 図版100 SR16 西半部完掘状況(南西より)／SR16 東半部完掘状況(南西より)
 SR16 完掘状況(北東より)／SR18 2面目検出状況1(南西より)
- 図版101 SR18 2面目検出状況2(東より)／SR18 断面a-a'-1(西より)
 SR18 断面a-a'-2(南西より)／SR18 断面a-a'-3(南西より)
 SR18 断面a-a'-4(南西より)／SR18 断面c-c'-1(西より)
 SR18 断面c-c'-2(南より)／SR18 断面d-d'-1(北西より)
- 図版102 SR18 断面d-d'-2(北西より)／SR18 断面d-d'-3(北西より)
 SR18 断面d-d'-4(北西より)／SR18 断面d-d'-5(北西より)
 SR18 断面d-d'-6(北西より)／SR18 ①出土状況1(南西より)
 SR18 ①出土状況2(南東より)／SR18 土壌サンプル採取状況1(北西より)
- 図版103 SR18 土壌サンプル採取状況2(北西より)／SR18 土壌サンプル採取状況3(北西より)
 SR18 2面目完掘状況1(東より)／SR18 2面目完掘状況2(東より)
 SR25 1面目検出状況1(西より)
 SR25 1面目検出状況2(南より)／SR25 1面目検出状況3(南より)
- 図版104 SR25 2面目上面検出状況1(谷1-1区)(南東より)／SR25 2面目上面検出状況2(谷1-2区)(東より)
 SR25 2面目上面検出状況3(谷1-2区)(南より)
 SR25 2面目上面検出状況4(谷1-2区)(北東より)／SR25 断面a-a'- 遺物出土状況(北より)
 SR25 断面c-c'(南より)／SR25 断面c-c'下層(北より)
- 図版105 SR25 断面d-d'-1(南西より)／SR25 断面d-d'-2(南西より)
 SR25 断面f-f'下層1(南より)／SR25 断面f-f'下層2(南西より)
 SR25 2面目遺物出土状況1(谷1-3区)(南西より)／SR25 2面目遺物出土状況2(谷1-3区)(東より)
 SR25 2面目遺物出土状況3(西より)／SR25 2面目遺物出土状況4(谷1-1～3区)(南東より)
- 図版106 SR25 2面目遺物出土状況5(西より)／SR25 遺物出土状況6(谷1-1区)(南東より)
 SR25 2面目遺物出土状況7(谷1-1区)(南より)／SR25 2面目遺物出土状況8(谷1-3区)(南より)
 SR25 2面目遺物出土状況9(谷1-3区)(南より)／SR25 2面目遺物出土状況10(谷1-3区)(南より)
- 図版107 SR25 2面目遺物出土状況11(谷1-3～5区)(南西より)／SR25 2面目遺物出土状況12(谷1-4～7区)(南西より)
 SR25 2面目遺物出土状況13(谷1-5～6区)(南東より)／SR25 2面目遺物出土状況14(谷1-5～8区)(東より)
 SR25 2面目遺物出土状況15(谷1-6区)(北西より)／SR25 2面目遺物出土状況16(谷1-7区)(南より)
 SR25 ④(1509)出土状況(北より)／SR25 完掘状況(谷1-1区)(南より)
- 図版108 SR26 断面b-b'-1(南より)／SR26 断面b-b'-2(南西より)
 SR26 断面b-b'-3(南西より)／SR26 断面b-b'-4(南西より)
 SR26 (1803(断面b-b'内))出土状況(南より)／SR27 2面目検出状況1(南より)
 SR27 2面目検出状況2(南東より)／SR27 2面目検出状況3(北東より)
- 図版109 SR27 断面g-g'-1(南より)／SR27 断面g-g'-2(南西より)
 SR27 断面g-g'-3(西より)／SR27 断面h-h'-1(南より)
 SR27 断面h-h'-2(南西より)／SR27 断面h-h'-3(南西より)
 SR27 トレンチ5断面1(西より)／SR27 トレンチ5断面2(南より)
- 図版110 SR27 トレンチ7断面(南より)／SR27 ⑨(1850)出土状況(西より)
 SR27 ⑩(報1-175)出土状況／SR27 ⑩(報1-176)出土状況(南西より)

- SR27 ①根株検出状況(西より)/SR27 ②(1836)出土状況1(北西より)
 SR27 ③(1836)出土状況2(北より)
- 図版111 SR27 ④(トレンチ5拡張区)出土状況1(西より)/SR27 ⑤(トレンチ5拡張区)出土状況2(北東より)
 SR27 種出土状況/SR27 葉 出土状況1
 SR27 葉 出土状況2/SR27 葉 出土状況3
 SR27 葉 出土状況4/SR27 葉 出土状況5
- 図版112 SR27 葉 出土状況6/SR27 完掘状況(北東より)
 SR28 断面g-g'-1(北西より)/SR28 断面g-g'-2(西より)
 SR28 断面g-g'現道部(北西より)/SR28 断面h-h'-1(北西より)
 SR28 断面h-h'-2(西より)/SR28 断面i-i'(西より)
- 図版113 SR28 断面j-現道部(西より)/SR28 断面k-k'(南より)
 SR28 完掘状況1(10区西側)(西より)/SR28 完掘状況2(10区東側)(南西より)
 SR29 検出状況(北より)
 SR29 断面g-g'(西より)/SR29 ⑤内トレンチ断面(北西より)
- 図版114 SR29 ③(1918)出土状況(南東より)/SR29 ③④出土状況(北東より)
 SR29 ④⑤出土状況(南より)
 SR29 ⑥(報1-129)出土状況1(南より)/SR29 ⑥(報1-129)出土状況2(北東より)
 SR29 ⑥(報1-129)出土状況3(西より)/SR29 ⑥(1924)出土状況(南より)
- 図版115 SR30 検出状況1(4区東側)(南西より)/SR30 検出状況2(4区北半部)(南より)
 SR30 断面a-a'-1(東より)/SR30 断面a-a'-2(北東より)
 SR30 断面a-a'-3(北東より)/SR30 断面a-a'-4(北東より)
 SR30 断面a-a'-5(北東より)/SR30 断面a-a'-6(北東より)
- 図版116 SR30 断面a-a'-7(北東より)/SR30 断面a-a'-8(北東より)
 SR30 遺物包含層精査完掘状況(西より)/SR30 ①出土状況1(北東より)
 SR30 ①出土状況2(南より)/SR30 ②出土状況(北東より)
 SR30 ④出土状況(俯瞰)
- 図版117 出土遺物 (1~20・23・25~27)
 図版118 出土遺物 (21・22・24・28~39)
 図版119 出土遺物 (40~52)
 図版120 出土遺物 (53~66)
 図版121 出土遺物 (67~83・85~89)
 図版122 出土遺物 (84・90~101)
 図版123 出土遺物 (102~121)
 図版124 出土遺物 (122~141・143・144)
 図版125 出土遺物 (142・145~158)
 図版126 出土遺物 (159~178)
 図版127 出土遺物 (179~190)
 図版128 出土遺物 (191~212・214~217・220・221)
 図版129 出土遺物 (213・218・219・222~243)
 図版130 出土遺物 (244~277・279・280)
 図版131 出土遺物 (278・281~300・303~306)
 図版132 出土遺物 (301・302・307~326)
 図版133 出土遺物 (327~346)
 図版134 出土遺物 (347~370・376~378)
 図版135 出土遺物 (371~375・379~390)
 図版136 出土遺物 (391~397・399~403)
 図版137 出土遺物 (398・404~406・411~416・418)
 図版138 出土遺物 (407・409・417・421・423)

- 図版139 出土遺物 (408・420・422)
 図版140 出土遺物 (410・419・424・425・427・428)
 図版141 出土遺物 (426・429~440)
 図版142 出土遺物 (441~449)
 図版143 出土遺物 (450~466)
 図版144 出土遺物 (467~480・483)
 図版145 出土遺物 (481・482・484~486・489)
 図版146 出土遺物 (487・488・490~493)
 図版147 出土遺物 (494~499・509)
 図版148 出土遺物 (500~506)
 図版149 出土遺物 (507・508・510~520)
 図版150 出土遺物 (521~539)
 図版151 出土遺物 (540~550・553・554)
 図版152 出土遺物 (551・552・555・556・558~561・563)
 図版153 出土遺物 (557・562・564・570~574・576~578)
 図版154 出土遺物 (565・567・579~581・584)
 図版155 出土遺物 (566・568・582・585)
 図版156 出土遺物 (569・575・583・586・588・590・591)
 図版157 出土遺物 (587・589・592~602)
 図版158 出土遺物 (603~620)
 図版159 出土遺物 (621~635)
 図版160 出土遺物 (636~646)
 図版161 出土遺物 (647~652・655・656)
 図版162 出土遺物 (653・654・657~663)
 図版163 出土遺物 (664~668・670・672・673)
 図版164 出土遺物 (669・671・674~678)
 図版165 出土遺物 (679~691)
 図版166 出土遺物 (692~708)
 図版167 出土遺物 (709~717・720)
 図版168 出土遺物 (718・719・721~735・737)
 図版169 出土遺物 (736・738~742・744~747)
 図版170 出土遺物 (743・748~750・753~756)
 図版171 出土遺物 (751・752・757~763)
 図版172 出土遺物 (764~768・772・774・776)
 図版173 出土遺物 (769~771・773・775・777)
 図版174 出土遺物 (778~787・790)
 図版175 出土遺物 (788・789・791~809・814・815)
 図版176 出土遺物 (810~813・816~825)
 図版177 出土遺物 (826~834・836~840・842・843)
 図版178 出土遺物 (835・841・844~851)
 図版179 出土遺物 (852~869)
 図版180 出土遺物 (870~883)
 図版181 出土遺物 (884~908)
 図版182 出土遺物 (909~931・935)
 図版183 出土遺物 (932~934・936~942・944~946)
 図版184 出土遺物 (943・947~950・953)
 図版185 出土遺物 (951・952・954・955・957・958)
 図版186 出土遺物 (956・959~966・968~976)

- 図版187 出土遺物 (967・977~982・986・987)
 図版188 出土遺物 (983~985・988~993)
 図版189 出土遺物 (994~1013)
 図版190 出土遺物 (1014~1025・1027・1029)
 図版191 出土遺物 (1026・1028・1030~1041)
 図版192 出土遺物 (1042~1049)
 図版193 出土遺物 (1050~1059)
 図版194 出土遺物 (1060~1069)
 図版195 出土遺物 (1070・1071)
 図版196 出土遺物 (1072)
 図版197 出土遺物 (1073~1075・1084)
 図版198 出土遺物 (1076・1077・1088・1094)
 図版199 出土遺物 (1078・1082・1095~1097)
 図版200 出土遺物 (1079・1087・1098・1099・1109)
 図版201 出土遺物 (1080・1091・1112・1113)
 図版202 出土遺物 (1081・1114・1115・1117・1118)
 図版203 出土遺物 (1083・1092・1125・1127)
 図版204 出土遺物 (1085・1119・1121・1122)
 図版205 出土遺物 (1086・1128~1130・1136)
 図版206 出土遺物 (1089・1131~1135)
 図版207 出土遺物 (1090・1137・1138)
 図版208 出土遺物 (1093・1139・1140)
 図版209 出土遺物 (1100・1141・1142)
 図版210 出土遺物 (1101・1143~1145)
 図版211 出土遺物 (1102・1104)
 図版212 出土遺物 (1103・1146・1147・1151)
 図版213 出土遺物 (1105・1148~1150)
 図版214 出土遺物 (1106・1152・1153)
 図版215 出土遺物 (1107・1156・1161)
 図版216 出土遺物 (1108・1166・1167・1169)
 図版217 出土遺物 (1110)
 図版218 出土遺物 (1111・1170・1171)
 図版219 出土遺物 (1116・1178~1180)
 図版220 出土遺物 (1120・1172~1175)
 図版221 出土遺物 (1123・1181~1183)
 図版222 出土遺物 (1124・1160・1184・1186~1188)
 図版223 出土遺物 (1126・1154・1165・1189)
 図版224 出土遺物 (1155・1159・1162・1190・1199)
 図版225 出土遺物 (1157・1200~1202)
 図版226 出土遺物 (1158・1163・1194)
 図版227 出土遺物 (1164・1195・1198)
 図版228 出土遺物 (1168・1203・1204)
 図版229 出土遺物 (1176・1193・1196・1197)
 図版230 出土遺物 (1177・1205~1210・1214~1216)
 図版231 出土遺物 (1185・1191・1192・1211・1213)
 図版232 出土遺物 (1212・1217~1226)
 図版233 出土遺物 (1227~1240)
 図版234 出土遺物 (1241~1253)

- 図版235 出土遺物 (1254~1263・1266)
 図版236 出土遺物 (1264・1265・1267~1275)
 図版237 出土遺物 (1276~1299)
 図版238 出土遺物 (1300~1307・1309)
 図版239 出土遺物 (1308・1310~1313・1315・1321・1324~1326)
 図版240 出土遺物 (1314・1316・1318・1327・1328・1332・1333)
 図版241 出土遺物 (1317・1337~1339)
 図版242 出土遺物 (1319・1323・1329・1330・1336)
 図版243 出土遺物 (1320・1322・1331・1334・1335)
 図版244 出土遺物 (1340~1350・1355)
 図版245 出土遺物 (1351~1354・1356~1358・1361)
 図版246 出土遺物 (1359・1360・1362~1366・1369)
 図版247 出土遺物 (1367・1368・1370~1382)
 図版248 出土遺物 (1383~1393・1395)
 図版249 出土遺物 (1394・1396~1403)
 図版250 出土遺物 (1404~1417・1419・1428)
 図版251 出土遺物 (1418・1420~1427・1429~1434)
 図版252 出土遺物 (1435・1437~1442・1444)
 図版253 出土遺物 (1436・1443・1445・1447・1449・1452)
 図版254 出土遺物 (1446・1448・1450・1451・1453~1455)
 図版255 出土遺物 (1456~1467)
 図版256 出土遺物 (1468~1477・1479~1481・1483)
 図版257 出土遺物 (1478・1482・1484・1486・1487)
 図版258 出土遺物 (1485・1488~1494・1500)
 図版259 出土遺物 (1495~1499・1501)
 図版260 出土遺物 (1502~1508)
 図版261 出土遺物 (1509~1511・1514)
 図版262 出土遺物 (1512・1513・1515~1520・1522・1523・1533・1534)
 図版263 出土遺物 (1521・1524・1525)
 図版264 出土遺物 (1526~1531)
 図版265 出土遺物 (1532)
 図版266 出土遺物 (1535~1537)
 図版267 出土遺物 (1538~1543)
 図版268 出土遺物 (1544・1547~1549)
 図版269 出土遺物 (1545・1550~1552)
 図版270 出土遺物 (1546・1554~1557・1561・1562・1564)
 図版271 出土遺物 (1553・1558・1565・1568・1570)
 図版272 出土遺物 (1559・1563・1566・1567・1572・1574)
 図版273 出土遺物 (1560・1569・1571・1573・1575~1577・1579)
 図版274 出土遺物 (1578・1580~1587・1590)
 図版275 出土遺物 (1588・1589・1591~1598)
 図版276 出土遺物 (1599~1612)
 図版277 出土遺物 (1613~1623)
 図版278 出土遺物 (1624~1638)
 図版279 出土遺物 (1639~1649)
 図版280 出土遺物 (1650・1653・1658)
 図版281 出土遺物 (1651・1662~1664)
 図版282 出土遺物 (1652・1657・1659・1660・1665・1666・1670~1672)

- 図版283 出土遺物 (1654・1656・1667・1668)
 図版284 出土遺物 (1655・1669・1673・1674・1678・1681)
 図版285 出土遺物 (1661・1675~1677・1679・1680)
 図版286 出土遺物 (1682~1686・1688・1689)
 図版287 出土遺物 (1687・1690~1694・1696・1699)
 図版288 出土遺物 (1695・1697・1698・1700~1705)
 図版289 出土遺物 (1706~1716)
 図版290 出土遺物 (1717~1724)
 図版291 出土遺物 (1725・1726・1733・1736・1737・1740・1742)
 図版292 出土遺物 (1727・1728・1731・1735・1738・1739)
 図版293 出土遺物 (1729・1732・1741・1743・1745~1747)
 図版294 出土遺物 (1730・1734・1750・1754)
 図版295 出土遺物 (1744・1748・1749・1751~1753・1755)
 図版296 出土遺物 (1756~1770・1775)
 図版297 出土遺物 (1771~1774・1776~1780・1782)
 図版298 出土遺物 (1781・1783~1793)
 図版299 出土遺物 (1794~1808・1810)
 図版300 出土遺物 (1809・1811~1819・1823・1824)
 図版301 出土遺物 (1820~1822・1825~1833)
 図版302 出土遺物 (1834~1836・1838~1849)
 図版303 出土遺物 (1837・1852~1854)
 図版304 出土遺物 (1850・1851・1855・1857~1862)
 図版305 出土遺物 (1856・1863~1866・1868・1870)
 図版306 出土遺物 (1867・1874・1875)
 図版307 出土遺物 (1869・1871・1876・1877・1879・1880)
 図版308 出土遺物 (1872・1873・1878・1881~1883)
 図版309 出土遺物 (1884・1886・1887)
 図版310 出土遺物 (1885・1888~1892)
 図版311 出土遺物 (1893~1905)
 図版312 出土遺物 (1906~1910・1913・1914)
 図版313 出土遺物 (1911・1916・1917)
 図版314 出土遺物 (1912・1919~1926)
 図版315 出土遺物 (1915・1927~1937)
 図版316 出土遺物 (1918・1938~1950)
 図版317 出土遺物 (1951~1963・1966~1968)
 図版318 出土遺物 (1964・1965・1969~1973・1975・1976)
 図版319 出土遺物 (1974・1977~1987)
 図版320 出土遺物 (1988~2007)
 図版321 出土遺物 (2008~2018・2023)
 図版322 出土遺物 (2019~2022・2024・2026・2028・2033)
 図版323 出土遺物 (2025・2027・2029~2032・2034・2035・2038~2041)
 図版324 出土遺物 (2036・2037・2042~2051)

第1章 調査の概要

第1節 本章について

公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センターでは、一般国道196号今治道路建設に伴い、平成24年度～平成30年度に今治市新谷に所在する新谷森ノ前遺跡2次の発掘調査を実施した(図1)。平成29年度からは整理作業をおこなっている。報告書は4冊の予定で、これまでに『新谷森ノ前遺跡2次 1(木質遺物編)』、『新谷森ノ前遺跡2次 2(縄文時代～古墳時代前期 北部編)』の2冊を刊行している。本書『新谷森ノ前遺跡2次 3(縄文時代～古墳時代前期 南部編)』は3冊目の報告書となる。なお、4冊目は『新谷森ノ前遺跡2次 4(古墳時代後期～中世・総括編)』(以下、『報告書1』『報告書2』『報告書3』『報告書4』とする)の予定である。調査にいたる経緯、遺跡の立地と環境、調査の方法と概要については『報告書2』に述べているため、本章では第2章を理解するうえで必要な『報告書2』の最低限の再録、または概要の記述にとどめる。(乗松)

第2節 整理作業の経過

令和2年度以降、『報告書2』『報告書3』『報告書4』の整理作業を並行して進め、令和5年度に『報告書2』、令和7年度に『報告書3』(本書)を刊行した。令和8年度に『報告書4』を刊行する予定である。

発掘調査では12の調査区に分割して調査を実施した(図3)。調査時には調査区単位で遺構名を付し、同一遺構に異なる遺構名を与えているなどしたため、遺構名は全面的にあらためた。基本的には遺構種別ごとに番号を1から付与している。ただし、小穴、柱穴(SP)については調査区2桁、調査時の番号4桁を合わせた6桁の番号とした。

木質遺物を除く遺物は36リットル入コンテナ約800個と膨大なうえ、限られた整理作業の期間もあって報告書掲載遺物を次の基準で厳選した。

- ・遺構に伴う土器のうち、口縁部等の時期の根拠となりうるものは小片であっても掲載する。特に堅穴建物や掘立柱建物については微細な口縁部も取り上げる。
- ・同一遺構から時期幅のある土器が出土している場合は、時期幅を反映するような土器を掲載する。
- ・溝等で層位別の遺物の取り上げが行われている場合は、層位ごとに時期の根拠となりうる土器を掲載する。
- ・遺構に伴わない土器については、残存状況の良好なものや特徴的なものを掲載する。
- ・土製品や石器の製品、鉄器、玉は、基本的にすべて掲載する。
- ・瓦は小片であっても可能な限り掲載する。

発掘調査、整理作業の体制は表1のとおりである。(乗松)

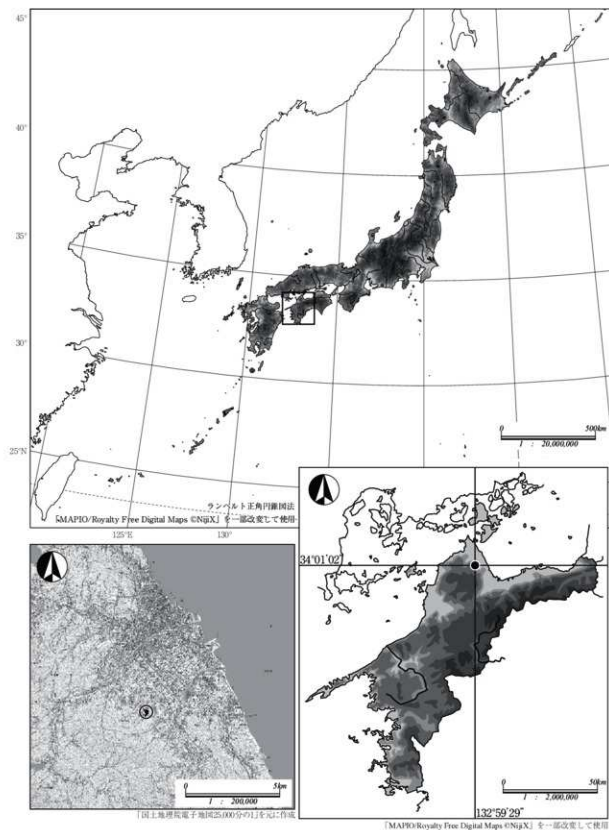


図1 新谷森ノ前遺跡の位置

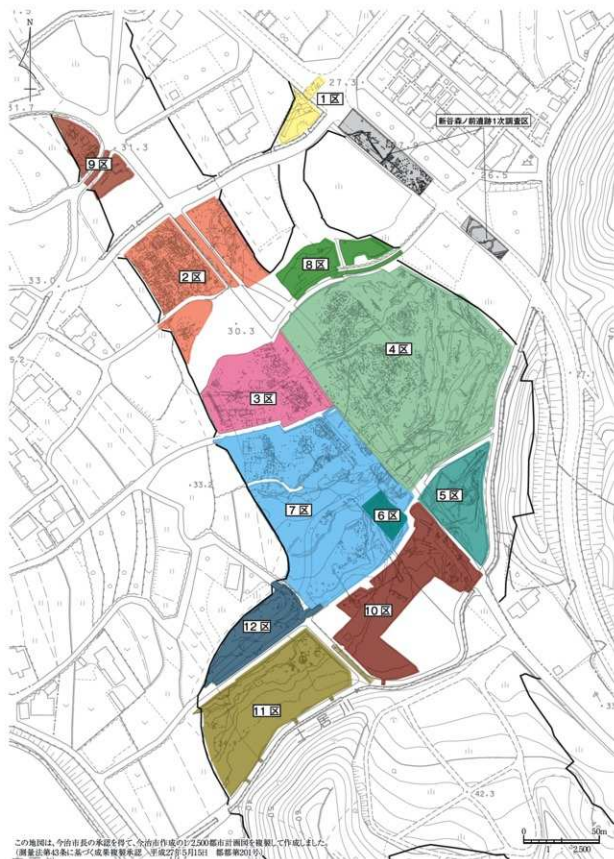


図2 新谷森ノ前遺跡の調査区割

表1 新谷森ノ前遺跡2次 発掘調査・整理作業の体制

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	発掘調査	発掘調査	発掘調査	発掘調査	発掘調査	発掘調査 (整理作業)	発掘調査 (整理作業)
理事長	前園實知雄	前園實知雄	前園實知雄	前園實知雄	前園實知雄	前園實知雄	前園實知雄
常務理事	森川保男	森川保男	森川保男	森川保男	森川保男	岩國 元	岩國 元
総務課長	青野敏郎	大西正善	大西正善	大西正善	大西正善	大西正善	藤田 享
調査課長	岡田敏彦	岡田敏彦	中野良一	中野良一	中野良一	中野良一	中野良一
担当課長	中野良一	中野良一	—	—	—	—	—
副課長	—	—	—	—	柴田圭子	柴田圭子	柴田圭子
調査第一係長	中野良一	中野良一	柴田圭子	柴田圭子	柴田圭子	柴田圭子	柴田圭子
調査第二係長	—	—	—	—	—	—	(多田 仁)
担当係長	柴田昌晃	柴田圭子	—	—	—	—	—
主任調査員	多田 仁	多田 仁	—	藤本清志	藤本清志	(藤本清志)	松村さを里 石貫弘泰 (土井光一郎) (藤本清志)
調査員	—	藤本清志 石貫弘泰	藤本清志 石貫弘泰 首藤久士	石貫弘泰 沖野 実 首藤久士	石貫弘泰 沖野 実 首藤久士	石貫弘泰 首藤久士	首藤久士
嘱託員	柴田圭子 沖野 実	増田晴美 沖野 実 森藤徳子	増田晴美 森藤徳子	増田晴美 田中いづみ	増田晴美 田中いづみ	田中いづみ	—
臨時調査員	中野邦子 加藤雅也	—	—	—	—	—	—
調査助手	—	加藤雅也 田川かの子 伊藤祐三	加藤雅也 伊藤祐三	伊藤祐三	小島将平 越智清美	越智清美 井下涼子 佐野祐樹 (青野美和)	井下涼子 佐野祐樹 (青野美和)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	整理作業	整理作業	整理作業	整理作業	整理作業	整理作業	整理作業
理事長	前園實知雄	前園實知雄	前園實知雄	前園實知雄	前園實知雄	前園實知雄	前園實知雄
常務理事	岩國 元	藤田 享	藤田 享	藤田 享	藤田 享 藤原年克	藤原年克	藤原年克
総務課長	藤田 享	藤田 享	藤田 享	藤田 享	藤原年克	藤原年克	藤原年克
調査課長	柴田圭子	柴田圭子	柴田圭子	柴田圭子	柴田圭子	—	—
調査第二課長	—	—	—	—	—	乗松真也	乗松真也
副課長	—	—	—	—	乗松真也	—	—
主幹	—	—	—	乗松真也	—	—	—
調査第一係長	多田 仁	—	—	—	—	—	—
担当係長	—	乗松真也	乗松真也	—	—	—	—
専門調査員	—	—	—	—	—	石貫弘泰	—
主任調査員	土井光一郎 藤本清志	土井光一郎 藤本清志 石貫弘泰	土井光一郎 石貫弘泰	土井光一郎 石貫弘泰 首藤久士 沖野 実	石貫弘泰 首藤久士 沖野 実	首藤久士 沖野 実	首藤久士
調査員	—	増田晴美 山口莉歩 青木聡志	増田晴美 山口莉歩	山口莉歩	山口莉歩	—	—
嘱託調査員	中野良一	中野良一	—	—	—	柴田圭子	柴田圭子
調査助手	青野美和	富山幸紀子 青野美和	古谷里紗子	中野邦子 古谷里紗子	中野邦子 古谷里紗子	中野邦子 古谷里紗子	—

第3節 地形と調査区

1 地形と調査区(図3)

発掘調査では主に調査前の土地図面で調査区を設定していたが、報告書では分かりやすさを重視しておおまかな地形による区分をもとに記述をおこなった。地形区分の方法は次のとおりである。新谷森ノ前遺跡周辺の微地形を復元したうえで、調査対象地を建物等の遺構が集中する比較的高位の範囲と、ほぼ自然流路で占められる比較的低位の範囲に分けた。沿岸海域土地条件図によれば、前者はおおむね低位の段丘にあたるため「低位段丘」とした。後者の流路は「低位段丘」を開削しているため「浅谷」とした。

新谷森ノ前遺跡と隣接する新谷赤田遺跡の調査地内にある低位段丘と浅谷を、それぞれ低位段丘1～6、浅谷1～6として本書の記述を進める(図3)。新谷古谷丘陵裾の浅谷を浅谷1とする。浅谷1のなかの中洲状の小規模な低位段丘群を低位段丘1とし、南東からそれぞれ低位段丘1-A～1-Dとする。新谷古谷丘陵と低位段丘1-Aの間を浅谷1-A、低位段丘1-Dと低位段丘2の間を浅谷1-E、その間の浅谷をそれぞれ浅谷1-B～1-Dとする。低位段丘2はもっとも広く調査された低位段丘で、弥生時代の竪穴建物群や古代の掘立柱建物群が展開する。低位段丘2の先端部から北側の浅谷を浅谷2とし、低位段丘2先端部から落ち込む浅谷を浅谷2-A、低位段丘2の北側で低位段丘3とを画する浅谷を浅谷2-Bに細分する。浅谷2-Bの北側から順に、低位段丘3・浅谷3・低位段丘4・浅谷4・低位段丘5・浅谷5・低位段丘6・浅谷6とする。浅谷1-A～低位段丘4が新谷森ノ前遺跡、浅谷4～浅谷6が新谷赤田遺跡の調査地に該当する。(乗松)

2 層序

基本層序(図4～12) 調査地は北西から南東に向かって約440m、北東から南西に向かって約350mの不整形な平面形を呈する。調査地内を便宜上、1区から12区に分けて各調査区の壁面の土層断面図を作成した。基本層序は、低位段丘と浅谷を横断する土層と浅谷を縦断する土層を基準に第I層～第V層を設定した(図4)。I層は耕作土・造成土、II～IIIは遺物包含層(遺構面も含む)、IV層は谷の埋没土(谷の埋没過程での遺構面も含む)、V層は地山層(複数時期の遺構検出面)とした。基本的に遺構検出はV層上面でおこなった。一部の調査区ではII層とIII層においても遺構を確認している。3区と7区はII層で古代～中世の遺構面、1区では第IIIb層上面で弥生時代の遺構面を確認した。ただし、II・III層は包含層として一括で掘削しており、これらの遺構面は平面的に確認したのではなく、土層断面での確認である。(石貫)

4区(図13～15) 北壁土層断面の34～36・38～43層上面で遺構を検出した。34～47層は基本層序のV層と認識した。弥生時代～中世の遺構はすべてV層上面で検出した。1a～1j層が基本層序のI層である。2～17層が基本層序のII層、18～26層が基本層序のIII層に相当し、II・III層は南壁断面ではみられない(図7)。27～33層は浅谷の埋没土である基本層序の第IV層で、弥生時代を主体とする古代～縄文時代の遺物が出土している。

5区(図16～18) 北壁土層断面の74～79層で遺構を検出した。74～81層は基本層序のV層と認識

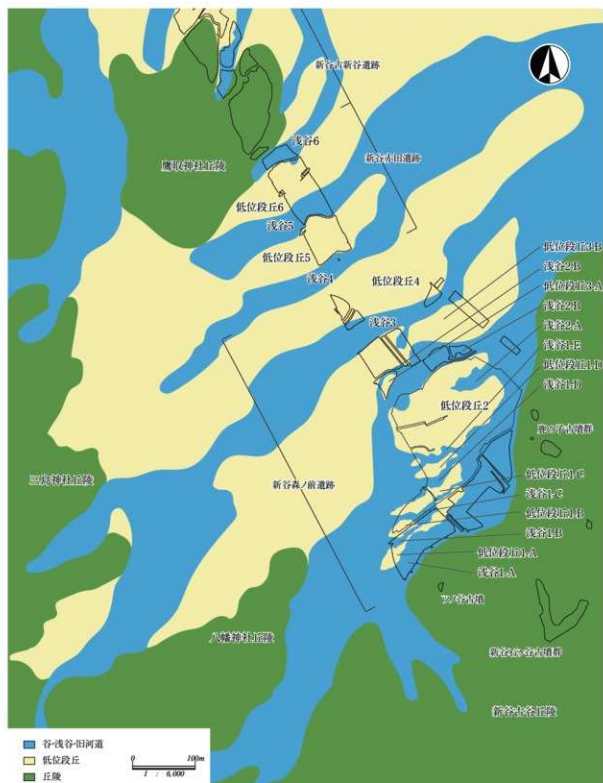


図3 新谷森ノ前遺跡 低位段丘・浅谷概要図

基本層序						
I層	…現代の耕作土・造成土、近世の耕作土・客土					
II層	…中世～古代 (包含層・遺構面)	IIa層	…中世(3区)		…II層上面…中世遺構面(3区)	
III層	…古代～弥生時代 (包含層・遺構面)	IIb層	…古代(7区)		…II層上面…古代遺構面(2区・7区)	
		IIIa層				
		IIIb層	…III層上面…弥生遺構面(1区・2区)			
IV層	…谷の埋没土 2区・3区・4区 7区・8区・10区 11区・12区	IVa層	…中世(8区：白磁碗)			
		IVb層	…古代(7区)			
		IVc層	…古墳時代 (4区・7区)	後期		
				前期		
				後期		
		IVd層	…弥生時代 (4区・7区)	中期		
				前期		
IVe層		…最下層：縄文時代(4区・7区)				
V層	…地山(調査時の遺構検出面)					

図4 新谷森ノ前遺跡基本層序

した。1a～1t層が基本層序の第I層である。2～34層が基本層序のII・III層に相当する。35～73層が基本層序のIV層で浅谷の埋没土層である。

6区(図19・20) 北壁土層断面の43～46層上面で遺構を検出した。43～46層を基本層序のV層と認識した。1～16層が基本層序のI層である。17～42層が基本層序のIV層の浅谷埋没土である。

10区(図21～25) 西壁土層断面1の15層上面で遺構を検出した。15層を基本層序のV層と認識した(15層は基本層序IV層の浅谷埋没土の一部の可能性がある)。1～5層が基本層序のI層、6～14層が基本層序の第IV層の浅谷埋没土である。北壁土層断面2では、4・6・14・33層上面で遺構(弥生時代前期後葉)を検出した。4・6～49を基本層序のV層とした(これらは基本層序IV層の浅谷埋没土の一部の可能性がある)。1～3・5層が基本層序のI層である。I層直下でIV・V層を検出しており、包含層は削平されていると考えられる。北壁断面3では、55・60～64・68層を基本層序のV層とした(これらも基本層序IV層の浅谷埋没土の一部の可能性がある)。1～6層が基本層序のI層である。7～54・56～59・65～67層、69～76層が基本層序のIV層の浅谷埋没土である。

11区(図26～35) 西壁土層断面の60・163・164・168・169・172・173・175・176・181・184・224～226・228・229・249～251・269～271層上面で遺構を検出した。58～161・163～176・181～184・186～209・224～258・269～271を基本層序のV層とした。1～36層が基本層序のI層である。37～57・162・177～180・185・210～223・259～268層が基本層序のIV層で浅谷の埋没土層で

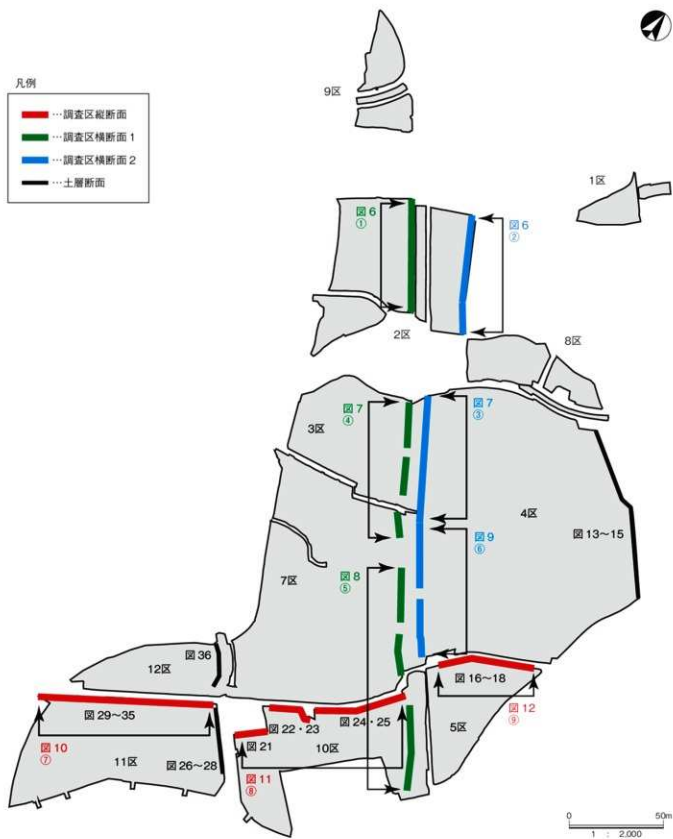


図5 新谷森ノ前遺跡土層断面作成箇所

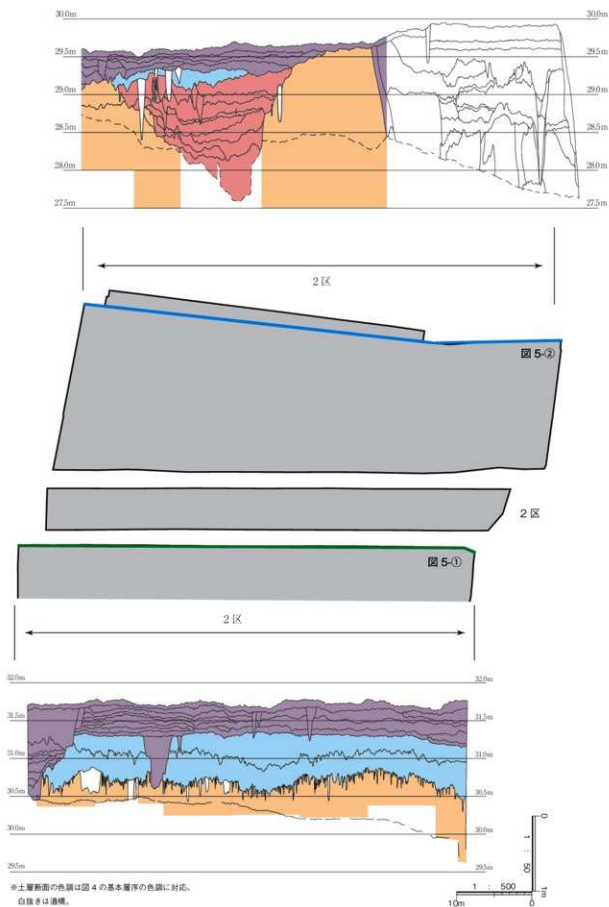


図6 新谷森ノ前遺跡土層堆積状況 1

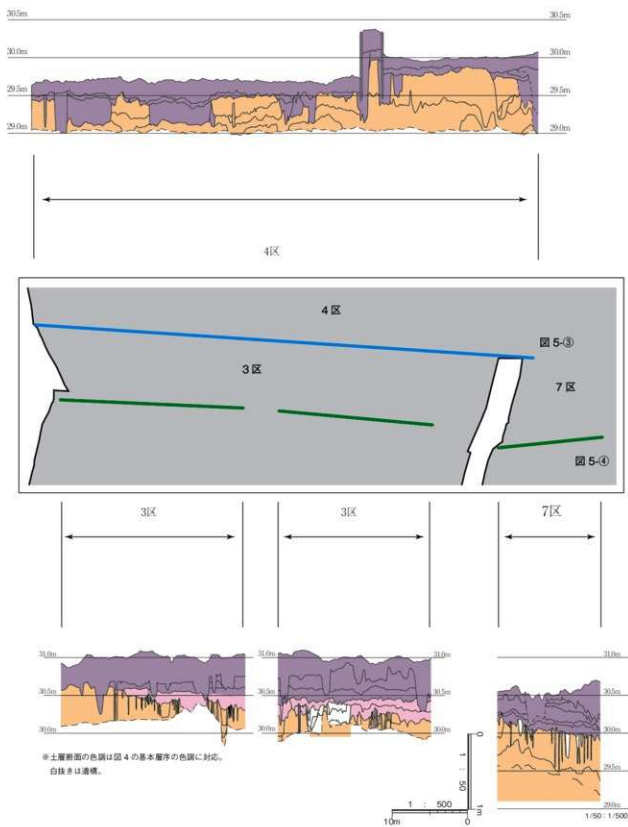


図7 新谷森ノ前遺跡土層堆積状況 2

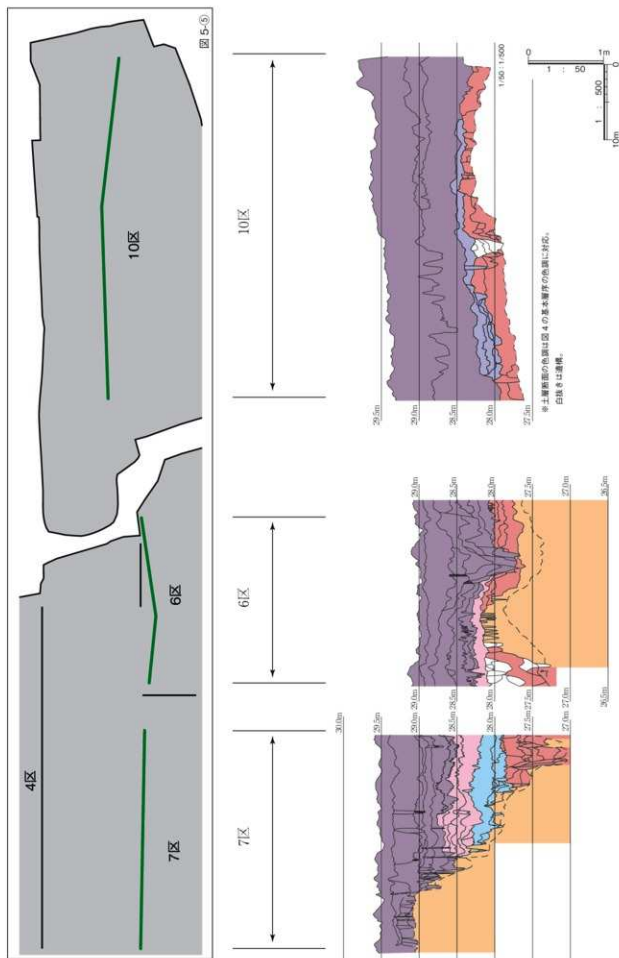


図8 新谷森ノ前遺跡土層堆積状況 3

調査の概要

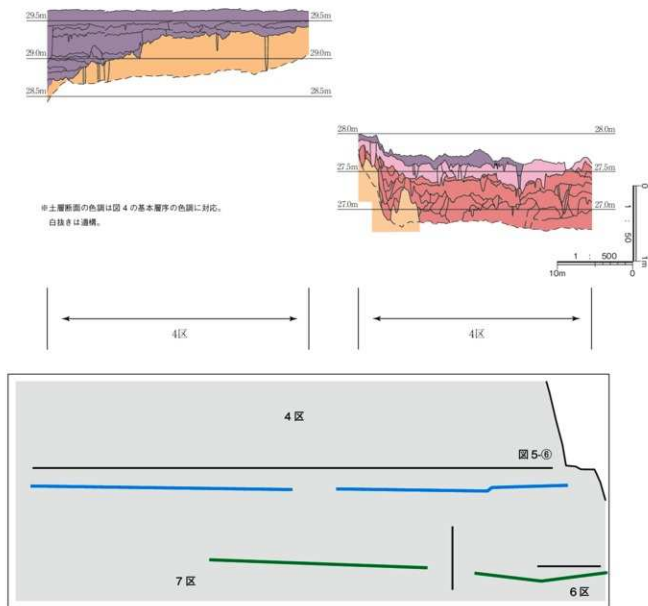


図9 新谷森ノ前遺跡土層堆積状況 4

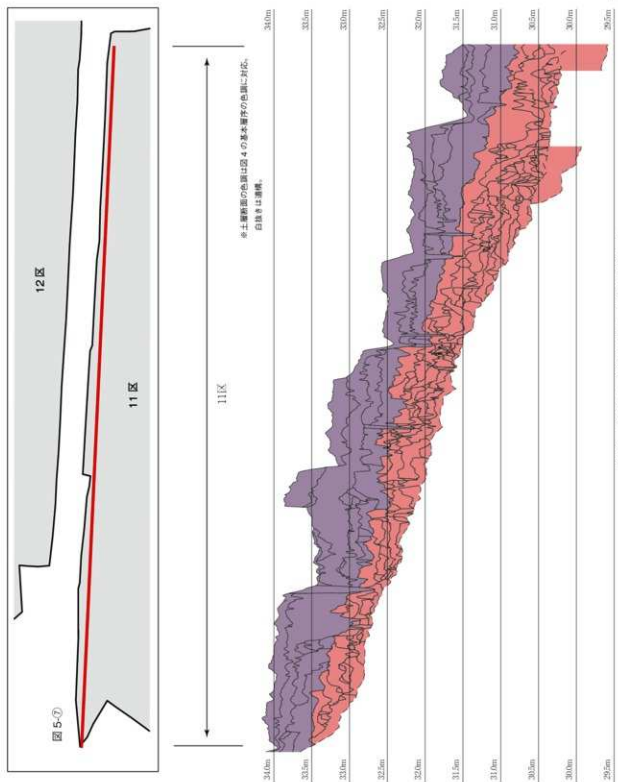
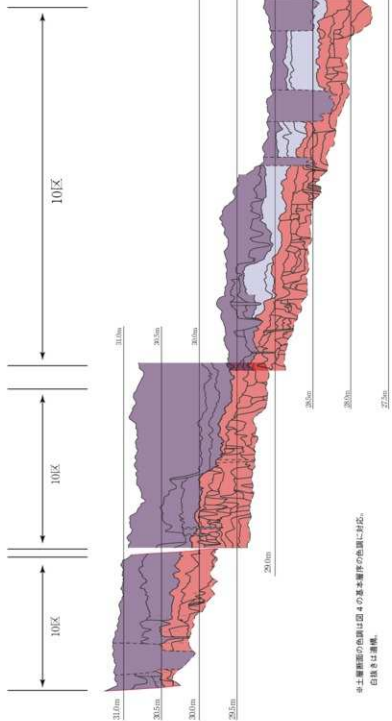
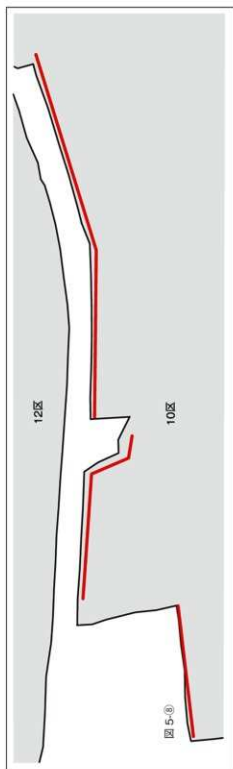


図10 新谷森ノ前遺跡土層堆積状況 5



※土層断面の色調は図 4 の基本層序の色調に対応。
白線は遺構。

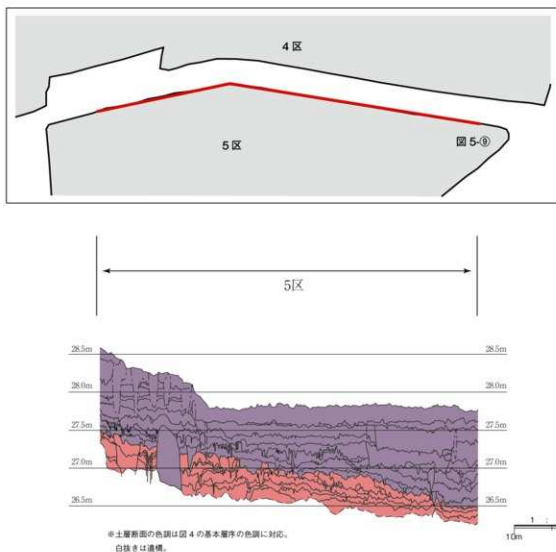


図12 新谷森ノ前遺跡土層堆積状況 7

ある。弥生時代を主体として縄文時代～古代の遺物が出土している。I層直下でIV・V層を検出しており、包含層は削平されていると考えられる。北壁土層断面では、55～57・72～82・84～92層上面で遺構(竪穴建物SI24)を検出した。55～57・72～82・84～92層を基本層序のV層と認識した(これらは基本層序IV層の浅谷埋没土の一部の可能性がある)。1～5層が基本層序のI層である。6～54・58～71・83層が基本層序のIV層で浅谷埋没土である。I層直下でIV層を検出しているため、包含層は削平されていると考えられる。

12区(図36) 北壁土層断面の17・18・20・23層上面で遺構を検出した。17～23層を基本層序のV層と認識した。1～6層が基本層序のI層である。7～16・24層が基本層序のIV層で浅谷の埋没土層である。I層直下で第IV・V層を検出しており、包含層は削平されていると考えられる。(首藤)

NYM2_4 北壁土層断面

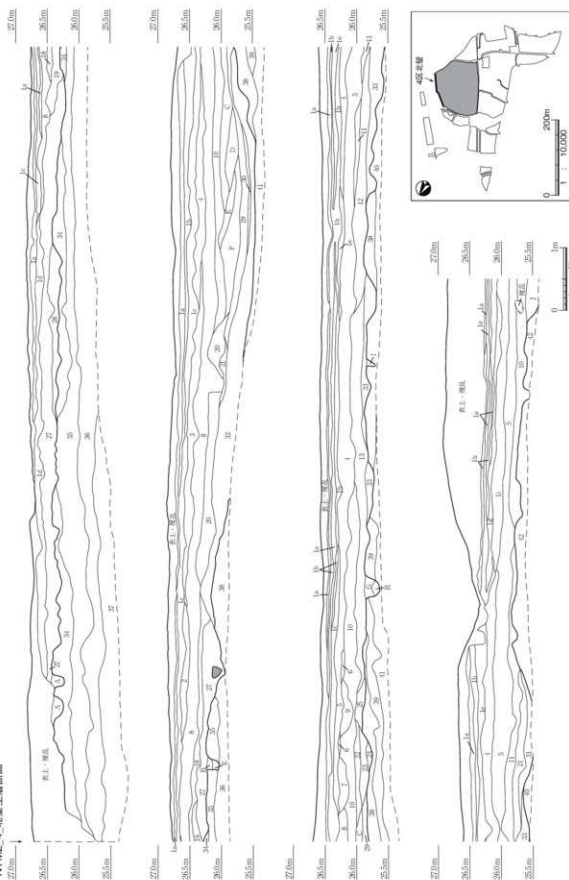


図13 4区北壁土層断面 1

NYM2_4 北壁土層断面

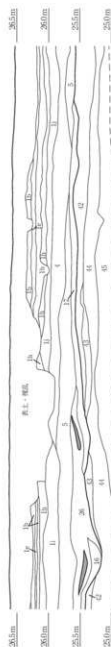
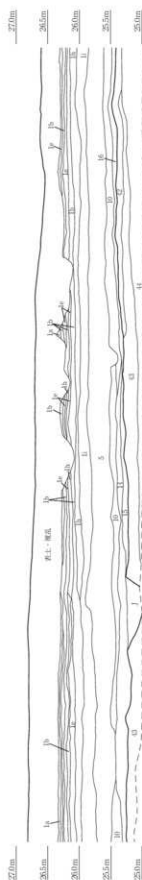
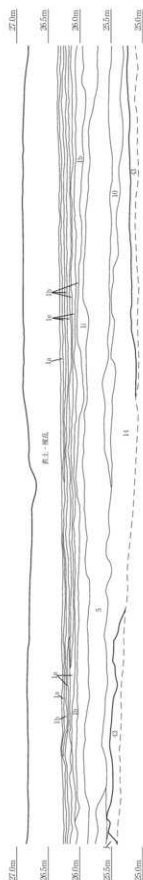


図14 4区北壁土層断面 2

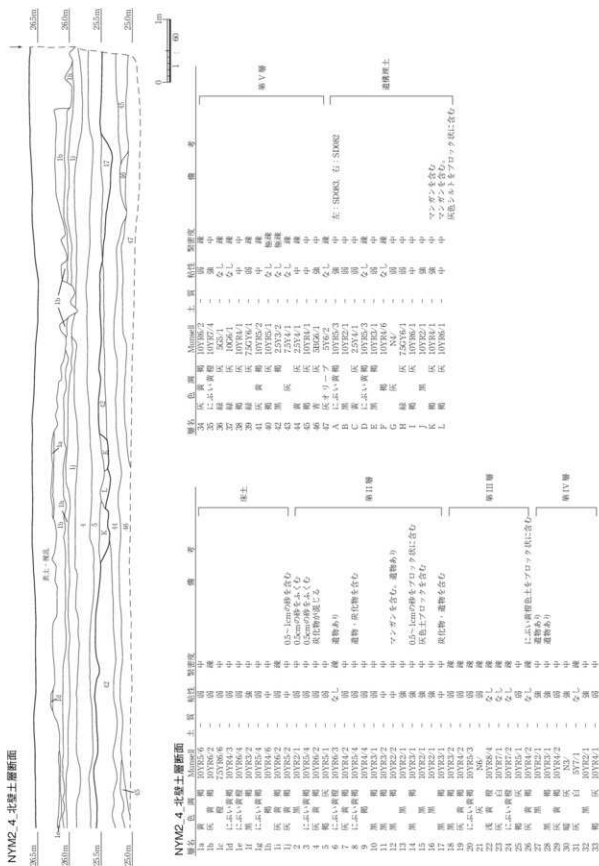


图15 4区北壁土层断面 3

NYM2_5_北壁土層断面図

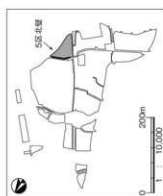
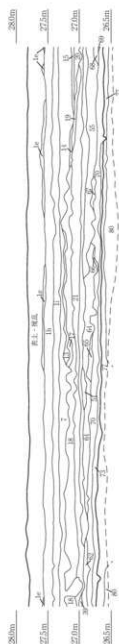
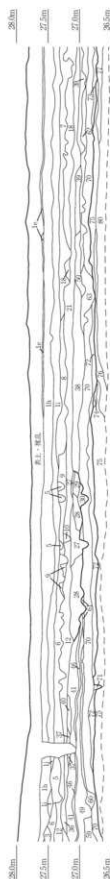
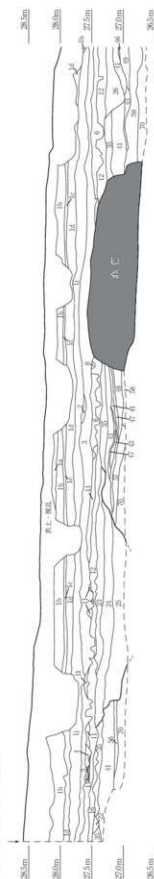
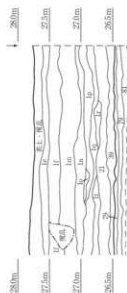
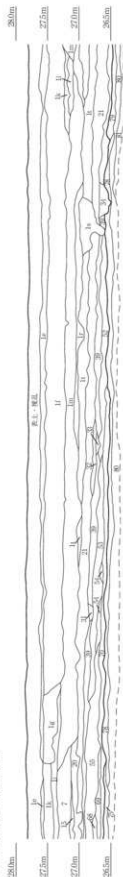


図16 5区北壁土層断面 1

NYM2.5.北壁土層断面図



層名	色	質	番号	土質	粘性	製法	備考
1a	黄	灰	2584.1	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1b	黄	灰	10784.1	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1c	黄	灰	10785.1	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1d	黄	灰	10785.1	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1e	黄	灰	10785.1	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1f	黄	灰	10787.8	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1g	黄	灰	10786.6	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1h	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1i	黄	灰	10786.1	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1j	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1k	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1l	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1m	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1n	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1o	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1p	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1q	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1r	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1s	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1t	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1u	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1v	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1w	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1x	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1y	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
1z	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
2	黄	灰	10785.1	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
3	黄	灰	10785.1	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
4	黄	灰	10785.1	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
5	黄	灰	10786.1	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
6	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
7	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
8	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
9	黄	灰	10786.1	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
10	黄	灰	10786.1	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
11	黄	灰	10786.1	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
12	黄	灰	10785.1	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
13	黄	灰	2587.1	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
14	黄	灰	10786.2	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土
15	黄	灰	10785.1	砂質粘土	やや強	やや強	制作主もしくは造成土

図17 5区北壁土層断面 2

NYM2.5 北壁土層断面									
層番号	色	層名	地質	地質	地質	地質	地質	地質	地質
17	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
18	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
19	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
20	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
21	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
22	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
23	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
24	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
25	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
26	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
27	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
28	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
29	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
30	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
31	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
32	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
33	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
34	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
35	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
36	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
37	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
38	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
39	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
40	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
41	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
42	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
43	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
44	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
45	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
46	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
47	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
48	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
49	灰黒	灰黒土	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂

図18 5区北壁土層断面 3

NYM2_6 北壁土層断面

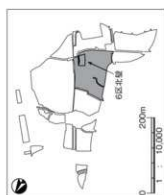
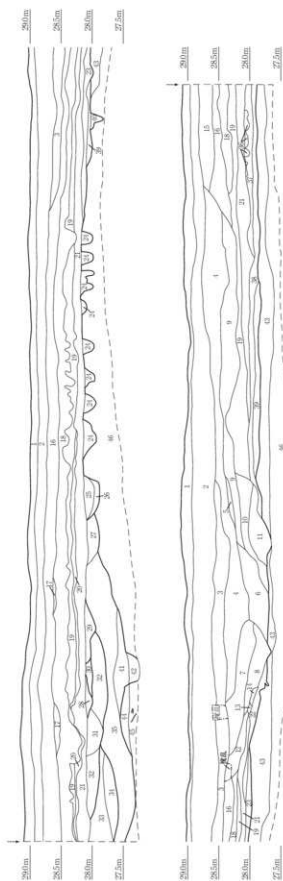


図19 6区北壁土層断面 1

NYM2_6_北壁土層断面

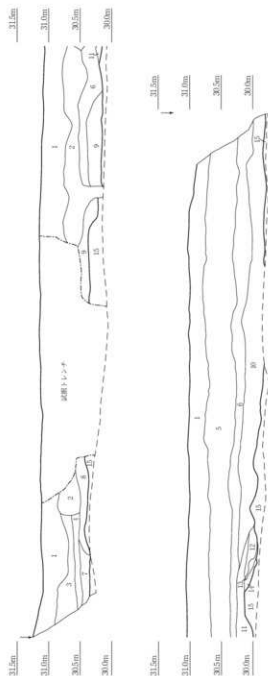
層名	色	調	Munsell	主 質	粘性	緊密度	備 考			
1	暗	灰	黄	25Y4/2	中砂	中	中	床土		
2	黄	黄	褐	25Y5/3	中砂	中	中	耕作土		
3	黄	黄	褐	25Y5/3	中砂	中	中	耕作土		
4	黄	黄	褐	25Y5/3	中砂	中	中			
5	明	黄	褐	10YR6/8	中砂	中	中			
6	に	ぶ	い	黄	25Y6/4	粗砂	弱	中	灰黄(2.5Y6/2)細礫との平行ラミナ層。下方へ行くほど粒子が大きい	
7	オ	リ	ー	灰	2.5GY5/1	中砂～細礫	中	中	グライ化。上方は中砂。下方は細礫	
8	オ	リ	ー	灰	5GY6/1	シルト	中	中	グライ化	
9	に	ぶ	い	黄	25Y6/4	粗砂	中	中		
10	黄	黄	褐	25Y5/3	粗砂	中	中	中		
11	灰	灰	黄	25Y6/2	粗砂	中	中	中	マンガンを含む	
12	暗	灰	黄	25Y4/2	—	中	中	中	グライ化	
13	暗	灰	黄	25Y4/2	細礫	中	中	中	グライ化	
14	暗	灰	黄	25Y4/2	—	中	中	中	グライ化	
15	暗	オ	リ	ー	灰	5Y4/4	中砂	中	中	細礫を多く含む
16	に	ぶ	い	黄	25Y6/4	中砂	中	中	中	耕作土
17	黄	黄	褐	25Y5/4	粗粗砂	弱	中	中	中	やや粗い砂の堆積
18	明	黄	褐	25Y6/6	粗砂	中	中	中	中	
19	に	ぶ	い	黄	10YR4/3	—	強	中	中	灰白色中砂をブロック状に含む
20	暗	灰	黄	25Y5/2	粗砂	中	中	中	中	沈着したマンガン
21	暗	灰	黄	25Y5/2	粗砂	強	中	中	中	5mm程の細礫を多く含む
22	オ	リ	ー	灰	5Y3/2	粗砂	中	中	中	
23	暗	灰	黄	25Y5/2	粗粗砂	弱	中	中	中	
24	灰	灰	黄	10Y4/1	粗粗砂	中	中	中	中	ややグライ化した層。地山土が混じる
25	黄	黄	褐	5Y2/1	シルト	強	中	中	中	SD210埋土
26	黄	黄	褐	25Y5/1	粗礫	弱	中	中	中	SD210埋土
27	黒	黒	黒	5Y2/1	粗砂	—	中	中	中	
28	オ	リ	ー	灰	7.5Y3/1	シルト	強	中	中	SD207埋土
29	黒	黒	黒	5Y2/1	粗砂	強	中	中	中	粗礫が混じる。SD207埋土
30	黄	黄	褐	25Y4/1	粗砂	弱	中	中	中	SD209埋土
31	黄	黄	褐	5Y2/1	粗砂	弱	中	中	中	SD211埋土
32	黄	黄	褐	25Y6/1	中砂	—	中	中	中	黄灰(2.5Y5/1)細砂と互層となる平行ラミナ層。下方へ行くほど粒子が大きくなる
33	黄	黄	褐	25Y4/1	粗粗砂	中	中	中	中	SD211埋土
34	暗	灰	黄	25Y5/2	粗礫	弱	中	中	中	SD212埋土
35	黒	黒	黒	25Y3/1	粗粗砂	—	中	中	中	黄灰(2.5Y4/1)細礫と互層となる平行ラミナ層
36	黒	黒	黒	25Y2/1	粗礫	弱	中	中	中	
37	黒	黒	黒	25Y2/1	シルト	強	中	中	中	粗砂を多く含む
38	黒	黒	黒	25Y3/2	粗粗砂	弱	中	中	中	
39	灰	灰	黄	25Y6/2	粗砂	弱	中	中	中	
40	灰	灰	黄	10Y4/1	粗粗砂	中	中	中	中	
41	黒	黒	黒	25Y3/1	シルト	強	中	中	中	ややグライ化した層。地山土が混じる
42	暗	灰	黄	25Y5/2	粗礫	弱	中	中	中	SR27の延長部分
43	黒	黒	黒	5Y2/1	シルト	強	中	中	中	SR27の延長部分
44	オ	リ	ー	灰	7.5Y3/1	粗粗砂	—	中	中	細礫が混じる
45	暗	オ	リ	ー	灰	25Y3/3	粗砂	—	中	木質などが完全に土壌化せず堆積。弥生中期の土器を含む
46	灰	灰	黄	10Y4/1	粗砂	—	中	中	中	花崗岩風化土。グライ化している

耕作土
床土
埋土

地山

図20 6区北壁土層断面 2

NYM2_10_西壁土層断面-1



層名	色	調	Munsell	土質	粘性	粒径	観察度	備考
1	黄	灰	10YR5/6	粗砂	弱	-	成壤土	
2	暗	灰	2.5Y4/2	細砂	中	-	灰土	
3	暗	黄	10YR4/6	粗砂	弱	-	灰土	
4	暗	黄	2.5Y4/2	粗砂	弱	-	灰土	
5	明	黄	7.5YR5/6	粗砂	中	-	灰土	
6	黄	黄	2.5Y3/2	粗砂	弱	-	灰土	
7	黄	黄	10YR4/2	粗砂	弱	-	灰土	
8	黄	黄	10YR4/2	粗砂	弱	-	灰土	
9	黄	黄	10YR4/2	粗砂	弱	-	灰土	
10	黄	黄	10YR4/2	粗砂	弱	-	灰土	
11	黄	黄	2.5Y3/1	粗砂	中	-	灰土	
12	黄	黄	2.5Y3/1	粗砂	中	-	灰土	
13	黄	黄	2.5Y3/1	粗砂	中	-	灰土	
14	黄	黄	2.5Y3/1	粗砂	中	-	灰土	
15	黄	黄	2.5Y3/1	粗砂	中	-	灰土	

5cm以上の層あり

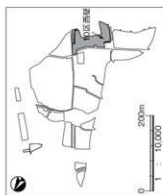


図21 10区西壁土層断面 1

NYM2_10_西壁土層断面-2

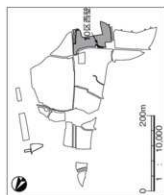
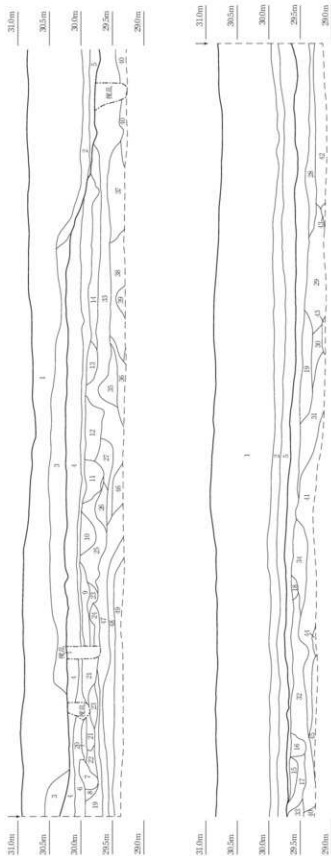


図22 10区西壁土層断面 2 1

NYM2_10_西壁断面-2

層名	色	調	Munsell	土 質	粘性	粒度	緊密度	備 考
1	黄	褐	10YR5/6	粗砂	弱	—	疎	造成土
2	暗 灰	黄	2.5Y4/2	細砂	弱	—	密	耕作土
3	オリーブ	褐	2.5Y4/3	細砂	弱	—	密	耕作土
4	褐		10YR4/6	粗砂混じり細砂	中	—	中	
5	オリーブ	褐	2.5Y4/3	粗砂混じり細砂	弱	—	密	
6	黒	褐	2.5Y3/1	粗砂混じりシルト	弱	—	密	
7	褐	灰	10YR4/1	粗砂混じり細砂	弱	—	密	
8	にぶい黄	褐	10YR5/3	細砂	弱	—	中	炭化物あり
9	にぶい	黄	2.5Y6/3	粗砂混じり細砂	中	—	密	
10	黄	褐	10YR5/6	細砂混じり粗砂	弱	—	密	
11	暗	褐	10YR3/3	粗砂混じり細砂	泥	—	密	
12	黄	褐	10YR5/6	細砂	弱	—	中	
13	黄	褐	10YR5/6	小礫混じり粗砂	中	—	中	
14	暗 灰	黄	2.5Y4/2	粗砂	弱	—	密	
15	褐	灰	7.5YR4/6	粗砂	弱	—	密	
16	明 黄	褐	2.5Y6/6	粗砂	弱	—	密	
17	オリーブ	黒	5Y3/2	細砂	中	—	中	
18	黒		10YR1/1	シルト	中	—	密	
19	極 暗	褐	7.5YR2/3	粗砂混じりシルト	中	—	中	炭化物あり
20	褐	灰	10YR6/1	粗砂混じり細砂	弱	—	密	
21	黄	褐	2.5Y5/3	粗砂	中	—	密	
22	黄	褐	2.5Y5/3	粗砂	弱	—	密	
23	黄	褐	10YR5/6	細砂混じり粗砂	中	—	密	
24	黄	灰	2.5Y6/1	細砂	中	—	密	
25	にぶい	黄	2.5Y6/3	粗砂	中	—	密	植物遺存体あり
26	黄	褐	10YR5/6	細砂	弱	—	密	
27	にぶい	黄	10YR6/4	粗砂	弱	—	中	
28	黒	褐	10YR2/2	粗砂混じりシルト	弱	—	中	植物遺存体あり
29	にぶい	黄	10YR4/3	粗砂混じりシルト	弱	—	密	
30	オリーブ	黒	5Y3/2	粗砂混じり細砂	弱	—	密	遺物あり
31	黄	褐	2.5Y5/4	シルト	中	—	中	
32	オリーブ	褐	2.5Y4/3	粗砂混じり細砂	中	—	中	
33	にぶい	黄	10YR5/3	細砂混じり粗砂	弱	—	密	
34	黒	褐	2.5Y3/1	細砂	弱	—	密	
35	明	褐	7.5YR5/6	粗砂混じり粗砂	弱	—	密	にぶい黄褐(10YR5/3)ブロックあり
36	黄	褐	10YR5/6	粗砂混じり粗砂	弱	—	密	
37	黄	褐	2.5Y5/3	粗砂混じり粗砂	弱	—	密	
38	にぶい	黄	2.5Y6/3	細砂混じり粗砂	なし	—	中	
39	にぶい	黄	2.5Y6/3	細砂	弱	—	疎	黄褐(10YR5/6)ブロックあり
40	灰		5Y4/1	粗砂混じりシルト	弱	—	密	
41	黄	褐	2.5Y5/3	粗砂混じり粗砂	弱	—	密	
42	オリーブ	褐	2.5Y4/3	粗砂混じり粗砂	弱	—	密	
43	黒	褐	2.5Y3/2	粗砂混じり粗砂	弱	—	中	遺物あり
44	灰		7.5Y4/1	細砂	弱	—	疎	
45	オリーブ	褐	2.5Y4/3	細砂混じり粗砂	なし	—	疎	植物遺存体あり
46	黄	褐	2.5Y5/3	小礫混じり粗砂	弱	—	中	
47	にぶい	黄	10YR5/4	小礫混じり粗砂	なし	—	疎	
48	オリーブ	褐	2.5Y4/6	小礫	なし	—	疎	
49	にぶい	黄	2.5Y6/4	細砂混じり粗砂	弱	—	疎	

図23 10区西壁土層断面 2 2

NYM2_10_西壁土層断面-3

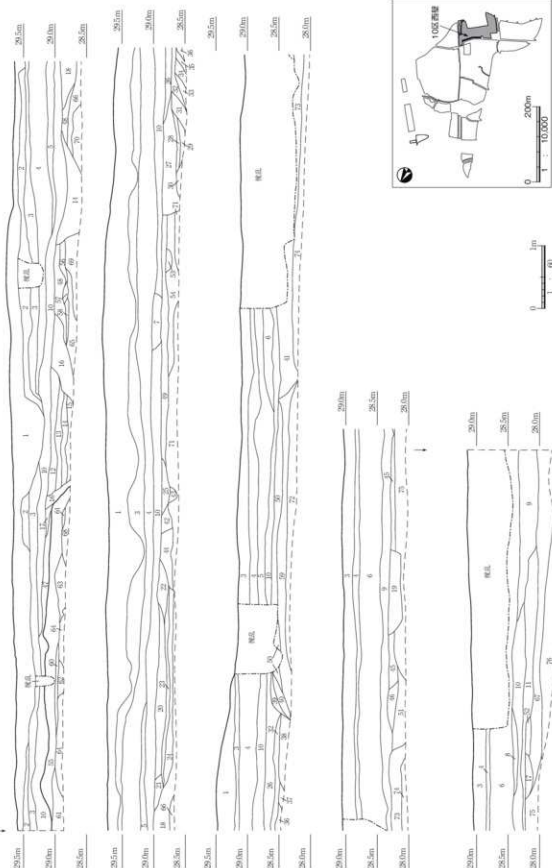


図24 10区西壁土層断面 3 1

NYM2_10_西壁断面-3

層名	地層	色	土質	性状	製法	備考
1	灰	黄	細砂	弱	—	表土
2	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
3	明	黄	粗砂	弱	—	表土
4	明	黄	粗砂	弱	—	表土
5	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
6	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
7	に	黄	粗砂	弱	—	表土
8	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
9	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
10	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
11	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
12	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
13	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
14	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
15	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
16	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
17	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
18	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
19	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
20	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
21	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
22	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
23	に	黄	粗砂	弱	—	表土
24	に	黄	粗砂	弱	—	表土
25	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
26	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
27	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
28	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
29	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
30	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
31	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
32	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
33	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
34	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
35	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
36	灰	黄	粗砂	弱	—	表土
37	に	黄	粗砂	弱	—	表土
38	に	黄	粗砂	弱	—	表土

NYM2_10_西壁断面-3

層名	地層	色	土質	性状	製法	備考
39	に	黄	粗砂	弱	—	表土
40	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
41	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
42	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
43	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
44	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
45	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
46	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
47	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
48	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
49	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
50	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
51	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
52	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
53	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
54	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
55	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
56	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
57	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
58	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
59	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
60	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
61	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
62	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
63	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
64	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
65	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
66	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
67	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
68	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
69	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
70	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
71	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
72	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
73	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
74	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
75	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土
76	サリ	黄	粗砂	弱	—	表土

図25 10区西壁土層断面 3 2

NYM2_11_北壁土層断面1

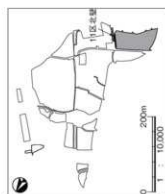
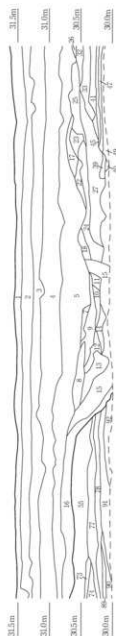
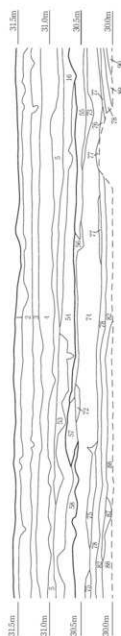
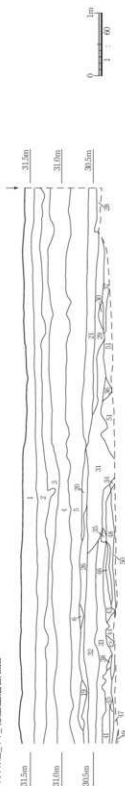


図26 11区北壁土層断面 1

NYM2_11_北壁土層断面2



NYM2_11_北壁断面

層名	色	図	Marker	土質	粘性	相対密度	備考
1	黄	黄	23V4.1	粘土	弱	中	明洞側103V27.6粘土土プロットを多く含む
2	黄	黄	23V5.4	粘土	弱	中	
3	にぶい黄	黄	10V184.2	砂質	中	弱	
4	浅	黄	23V7.3	砂質	弱	中	
5	黄	黄	10V53.3	粘土	弱	中	
6	黄	黄	10V53.3	粘土	弱	中	
7	灰	黄	10V165.2	砂	なし	強	7.5V6.6褐色プロット含む
8	オリーブ	黄	5V2.1	粘土	強	中	
9	黒	黄	10V53.1	粘土	強	中	
10	黒	黄	23V5.2	砂	なし	強	
11	黒	黄	23V5.2	砂	なし	強	
12	オリーブ	黄	23V4.3	砂	なし	中	根枝子多く含む
13	黒	黄	10V53.2	粘土	強	中	2.5V2.1黒褐色粘土を動揺に含む
14	オリーブ	黄	3V3.1	粘土	強	中	
15	黒	黄	23V5.2	砂	なし	強	
16	黒	黄	23V5.2	砂	なし	強	
17	灰	黄	10V165.2	砂	なし	強	
18	黒	黄	23V4.1	砂	なし	中	
19	黒	黄	23V5.1	粘土	強	中	
20	黒	黄	23V4.1	粘土	強	中	
21	黒	黄	23V4.1	粘土	強	中	
22	黒	黄	10V164.2	砂	なし	強	
23	黒	黄	10V164.6	砂	なし	強	
24	黒	黄	23V4.2	砂	なし	中	
25	にぶい	黄	23V6.4	砂	弱	強	
26	黄	黄	23V4.1	砂質	中	強	
27	灰	黄	3V4.1	砂	弱	強	
28	黄	黄	23V4.2	砂	なし	強	
29	黄	黄	23V4.2	砂	なし	中	
30	黒	黄	23V3.1	粘土	弱	中	
31	黒	黄	23V2.1	粘土	弱	中	
32	黒	黄	23V4.1	粘土	強	中	
33	灰	黄	23V4.1	粘土	強	中	
34	オリーブ	黄	3V3.1	粘土	強	中	
35	灰	オリーブ	5V3.3	砂	強	中	

図27 11区北壁土層断面 2

NYM2_11_北壁断面

層名	色	調	Masse#	土質	粘性	粒度	緊密度	備考
36	黒	黄	25Y2/1	砂	なし	細砂	中	
37	暗灰	黄	25Y5/2	砂	なし	極粗	疎	
38	灰オリーブ		5Y5/3	砂	弱	シルト	中	
39	灰		10Y4/1	砂	なし	シルト	疎	
40	灰オリーブ		7.5Y5/2	砂	なし	シルト	疎	
41	黄	黄	25Y5/3	砂	なし	中	極疎	
42	暗灰	黄	25Y4/2	砂	なし	細砂	疎	
43	灰オリーブ		5Y5/3	砂	弱	シルト	中	
44	灰		7.5Y5/1	砂	弱	シルト	中	
45	黒	黄	25Y3/2	粘土	強	シルト	疎	
46	灰		5Y4/1	粘土	強	シルト	中	
47	灰オリーブ		5Y4/2	砂質	強	シルト	疎	
48	暗灰	黄	25Y4/2	砂	なし	細砂	疎	
49	暗灰	灰	10YR5/1	砂	なし	中	極疎	
50	灰		10Y4/1	砂	弱	極粗	中	
51	暗灰	黄	25Y4/2	砂	なし	細砂	中	
52	黒	黄	25Y3/1	砂	中	粗	中	
53	黒	黄	25Y3/2	砂	なし	粗	疎	
54	にぶい黄	黄	10YR5/3	砂質	中	粗	中	
55	にぶい黄		25Y6/4	砂	なし	粗	極疎	
56	暗オリーブ		5Y4/3	砂	なし	シルト	疎	
57	にぶい黄			砂	なし	中	疎	
58	にぶい黄	黄	10YR7/4	砂	なし	中	疎	
59	黄	灰	25Y4/1	砂質	中	粗	疎	にぶい黄(10YR5/3)細砂を筋状に含む 灰オリーブ(6Y5/3)ブロックを含む
60	黒	黄	10YR3/1	砂質	中	中	中	黄灰(25Y4/1)砂を筋状に含む
61	暗灰	黄	25Y4/2	粘質	強	粗砂	疎	
62	にぶい黄	黄	10YR5/3	砂	なし	粗砂	極疎	
63	にぶい黄	黄	10YR6/4	砂	なし	粗砂	極疎	
64	黄	黄	10YR5/6	砂	なし	細砂	疎	
65	灰		10Y5/1	砂	なし	粗砂	極疎	細砂を多く含む
66	にぶい黄	黄	10YR6/4	砂	なし	細砂	極疎	
67	灰		10Y5/1	砂	なし	シルト	疎	
68	明黄	黄	10YR6/6	砂	なし	細砂	極疎	
69	灰黄	黄	10YR5/2	砂	なし	極粗砂	極疎	黄(10YR7/8)細砂を筋状に含む
70	灰	黄	25Y6/2	砂	なし	シルト	疎	
71	黒	黄	25Y3/2	砂質	中	粗砂	疎	
72	浅黄	黄	25Y7/4	砂	なし	細砂	極疎	
73	灰オリーブ		5Y6/2	砂	なし	シルト	疎	
74	浅黄	黄	5Y7/3	砂	なし	シルト	疎	
75	灰白		5Y7/2	砂	なし	シルト	疎	
76	オリーブ	黄	5Y6/3	砂	なし	粗砂	極疎	
77	暗灰	白	7.5Y7/2	砂	なし	シルト	極疎	
78	暗灰	黄	25Y4/2	砂	なし	シルト	疎	
79	灰オリーブ		5Y6/2	砂	なし	極粗砂	疎	
80	灰		5Y5/1	砂	なし	極粗砂	極疎	
81	灰オリーブ		5Y4/2	砂質	中	粗砂	疎	
82	灰		5Y5/1	砂	なし	極粗砂	極疎	
83	灰	黄	25Y7/2	砂	なし	細砂	疎	
84	灰	黄	25Y6/2	砂	なし	極粗砂	極疎	
85	灰		10Y5/1	砂	強	シルト	疎	
86	灰	白	5Y7/2	砂	なし	中砂	疎	
87	灰オリーブ		5Y4/2	砂	強	シルト	疎	
88	灰黄	黄	10YR6/2	砂	なし	粗砂	極疎	
89	灰オリーブ		5Y5/2	砂	なし	中砂	極疎	
90	オリーブ	灰	2.5GY5/1	砂	強	シルト	疎	
91	浅黄	黄	5Y7/4	砂	なし	細砂	疎	
92	灰		5Y4/1	砂	なし	粗砂	疎	

SR29

SR16

— SR16

図28 11区北壁土層断面 3

NYM2 11 西壁土層断面1

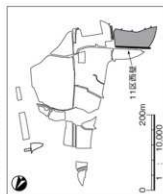
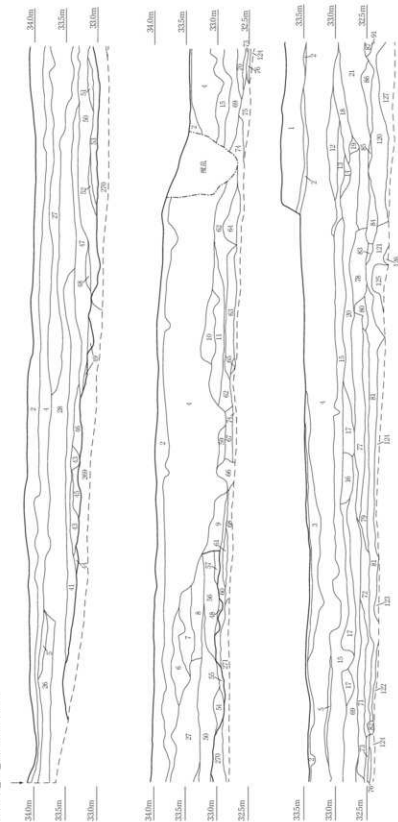


図29 11区西壁土層断面 1



図30 11区西壁土層断面 2

NYM2_11_西壁土層断面3

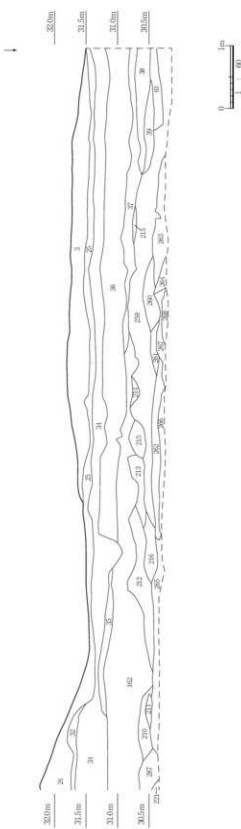


図31 11区西壁土層断面 3

NYM2_11_西壁断面

層名	色	調	Munsell	土	質	粘性	粒定	緊密度	備 考
1	明	赤	5YR5/8	粘	質	強	粗砂	密	明貴焼(10YR7/6粘質土ブロックを多く含む 陶7.5YR4/6砂を粘状に含む
2	明	褐	7.5YR5/6	粘	質	強	粗砂	密	
3	淡	黄	2.5Y8/4	砂	質	中	細砂	密	
4	にぶい	黄橙	10YR6/3	砂	質	なし	細砂	疎	
5	黄	褐	2.5Y5/3	砂	質	中	中砂	密	
6	にぶい	黄橙	10YR6/3	砂	質	中	中砂	密	
7	暗	褐	10YR3/4	砂	質	中	中砂	密	
8	暗	褐	10YR3/3	砂	質	中	中砂	密	
9	にぶい	黄橙	10YR5/3	砂	質	なし	細砂	疎	
10	にぶい	黄	2.5Y5/3	砂	質	なし	細砂	疎	
11	暗	灰	2.5Y5/2	砂	質	中	中砂	中	粗砂を含む 10cm程の黒陶粘質土ブロックを多く含む
12	にぶい	黄橙	10YR5/4	砂	質	なし	粗砂	粗疎	
13	オリーブ	褐	2.5Y4/4	粘	質	強	中砂	中	
14	灰オリーブ		5Y4/2	粘	質	強	中砂	中	
15	暗	灰	2.5Y5/2	砂	質	中	中砂	中	
16	暗	灰	5Y5/1	粘	質	中	粗砂	密	
17	暗	灰	2.5Y5/2	砂	質	中	中砂	中	
18	暗	灰	2.5Y4/2	粘	質	中	中砂	中	
19	黄	褐	10YR5/6	粘	質	強	中砂	中	
20	灰オリーブ		5Y5/2	粘	質	強	中砂	密	人顔土の礫を含む
21	暗	灰	2.5Y5/2	砂	質	中	細砂	密	
22	にぶい	橙	7.5YR6/4	砂	質	なし	中砂	疎	
23	にぶい	黄	2.5Y6/3	砂	質	なし	細砂	粗疎	
24	黄	褐	10YR5/6	砂	質	中	細砂	疎	
25	黄	褐	2.5Y5/4	粘	質	強	中	中	
26	灰	黄	10YR4/2	砂	質	中	粗砂	密	
27	にぶい	黄	2.5Y6/3	砂	質	中	粗砂	密	
28	暗	灰	2.5Y5/2	砂	質	中	粗砂	密	
29	黒	褐	10YR3/2	砂	質	中	中砂	密	
30	にぶい	黄橙	10YR6/3	砂	質	中	中砂	疎	下位に黒(10YR2/1)砂質土を含む 本あり
31	黄	褐	2.5Y5/4	砂	質	中	中砂	中	
32	にぶい	黄橙	10YR5/3	粘	質	強	中砂	中	
33	浅	黄	2.5Y7/4	砂	質	なし	シルト	疎	
34	にぶい	黄橙	10YR4/3	砂	質	中	粗砂	密	
35	暗	灰	2.5Y4/2	粘	質	強	中砂	中	
36	浅	黄	2.5Y7/3	砂	質	弱	中	中	
37	黒	褐	2.5Y3/1	砂	質	中	粗砂	中	
38	黄	灰	2.5Y4/1	砂	質	強	粗砂	疎	
39	黒	褐	2.5Y3/1	粘	質	強	シルト	疎	
40	オリーブ	黒	5Y3/1	粘	質	中	シルト	疎	にぶい黄陶(10YR5/3)細砂を粘状に、5cm程の灰オリーブ(5Y5/3)砂ブロックを含む
41	暗	灰	2.5Y4/2	砂	質	中	中砂	中	
42	暗	灰	2.5Y5/2	砂	質	中	細砂	中	
43	暗	灰	2.5Y4/2	砂	質	中	粗砂	密	
44	灰		5Y4/1	砂	質	弱	粗砂	疎	
45	黄	灰	2.5Y5/1	砂	質	弱	中砂	密	
46	黄	灰	2.5Y4/1	砂	質	強	シルト	密	
47	灰オリーブ		5Y4/2	砂	質	中	シルト	密	
48	黒		2.5Y2/1	砂	質	中	細砂	中	
49	黒	褐	2.5Y3/2	砂	質	弱	中砂	中	
50	にぶい	黄	2.5Y6/3	砂	質	なし	粗砂	粗疎	粗砂を含む
51	浅	黄	2.5Y7/3	砂	質	弱	粗砂	中	
52	浅	黄	5Y7/3	砂	質	弱	シルト	疎	
53	にぶい	黄	2.5Y6/4	砂	質	なし	粗砂	粗疎	
54	黄	灰	2.5Y4/1	砂	質	中	中砂	中	
55	暗	灰	10YR4/1	粘	質	強	粗砂	疎	
56	黒	褐	10YR3/1	砂	質	強	中砂	中	
57	黄	褐	2.5Y5/3	砂	質	なし	粗砂	粗疎	
58	灰	黄	10YR5/2	砂	質	なし	中砂	疎	
59	灰	黄	10YR6/2	砂	質	なし	粗砂	疎	
60	にぶい	黄橙	10YR6/4	砂	質	中	粗砂	疎	粗砂を含む 5~10cm程の黒陶(10YR3/2)粘質土ブロックを含む 5cm程の63網ブロックを多く含む
61	明	褐	7.5YR5/6	砂	質	中	粗疎	疎	
62	にぶい	黄	2.5Y6/3	砂	質	なし	粗砂	疎	
63	灰	黄	2.5Y6/2	砂	質	弱	粗砂	粗疎	
64	黒	褐	10YR3/2	砂	質	なし	粗砂	粗疎	
65	黄	灰	2.5Y4/1	粘	質	強	シルト	疎	
66	黒	褐	10YR3/1	粘	質	強	中	中	
67	黄	灰	2.5Y6/1	砂	質	なし	粗砂	粗疎	
68	灰	黄	10YR6/2	砂	質	なし	粗砂	粗疎	
69	黄	褐	2.5Y5/3	砂	質	中	粗砂	中	
70	にぶい	黄橙	10YR6/3	砂	質	中	粗砂	中	1cm程の礫を含む
71	黄	褐	10YR5/6	砂	質	弱	中砂	疎	
72	にぶい	黄橙	10YR6/4	砂	質	なし	中砂	粗疎	
73	暗	灰	2.5Y4/2	砂	質	強	シルト	疎	
74	灰	黄	10YR6/2	砂	質	なし	粗砂	粗疎	
75	灰	黄	10YR5/2	砂	質	中	中砂	中	
76	暗	灰	7.5YR6/8	砂	質	なし	中砂	粗疎	
77	暗	灰	2.5Y5/2	砂	質	弱	粗砂	疎	
78	灰	黄	10YR6/2	砂	質	なし	中砂	疎	
79	にぶい	黄橙	10YR6/4	砂	質	弱	粗砂	疎	赤褐5YR4/6砂ブロックを含む
80	灰	黄	10YR6/2	砂	質	なし	粗砂	疎	
81	暗	灰	2.5Y5/2	粘	質	強	シルト	粗疎	
82	黄	灰	2.5Y5/1	粘	質	強	シルト	疎	
83	黄	褐	10YR5/6	砂	質	なし	中砂	中	
84	にぶい	黄橙	10YR7/2	砂	質	なし	粗砂	粗疎	
85	灰	黄	2.5Y6/2	砂	質	弱	シルト	疎	
86	黄	褐	2.5Y5/3	砂	質	中	粗砂	疎	

図32 11区西壁土層断面 4

NYM2_11_西壁断面

層名	色	図	Munsell	土質	粘性	粒度	緊密度	備 考
87	灰	オリブ	7.5Y4/2	砂質	中	細砂	密	
88	黒	黄	7.5YR4/6	砂質	なし	中砂	疎	
89	黒	灰	10YR4/1	砂質	中	粗砂	密	
90	暗	赤	5YR3/4	砂	中	細砂	密	
91	黄	灰	2.5Y4/1	粘土	強	シルト	疎	
92	暗	灰	2.5Y4/2	砂質	中	粗砂	中	
93	黒	黒	10YR2/1	砂質	中	粗砂	中	
94	灰	黄	2.5Y6/2	砂質	中	中砂	中	
95	にぶい	黄	10YR5/4	砂質	弱	粗砂	疎	
96	灰	オリブ	5Y6/2	砂	なし	シルト	疎	
97	灰	黄	10YR4/2	砂質	中	粗砂	密	
98	灰	白	7.5Y7/1	砂質	なし	シルト	疎	
99	黄	灰	2.5Y6/1	砂質	中	粗砂	極疎	
100	にぶい	黄	10YR7/2	砂質	なし	粗砂	極疎	
101	浅	黄	2.5Y7/3	砂	なし	粗砂	疎	
102	にぶい	黄	10YR7/3	砂質	なし	粗砂	疎	
103	にぶい	黄	2.5Y6/3	砂	なし	粗砂	疎	
104	明	黄	7.5YR5/6	砂	なし	細砂	疎	
105	暗	赤	5YR2/4	砂	なし	粗砂	極疎	
106	赤	黄	5YR4/6	砂	なし	粗砂	極疎	
107	にぶい	黄	7.5YR7/4	砂	なし	粗砂	疎	
108	灰	オリブ	5Y6/2	砂質	弱	粗砂	中	
109	灰	白	10Y7/1	砂	なし	シルト	疎	
110	浅	黄	2.5Y7/3	砂	なし	粗砂	極疎	
111	にぶい	黄	7.5YR7/3	砂	なし	粗砂	疎	
112	暗	赤	5YR3/6	砂質	なし	粗砂	中	
113	暗	灰	2.5Y5/2	砂質	中	粗砂	中	本あり
114	黄	灰	2.5Y5/1	砂質	中	粗砂	中	
115	灰	オリブ	7.5Y5/2	砂質	中	粗砂	密	
116	黄	灰	2.5Y4/1	砂質	中	粗砂	密	
117	暗	灰	2.5Y4/2	粘土	強	シルト	中	
118	オリブ	黒	5Y3/1	粘土	中	粗砂	中	
119	にぶい	黄	10YR7/3	砂質	なし	中砂	疎	
120	オリブ	黄	5Y5/6	砂	なし	粗砂	極疎	
121	明	黄	10YR6/6	砂	なし	中砂	中	
122	にぶい	黄	2.5Y6/4	砂	弱	中砂	極疎	
123	明	黄	7.5YR5/8	砂	なし	粗砂	極疎	
124	灰	黄	10YR6/2	砂	なし	中砂	極疎	
125	にぶい	黄	10YR7/2	砂	なし	中砂	極疎	
126	灰	黄	10Y6/1	砂	なし	シルト	極疎	
127	灰	黄	10YR6/2	砂	なし	中砂	疎	
128	にぶい	黄	10YR7/2	砂	なし	粗砂	極疎	
129	にぶい	黄	10YR6/3	砂	なし	中砂	疎	
130	黄	黄	7.5YR6/6	砂	なし	粗砂	疎	112層を態状に含む
131	オリブ	黒	5Y3/2	粘土	弱	中砂	疎	
132	黒	黄	7.5YR4/4	砂質	中	粗砂	密	5cm程の灰黄(2.5Y6/2)ブロックを含む
133	黒	黄	10YR2/2	砂質	中	粗砂	密	
134	灰	黄	10YR5/2	砂質	弱	中砂	疎	
135	灰	黄	5Y5/1	砂	弱	粗砂	疎	
136	にぶい	黄	10YR7/3	砂	なし	細砂	極疎	
137	浅	黄	10YR8/3	砂	なし	粗砂	極疎	
138	黒	黄	10YR2/2	砂質	中	粗砂	密	
139	にぶい	黄	10YR6/3	砂質	なし	粗砂	疎	150層を態状に含む
140	灰	黄	2.5Y6/2	砂質	なし	中砂	疎	
141	灰	黄	2.5Y7/2	砂質	弱	粗砂	疎	本あり
142	灰	黄	2.5Y6/2	砂質	なし	中砂	疎	
143	黒	黒	10YR2/1	砂質	中	粗砂	中	
144	暗	灰	2.5Y5/2	砂質	中	細砂	中	
145	黄	黄	5Y7/6	砂	なし	粗砂	疎	
146	灰	黄	10Y5/1	砂	強	シルト	疎	
147	黒	黄	2.5Y3/1	粘土	強	シルト	疎	
148	灰	黄	10YR6/2	砂	なし	粗砂	疎	
149	黒	黄	2.5Y3/1	砂質	中	粗砂	中	
150	灰	黄	10YR6/2	砂	なし	粗砂	極疎	
151	黄	灰	2.5Y4/1	砂	強	シルト	疎	
152	暗	灰	2.5Y5/2	砂	なし	シルト	疎	にぶい黄(10YR7/3)砂を態状に含む
153	黒	黒	10YR2/1	砂質	中	シルト	疎	
154	灰	オリブ	5Y5/2	砂	なし	シルト	疎	黄灰(2.5Y4/1)砂を態状に含む
155	にぶい	黄	10YR6/3	砂	なし	粗砂	疎	
156	灰	黄	10Y6/1	砂	なし	シルト	疎	
157	黄	灰	2.5Y5/1	砂	なし	粗砂	疎	
158	オリブ	黒	5Y3/2	粘土	強	シルト	疎	
159	黄	灰	2.5Y5/1	砂	弱	粗砂	疎	
160	灰	黄	10YR5/2	砂	なし	中砂	疎	
161	暗	灰	2.5Y5/2	砂	なし	シルト	疎	
162	黄	黄	2.5Y5/3	砂	なし	細砂	極疎	～219層 ①1つの流れ?
163	にぶい	黄	10YR5/3	砂	なし	細砂	極疎	粗砂を含む。明期砂を態状に含む。炭化物あり
164	灰	黄	2.5Y6/2	砂	なし	中砂	疎	
165	にぶい	黄	10YR5/3	砂	なし	粗砂	疎	
166	灰	黄	10YR6/2	砂	なし	細砂	疎	
167	灰	オリブ	5Y5/3	砂	なし	粗砂	疎	
168	灰	黄	10YR5/2	砂	なし	粗砂	中	
169	にぶい	黄	10YR6/3	砂	なし	中砂	疎	黄(10YR5/6)砂を態状に含む
170	灰	オリブ	5Y4/2	砂	なし	シルト	疎	
171	灰	黄	10YR6/2	砂	なし	中砂	疎	

図33 11区西壁土層断面 5

NYM2_11_西壁断面

層名	色	調	Munsell	土	質	粘性	粒度	堅硬度	備	考
172	暗	灰	黄	2.5Y3.2	砂	なし	粗砂	硬		
173	にぶい	黄	黄	10YR7.3	砂	なし	粗砂	硬		
174	暗	黄	黄	7.5YR5.6	砂	なし	粗砂	硬		
175	灰	オリーブ	黄	7.5Y5.2	砂	なし	シルト	硬		
176	黄	灰	黄	2.5Y4.1	砂	なし	粗砂	硬		
177	暗	灰	黄	2.5Y4.2	砂	なし	中砂	硬		
178	にぶい	黄	黄	10YR5.3	砂	なし	中砂	硬		
179	黒	黄	黄	2.5Y3.1	砂質	弱	粗砂	硬		
180	にぶい	黄	黄	10YR6.3	砂	なし	粗砂	硬		
181	にぶい	黄	黄	10YR6.3	砂	なし	粗砂	硬		
182	暗	灰	黄	10YR4.6	砂	なし	粗砂	硬	明期(7.5YR5-6)粗砂を含む	
183	灰	黄	黄	10YR5.2	砂	なし	粗砂	硬		
184	灰	黄	黄	5Y5.1	砂	なし	シルト	硬		
185	オリーブ	黒	黄	5Y3.2	砂質	弱	シルト	硬		
186	にぶい	黄	黄	10YR7.3	砂	なし	粗砂	硬		
187	灰	オリーブ	黄	7.5Y5.2	砂	なし	シルト	硬		
188	黄	灰	黄	2.5Y4.1	砂	なし	粗砂	硬		
189	黄	灰	黄	2.5Y4.1	砂質	弱	粗砂	硬		
190	浅	灰	黄	2.5Y7.4	砂	なし	粗砂	硬		
191	暗	灰	黄	2.5Y4.2	砂	弱	シルト	硬		
192	灰	黄	黄	10YR4.2	砂	なし	中砂	硬		
193	灰	黄	黄	2.5Y7.2	砂	なし	粗砂	硬		
194	にぶい	黄	黄	2.5Y6.3	砂	なし	粗砂	硬		
195	灰	黄	黄	5Y6.1	砂	なし	粗砂	硬		
196	にぶい	黄	黄	2.5Y6.4	砂	なし	シルト	硬		
197	灰	黄	黄	7.5Y6.1	砂	なし	シルト	硬		
198	黄	灰	黄	2.5Y4.1	砂	弱	シルト	硬		
199	灰	黄	黄	10Y4.1	粘土	強	シルト	硬		
200	にぶい	黄	黄	10YR6.4	砂	なし	粗砂	硬		
201	灰	黄	黄	2.5Y3.1	砂	なし	粗砂	硬		
202	灰	オリーブ	黄	5Y6.2	砂	なし	シルト	中		
203	黄	灰	黄	2.5Y6.1	砂	なし	粗砂	硬		
204	灰	黄	黄	10YR5.2	砂	なし	粗砂	硬		
205	灰	黄	黄	10Y5.1	砂	なし	粗砂	硬		
206	灰	黄	黄	10Y5.1	砂	弱	シルト	硬		
207	暗	灰	黄	2.5Y4.2	砂	なし	粗砂	硬		
208	灰	黄	黄	2.5Y7.2	砂	なし	中砂	硬		
209	オリーブ	黒	黄	5Y3.1	粘土	強	シルト	硬		
210	オリーブ	黒	黄	5Y3.1	砂質	弱	粗砂	硬		
211	灰	黄	黄	2.5Y7.2	砂	なし	粗砂	硬	210層を基状に含む	
212	灰	黄	黄	2.5Y6.2	砂	なし	中砂	硬		
213	黒	黄	黄	2.5Y3.2	砂	なし	粗砂	硬	1~2cm様の礫を含む	
214	灰	黄	黄	10YR1.7/1	砂質	中	粗砂	中		
215	灰	黄	黄	7.5Y4.1	砂質	弱	粗砂	硬		
216	暗	灰	黄	2.5Y4.2	砂	なし	粗砂	硬	黄灰(2.5Y5-1)砂を基状に含む	
217	黒	黄	黄	10YR3.2	砂	なし	粗砂	硬		
218	灰	黄	黄	2.5Y6.2	砂	なし	粗砂	硬		
219	暗	灰	黄	2.5Y5.2	砂	なし	粗砂	硬		
220	灰	黄	黄	10YR5.2	砂	なし	粗砂	硬		
221	灰	オリーブ	黄	5Y6.2	砂	なし	中砂	硬		
222	無	黄	黄	5Y2.1	粘質	強	粗砂	硬		
223	にぶい	黄	黄	10YR7.2	砂	なし	シルト	硬	219層を基状に含む	
224	灰	黄	黄	7.5Y5.1	砂	なし	シルト	硬	粗砂を含む	
225	浅	灰	黄	2.5Y7.3	砂	なし	粗砂	硬	黄期(2.5Y5-6)砂を基状に含む	
226	にぶい	黄	黄	2.5Y6.3	砂	なし	中砂	硬		
227	灰	黄	黄	10Y5.1	砂質	中	粗砂	硬		
228	暗	灰	黄	2.5Y5.2	砂	なし	中砂	硬		
229	灰	黄	黄	10YR4.2	砂	なし	粗砂	硬		
230	灰	黄	黄	7.5Y4.1	粘質	強	シルト	硬		
231	浅	灰	黄	2.5Y7.3	砂	なし	粗砂	硬	暗灰黄(2.5Y5-2)砂を基状に含む	
232	灰	黄	黄	7.5Y5.1	砂	なし	粗砂	硬		
233	灰	黄	黄	7.5Y4.1	砂	なし	シルト	硬		
234	淡	赤	黄	2.5YR7.3	砂	なし	粗砂	硬		
235	灰	黄	黄	10YR4.2	砂	なし	中砂	硬		
236	灰	黄	黄	7.5Y3.1	砂	なし	粗砂	硬		
237	にぶい	黄	黄	2.5Y6.3	砂	なし	シルト	硬		
238	黒	黄	黄	2.5Y3.2	粘質	強	シルト	硬		
239	暗	灰	黄	2.5Y5.2	砂	なし	粗砂	硬		
240	浅	灰	黄	2.5Y7.3	砂	なし	粗砂	硬		
241	灰	オリーブ	黄	5Y4.2	粘土	強	シルト	硬		
242	暗	灰	黄	2.5Y4.2	砂	弱	シルト	硬		
243	黄	灰	黄	2.5Y4.1	砂	なし	中砂	硬		
244	暗	灰	黄	2.5Y4.2	砂質	弱	中砂	硬	炭化物・粗砂を含む	
245	黒	黄	黄	2.5Y3.1	砂質	強	粗砂	硬		
246	オリーブ	黒	黄	5Y3.1	砂質	中	粗砂	硬	1cm程度の灰(10Y5-1)砂ブロックを含む	
247	オリーブ	黒	黄	5Y2.2	粘質	強	シルト	硬		
248	オリーブ	黒	黄	5Y2.2	砂質	弱	中砂	硬		
249	灰	オリーブ	黄	5Y4.2	砂質	中	粗砂	硬		
250	灰	黄	黄	5Y4.1	砂質	中	粗砂	硬		
251	黄	灰	黄	2.5Y4.1	砂	なし	粗砂	硬		
252	灰	黄	黄	10Y6.1	砂	なし	粗砂	硬		
253	灰	黄	黄	10Y5.1	砂	なし	シルト	硬	250層を基状に含む	
254	オリーブ	灰	黄	10Y5.2	砂	なし	粗砂	硬	粗砂を含む	
255	灰	黄	黄	2.5Y6.2	砂	なし	シルト	硬		
256	灰	黄	黄	7.5Y4.1	砂	なし	シルト	硬		
257	灰	白	黄	10Y7.1	砂	なし	粗砂	硬	灰黄(2.5Y7-2)砂を基状に含む	

図34 11区西壁土層断面 6

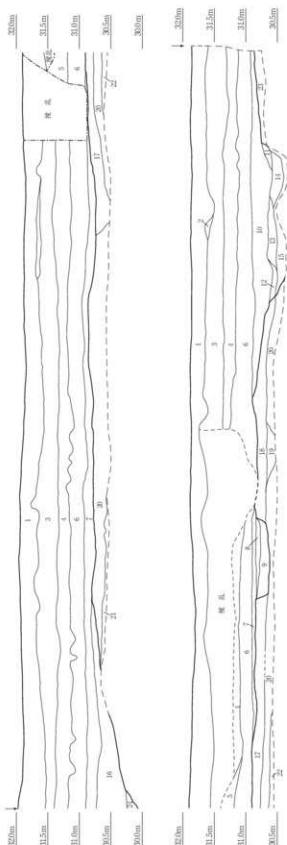
NYM2_11_西壁断面

層名	色	調	Munsell	土質	粘性	粒度	堅固度	備考
258	にぶい	黄緑	10YR6/3	砂	なし	粗砂	硬	
259	灰	黄	25Y6/2	砂	なし	シルト	硬	細砂を多く含む
260	黄	灰	25Y4/1	砂	なし	シルト	硬	3~5cm程の灰黄(25Y7/2)細砂ブロックを含む
261		灰	5Y4/1	砂	なし	シルト	硬	にぶい黄緑(10YR7/2)砂を粘状に含む
262		灰	5Y4/1	砂	なし	シルト	硬	
263	黒	黒	25Y3/2	砂	なし	粗砂	極硬	
264	黄	灰	25Y4/1	砂	なし	シルト	硬	
265	灰	白	25Y8/2	砂	なし	細砂	硬	黄灰(25Y4/1)砂を粘状に含む
266	灰	オリーブ	5Y5/2	砂	なし	粗砂	硬	
267	灰	白	10YR7/1	砂	なし	粗砂	極硬	
268	黄	灰	25Y4/1	砂質	中	シルト	硬	下段に灰黄(25Y7/2)砂を含む
269	にぶい	黄	25Y6/3	砂質	弱	粗	硬	1~3cmほどの程多く含む
270	浅	黄	25Y7/3	砂	なし	シルト	極硬	
271	浅	黄	25Y7/3	砂	なし	粗	極硬	

SR14 - 16

図35 11区西壁土層断面 7

NYM2.12 北壁土層断面



NYM2.12 北壁断面

層名	色・調	Munsell	土質	粒径	観察	備考
1	にぶい黄褐色	10YR5/4	砂質	なし	細砂	
2	にぶい黄褐色	10YR5/4	砂質	なし	細砂	
3	にぶい黄褐色	10YR5/4	砂質	なし	細砂	
4	黄褐色	2.5Y5/3	粘質	中砂	細砂	細砂あり
5	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘質	中砂	細砂	細砂あり
6	黄褐色	2.5Y5/2	粘質	中砂	細砂	細砂あり
7	黄褐色	2.5Y5/2	粘質	中砂	細砂	細砂あり
8	黄褐色	2.5Y4/2	粘質	中砂	細砂	細砂あり
9	黄褐色	2.5Y2/1	粘質	中砂	細砂	細砂あり
10	黄褐色	10YR5/1	粘質	中砂	細砂	細砂あり
11	黄褐色	2.5Y5/3	粘質	中砂	細砂	細砂あり
12	黄褐色	2.5Y5/2	粘質	中砂	細砂	細砂あり
13	黄褐色	2.5Y5/2	粘質	中砂	細砂	細砂あり
14	黄褐色	2.5Y5/2	粘質	中砂	細砂	細砂あり
15	黄褐色	2.5Y5/2	粘質	中砂	細砂	細砂あり
16	黄褐色	2.5Y5/2	粘質	中砂	細砂	細砂あり
17	にぶい黄褐色	2.5Y6/4	粘質	中砂	細砂	細砂あり
18	黄褐色	2.5Y5/2	粘質	中砂	細砂	細砂あり
19	黄褐色	2.5Y5/2	粘質	中砂	細砂	細砂あり
20	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘質	中砂	細砂	細砂あり
21	黄褐色	2.5Y5/2	粘質	中砂	細砂	細砂あり
22	黄褐色	2.5Y5/2	粘質	中砂	細砂	細砂あり
23	にぶい黄褐色	2.5Y6/4	粘質	中砂	細砂	細砂あり
24	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘質	中砂	細砂	細砂あり

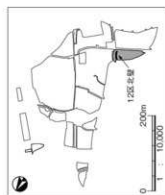


図36 12区北壁土層断面

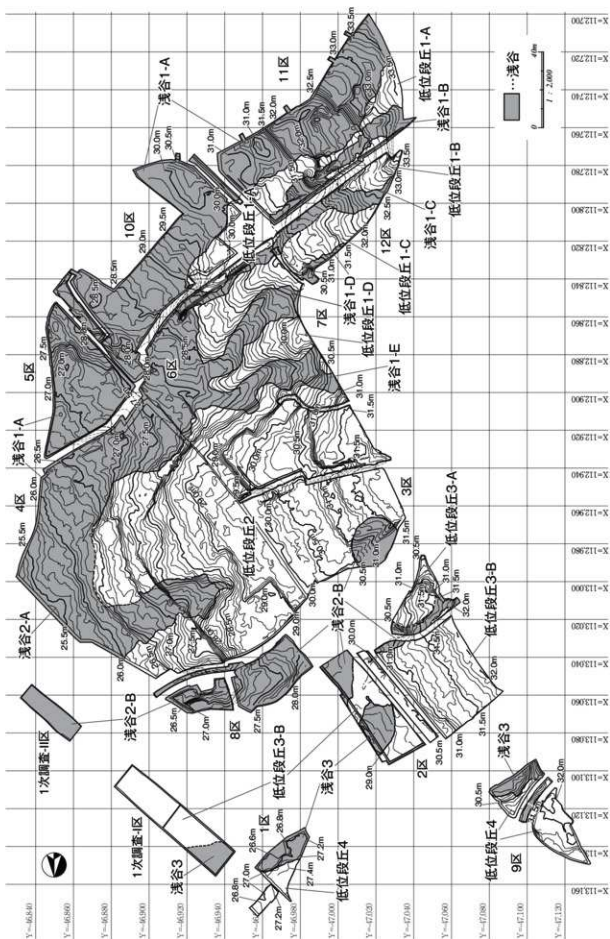


図37 新谷森ノ前邊路 地形測量図

第2章 弥生時代～古墳時代前期の遺構と遺物

第1節 竪穴建物

1 SI24 (I1区-SI01)_低位段丘1-A

(1)遺構(図39～41)

竪穴の平面形と規模 低位段丘1-Aで検出した竪穴建物で、平面形は円形、長軸長は5.56m、短軸長5.50m、最大深度は0.26m、床面積は約24.01㎡である。

埋土 埋土は7層からなる。埋土最下層の第7層が壁際溝、中央ピット、竪穴建物の加工面(地山面)の直上層であることから、SI24には貼床面はなかったと考えられる。土層断面a-a'では、第7層が東西両端から流入した後、中央部分の窪みに3・4・6層が堆積する状況が確認できた。周辺地形は南西側から北東側にむかって緩やかに傾斜し、SI24の北西側は平坦になっている。断面b-b'では南東(b)側の7層の堆積が薄いので、7層は北西(b)側から流入したと考えられる。SI24の北西側は比較的平坦であることから、7層については埋土が北西(b)側から自然に流入したとは考えづらい。よって7層は人為的に埋められたと判断するのが妥当であろう。

建物内遺構 建物内では、柱穴6基、中央ピット1基、床面小溝3条、壁際溝1条が確認された。

床面 貼床面は確認できなかったため、建物の加工面が床面であったと想定される。

柱穴 柱穴は6基である。このうち、SI24-P1～SI24-P4の4基については柱材が埋まったままの状態であった。柱材は『報告書I』に掲載している。いずれもマツ属複維管束亜属の芯持材である。これら4基の柱穴はSI24の主柱穴と考えられる。

壁際溝 1条の溝が確認できた。壁際溝内埋土は2層みられる。

中央ピット 平面形は円形で、規模は長軸が1.15m、短軸は1.05m、最大深度は0.19mである。

排水溝 建物内から建物外へへのびる排水目的の溝は確認されなかった。

床面小溝 3条の溝を確認した。SI24-SD1とSI24-SD2は中央ピット(SI24-SK1)から壁際溝にむかって伸びるが、壁際溝とは連結しない。また、SI24-SD3は壁際溝から柱穴を通り、中央ピットへ向かって伸びるが、中央ピットとは連結しない。ただし、これら3条の溝は、新谷森ノ前遺跡の他の竪穴建物の事例からみて本来は中央ピットと壁際溝をつないでいた蓋然性が高く、防湿効果を目的とした溝としておきたい。

建物の建替えと拡張 主柱穴と壁際溝の状況から建物の建替え、拡張はおこなわれていないと判断した。

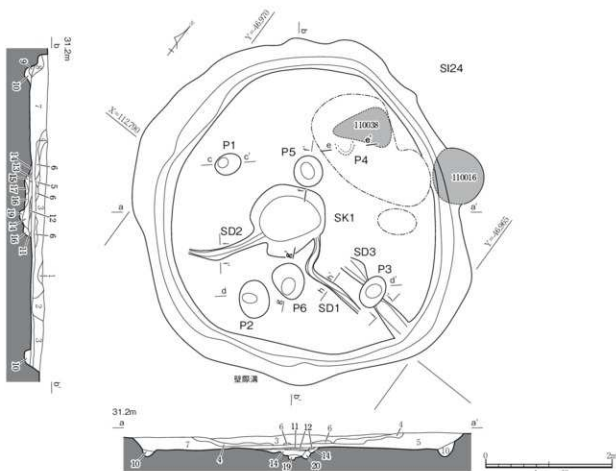
他遺構との関係 時期不明のSP110016・110038に後出する。

(2)遺物(図41) 弥生土器片244点が出土した。このうち弥生土器7点を図化した。

土器 1・2は弥生土器壺の口縁部である。1の端部は上下に拡張し、凹線文をもつ。2の口縁部は上方に長く伸びる。外に拡張する上下の端部外面には刻目文が施されるが、下位の刻目文は全周しない。外面には5条の凹線文が巡る。類似の口縁部を有する壺は広島県南西部にみられる。3は

弥生土器甕の口縁部である。端部は拡張して2条の凹線文が施され、頸部は緩く屈曲する。4～7は弥生土器鉢である。4・5は口縁部が直線的に開く形で、端部は丸みを帯びる。6・7は胴部から屈曲して外反する口縁部をもつ。

玉 8・9は水色のカリガラス製のガラス小玉である。8は長径4.76cm、短径4.55cm、高さ2.44cm、重量0.06gである。9に比べて円形の気泡が多く確認できる。9は長径3.73cm、短径3.52cm、高さ3.66cm、重量0.06gである。



SI24埋土色	調査	Munsell	土質	粘性	粒徑	堅硬度	備考
1	灰オリーブ	5Y5/2	砂質	なし	粗砂	硬	
2	灰	5Y4/1	粘質	強	粘土	中	砂粒を多く含む
3	灰	5Y4/1	砂質	弱	中砂	中	砂粒を多く含む
4	黒	7.5Y2/1	粘質	強	細砂	中	
5	黒	2.5GY2/1	砂質	弱	粗砂	硬	細砂を多く含む
6	黒	N1.5/	粘質	強	粘土	硬	炭化物を多く含む
7	オリーブ黒	7.5Y3/1	砂質	弱	粗砂	中	
8	灰	5Y5/1	砂質	なし	粗砂	硬	
9	灰	5Y4/1	砂質	弱	粗砂	中	埋土層上。細砂を含む
10	オリーブ黒	7.5Y3/1	粘質	弱	粗砂	中	埋土層上。細砂を含む
11	黒	N1.5/	粘質	強	粘土	中	SK1埋土。炭化物を多く含む。12層が侵入
12	オリーブ黒	2.5Y4/3	粘質	強	シルト	中	SK1埋土。粗砂を含む
13	灰	5Y4/1	砂質	なし	粗砂	硬	SK1埋土
14	黒	N1.5/	粘質	強	粘土	中	SK1埋土。炭化物を多く含む
15	オリーブ黒	5Y3/1	粘質	強	シルト	中	SK1埋土
16	黒	N1.5/	粘質	強	シルト	中	SK1埋土
17	灰	5Y4/1	砂質	なし	粗砂	硬	SK1埋土。炭化物を多く含む。細砂を含む
18	オリーブ黒	5Y3/2	粘質	強	シルト	中	SK1埋土。炭化物を含む
19	灰	5Y4/1	砂質	なし	粗砂	硬	
20	—	—	—	—	—	—	SK1埋土。

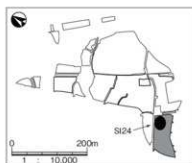


図39 SI24 平面・断面

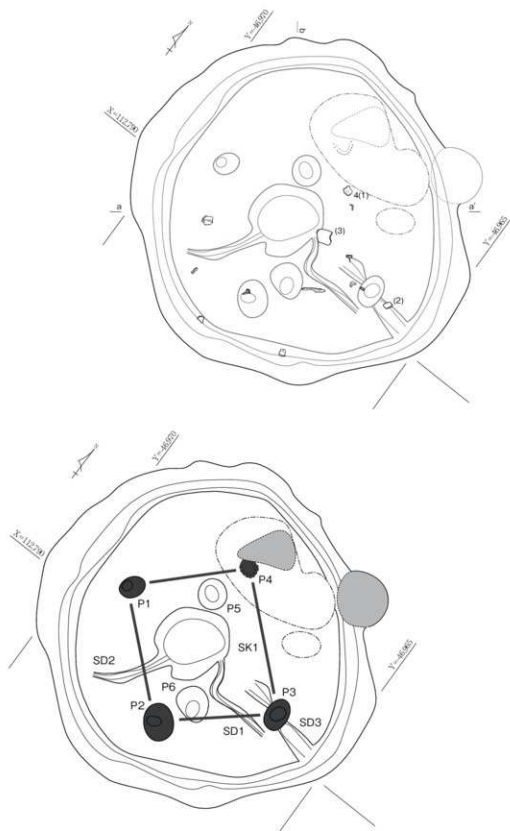
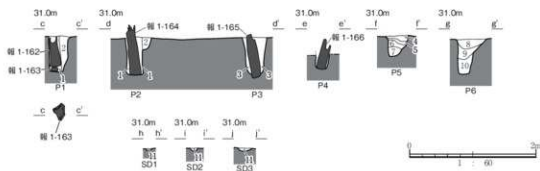


図40 SI24 平面



SI24 柱穴・SD1～3 埴土

層名	色	調	Munsell	土質	粘性	粒度	堅硬度	備考
1	黒	黒	25Y3/1	粘質	強	極細砂	中	P1～3埴土
2	灰		5Y4/1	砂質	弱	粗砂	密	P1～3埴土。極粗砂を含む
3	オリーブ黒		5Y3/1	砂質	弱	極粗砂	密	P3埴土。土灰色シルトをブロック状に含む(地山土由来)
4	黄	灰	25Y4/1	砂質	弱	中砂	密	P5埴土
5	灰		10Y5/1	砂質	弱	シルト	中	P5埴土。植物遺存体を含む
6	灰		10Y4/1	砂質	弱	シルト	中	P5埴土
7	オリーブ黒		10Y3/1	砂質	弱	粗砂	密	P5埴土
8	灰		7.5Y5/1	砂質	弱	シルト	中	P6埴土。灰色砂質土との混合層
9	オリーブ黒		7.5Y3/1	砂質	中	粗砂	中	P6埴土
10	灰		7.5Y4/1	砂質	なし	細砂	中	P6埴土
11	灰		5Y4/1	砂質	弱	中砂	中	SD1～3埴土

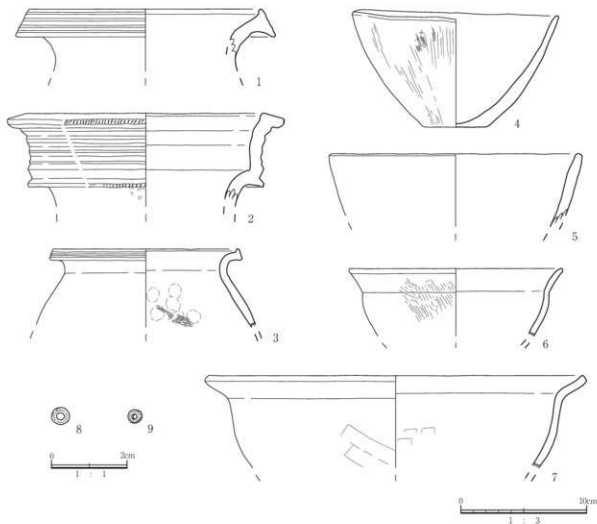


図41 SI24 断面・出土遺物

(3)時期 出土した弥生土器 4・6・7から弥生時代後期中葉(V-3様式)と考えられる。なお、1・3はやや古い時期、弥生時代後期前葉(V-2様式)を示す。

(遺構：石貫、土器：乗松・山口、玉：石貫、時期：乗松)

第2節 土坑

1 SK070 (4区-SK01) 浅谷1-A

(1)遺構(図42) 平面形は楕円形で、長軸長は2.07m、短軸長は1.44m、最大深度は0.31m、長軸方向はN-28°-Wである。埋土は単層である。底面は階段状になっており、北西側が高い。古墳時代前期のSR01に後出する。

(2)遺物(図42) 17点出土した弥生土器のうち、2点を図化した。

土器 10は逆L字状の口縁部をもつ弥生土器甕である。口縁端部には刻目文が施される。胴部上半はわずかに内湾し、外面の口縁部直下には12条の沈線文と2段の列点文が施される。11は弥生

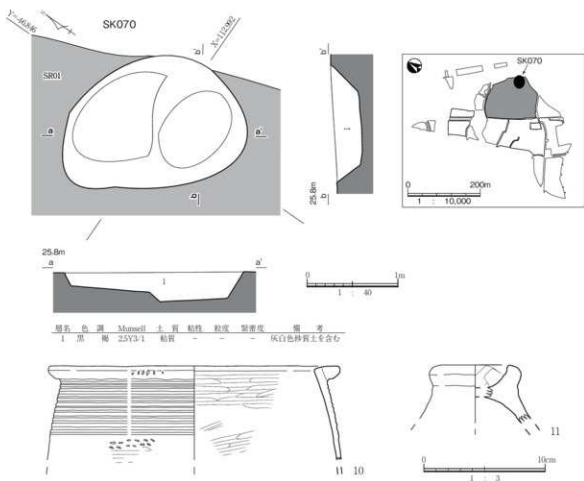


図42 SK070 平面・断面・出土遺物

土器蓋である。

(3)時期 出土した弥生土器10・11は弥生時代前期後葉(II-1様式)を示す。ただし、古墳時代前期(I-2期)のSR01に後出するため、古墳時代前期(I-2期)としておきたい。

2 SK071 (4区-SK02)浅谷1-A

(1)遺構(図43) 平面形は楕円形で、長軸長は残存で1.67m、短軸長は1.74m、最大深度は0.42m、長軸方向はN-10° Eである。古墳時代前期のSR01に先行する。

(2)遺物(図43) 弥生土器片71点、石器1点、木質遺物が出土した。このうち、木質遺物を除く弥生土器3点を図化した。

土器 弥生土器甕12の口頸部境は強く屈曲し、口縁端部外面には1条の凹線文が認められる。13は弥生土器甕の底部である。14は弥生土器高杯の脚部で、端部は拡張する。裾部に凹線文が2条施される。その上方の矢羽根形透孔は7方と推測される。

(3)時期 12・14から弥生時代中期後葉(IV-2様式)と考えられる。

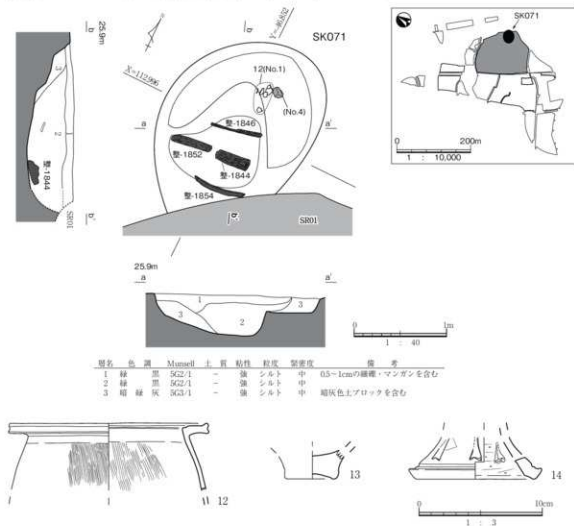


図43 SK071 平面・断面・出土遺物

3 SK079 (4区-SK10)_浅谷1-A

(1)遺構(図44) 平面形は楕円形で、長軸長は1.40m、短軸長は残存で0.76m、最大深度は0.10m、長軸方向はN-45° -Eである。埋土は単層である。古墳時代前期のSD055に先行する。

(2)遺物 遺物は出土遺物していない。

(3)時期 古墳時代前期(I-2期)のSD055に先行するため、古墳時代前期(I-2期)以前と考えられる。

4 SK080 (4区-SK11)_浅谷1-A

(1)遺構(図44) 平面形は長方形で、長軸長は2.96m、短軸長は0.88m、最大深度は0.08m、長軸方向はN-12° -Wである。埋土は単層である。弥生時代後期中葉のSD174に後出する。

(2)遺物 弥生土器片4点が出土したが、図化はおこなっていない。

(3)時期 SD174に後出することから弥生時代後期中葉以降と考えられる。

5 SK083 (4区-SK14)_浅谷1-A

(1)遺構(図44) 平面形は長方形で、長軸長は1.40m、短軸長は0.48m、最大深度は0.04m、長軸方向はN-57° -Eである。埋土は単層である。弥生時代中期中葉～後葉のSD066に後出する。

(2)遺物 弥生土器片1点が出土したが、図化はおこなっていない。

(3)時期 弥生時代中期中葉～後葉のSD066に後出することから、弥生時代中期中葉～後葉としておきたい。

6 SK084 (4区-SK15)_浅谷1-A

(1)遺構(図44) 平面形は長方形で、長軸長は残存で1.00m、短軸長は0.48m、最大深度は0.04m、長軸方向はN-49° -Wである。埋土は単層である。弥生時代中期中葉～後葉のSD066に先行する。

(2)遺物 弥生土器片1点が出土したが、図化はおこなっていない。

(3)時期 弥生時代中期中葉～後葉のSD066に先行し、出土した弥生土器小片が弥生時代中期中葉であるため、弥生時代中期中葉の埋没と考えたい。

7 SK120 (4区-SK51)_浅谷1-A

(1)遺構(図44) 平面形は円形で、長軸長は1.50m、短軸長は1.46m、最大深度は0.22m、埋土は単層である。

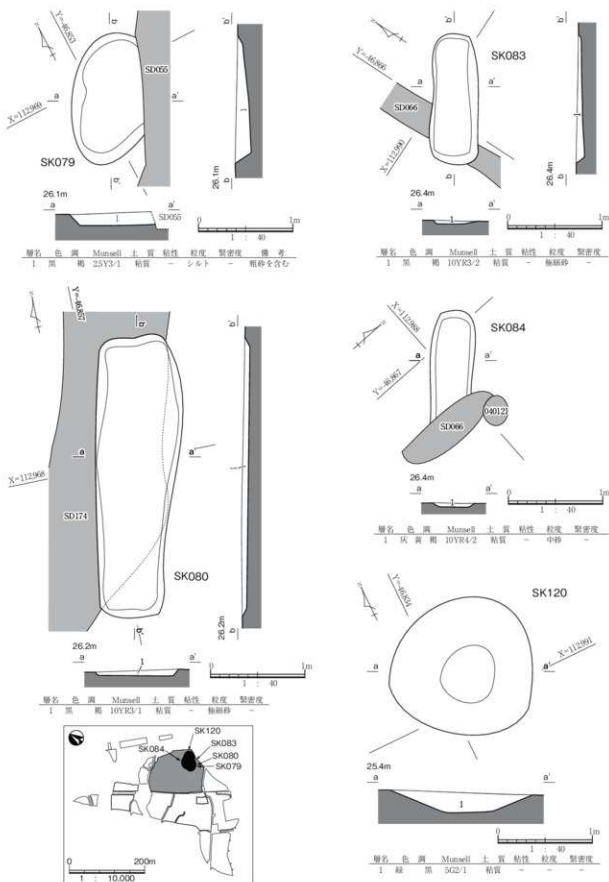
(2)遺物 遺物は出土していない。

(3)時期 時期は不明である。

8 SK121 (4区-SK52)_浅谷1-A

(1)遺構(図45) 平面形は不整形で、長軸長は残存で2.35m、短軸長は0.9m、最大深度は0.25mである。埋土は2層で構成される。

(2)遺物(図45) 弥生土器3点を図化した。



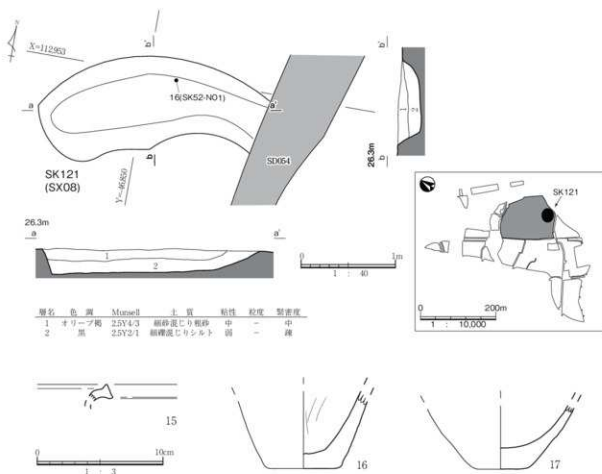


図45 SK121 平面・断面・出土遺物

土器 15は弥生土器甕の口縁部で端部は上下に拡張する。16・17は甕の底部である。厚手の平底をなす。

(3)時期 15～17から弥生時代後期前葉(V-2様式)と考えられる。

9 SK122 (4区-SK53)_浅谷1-A

(1)遺構(図46) 平面形は不整形形で、長軸長は1.60m、短軸長は0.50m、最大深度は0.12m、長軸方向はN-29°-Eである。埋土は単層である。

(2)遺物 弥生土器片3点が出土したが、図化はおこなっていない。

(3)時期 出土した弥生土器片は弥生時代中期中葉～後葉であるため、弥生時代中期中葉～後葉と考えられる。

10 SK123 (4区-SK54)_浅谷1-A

(1)遺構(図46) 平面形は楕円形で、長軸長は残存長で1.76m、短軸長は残存で0.60m、最大深度は0.14m、長軸方向はN-35°-Eである。埋土は3層ある。古墳時代前期のSD055に先行する。

(2)遺物 弥生土器片9点が出土したが、図化はおこなっていない。

(3)時期 出土した弥生土器から弥生時代後期前葉～中葉としておく。

11 SK124 (4区-SK55) 浅谷I-A

(1)遺構(図46) 平面形は楕円形で、長軸長は1.17m、短軸長は0.96m、最大深度は0.10m、長軸方向はN-11° -Wである。埋土は単層である。

(2)遺物 弥生土器片7点が出土したが、図化はおこなっていない。

(3)時期 出土した弥生土器から弥生時代後期中葉と考えられる。

12 SK155 (4区-SK86) 浅谷I-A

(1)遺構(図47) 平面形は不整形で、規模は長軸長が残存で2.10m、短軸長は1.70m、最大深度は0.38m、長軸方向はN-48° -Wである。3層から多くの弥生土器片が出土した。古墳時代前期の

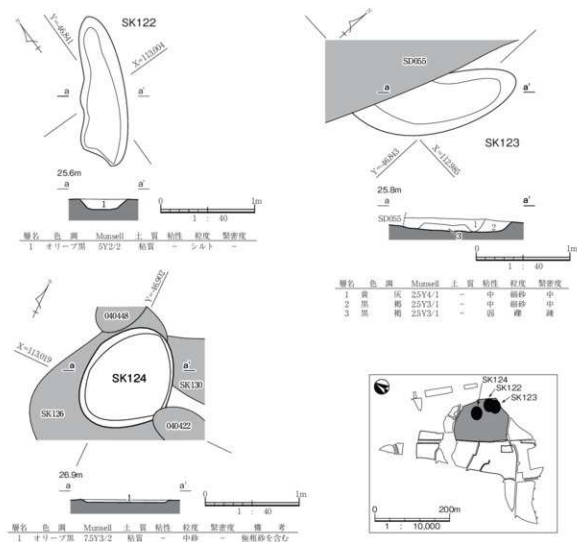


図46 SK122・SK123・SK124 平面・断面

SR04に先行する。

(2)遺物(図48) 縄文土器5点、弥生土器片35点、石器1点が出土した。このうち弥生土器8点を図化した。

土器 18は弥生土器壺で胴部最大径のやや上位に3条の沈線文が巡る。19は弥生土器壺の底部である。20は如意形口縁の弥生土器甕で口縁部に刻目文が施される。21・22も如意形の口縁部をもつ弥生土器甕である。いずれも口縁部の刻目文は全周しない。また口縁部のやや下方に2条の沈線文が巡る。内外面にス・コゲが付着している。23～26は弥生土器甕の底部である。27は弥生土器の小規模な鉢とした。胴部はほぼ垂直に立ち上がり、外面には丁寧なミガキが施される。

(3)時期 18・21・22から弥生時代前期後葉(I-3様式)と判断できる。他の遺物も同様の時期だろう。

13 SK219 (5区-SK1)浅谷1-A

(1)遺構(図49) 断面図のみのため平面図は復元による。最大深度は0.38m、埋土は単層である。

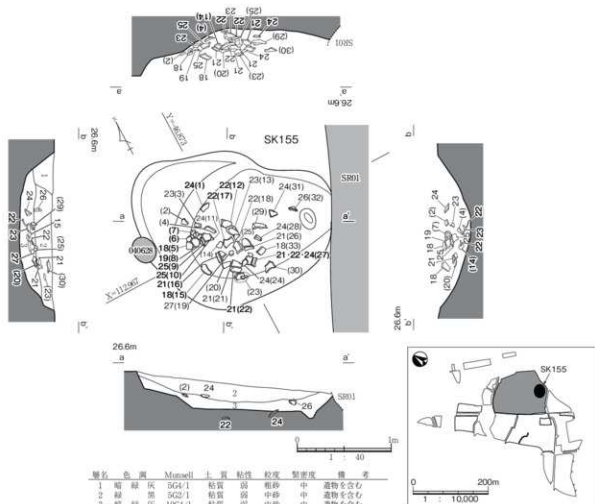


図47 SK155 平面・断面

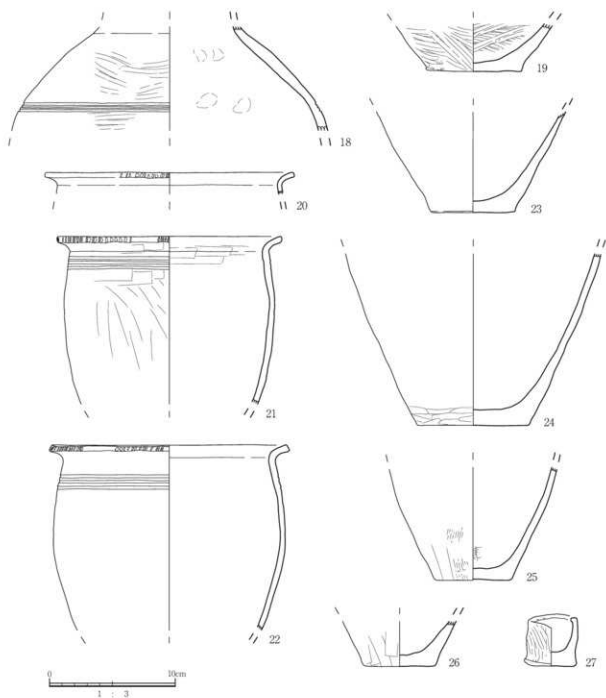


図48 SK155 出土遺物

(2)遺物 弥生土器片1点が出土したが、図化はおこなっていない。

(3)時期 出土弥生土器片の詳細な時期は不明であるため、弥生時代の遺構としておく。

14 SK220 (5区-SK2) 浅谷1-A

(1)遺構(図49) 平面形は楕円形で、規模は長軸長が0.70m、短軸長は0.44m、最大深度は0.08m、長軸方向はN-3°-Wである。埋土は単層である。弥生時代中期中葉のSD204に後出する。

(2)遺物 遺物は出土していない。

(3)時期 弥生時代中期中葉のSD204に後出するため、弥生時代中期中葉以降だろう。

15 SK221 (5区-SK3)浅谷1-A

(1)遺構(図49) 平面形は不整形で、長軸長が1.86m、短軸長は0.52m、最大深度は0.12m、長軸方向はN-38°-Wである。埋土は単層である。

(2)遺物 遺物は出土していない。

(3)時期 埋土がSK219・220と類似していることから、弥生時代の埋没と考えられる。

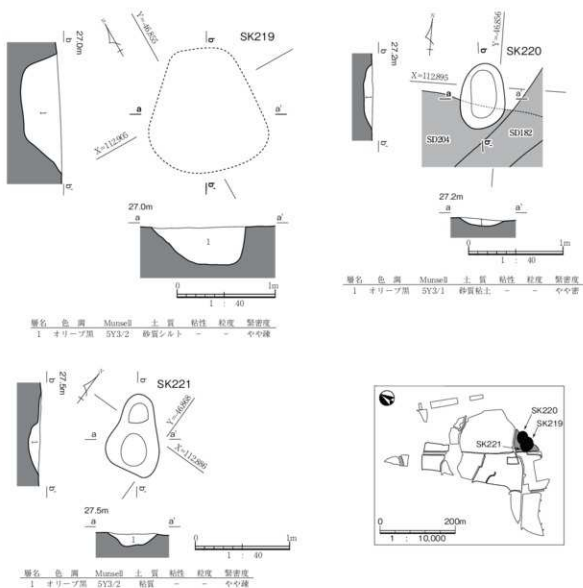


図49 SK219・SK220・SK221 平面・断面

16 SK223 (5区-SK5) 浅谷1-A

(1)遺構(図50) 平面形は不整形形で、長軸長が残存で2.50m、短軸長も残存で1.24m、最大深度は0.08m、長軸方向はN-90°-Wである。埋土は3層である。時期不明のSD177に先行する。

(2)遺物 遺物は出土していない。

(3)時期 時期は不明である。

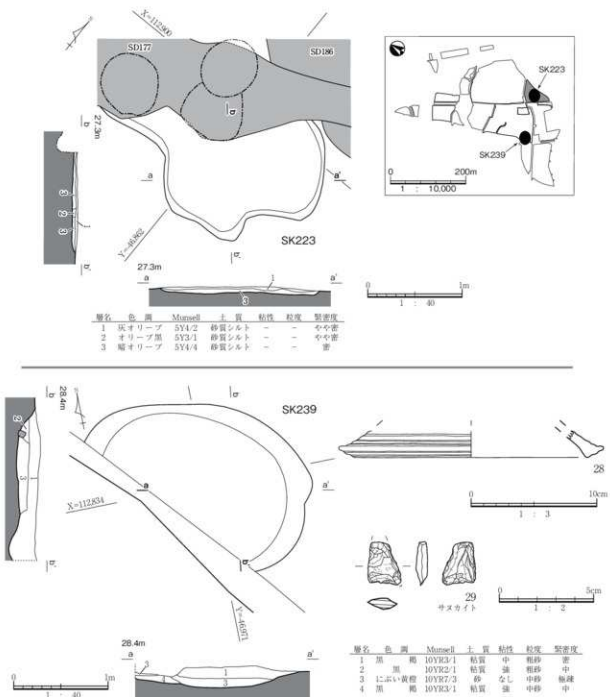


図50 SK223・SK239 平面・断面 SK239 出土遺物

17 SK239 (7区-SK16) 低位段丘1-C

(1)遺構(図50) 平面形は楕円形で、長軸長は残存で2.40m、短軸長は残存で1.36m、最大深度は0.20m、長軸方向はN-73° -Wである。埋土は4層ある。

(2)遺物(図50) 弥生土器片7点と石器が出土した。このうち弥生土器1点と石鏃1点を図化した。土器 28は弥生土器台付鉢の脚部である。端部は拡張し、端部外面と端部の直上に凹線文が施される。29はサヌカイト製の凹基式石鏃と推測される。

(3)時期 28から弥生時代中期後葉(Ⅳ-3様式)と判断できる。

18 SK241 (7区-SK18) 低位段丘1-C

(1)遺構(図51) 平面形は円形で、長軸長は1.40m、短軸長は1.34m、最大深度は0.22mである。埋土は単層である。

(2)遺物 遺物は出土していない。

(3)時期 時期は不明である。

19 SK242 (7区-SK19) 低位段丘1-C

(1)遺構(図52) 平面形は不整形円で、長軸長は1.84m、短軸長は1.70m、最大深度は0.50m、長軸方向はN-47° -Wである。埋土は8層ある。

一部の遺物(30・35・51など)がSK242の底面よりも下位層から出土しているようにもみえるため、下層確認トレンチを掘り下げて層位の確認をおこなった。層位と周辺の状況からは、SK242に先行する近い時期の別遺構が存在し、一部の遺物は先行する遺構に伴う可能性が考えられる。

(2)遺物(図53～55) 弥生土器片192点、石器2点が出土した。このうち弥生土器16点、石器2点を

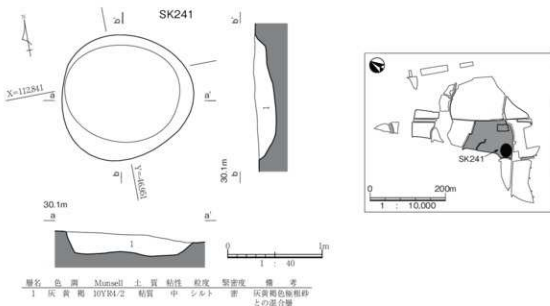


図51 SK241 平面・断面

図化した。

土器 30～35は弥生土器壺である。30の口縁部は短く外に開き、外面のミガキは密におこなわれている。胴部最大径のやや上位に3条の沈線文が認められるが、沈線文はかなり細いうえ途切れている箇所もある。31の頸部には幅広の突帯が付され、突帯条に1条の沈線文が施されている。32は口縁部が内傾する無頸壺の口縁部である。口縁部外面には2条の沈線文と2孔1対の円形孔がみられる。33は壺の頸部片で、頸部直下に刺突文2段と沈線文2条、さらに孤状の文様が認められる。34・35は底部である。36～44は弥生土器甕で如意形の口縁部を有する。36～38が無文で、39～44は頸部直下に1～4条のヘラ描き沈線文が施される。45は逆L字状の口縁部をもつ弥生土器甕である。口縁端部には刻目文、頸部直下には3条のヘラ描き沈線文が認められる。弥生土器甕46の底部には内外面に剥離痕が伴うため、焼成後に穿孔された可能性がある。47は弥生土器鉢で、胴部から口縁部にかけて若干内湾しながら外に開く。48～50は弥生土器蓋である。48・49の天井部は広く、裾部はなだらかに外に開く。50は天井部に突起状のつまみがある。器壁は薄い。

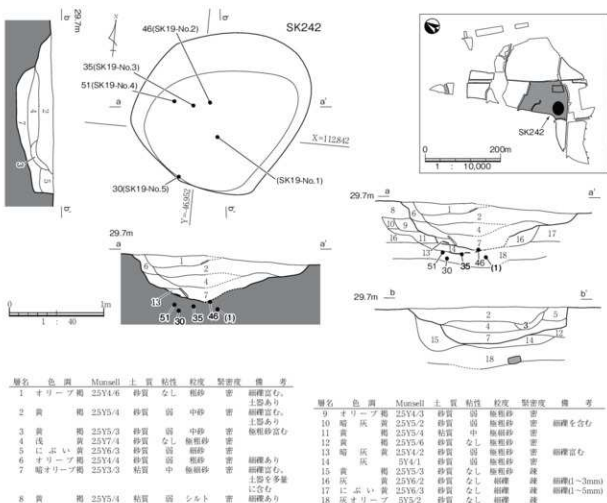


図52 SK242 平面・断面

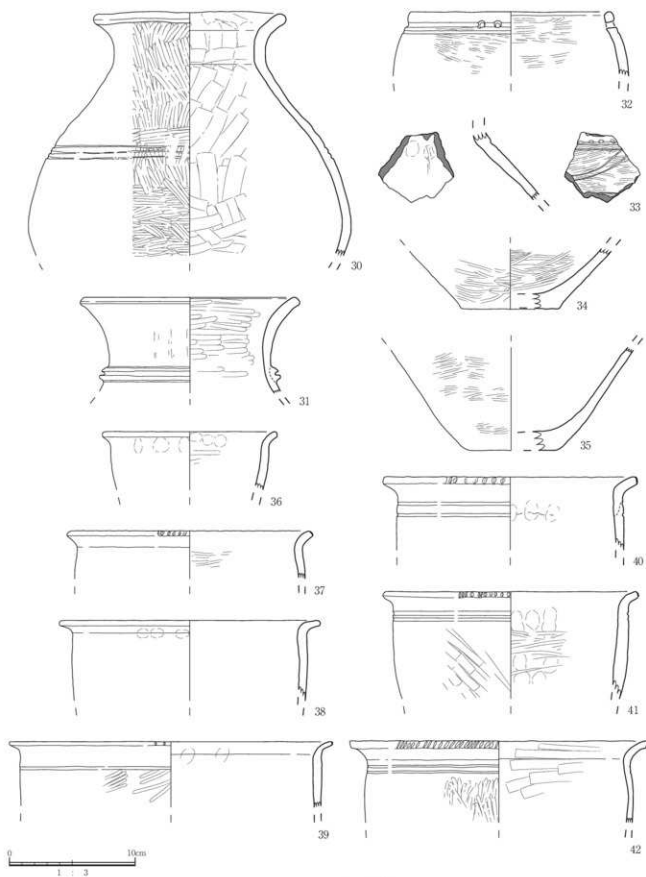


圖53 SK242 出土遺物 1

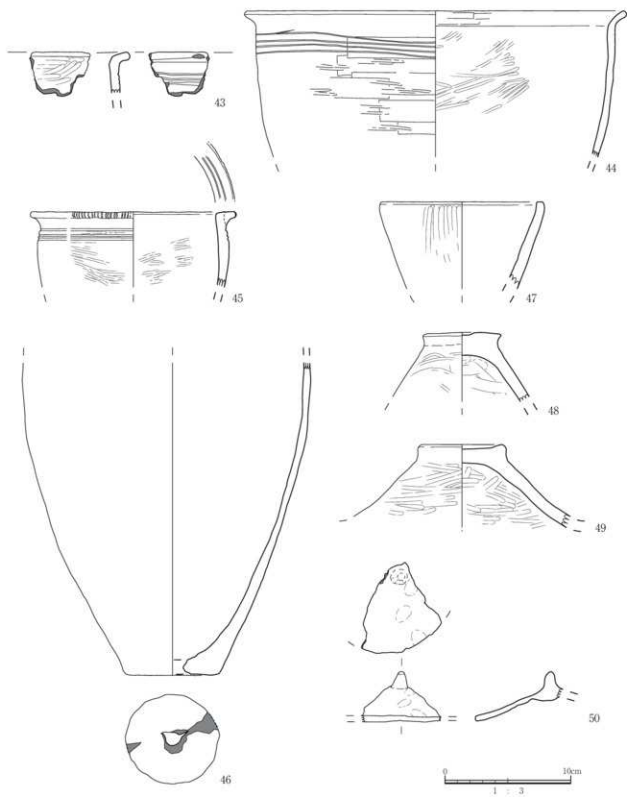


図54 SK242 出土遺物 2

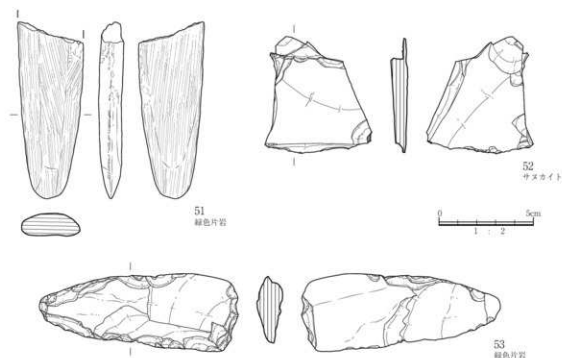


図55 SK242 出土遺物 3

石器 51は灰色に近い色調を呈し、微細な白雲母が目立つ緑色片岩製の器種不明石器である。ほぼ全面に研磨がおこなわれ、A面下端部は刃部状に研ぎ出されている。この箇所を刃部とすれば、片理は刃線に平行することになる。側縁部の一部は研磨後の敲打により潰れている。52はサヌカイト製の剥片でA面周縁の4辺は折られている。53は淡緑色の緑色片岩製の剥片で、両面の一部に自然面を残し、周縁部には剥離が施される。石廬丁の素材の可能性がある。

(3)時期 出土した遺物、特に30から弥生時代前期後葉(I・3様式)と考えられる。

20 SK246 (7区-SK23) 低位段丘1-D

(1)遺構(図56) 平面形は楕円形で、長軸長は1.22m、短軸長は0.98m、最大深度は0.34m、長軸方向はN-38°-Eである。埋土は4層ある。SP070591に後出する。

(2)遺物 弥生土器片1点が出土したが、図化はおこなっていない。

(3)時期 出土した弥生土器片から弥生時代後期中葉～後葉としておきたい。

21 SK253 (7区-SK30) 浅谷1-E

(1)遺構(図56) 平面形は不整形で、長軸長は1.04m、短軸長は0.42m、最大深度は0.12m、長軸方向はN-19°-Wである。埋土は単層である。SR25に後出する。

(2)遺物 弥生土器片8点が出土したが、図化はおこなっていない。

(3)時期 SK253がSR25のどの層に後出するかが明らかではないため、SK253の時期を特定するの

は難しい。

22 SK265 (10区-SK1)_低位段丘1-A

(1)遺構(図56) 平面形は不整形形で、長軸長は1.82m、短軸長は1.40m、最大深度は0.58m、長軸方向はN-38°-Wである。埋土は7層ある。

(2)遺物(図56) 弥生土器片48点、須恵器片1点が出土した。このうち弥生土器3点、須恵器1点を図化した。

土器 54は弥生土器の小型の壺である。55は逆L字状口縁をもつ弥生土器甕で、胴部上位に多条の沈線文と刺突文が施される。56は弥生土器甕の底部、57は須恵器蓋である。

(3)時期 54は弥生時代前期後葉(I-3～II-1様式)、55は弥生時代前期後葉(II-1様式)、56は弥生時代中期後葉(IV-2～IV-3様式)、57は7世紀を示す。図化していない小片の多くは弥生時代前期の土器とみられるため、55から弥生時代前期後葉(II-1様式)の遺構としておきたい。

23 SK266 (10区-SK2)_低位段丘1-A

(1)遺構(図57) 平面形は不整形形で、長軸長は2.54m、短軸長は1.72m、最大深度は0.36m、長軸方向はN-76°-Wである。埋土は3層ある。1層下面、2層上面から弥生土器がまとも出土した。SP100010に後出する。

(2)遺物(図58) 弥生土器片114点、須恵器片1点、鉄器1点が出土した。このうち、弥生土器9点と鉄器1点を図化した。

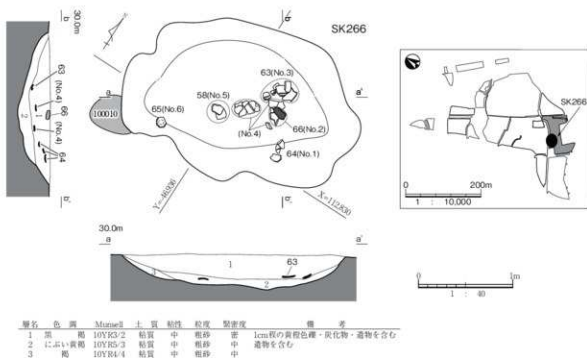


図57 SK266 平面・断面

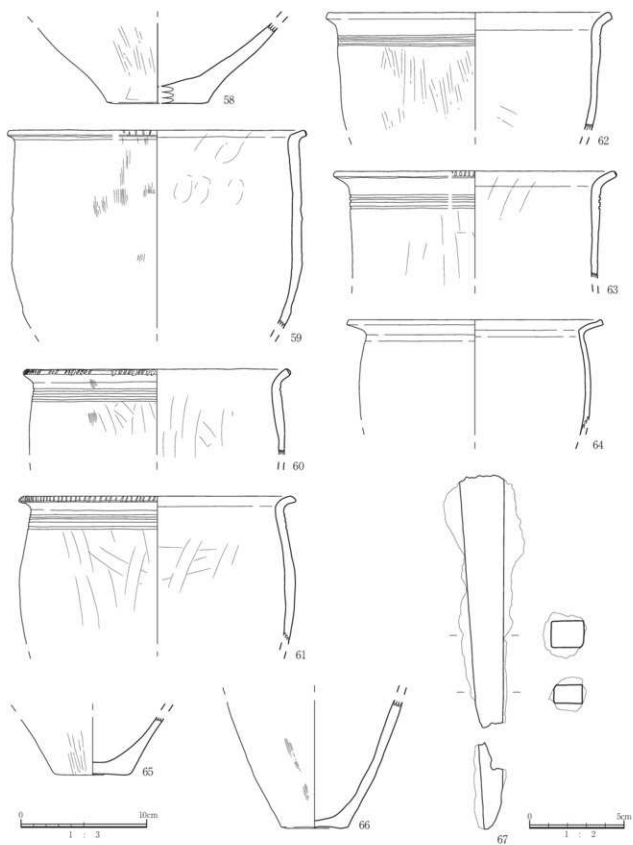


図58 SK266 出土遺物

土器 58は弥生土器壺の底部である。59～63は弥生土器甕で如意形の口縁部を有する。59は口縁端部に刻目文が施される。62は頸部直下にヘラ描き沈線文、60・61・63は口縁端部に刻目文、頸部直下にヘラ描き沈線文が施される。64は弥生土器甕で、口頸部境が強く屈曲し、口縁端部は上方にわずかに突出する。65・66は弥生土器甕の底部である。

鉄器 67は棒状の鉄器である。全長は復元長で18.65cm、最大幅は2.35cm、重量は180.50gである。幅が広い部分を上部とすると、下部にかけて幅が狭くなる。断面の形状は正方形から長方形気味に変化する。器種は不明である。

(3)時期 60～63から弥生時代前期後葉(I-3様式)と考えられる。弥生時代中期中葉(III-1様式)の64は平・断面図では遺構端部の上位から出土しているため、本来は別遺構に伴うものだろう。鉄器67も前期後葉とは考えにくいので、SK266に伴うものではないだろう。

24 SK267 (10区-SK3) 浅谷I-A

(1)遺構(図59) 平面形は楕円形で、長軸長は1.66m、短軸長は0.96m、最大深度は0.14m、長軸方向はN-27°-Wである。埋土は2層ある。弥生時代後期のSD287に先行する。SD287に破壊された

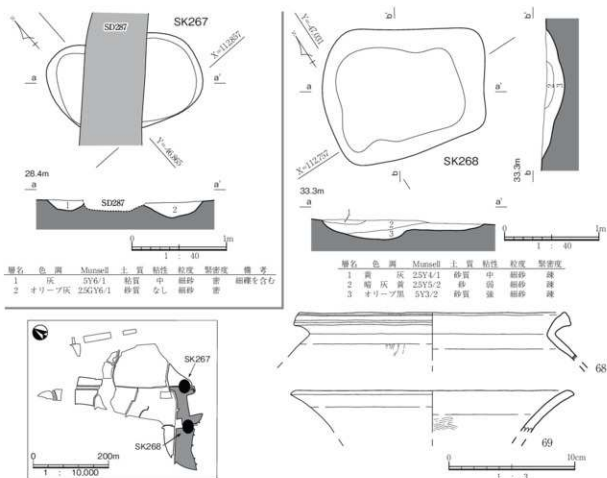


図59 SK267・SK268 平面・断面 SK268 出土遺物

残りの底面形状からはSK267が2基の遺構であった可能性も考えられる。

(2)遺物 遺物は出土していない。

(3)時期 後出するSD287が弥生時代後期であるため、SK267も弥生時代後期(V-1～4様式)以前と考えられる。

25 SK268 (11区-SK1)_浅谷1-B

(1)遺構(図59) 平面形は隅丸方形で、長軸長は1.70m、短軸長は1.36m、最大深度は0.20m、長軸方向はN-62° -Wである。埋土は3層ある。

(2)遺物(図59) 弥生土器片40点、土師器片1点が出土した。このうち弥生土器1点、土師器1点を図化した。

土器 68は弥生土器甕の口縁部である。口頸部境は強く屈曲し、拡張する口縁端部には凹線文が巡る。69は土師器高杯の口縁部である。杯部は外反して開く。

(3)時期 図化していない遺物の多くは弥生時代後期であるため、68から弥生時代後期前葉(V-1様式)と考えられる。古墳時代中期初頭(Ⅱ-1期)と推測される69は別遺構に伴う可能性がある。

26 SK269 (11区-SK2)_低位段丘1-A

(1)遺構(図60) 平面形は不整形円で、長軸長は1.36m、短軸長は1.06m、最大深度は0.08m、長軸方向はN-45° -Wである。埋土は単層である。

(2)遺物 弥生土器片1点が出土した。図化はおこなっていない。

(3)時期 弥生土器片から時期を特定するのは困難だが、弥生時代中期～後期としておきたい。

27 SK270 (12区-SK01)_低位段丘1-C

(1)遺構(図60) 平面形は楕円形で、長軸長は1.60m、短軸長は1.36m、最大深度は0.32m、長軸方向はN-80° -Wである。埋土は2層ある。

(2)遺物 弥生土器片4点が出土したが、図化はおこなっていない。

(3)時期 出土した弥生土器片から、弥生時代後期(V-1～4様式)としておきたい。

28 SK271 (12区-SK02)_低位段丘1-C

(1)遺構(図60) 平面形は不整形で、長軸は残存長で1.54m、短軸は1.30m、最大深度は0.38m、長軸方向はN-68° -Wである。埋土は2層ある。

(2)遺物 遺物は出土していない。

(3)時期 時期は不明である。

29 SK272 (12区-SK03)_低位段丘1-C

(1)遺構(図61) 平面形は楕円形で、長軸長は1.36m、短軸は1.12m、最大深度は0.44m、長軸方向はN-82° -Wである。埋土は2層ある。

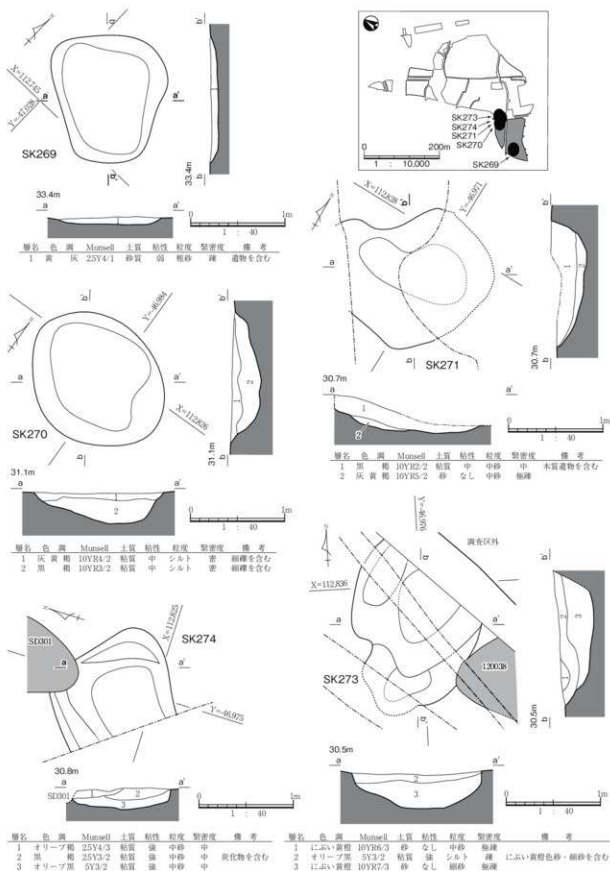


図60 SK269・SK270・SK271・SK273・SK274 平面・断面

(2)遺物(図61) 弥生土器片3点が出土した。このうち2点を図化した。

土器 70・71は弥生土器甕でいずれも口縁部は如意形である。70は無文、71は口縁端部に刻目文、直下に3条のヘラ描き沈線文が施される。

(3)時期 70・71から弥生時代前期後葉(I-3様式)と考えられる。

30 SK273 (12区-SK04)_低位段丘1-C

(1)遺構(図60) 平面形は不整形で、長軸長は残存で1.72m、短軸長は残存で1.38m、最大深度は0.34m、長軸方向はN-24°-Wである。埋土は3層ある。SP120038に先行する。

(2)遺物 遺物は出土していない。

(3)時期 時期は不明である。

31 SK274 (12区-SK06)_低位段丘1-C

(1)遺構(図60) 平面形は方形で、長軸長は残存で1.24m、短軸長は0.96m、最大深度は0.26m、長軸方向はN-52°-Wである。埋土は3層ある。弥生時代前期後葉のSD301に先行する。

(2)遺物 遺物は出土していない。

(3)時期 SD301に先行することから弥生時代前期後葉(I-3様式)と考えられる。

32 SK276 (12区-SK07)_浅谷1-C

(1)遺構(図61) 平面形は楕円形で、長軸長は1.26m、短軸長は0.94m、最大深度は0.26m、長軸方向はN-66°-Wである。埋土は2層ある。第1層の中心から弥生土器がまとまって出土した。

(2)遺物(図61) 弥生土器片8点が出土した。このうち2点を図化した。

土器 72・73は弥生土器甕である。72は頸部で、胴部に近い位置に5条の沈線文が施される。口縁部は水平に開くとみられる。73の口縁端部には1条の沈線文が施され、頸部下位にも沈線文が巡る。

(3)時期 72・73から弥生時代前期後葉(I-3様式)と判断できる。

(遺構：石貫、土器：乗松・山口、石器：乗松、鉄器：石貫、時期：乗松・石貫)

第3節 水田

1 SN1 (4区-水田)_浅谷1-A

(1)遺構(図62～66) 調査段階では断面で3面の水田面が確認され、それぞれの面が粗い砂層に覆われていたとされた。上位の水田面(41層上面)の標高は25.10m～25.20m、中位の水田面(56層上面)の標高は25.00m～25.10m、下位の水田面の標高(65層上面)は25.10mである。平面で水田面と認識された面の標高は25.05m前後であり、断面での確認による中位、下位の水田面と標高では近い。区画04・06間、区画06・07間の畔に対応する畔は断面には見い出せない。また、水田の検出

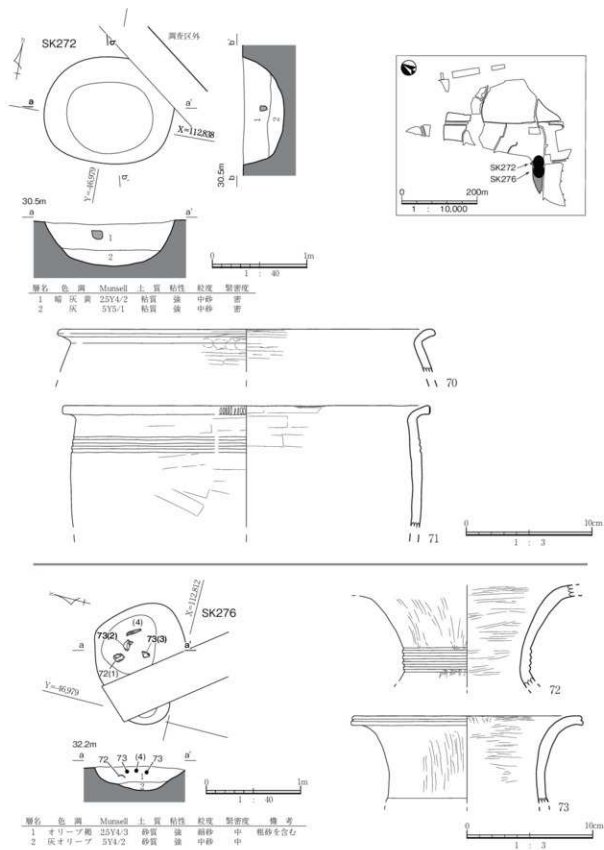


図61 SK272・SK276 平面・断面・出土遺物



図62 SN1 平面・断面

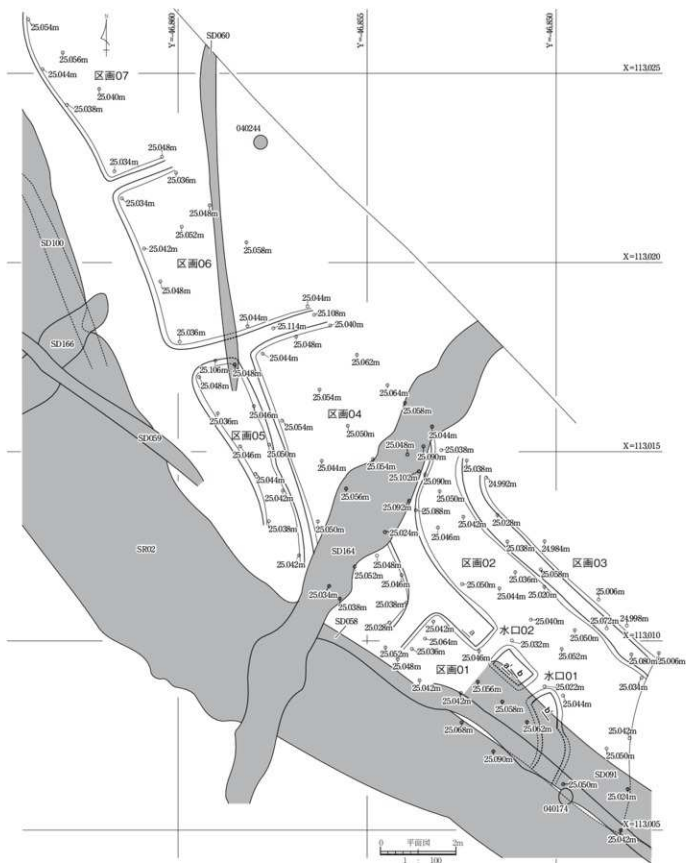


図63 SN1 標高

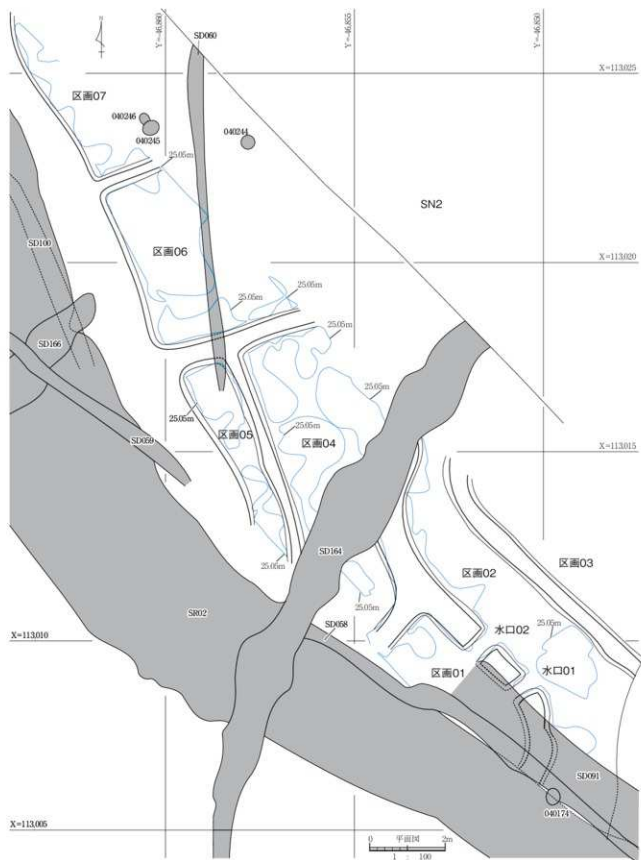


図64 SN1等高線

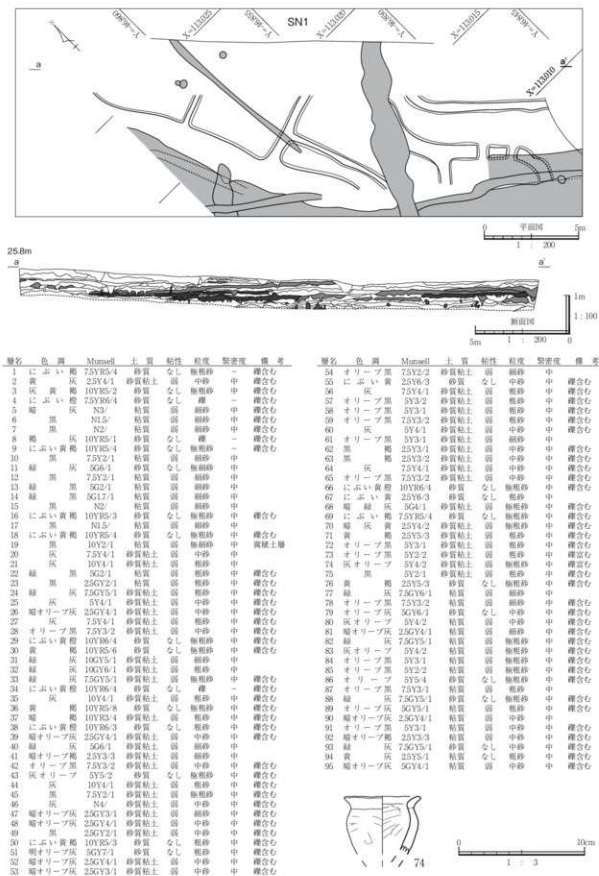
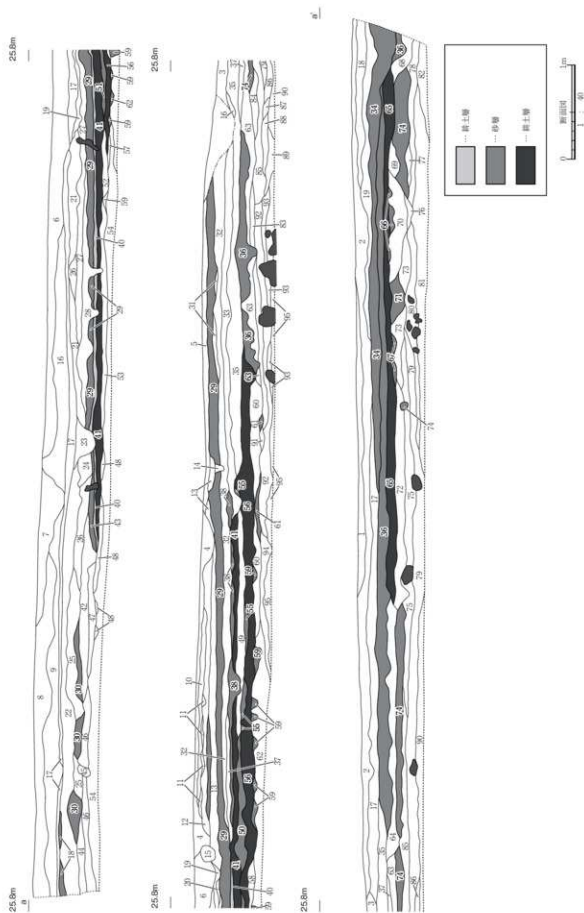


図65 SN1 平面・断面・出土遺物



写真(図版12～14)を確認する限りでは、区画01・02、水口01・02については、図化されているような平面プランを追認することは難しい。区画06や区画04については、足跡にみえる痕跡が確認できることから水田であった可能性は残るが、上記のとおり、断面との整合はとれていない。このため、本報告では、水田とされた七つの区画すべてを積極的に水田として認識することはできないと判断した。ただし、区画04・06・07については、足跡や畔が平面で確認できることから水田の可能性のある遺構としておきたい。

(2)遺物(図65) 74は小型の弥生土器甕である。口縁部は緩く屈曲して短く開く。内外面に板ナデ状の調整痕が認められる。

(3)時期 74はSN1の下層から出土しているため、SN1は弥生時代後期前葉～中葉(V-2～V-3様式)以降と考えられる。

(遺構：石貫、土器：乗松、時期：乗松・石貫)

第4節 性格不明遺構

1 SX05 (4区-SX01)_浅谷1-A

(1)遺構(図67) 平面形は楕円形で、長軸長が2.90m、短軸長は2.06m、最大深度は0.32mである。埋土は単層である。

(2)遺物 弥生土器片24点、須恵器1点、古代の須恵器1点、木質遺物13点が出土した。土器については図化していないが、木質遺物10点を『報告書1』に掲載した。

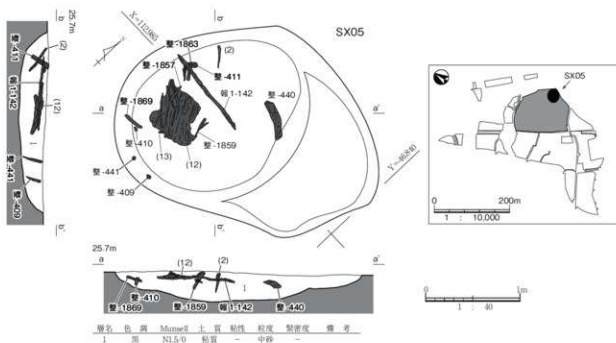


図67 SX05 平面・断面

(3)時期 多数出土している弥生土器から弥生時代としておきたい。

2 SX06 (4区-SX02)浅谷1-A

(1)遺構(図68) 平面形は不整形で、長軸長が3.32m、短軸長は2.80m、最大深度は0.30m、長軸方向はN-6°-Wである。埋土は単層である。

(2)遺物(図68) 弥生土器片19点、須恵器片2点、古代の土師器片2点、木質遺物6点が出土した。このうち弥生土器2点を図化し、木質遺物6点は『報告書1』に掲載した。

土器 75は粗雑なつくりの弥生土器甕、76は弥生土器甕の底部である。

(3)時期 75から後期中葉～後葉(V-3・4様式)と考えられる。須恵器片や土師器片はSX06を覆う層に伴う可能性がある。

3 SX08(SK121) (4区-SX04)浅谷1-A

(1)遺物(図68) SK121と同一遺構だが、SX08として取り上げた遺物である。

石器 77はサヌカイト製の凹基式石鏃だろう。

4 SX09 (4区-SX05)浅谷1-A

(1)遺構(図69) 平面形は長方形で、長軸長が7.02m、短軸長は2.14m、最大深度は0.36m、長軸方向はN-63°-Wである。埋土は単層である。古墳時代前期のSD164に先行する。

(2)遺物(図70～73) 弥生土器片1946点、須恵器片1点、石器9点、石2点が出土した。このうち弥生土器45点、石器3点を図化した。

土器 78～84は弥生土器壺である。79は胴部がさほど広がらない小型の壺で、頸部、胴部最大径、底部に複数条の沈線文が配される。80・81は口縁部内面に突帯を有する。82・83は口縁端部外面に明瞭な凹線文を有する。84は頸部に圧痕文突帯をもつ。85～88・89～112は弥生土器甕である。89は頸部に沈線文と刺突文が施される。如意形口縁の90は口縁端部に刻目文、頸部直下に3条以上の沈線文を有する。91～97は逆L状の口縁部をもつ。頸部直下の沈線文は、91が2条、92～97が6～8条となっている。98～103はヨコナデが施され、98～101の口縁端部には1条の凹線文が伴う。甕の胴部片と推測される104には直線が組み合わされた記号文が描かれている。113～118は弥生土器高杯である。116の脚部にみられる矢羽根形透孔は、1孔が貫通、残りが未貫通である。117の矢羽根透孔はすべて貫通していない。

石器 119は淡緑色を呈する緑色片岩製の石庖丁で、A面左側を欠損する。研磨は刃部と背部にのみおこなわれている。残存する側縁部には抉りが認められる。120は淡緑色の緑色片岩製石庖丁で両端を欠く。断面形から本来は原石が分割されてB面を剥離面とする剥片が素材であったとみられる。研磨は比較的丁寧に行われている。1孔の紐孔は回転穿孔法による。121は淡緑色の緑色片岩製で、柱状片刃石斧の一部と推測される。体部の1面は欠損しており、残りの3面に丁寧な研磨が施されている。

(3)時期 82～84・96～103・113～118等から弥生時代中期後葉(IV-2様式)と判断できる。ただし、

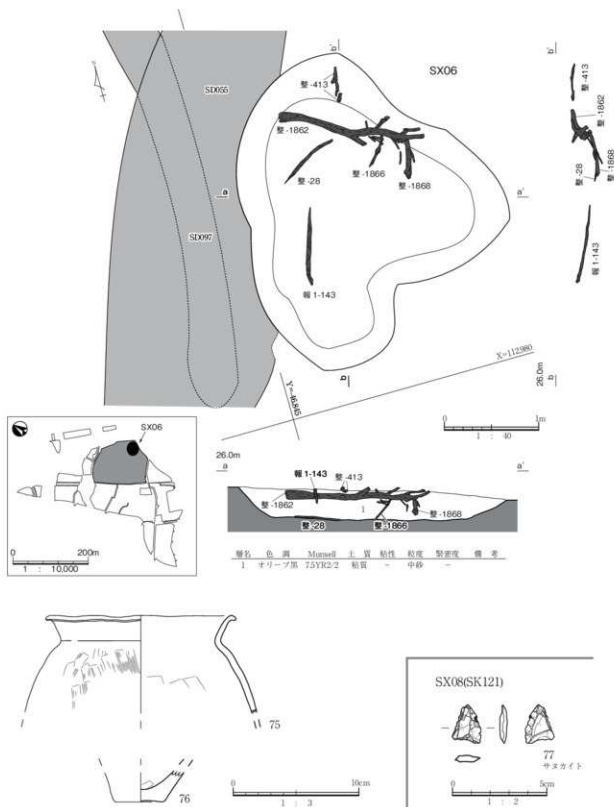


図68 SX06 平面・断面 SX06・SX08 出土遺物

78・81・89・97等、弥生時代前期後葉(Ⅲ3様式)を中心とした遺物も一定量出土しているため、調査段階で時期の異なる2基の遺構を認識できなかった可能性もある。なお、石器119～121は中期後葉に伴うものだろう。

5 SX19 (4区4面目SX14) 浅谷1-A

(1)遺構(図74) 平面形は楕円形で、長軸長が0.70m、短軸長は0.52m、最大深度は0.36mである。古墳時代前期のSR30の下面で検出した。

内部の構造 杭状の木質遺物と板状の木質遺物がSX19の壁面に沿うように設置されていた。木質遺物で囲まれた内部には3層の埋土が堆積していた。もともと内部に土が詰まっていたかどうかは不明である。

(2)遺物 弥生土器片86点、木質遺物32点、被熱粘土塊27点が出土した。このうち木質遺物32点を「報告書1」に掲載した。

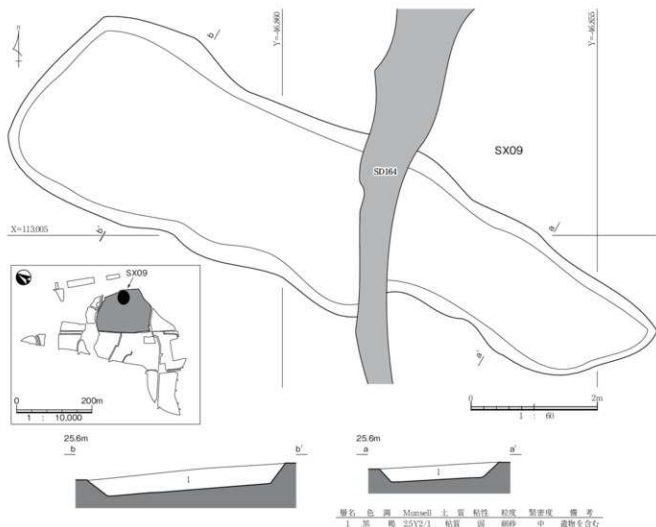


图69 SX09 平面·断面

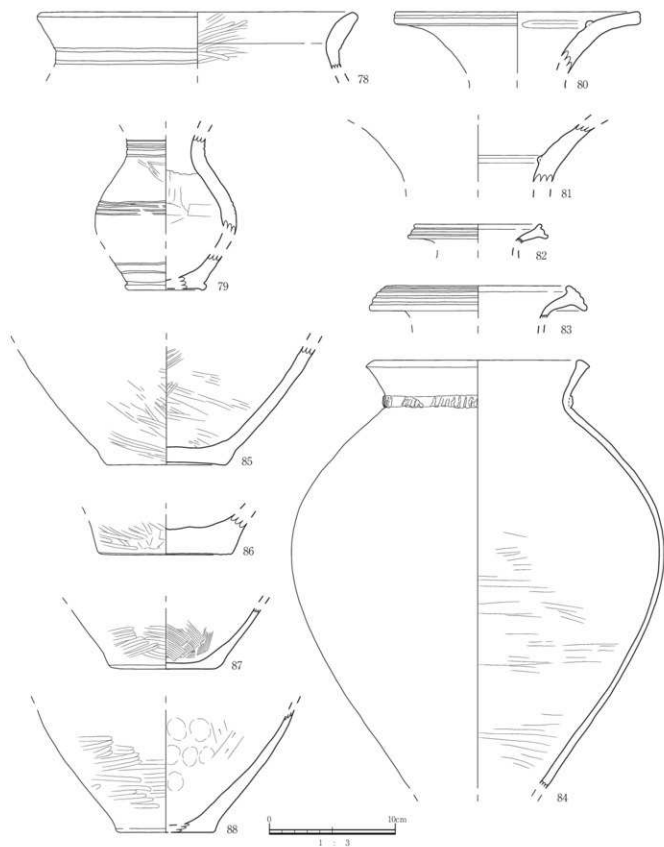


図70 SX09 出土遺物 1

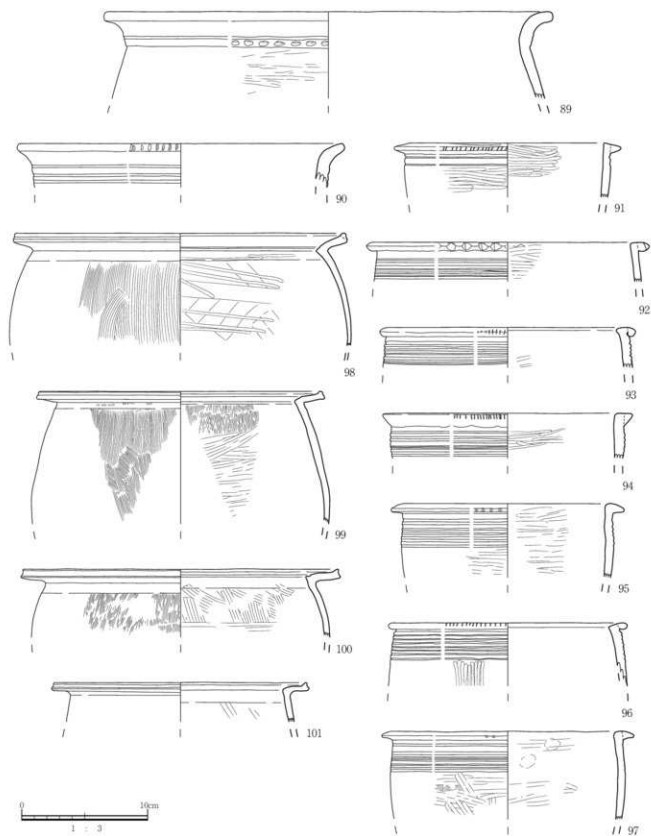


図71 SX09 出土遺物 2

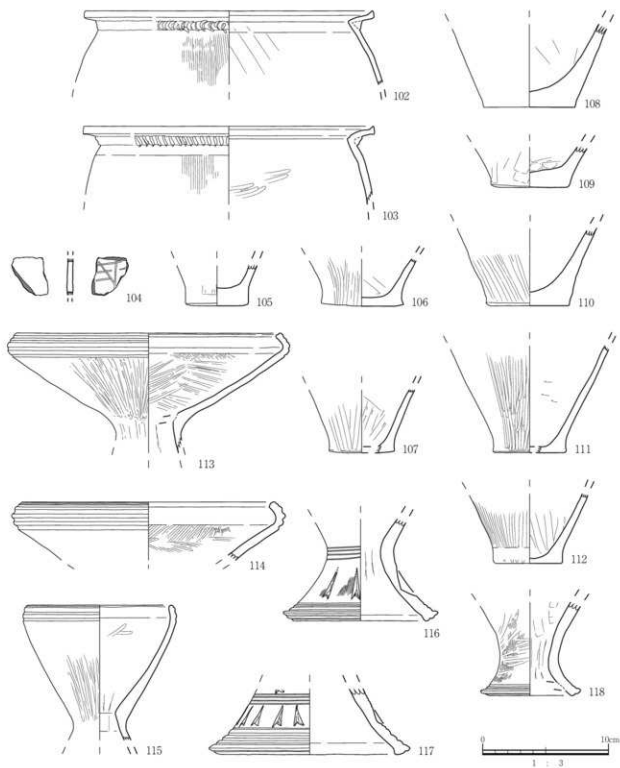


図72 SX09 出土遺物 3

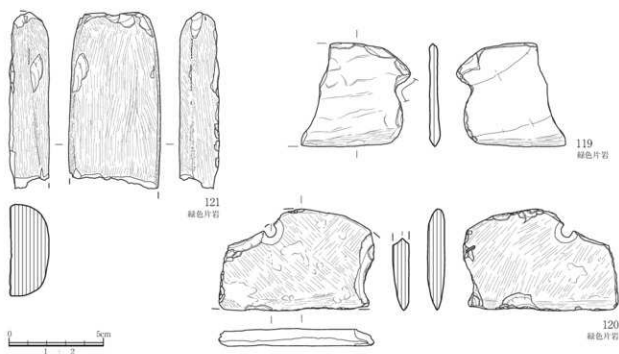


図73 SX09 出土遺物 4

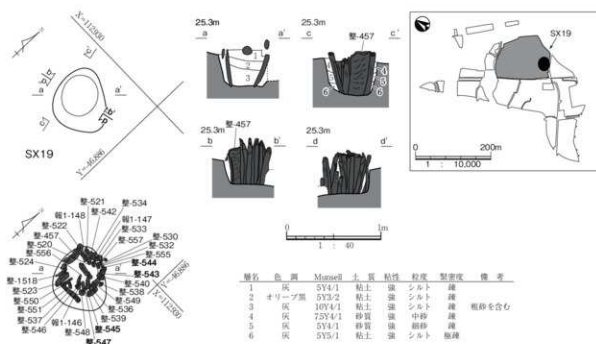


図74 SX19 平面・断面

(3)時期 古墳時代前期(I-1期)埋没のSR30の下面で検出されているため、古墳時代前期(I-1期)以前と考えられる。

6 SX20 (5区-SX1)_浅谷1-A

(1)遺構(図75・76) 古墳時代後期後半のSD185・192・194の完掘後に検出した遺構である。SD185・192・193が形成された時期にはSX20は完全に埋没していたと考えられる。

内部の構造 0.50m前後間隔で配置された杭とそれらの杭に挟まれた横木材で構成される。

(2)遺物(図77) 縄文土器片6点、弥生土器片66点が出土した。このうち土器7点を図化した。

土器 122～124は弥生土器壺である。122の口縁端部と頸部には凹線文が巡る。124は複合口縁壺である。125～127は弥生土器甕で、125は口縁端部が上方に拡張して外面に1条の凹線文が認められる。127はやや強い口頸部境の屈曲から外に向かって直線的に短い口縁部が伸びる。128は弥生土器高杯の脚部である。

(3)時期 出土遺物は杭と横木材の周囲の窪みに堆積した層からの出土と推測される。弥生土器は弥生時代中期中葉(IV-1様式、126)～後期後葉(V-4様式、124・127)であり、弥生土器の示す時期が堆積層の時期に該当するのだろう。杭がこの堆積層の堆積完了までに打ち込まれたとするならば、杭と横木材は弥生時代中期中葉～後期後葉の幅でとらえられることになる。

7 SX24 (7区-SX05)_浅谷1-A

(1)遺構(図78～81) 杭の構造 間隔のそろわない複数の杭によって構成される。杭の平面プランからは、木杭が規格的に並ぶようにはみえないため、どのような構造物が作られていたのかの判断はできない。しかしながら、杭列がSR25・26と直交することから、杭列は流路の流れを堰き止める目的でつくられたと推測される。くわえて、SX24の上流(SR25・26)は、腐植土層の堆積がみられることから滞水期があったことは確実である。また、杭検出面での杭列を境に上流と下流で流路の流れが異なっている。下流側は細い溝が9条(SD136：弥生時代～古墳時代、SD130・258・262・261・137：弥生時代)流れるが、上流側では下流につながる溝は検出されなかった。これらの状況から、上流からの流れはSX24で止まっていたと判断される。また、地中に打ち込まれた木杭の先端部のレベルは27.70m付近と27.50m付近に集中する。

土層の堆積状況 埋土は砂層と粘質土層が互層状に堆積している。粘質土層は腐植土層が砂層と混ざり合ったような土質である。SX24の上流は、腐植土層の堆積がみられるため、一定期間、湿地的な場所であったと考えられ、これらの堆積層が砂層と混ざり合ってSX24付近の粘質土層が形成されたと判断される。ただ、これらの土層の堆積と杭列がどのような関係にあったのかについては、土層の堆積状況からは判断できない。

その他 残存状況が悪いため、杭がどの層位から打ち込まれていたのかは不明である。

(2)時期 SX24を境として上流から連続しない下流の溝群が流下していた時期がSX24の機能時期と考えられる。このため、SX24の機能時期をSD136・258・137から弥生時代後期後葉～古墳時代前期(V-4様式～I-1期)としておきたい。

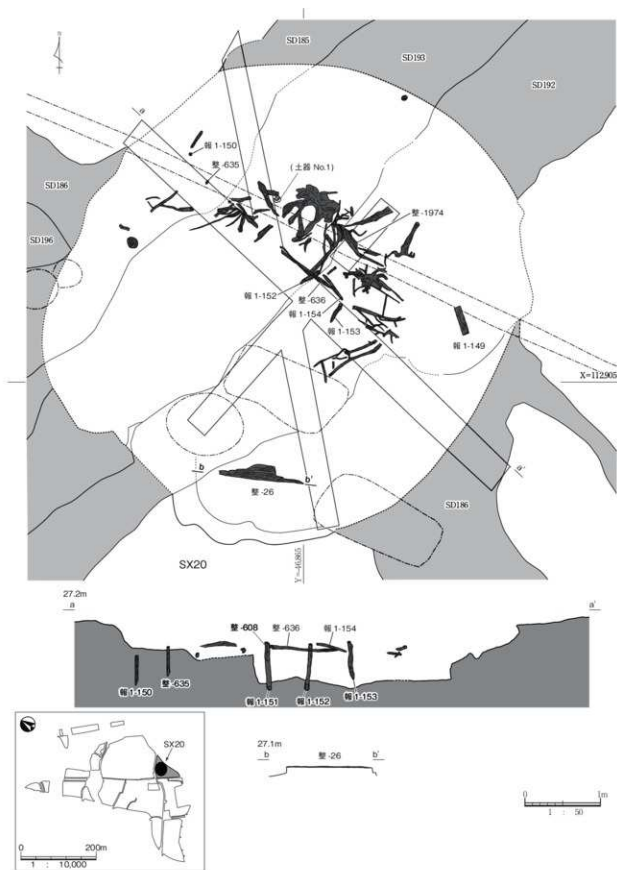
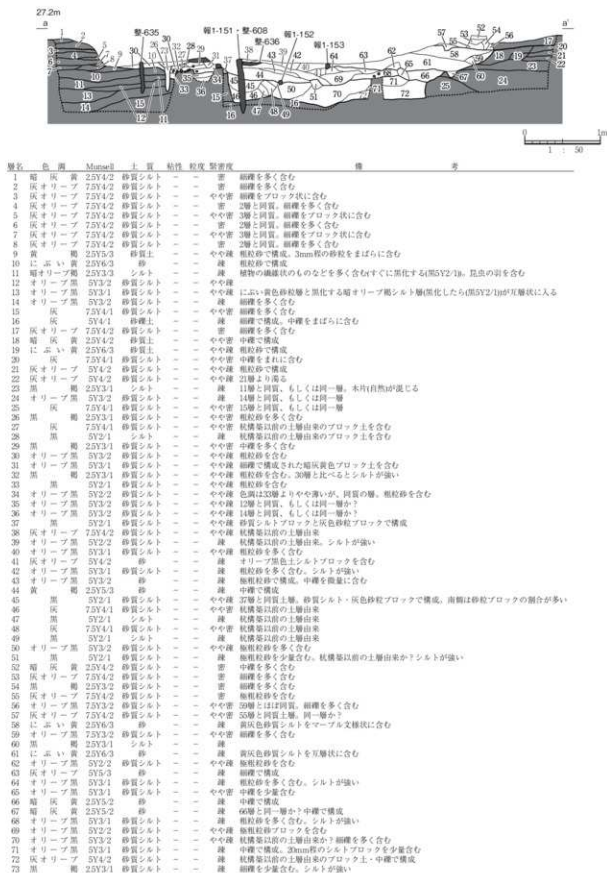


図75 SX20 平面・断面



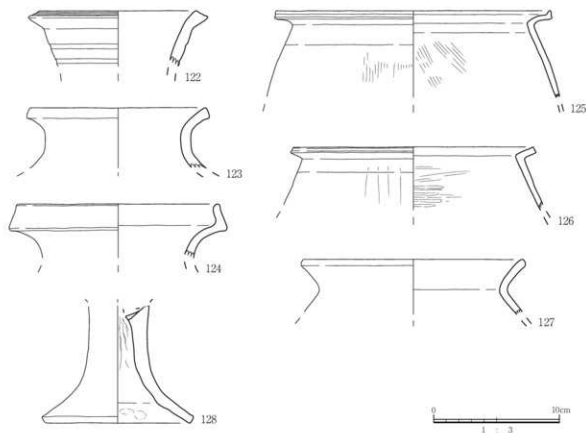


図77 SX20 出土遺物

8 SX25 (10区-SX1) 浅谷1-A

(1)遺構(図82) 樹木の根であるが、SX25として報告する。根の平面的な広がり、長軸が4.75m、短軸は3.60mである。古墳時代前期のSR13の上面を中心に根が張っている。

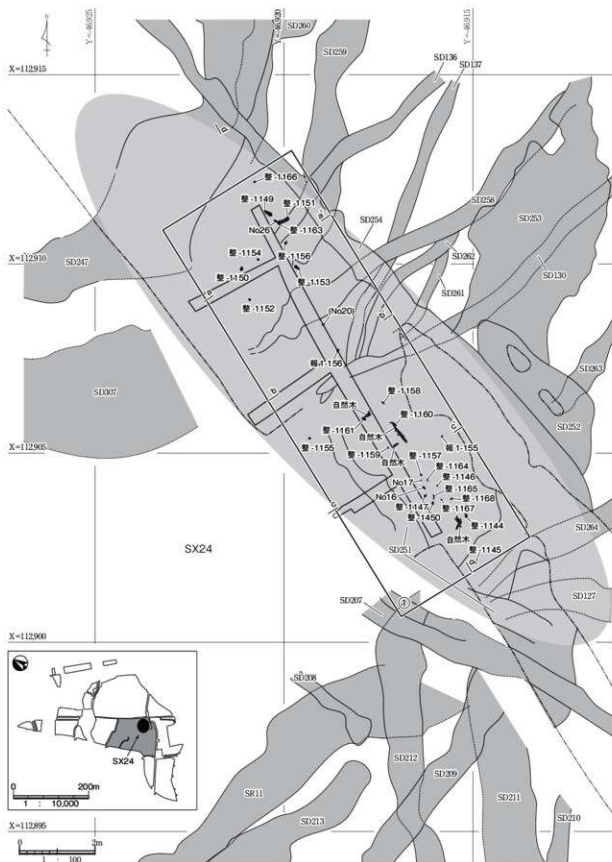
(2)遺物(図82) SX25の根の周辺から弥生土器片42点、須恵器片1点が出土した。これらの土器はSR13もしくは別遺構の遺物と考えられるが、どの遺構にともなう遺物であるのかが定かではないため、SX25周辺の遺物としてここで取り上げる。出土した弥生土器のうち2点を図化し、サンプルで採取した木材は『報告書1』に掲載した。

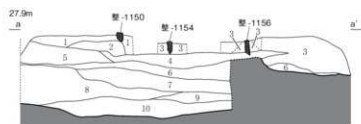
土器 129は弥生土器壺で頸胴境に2段の圧痕文をもつ貼付突帯が巡る。130は弥生土器甕である。

(3)時期 古墳時代前期(I-1～I-2期)のSR13の上面に存在するため、古墳時代前期(I-2期)としておく。分析をおこなったが、樹木の年代は不明であった。根の周辺に弥生土器が含まれているが、直接的に樹木の時期を示すものではない。

9 SX26 (10区-SX2) 浅谷1-A

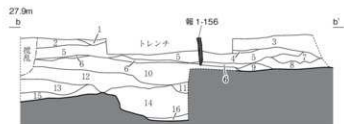
(1)遺構(図83) 平面形は楕円形で、長軸長が残存で2.64m、短軸は2.70m、最大深度は0.60m、長軸方向はN-88° Wである。埋土は11層ある。





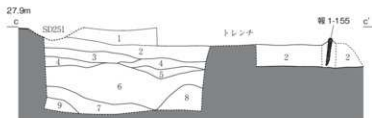
a-a' 埋土

層名	色	調	Munsell	土質	粘性	粒度	緊密度	備考
1	黒		25Y2/1	砂質	弱	中砂	密	
2	にぶい黄緑		10YR6/3	砂質	なし	粗砂	中	細礫あり
3	黒		25Y2/1	粘質	中	シルト	中	粗粗砂を含む
4	灰		5Y4/1	砂質	弱	中砂	中	
5	黒		25Y2/1	粘質	強	シルト	中	
6	にぶい黄緑		10YR6/3	砂質	なし	粗砂	疎	細礫を含む
7	黄		25Y6/1	砂質	なし	中砂	疎	細礫あり
8	オリーブ黒		5Y3/1	粘質	強	細砂	密	
9	黒		10YR3/1	粘質	強	シルト	中	植物片含む。腐植土層
10	灰	白	25Y7/1	砂質	なし	粗粗砂	疎	細礫含む



b-b' 埋土

層名	色	調	Munsell	土質	粘性	粒度	緊密度	備考
1	黒	褐	10YR3/2	砂質	なし	粗砂	疎	細礫を含む
2	黒		25Y2/1	砂質	中	粗砂	中	
3	黒		10YR17/1	粘質	中	細砂	中	
4	黒	褐	25Y3/2	砂質	なし	粗砂	中	
5	黒		10YR17/1	粘質	強	シルト	中	植物片含む。腐植土
6	黒	褐	25Y3/2	砂質	なし	粗粗砂	中	
7	灰	黄緑	10YR4/2	砂質	なし	粗粗砂	中	
8	暗	黄	25Y5/2	砂質	なし	粗砂	中	
9	黒		10YR17/1	粘質	弱	細砂	中	黒(10YR17/1)シルトをラミナ状に含む
10	黒	褐	25Y3/1	砂質	弱	中砂	中	
11	黒		25Y2/1	粘質	強	シルト	中	
12	黒		25Y2/1	粘質	中	シルト	中	細礫あり
13	オリーブ黒		5Y3/1	砂質	中	粗砂	密	シルト含む
14	黒		5Y2/1	粘質	中	シルト	中	
15	暗	緑	7.5GY4/1	粘質	中	シルト	密	粗粗砂を含む
16	黒	褐	10YR2/3	粘質	中	シルト	密	植物片含む。腐植土



c-c' 埋土

層名	色	調	Munsell	土質	粘性	粒度	緊密度	備考
1	黒		10YR2/1	砂質	中	中砂	密	植物片あり
2	黒		25Y2/1	粘質	強	シルト	中	
3	黒		10YR17/1	粘質	強	シルト	中	灰黄緑(10YR5/2)粗砂をレンズ状に含む
4	黒	褐	25Y3/2	砂質	なし	粗砂	中	細礫を含む
5	灰		7.5Y4/1	砂質	なし	中砂	密	細礫を含む
6	灰		5Y4/1	砂質	弱	粗砂	密	細礫を含む
7	オリーブ黒		5Y3/1	粘質	中	細砂	中	
8	オリーブ黄		5Y6/3	砂質	なし	粗粗砂	疎	
9	黄	灰	25Y5/1	砂質	なし	粗粗砂	疎	オリーブ黒(5Y3/1)砂質粘土粗砂を粒状に含む



図79 SX24 断面 1

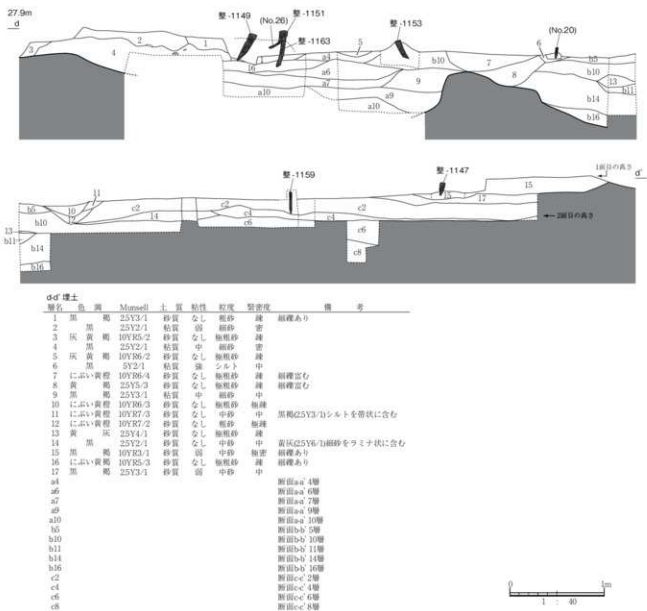


図80 SX24 断面 2

(2)遺物(図83) 弥生土器片13点、須恵器片2点が出土した。このうち1点を図化した。

土器 131は須恵器器台の脚部片だろう。

(3)時期 131から古墳時代後期と考えられるが、弥生土器片も出土していることから弥生時代の遺構の可能性もある。

10 SX27 (10区-SX3) 浅谷1-A

(1)遺構(図84) 浅谷1-Aで検出した木質遺物のまとまりである。遺構ではなく、浅谷1-Aに流れ込んだものの可能性もある。

(2)遺物(図84) 弥生土器片、土師器片17点、木質遺物18点以上が出土した。このうち弥生土器2

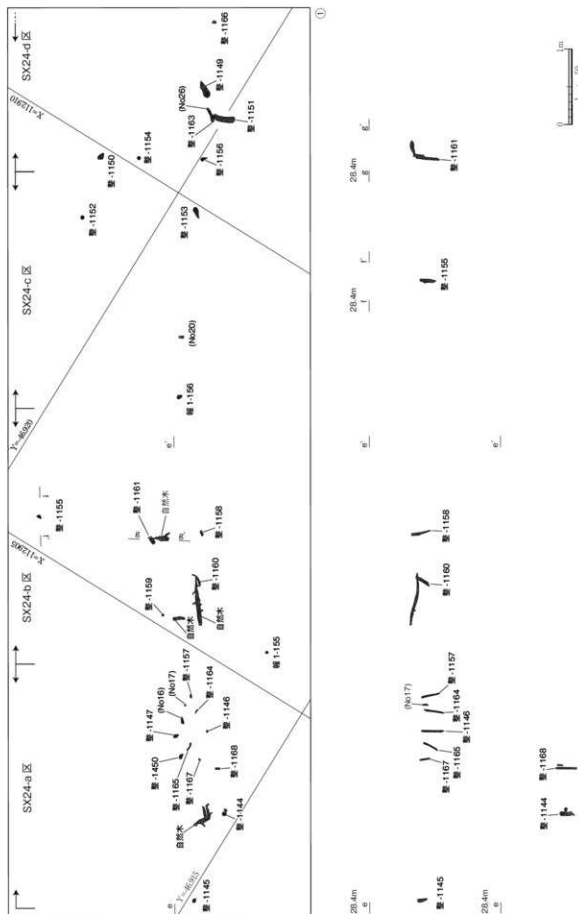


図81 SX24 遺物出土状況

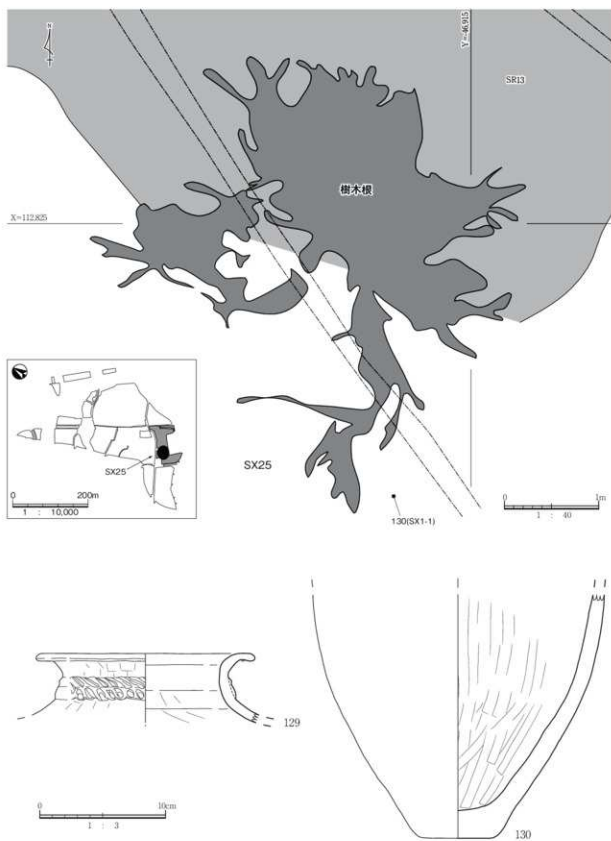


図82 SX25 平面・出土遺物

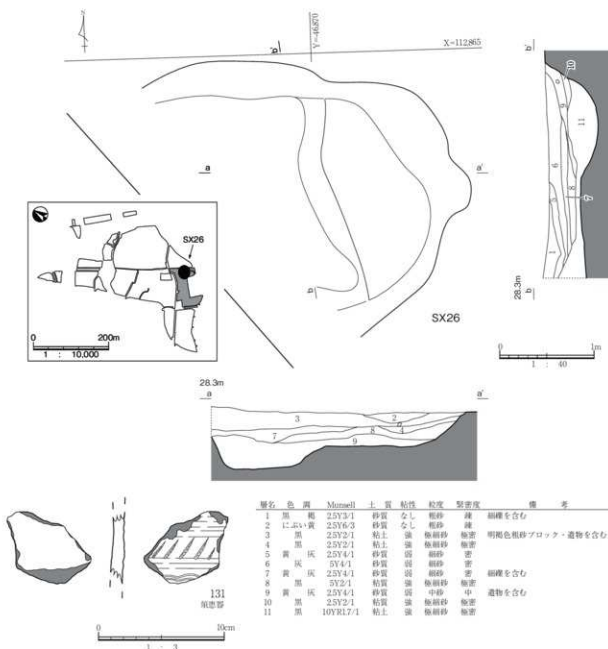


図83 SX26 平面・断面・出土遺物

点と土師器1点を図化し、木質遺物11点は『報告書1』に掲載した。

土器 132は弥生土器甕の口縁部片で上方に拡張する口縁端部外面に凹線文が施される。133は土師器甕で、口縁端部は内面にわずかに突出する。134は弥生土器甕の底部片である。

(3)時期 出土した土師器の時期は古墳時代前期であるが、木質遺物のまとまりとの関係が不明瞭なこの土師器がSX27の時期を表すとは限らない。このため時期は不明である。

11 SX29 (12区-2面SX02)浅谷1-C

(1)遺構(図85・86) SX29の平面形は不整形円形である。北東側の落ち込み際付近で、板状の横木

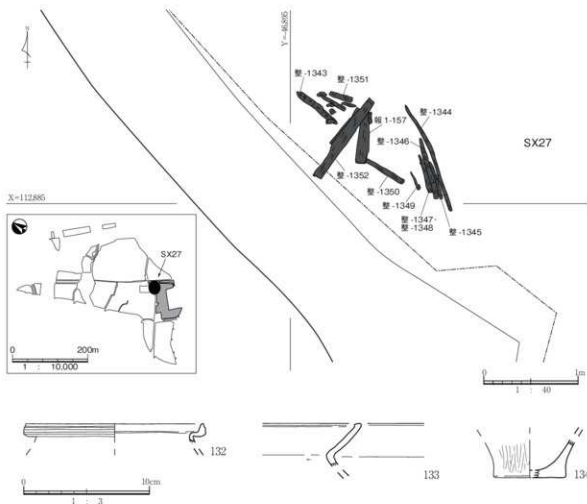


図84 SX27 平面・出土遺物

が杭によって固定されている。横木とSX29の掘りかたの間には土が入っていたが、砂質土やシルト質の土で緊密度も高くないことから、この土を裏込土とは言い切れない。木質遺物の詳細な性格は不明だが、土留めのような機能を有していたと考えられる。

(2)遺物(図85) 土器2点を図化した。

土器 135・136は弥生土器甕である。いずれもヨコナデによる口頸部境の強い屈曲と口縁端部外面の凹線文を伴う。

(3)時期 135・136から弥生時代中期後葉(IV-2様式)と考えられる。

12 SX31 (10区-SX2)浅谷1-A

(1)遺構 樹木の根である。

(2)遺物 周辺で弥生土器片6点、土師器片7点、須恵器片2点が出土した。図化はしていない。

(3)時期 時期は不明である。

(遺構：石貫、土器：乗松・山口、石器：乗松、時期：乗松・石貫)

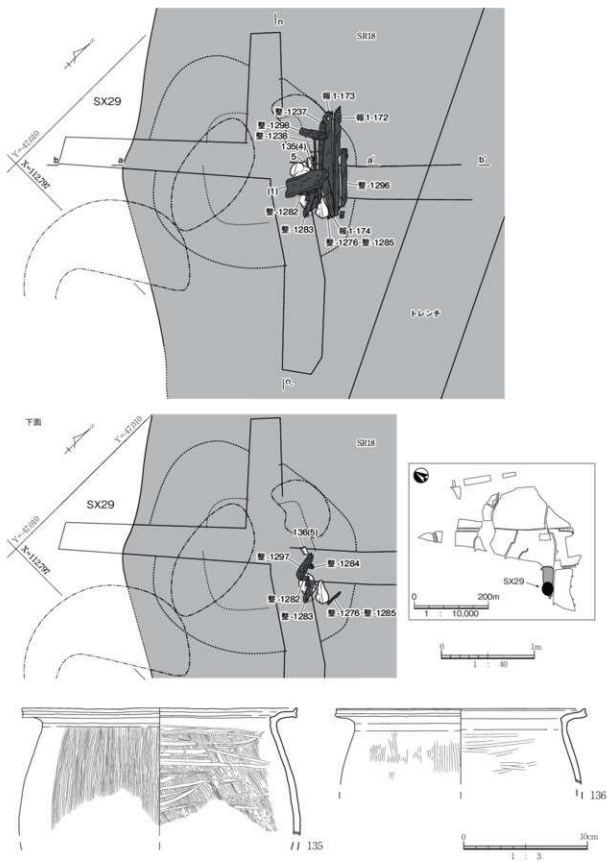


圖85 SX29 平面・出土遺物

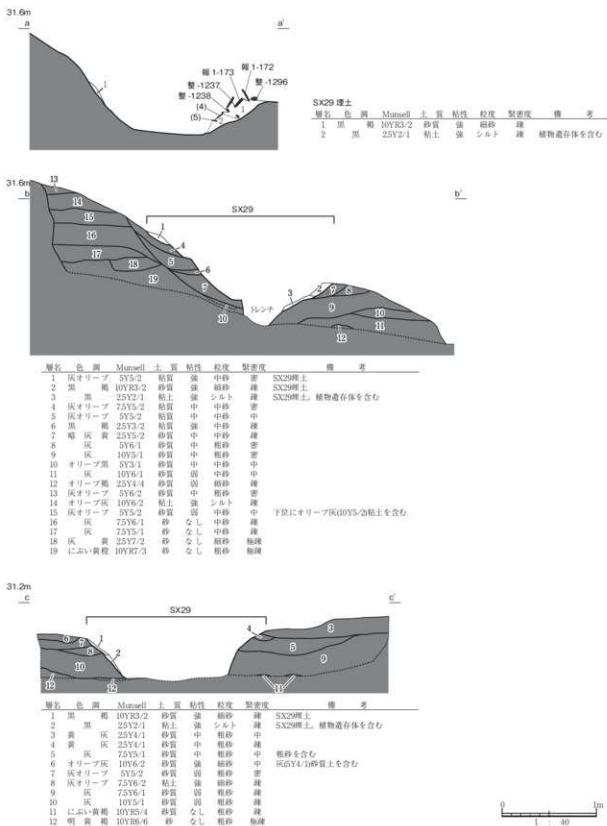


図86 SX29 断面

第5節 溝

1 SD055 (4区-SD03)_浅谷1-A

(1)遺構(図87) 長軸が残存長で68.00m、幅は最大で2.80m、最小で1.00m、最大深度は0.25mである。長軸方向はN-25° -Eである。埋土の堆積状況は断面の位置で異なるが、断面a-a'で6層ある。古墳時代前期のSR01に後出する。

(2)遺物(図88) 弥生土器、木質遺物が出土した。このうち弥生土器8点を図化した。

土器 137～140は弥生土器壺である。139の口縁部外面には波状文と円形浮文が認められる。140は複合口縁壺である。141～143は弥生土器甕である。141はヨコナデによる口頸部境の強い屈曲を有する。144は脚部に矢羽根形透孔をもつ弥生土器高杯である。

(3)時期 古墳時代前期(I-2期)のSR01に後出することからSD055も古墳時代前期(I-2期)の埋没と考えられる。なお、図化した遺物はいずれも弥生時代終末期以前である。

2 SD057 (4区-SD05)_浅谷1-A

(1)遺構(図89) 長軸が7.50m、幅は1.00m、最大深度は0.10mである。長軸方向は基本的にN-21° -Wで、北側端部がN-23° -Eに屈曲する。埋土は3層ある。SX07に先行し、古墳時代前期のSR01に後出する。

(2)遺物 弥生土器片2点、木質遺物2点が出土した。このうち木質遺物2点については「報告書1」に掲載した。

(3)時期 古墳時代前期(I-2期)のSR01に後出することから古墳時代前期(I-2期)と考えられる。

3 SD058 (4区-SD06)_浅谷1-A

(1)遺構(図90) 長軸長は残存で11.10m、幅は最大で0.70m、最小で0.30m、最大深度は0.05m、長軸方向はN-52° -Wである。断面図は2か所作成した。それぞれの土層断面での埋土は単層だが、土質はやや異なる。古墳時代前期のSD164に先行し、古墳時代前期のSR02に後出する。

(2)遺物 弥生土器片1点、木質遺物が出土した。

(3)時期 古墳時代前期(I-2期)SR02に後出することから古墳時代前期(I-2期)と判断できる。

4 SD059 (4区-SD7)_浅谷1-A

(1)遺構(図91) 長軸長は残存で14.80m、幅は最大で0.90m、最小で0.40m、最大深度は0.05m、長軸方向はN-57° -Wである。3か所の断面を作図した。埋土は、それぞれ微妙に異なる土質、土色である。SD062、古代のSD166に後出する。

(2)遺物 弥生土器片13点、土器1点が出土した。

(3)時期 古代のSD166に後出することから、古代と考えられる。

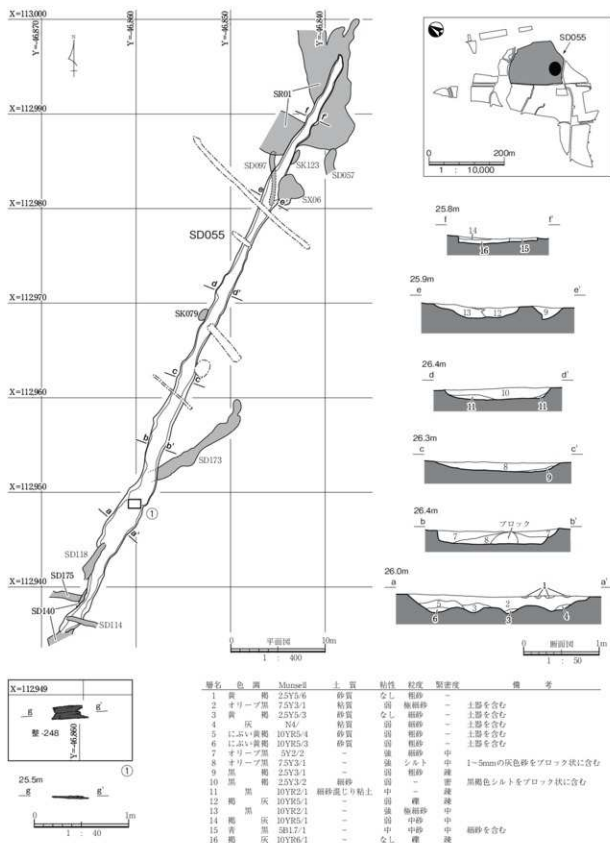


図87 SD055 平面・断面・遺物出土状況

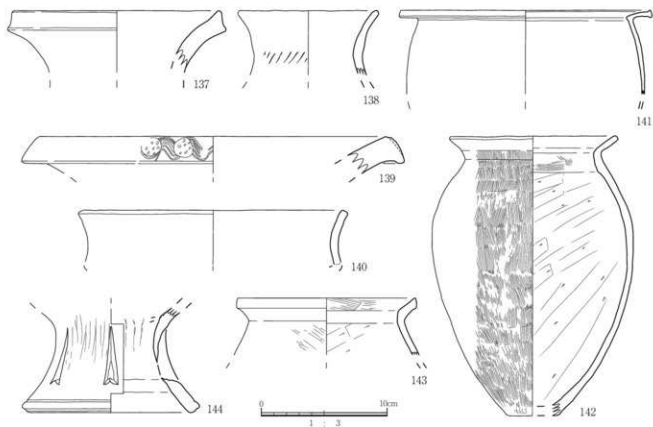


図88 SD055 出土遺物

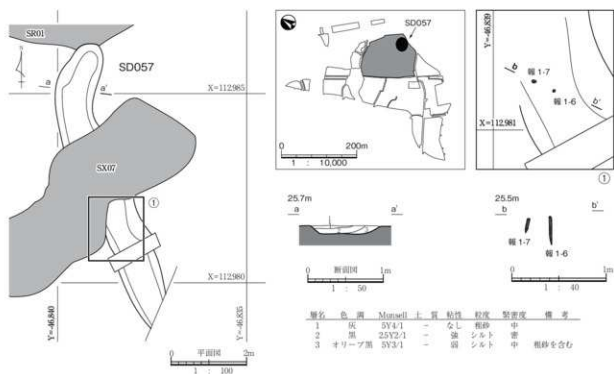


図89 SD057 平面・断面・遺物出土状況

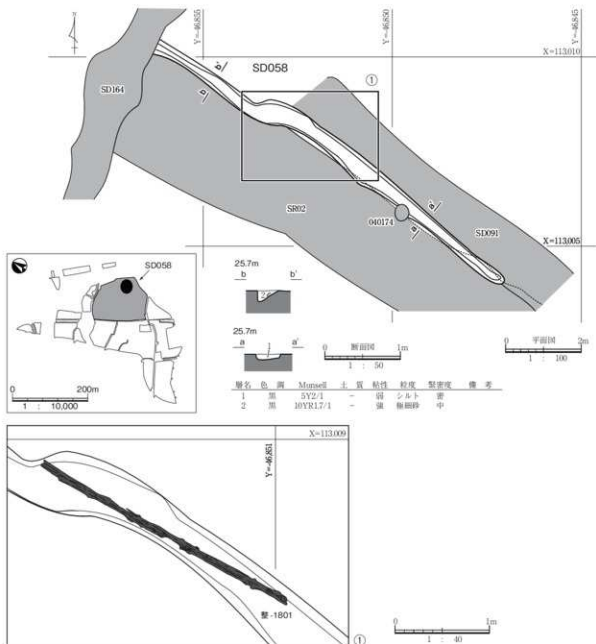


図90 SD058 平面・断面・遺物出土状況

5 SD060 (4区-SD8)_浅谷1-A

(1)遺構(図92) 長軸長は残存で9.15m、幅は最大で0.80m、最小で0.50mである。最大深度は0.05m、長軸方向はN-5°-Wである。埋土は単層である。

(2)遺物 弥生土器片2点が出土した。

(3)時期 出土した弥生土器の時期から弥生時代後期中葉前後(V-3様式前後)としておきたい。

6 SD061 (4区-SD9)_浅谷1-A

(1)遺構(図92) 長軸長は残存で5.45m、幅は0.50m、最大深度は0.15mである。長軸方向はN-85°

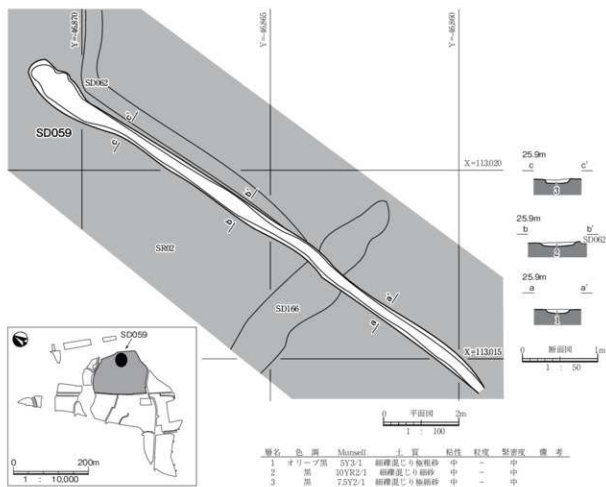


図91 SD059 平面・断面

-Wである。埋土は2層ある。

(2)遺物 弥生土器片30点、石器1点が出土した。

(3)時期 出土土器の時期から、弥生時代後期後葉(V-4様式)と考えられる。

7 SD062 (4区-SD10)_浅谷1-A

(1)遺構(図93) 長軸長が残存で13.20m、幅は0.40m、最大深度は0.10mである。SD062はSD059の北西側端から長軸方向が135°北に屈曲する。SD059に並行する部分の長軸方向はN-55°-Wで、そこから北方向に屈曲し、長軸方向はN-7°-Wとなる。埋土断面図作成部分は4か所あり、それぞれの埋土は単層であるが、土質と土色が微妙に異なる。

(2)遺物 弥生土器片17点、石器1点が出土した。

(3)時期 出土した弥生土器から弥生時代後期前葉～後期中葉(V-1～V-3様式)だろう。

8 SD063 (4区-SD11)_浅谷1-A

(1)遺構(図94) 長軸長は4.95m、幅は0.40m、最大深度は0.10m、長軸方向はN-11°-Wである。断

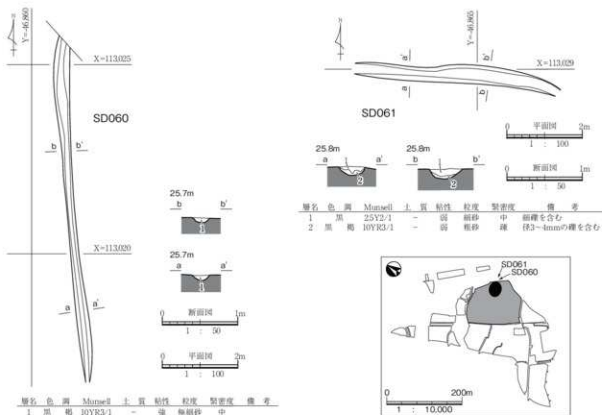


図92 SD060・SD061 平面・断面

面の作成箇所は2か所あり、それぞれの埋土は単層である。

(2)遺物 弥生土器片1点が出土した。

(3)時期 周辺の遺構から弥生時代後期(V-1～V-4様式)としておきたい。

9 SD064 (4区SD12)浅谷1-A

(1)遺構(図94) 長軸長は残存で3.75m、幅は0.75m、最大深度は0.05m、長軸方向はN-10° -Wである。埋土は単層である。古墳時代前期のSR02に後出する。

(2)遺物 弥生土器片8点が出土した。

(3)時期 古墳時代前期(I-2期)のSR02に後出することから古墳時代前期(I-2期)と考えられる。

10 SD065 (4区SD13)浅谷1-A

(1)遺構(図94) 長軸長は12.60m、短軸長は0.80m、最大深度は0.25m、長軸方向はN-85° -Eである。埋土は断面a-a'では3層、断面b-b'では2層ある。弥生時代後期～古墳時代前期のSK090・091・092、古代のSD166に後出する。

(2)遺物(図94) 弥生土器片109点、石器(剥片)3点が出土した。このうち3点を図化した。

土器 145は弥生土器壺とみられ、外面には直線で構成される記号が刻まれている。146は弥生土器鉢の脚部である。

石器 147は濃緑色を呈する緑色片岩製の石庖丁でA面右側を欠損する。刃部は直線状、背部は

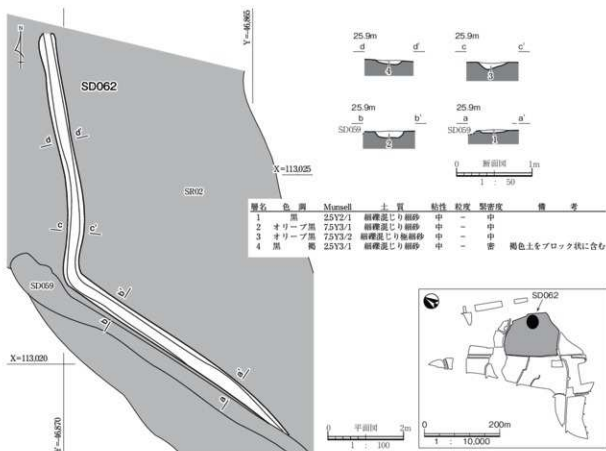


図93 SD062 平面・断面

やや弧状となっている。体部、背部、刃部は一部の窪みを除いて丁寧に研磨され、背部は丸みを帯びるように形成されている。紐孔は回転穿孔法による。

(3)時期 古代のSD166に後出することから古代以降と判断できる。

11 SD066 (4区SD14)_浅谷1-A

(1)遺構(図95) 長軸長は15.10m、幅は0.40m、最大深度は0.10m、長軸方向はN-10° -Wである。埋土の断面は4か所あり、それぞれの埋土は単層である。土質はほぼ同質であるが、土色はそれぞれ微妙に異なる。時期不明のSK083に先行し、時期不明のSK084に後出する。

(2)遺物 弥生土器片8点が出土した。

(3)時期 出土した弥生土器から弥生時代中期中葉～後葉の埋没と考えられる。

12 SD067 (4区SD15)_浅谷1-A

(1)遺構(図95) 長軸長は1.70m、幅は0.30m、最大深度は0.05m、長軸方向はN-42° -Wである。埋土は2層ある。溝として調査したが、近接するSK083・084と形状が類似することから、土坑の可能性も考えられる。

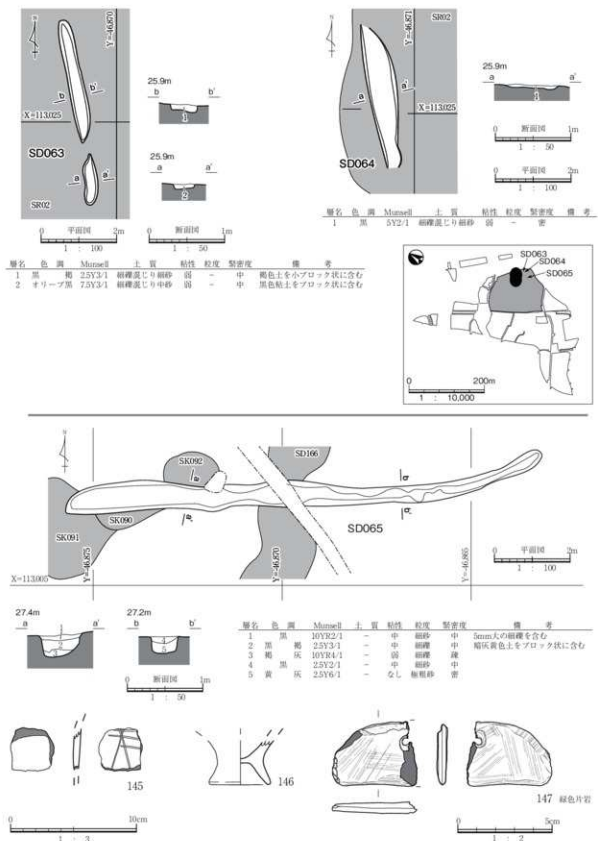


図94 SD063・SD064・SD065 平面・断面 SD065 出土遺物

(2)遺物 弥生土器片1点が出土した。

(3)時期 弥生時代中期中葉～後葉(IV-1～IV-3様式)のSK083・084、SD066に近接することから、同時期としておきたい。

13 SD088 (4区-SD36) 浅谷1-A

(1)遺構(図96) 長軸長は残存で2.55m、幅は1.15m、最大深度は0.15m、長軸方向はN-27°-Wである。埋土は単層である。

(2)遺物 弥生土器片1点、須恵器片1点、木質遺物が出土した。

(3)時期 出土した須恵器から古墳時代後期としておく。

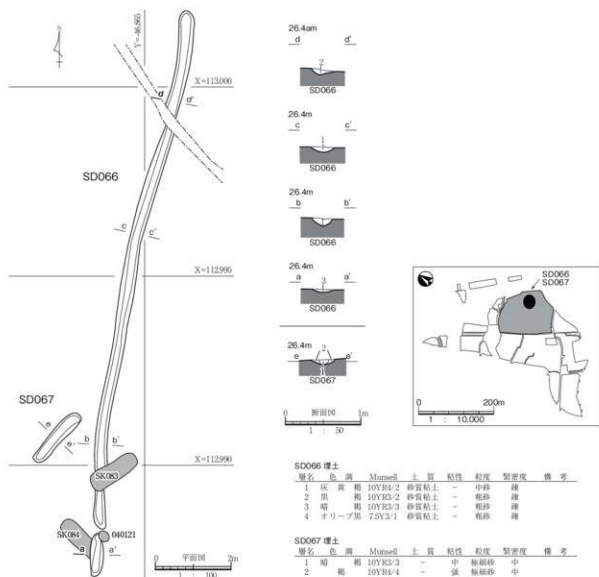


図95 SD066・SD067 平面・断面

14 SD089 (4区-SD37)_浅谷1-A

(1)遺構(図96) 長軸長の残存は7.50m、幅は最大で1.00m、最小で0.45mである。最大深度は0.10mである。長軸方向はN56°-Wである。埋土は単層である。

(2)遺物 弥生土器片10点が出土した。

(3)時期 出土遺物の時期から弥生時代後期前葉～中葉としておきたい。

15 SD091 (4区-SD39)_浅谷1-A

(1)遺構(図97) 残存長は17.00m、幅は1.70m、最大深度は0.50mである。古墳時代前期のSD058に先行し、古墳時代前期のSR01・02に後出する。

(2)遺物 弥生土器片21点、古代の土師器7点が出土した。

(3)時期 古墳時代前期(I-2期)のSR01・02に後出することから古墳時代前期(I-2期)と判断できる。

16 SD092 (4区-SD40)_浅谷1-A

(1)遺構(図97) 長軸長は残存で13.40m、幅は最大が残存長で3.10m、最小で0.50m、最大深度は0.05mである。長軸方向はN42°-Wである。埋土は4層ある。

(2)遺物(図97) 弥生土器片16点、須恵器片10点、古代の土師器片10点、古代の須恵器片4点、黒色土器1点が出土した。このうち、1点を図化した。

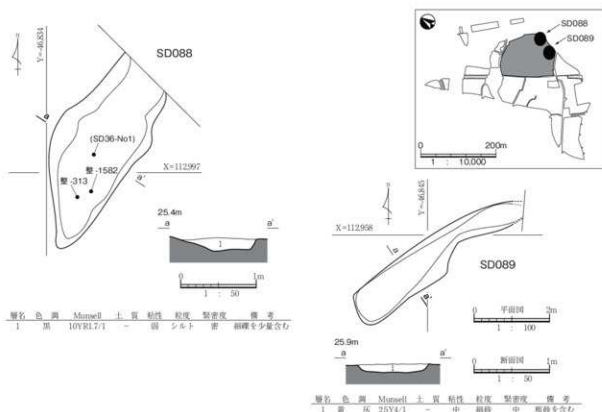


図96 SD088・SD089 平面・断面

土器 148は内黒の黒色土器碗である。

(3)時期 148、および古代のSD074に後出することから10～11世紀の埋没と判断できる。

17 SD098 (4区-SD48) 浅谷1-A

(1)遺構(図98・99) 長軸長は残存で20.00m、幅は残存で1.00m、最大深度は0.15m、長軸方向はN-43°-Wである。埋土は2層ある。古墳時代前期のSR01に先行する。

(2)遺物(図100～103) 弥生土器片1446点、石器5点、木質遺物8点が出土した。このうち、弥生土器41点、石器1点を図化し、木質遺物を『報告書1』に掲載した。

土器 149～161は弥生土器壺である。短頸広口壺149～153の口縁端部は上下に拡張し、外面には

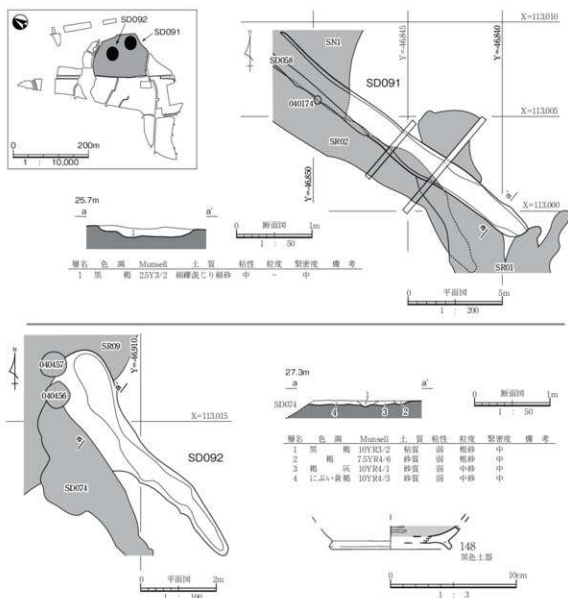


図97 SD091・SD092 平面・断面 SD092 出土遺物

明瞭な凹線文が施される。149・155の胴部最大径やや上位には列点文が認められる。短頸口壺159・160の口縁部は外に向かってほぼ垂直に立ち上がる。口縁端部は内外に拡張して明瞭な凹線文を伴う。頸部には圧痕文突帯が巡る。162～184は弥生土器甕である。162～172の口縁部は上方にやや拡張し、端部外面には1条の凹線文が巡る。177～181は口頸部境に貼付突帯が添付されており、180には圧痕文、177～179・181には圧痕文を模したような刻目文が施される。187は弥生土器高杯で、口縁部付近と脚端部に凹線文が認められる。脚部は板ナデで仕上げられ、下位に弱い沈線文が巡る。188は弥生土器高杯の杯部で口縁部付近に3条の凹線文を有する。円形穿孔が認

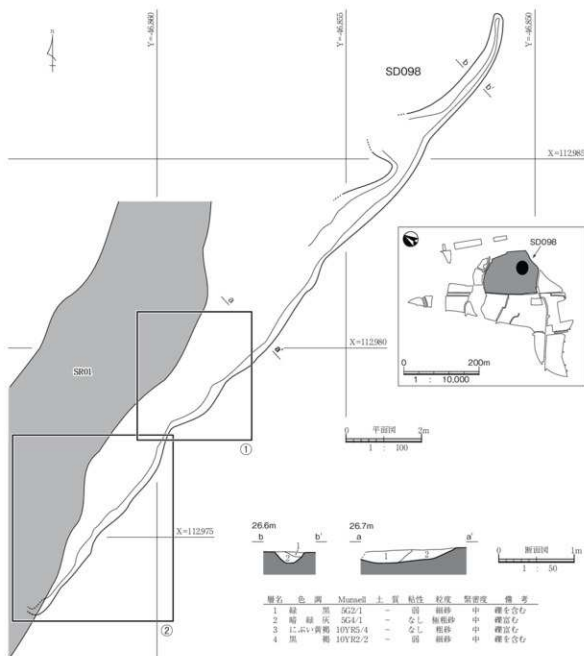


図98 SD098 平面・断面

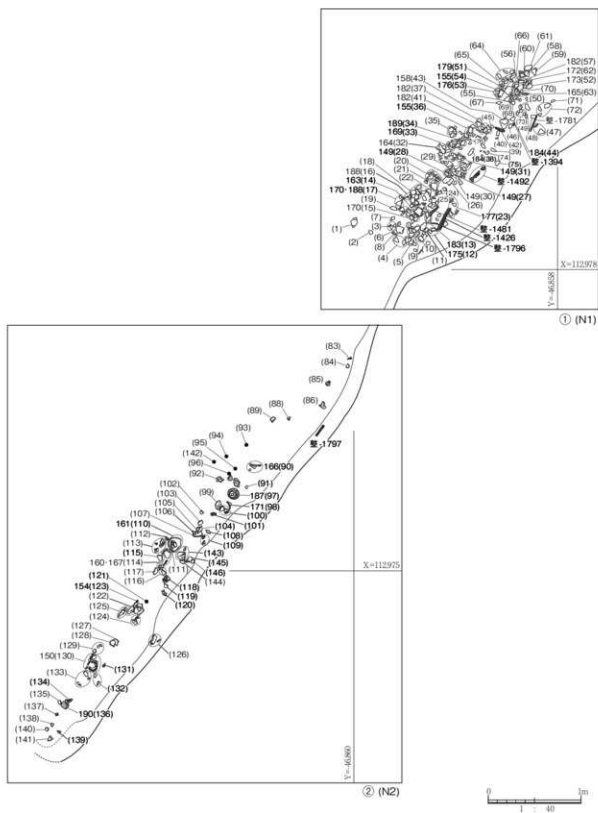


圖99 SD098 遺物出土狀況

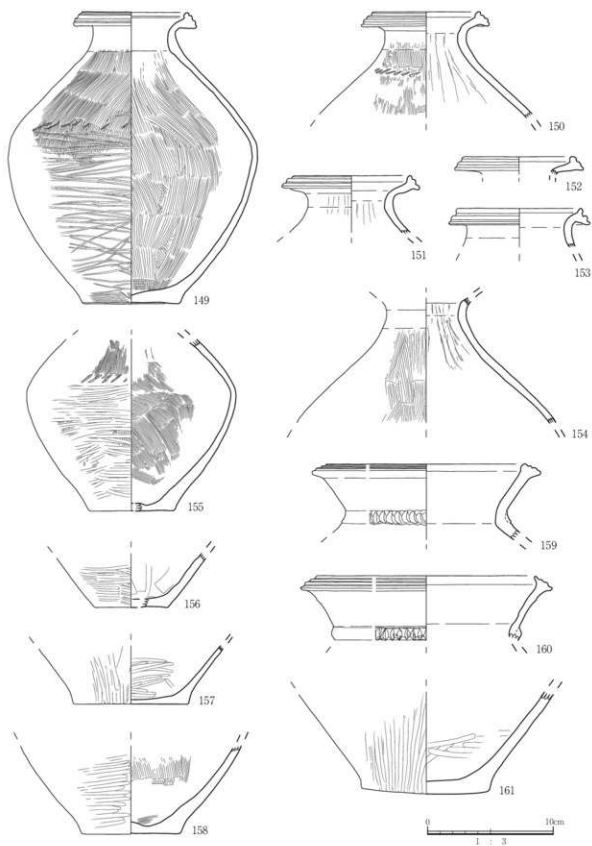


图100 SD098 出土遺物 1

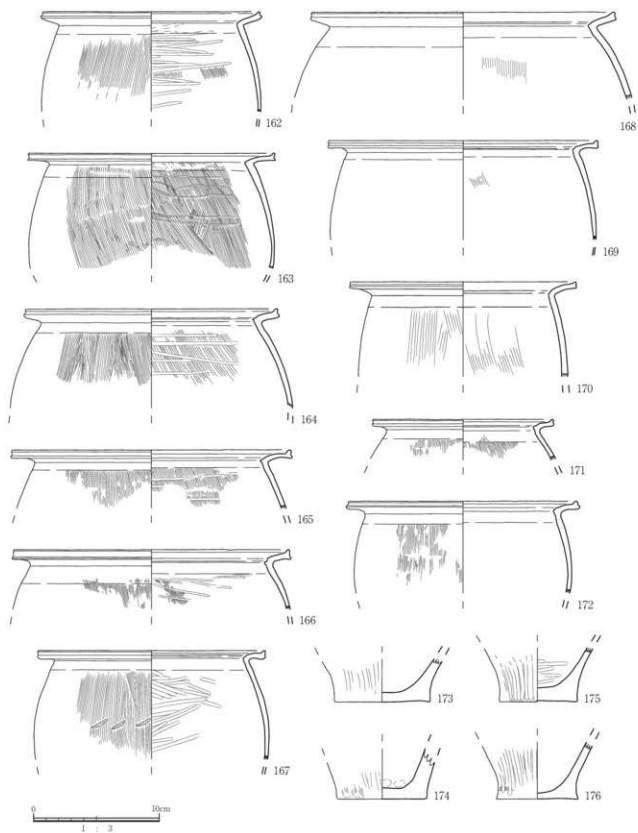


図101 SD098 出土遺物 2

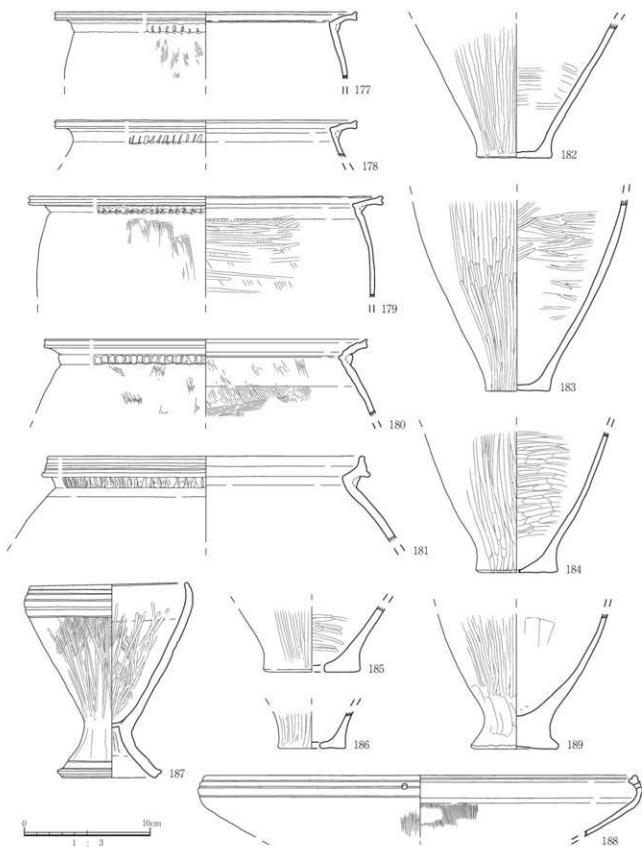


图102 SD098 出土遺物 3

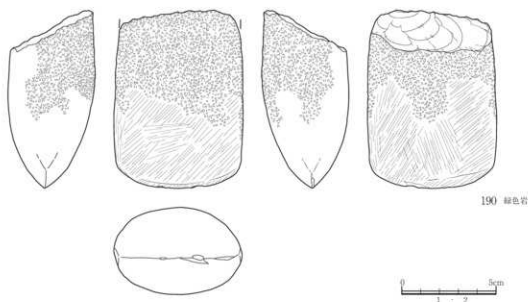


図103 SD098 出土遺物 4

められるが、破片のため2孔1対になるかは不明である。189は弥生土器鉢だろう。

石器 190は緑色岩製の両刃石斧で上位を欠損する。刃部付近にのみ研磨痕が残り、それより上位は敲打痕となっているが、全体形状が整っているため、本来は全面に丁寧な研磨が施され、後に表面の剥落等により研磨痕が失われたものと推測される。

(3)時期 出土土器の時期幅はほぼ弥生時代中期中葉～後葉(IV-1～IV-2様式)に収まる。中期中葉(IV-1様式)の土器が多いが、149～153から新しい段階の中期後葉(IV-2様式)埋没と考えたい。

18 SD099 (4区-SD49) 浅谷1-A

(1)遺構(図104) 北西方向へ向かって伸びる溝で、長軸方向はN-45° -W、長軸長は7.35m、幅は0.45m、最大深度は0.05mである。埋土は断面a-a'で2層あり、断面b-b'では単層になる。弥生時代後期中葉のSD174に後出する。

(2)遺物 弥生土器片9点が出土した。

(3)時期 出土した弥生土器、弥生時代後期中葉(V-3様式)のSD174に後出することから、弥生時代後期中葉～後葉(V-3～V-4様式)と考えておきたい。

19 SD100 (4区-SD50) 浅谷1-A

(1)遺構(図104) 北西方向へ向かって伸びる溝で、長軸方向はN-29° -W、長軸長は残存で4.10m、幅は0.25m、最大深度は0.05mである。埋土は単層である。古代のSD166、古墳時代前期のSR02に先行する。

(2)遺物 弥生土器片3点、石器1点が出土した。

(3)時期 出土した弥生土器から後期中葉～後葉(V-3～V-4様式)としておきたい。

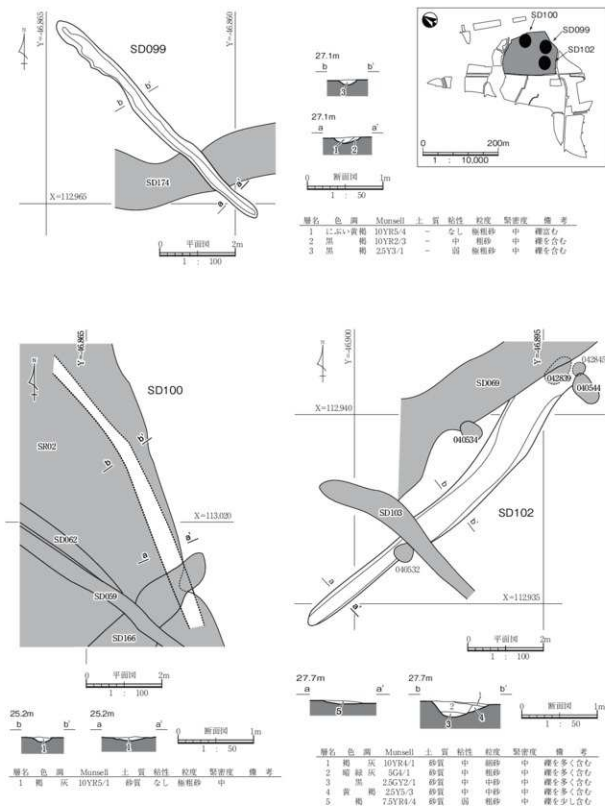


図104 SD099・SD100・SD102 平面・断面

20 SD102 (4区-SD52)_浅谷1-A

(1)遺構(図104) 北東方向へ向かって伸びる溝で、長軸方向はN-48°-Eである。長軸長は残存で9.40m、最大幅は1.10m、最大深度は0.20mである。埋土は断面a-a'で1層、断面b-b'で4層ある。古代のSD069・103に後出する。

(2)遺物 弥生土器片13点、土師器片12点、須恵器片2点が出土した。

(3)時期 古代のSD069・103に後出することから古代以降と判断できる。

21 SD104 (4区-SD54)_浅谷1-A

(1)遺構(図105) 北へ向かって伸びる溝で、長軸長は9.00m、最大幅は60m、最大深度は0.10mである。埋土は断面a-a'で1層、断面b-b'で3層ある。古墳時代前期のSD143、古墳時代前期のSR04、弥生時代後期中葉～後葉のSR05に後出する。

(2)遺物 遺物は出土していない。

(3)時期 古墳時代前期(I-2期)のSR04に後出することから、古墳時代前期(I-2期)と考えられる。

22 SD106 (4区-SD56)_浅谷1-A

(1)遺構(図105) 北東方向へ伸びる溝で、長軸方向はN-33°-E、長軸長が残存で4.75m、幅は1.00m～0.50m、最大深度は0.10mである。埋土は3層ある。古墳時代前期のSR01に先行する。

(2)遺物 弥生土器片78点、須恵器1点、古代の土師器6点、古代の須恵器4点、黒色土器1点などが出土した。

(3)時期 古墳時代前期(I-2期)のSR01に先行すること、出土した弥生土器から弥生時代後期前葉～中葉(V-1～V-3様式)としておきたい。古代以降の遺物は上層を覆う層に伴うものだろう。

23 SD113 (4区-SD63)_浅谷1-A

(1)遺構(図105) 東西方向へ伸びる溝で、長軸長が残存で4.95m、最大幅は0.95m、最大深度は0.20mである。埋土は6層ある。古墳時代前期のSR03に後出する。

(2)遺物 弥生土器片3点などが出土した。

(3)時期 古墳時代前期(I-2期)のSR03に後出することから、古墳時代前期(I-2期)と考えられる。

24 SD114 (4区-SD64)_浅谷1-A

(1)遺構(図105) 北西方向へ伸びる溝で、長軸方向はN-75°-W、長軸長が残存で3.25m、最大幅は0.55m、最大深度は0.10mである。埋土は3層ある。古代のSD053に先行し、古墳時代前期のSD140に後出する。

(2)遺物 弥生土器片9点などが出土した。

(3)時期 古墳時代前期(I-2期)のSD140に後出することから、古墳時代前期(I-2期)以降だろう。

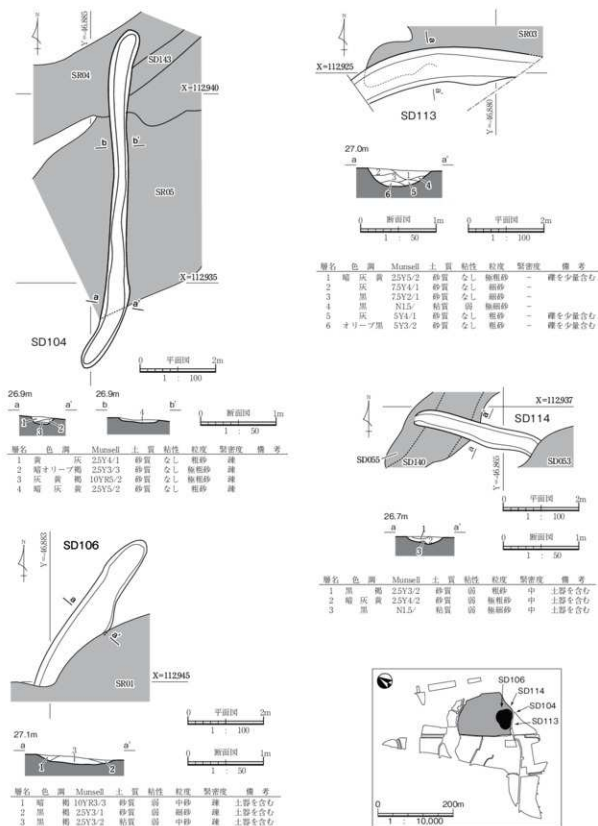


図105 SD104・SD106・SD113・SD114 平面・断面

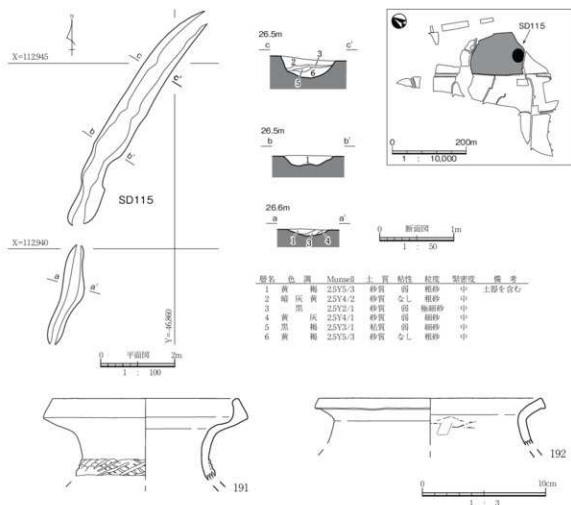


図106 SD115 平面・断面・出土遺物

25 SD115 (4区-SD65)_浅谷1-A

(1)遺構(図106) 北東方向に伸びる溝で、長軸方向はN-31° -Wで、長軸長が残存で9.90m、幅は0.40～0.80m、最大深度は0.25mである。埋土は断面a-a'で3層、断面c-c'で4層あり、断面b-b'では単層である。

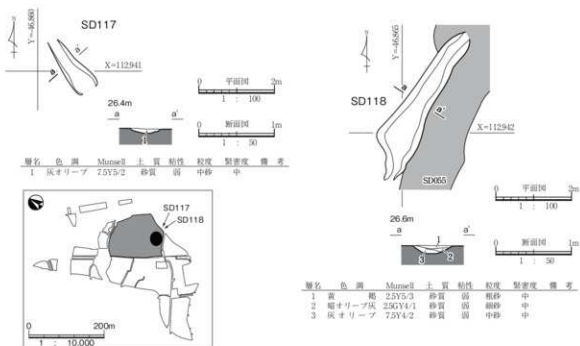
(2)遺物(図106) 弥生土器片95点、須恵器片2点、古代土師器片1点、石器1点が出土した。このうち2点を図化した。

土器 191は弥生土器の複合口縁壺で、頸胴部境に斜格子文突帯が巡る。192は弥生土器甕でやや緩い屈曲から口縁部に至り、口縁端部は若干拡張する。

(3)時期 191から弥生時代後期後葉(V-4様式)を中心とした時期と考えられる。

26 SD117 (4区-SD67)_浅谷1-A

(1)遺構(図107) 北西方向に伸びる溝で、長軸方向はN-35° -Wである。長軸長は残存で1.65m、幅は0.25～0.60mである。最大深度は0.05mである。埋土は単層である。



(2)遺物 土師器片1点が出土した。

(3)時期 出土した土器から古墳時代前期としておきたい。

27 SD118 (4区-SD68)_浅谷1-A

(1)遺構(図107) 北東方向へ伸びる溝で、長軸方向はN-35°-Wである。長軸長は残存で4.40m、幅は0.25~1.10m、最大深度は0.10mである。埋土は3層ある。古墳時代前期のSD055に後出する。

(2)遺物 遺物は出土していない。

(3)時期 古墳時代前期(I-2期)のSD055に後出することから、古墳時代前期(I-2期)と考えたい。

28 SD127 (4区-SD78)_浅谷1-A/(7区-SD63)_浅谷1-A

(1)遺構(図108) 北東方向へ伸びる溝で、長軸方向はN-42°-E、長軸長は残存で28.20m、幅は0.30~0.80m、深度は0.08~0.18mである。埋土は、断面a-a'が2層で、断面b-b'・c-c'は単層である。古代のSD249・251~SD253に先行し、SD128・SD129、弥生時代終末期のSD264に後出する。

(2)遺物(図108) 縄文土器片2点、弥生土器片106点が出土した。このうち弥生土器2点を図化した。

土器 193は弥生土器甕である。口頸部境は強く屈曲し、わずかに上方に拡張する口縁外部面には1条の凹線文が巡る。194は弥生土器鉢で外面はハケと板ナデで仕上げられる。

(3)時期 194、および弥生時代終末期(VI-2様式)のSD264に後出することから弥生時代終末期(IV-2様式)と考えられる。

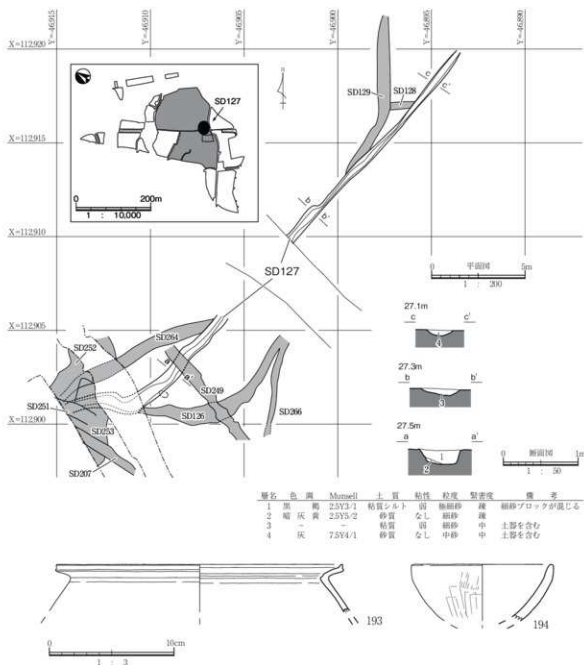


図108 SD127 平面・断面・出土遺物

29 SD128 (4区-SD79) 浅谷1-A

(1)遺構(図109) 東西方向へ伸びる溝で、長軸長が残存で1.25m、幅は0.40m、最大深度は0.05mである。埋土は単層である。SD129、弥生時代終末期のSD127に先行する。

(2)遺物 遺物は出土していない。

(3)時期 弥生時代終末期(VI-2様式)のSD127に先行することから弥生時代終末期(VI-2様式)以前と考えられる。

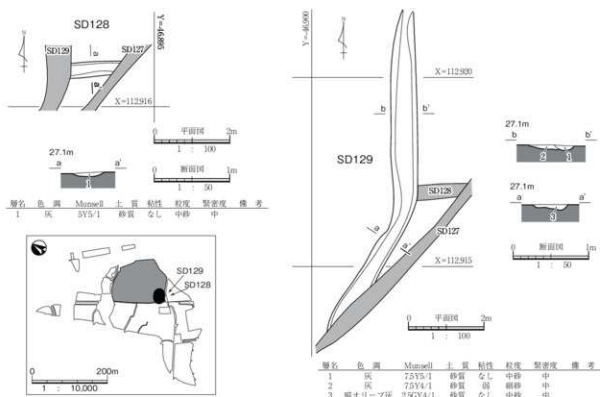


図109 SD128・SD129 平面・断面

30 SD129 (4区-SD80)_浅谷1-A

(1)遺構(図109) 北へ向かって伸びる溝で、長軸方向はN-31°-EからN-1°-Wへ変化する。長軸長は残存で8.00m、最大幅は0.70m、最大深度は0.05mである。埋土は断面a-a'が単層、断面b-b'は2層となっている。弥生時代終末期のSD127に先行し、SD128に後出する。

(2)遺物 弥生土器片21点、石器1点が出土した。

(3)時期 弥生時代終末期(VI-2様式)のSD127に先行することから弥生時代終末期(VI-2様式)以前だろう。

31 SD130 (4区-SD81)_浅谷1-A/(7区-SD55)_浅谷1-A

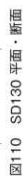
(1)遺構(図110) 北東方向へ伸びる溝で、長軸方向はN-54°-W、長軸長は残存で48.40m、幅は0.60~1.20m、最大深度は0.05mである。埋土は各断面では単層だが、それぞれで土色が異なっている。古代のSD101・253・254に先行し、SD132・262、弥生時代後期後葉のSD137に後出する。

(2)遺物 弥生土器片28点が出土した。

(3)時期 弥生時代後期後葉(V-4様式)のSD137に後出することから、弥生時代後期後葉(V-4様式)以降、古墳時代前期までの幅で時期をとらえておきたい。

32 SD131 (4区-SD82)_浅谷1-A

(1)遺構(図111) 北東方向へ伸びる溝で、長軸方向はN-57°-W、長軸長は残存で11.30m、幅は



0.20～0.60m、最大深度は0.05mである。埋土は断面a-a'で2層、断面b-b'では単層となっている。古代のSD103に先行する。

(2)遺物 弥生土器片6点が出土した。

(3)時期 出土した弥生土器から弥生時代後期(V-1～V-4様式)と考えられる。

33 SD132 (4区-SD83)_浅谷1-A

(1)遺構(図111) 北東方向へ伸びる溝で、長軸方向はN-53° -Wである。残存長は7.00m、幅は0.40m、最大深度は0.10mである。埋土は2層ある。古代のSD101、弥生時代後期後葉以降のSD130に先行する。

(2)遺物 弥生土器片23点が出土した。

(3)時期 出土した弥生土器から弥生時代後期中葉(V-3様式)としておきたい。

34 SD133 (4区-SD84)_浅谷1-A

(1)遺構(図111) 北東方向へ伸びる溝で、長軸方向はN47° -EからN-83° -Eへ変化する。長軸長は残存で4.55m、幅は0.40m、最大深度は0.05mである。埋土は単層である。

(2)遺物 遺物は出土していない。

(3)時期 時期は不明である。

35 SD134 (4区-SD85)_浅谷1-A

(1)遺構(図112) 北東方向へ緩やかに蛇行しながら伸びる溝である。長軸長は残存で15.00m、幅は0.40～1.10m、最大深度は0.05mである。埋土は単層である。古代のSD103、弥生時代後期中葉のSD136に先行し、SD135、弥生時代後期前葉のSR05に後出する。

(2)遺物 弥生土器片55点が出土した。

(3)時期 弥生時代後期中葉(V-3様式)のSD136に先行し、弥生時代後期前葉(V-1～V-2様式)のSR05に後出することから弥生時代後期中葉(V-3様式)としておく。

36 SD135 (4区-SD86)_浅谷1-A

(1)遺構(図112) 北東方向へ伸びる溝で、長軸方向はN-59° -Wである。長軸長は残存で3.50m、幅は0.65m、最大深度は0.05mである。埋土は単層である。SD134に先行し、弥生時代後期前葉のSR05に後出する。

(2)遺物 弥生土器片29点が出土した。

(3)時期 弥生時代後期中葉(V-3様式)のSD134に先行し、弥生時代後期前葉(V-1～V-2様式)のSR05に後出することから、弥生時代後期前葉～中葉(V-2～V-3様式)と判断できる。

37 SD136 (4区-SD87)_浅谷1-A/(7区-SD53)_浅谷1-A

(1)遺構(図113) 北東方向へ向かって小刻みに蛇行しながら伸びる溝で、長軸長は残存で

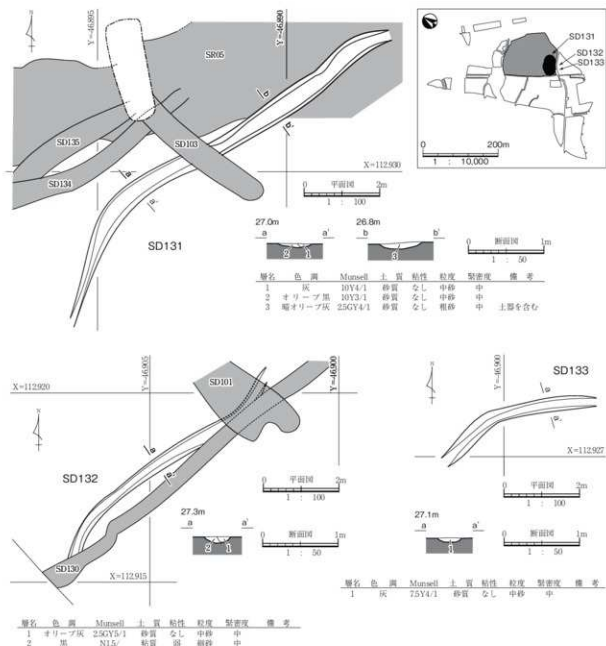


図111 SD131・SD132・SD133 平面・断面

28.60m、幅は0.30～0.60m、最大深度は0.10mである。埋土は断面a-a'と断面c-c'では単層、断面b-b'では2層ある。古代のSD101・254に先行し、SD134、弥生時代後期後葉のSD137、古墳時代前期のSD259、弥生時代後期前葉のSR05に後出する。

(2)遺物(図113) 縄文土器片2点、弥生土器片18点、土師器片16点が出土した。このうち弥生土器片1点を図化した。

土器 195は弥生土器甕で、口頸部境の屈曲は弱い。

(3)時期 古墳時代前期(I-1期)のSD259に後出することから古墳時代前期(I-1～I-2期)としておく。

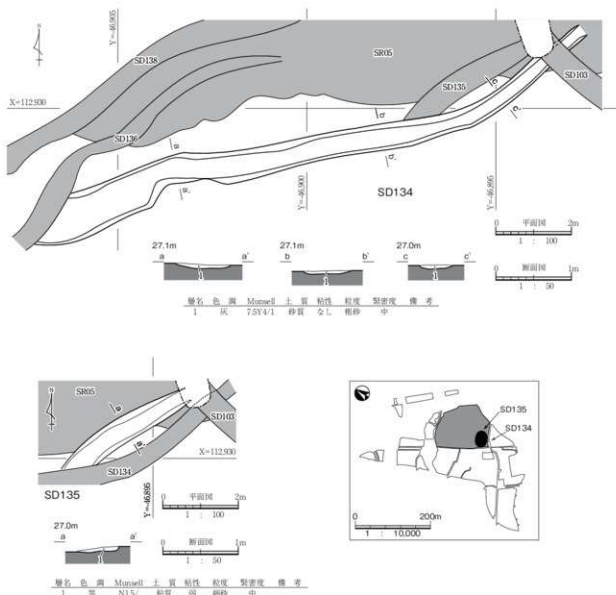


図112 SD134・SD135 平面・断面

38 SD137 (4区-SD88)_浅谷1-A/(7区-SD59)_浅谷1-A

(1)遺構(図114) 北東方向に伸びる溝で、長軸方向はN-23°-W、長軸長が残存で18.00m、幅は0.50m、最大深度は0.05mである。埋土は各断面で土質が異なっているが、単層である。弥生時代後期後葉以降のSD130、古墳時代前期のSD136、古代のSD254、弥生時代後期後葉のSD258に後出する。

(2)遺物(図114) 弥生土器片8点が出土し、このうち1点を図化した。

土器 196は弥生土器甕である。口頸部境の弱い屈曲からやや外側に口縁部が伸びる。下半部は欠損しているが、おそらく胴長の器形になるだろう。

(3)時期 平面図では古代のSD254に後出することになっているが、周辺遺構との関係や196から弥生時代後期後葉(V-4様式)としておく。

39 SD138 (4区-SD89)_浅谷1-A

(1)遺構(図115) 北東へ向かって緩やかに蛇行しながら伸びる溝で、長軸長が残存で24.00m、幅が0.60~0.90m、最大深度が0.20mである。埋土は断面c-c'では2層、それ以外の断面では単層であった。SD138の埋土は、粒子の大小を伴う砂層で構成される。SD138は、砂層がブロック状に混入する腐植土層を削って形成された遺構と考えられる。古代のSD103、古墳時代前期のSD139に先行し、SD143、古墳時代前期のSR04、弥生時代後期前葉のSR05に後出する。

(2)遺物 弥生土器片94点、須恵器片1点、石器1点が出土した。

(3)時期 古墳時代前期(I-2期)のSR04に後出することから古墳時代前期(I-2期)と考えられる。

40 SD139 (4区-SD90) 浅谷1-A

(1)遺構(図116) 北東方向へ伸びる溝で、長軸方向はN-48°-EからN-67°-Eへ変化する。長軸

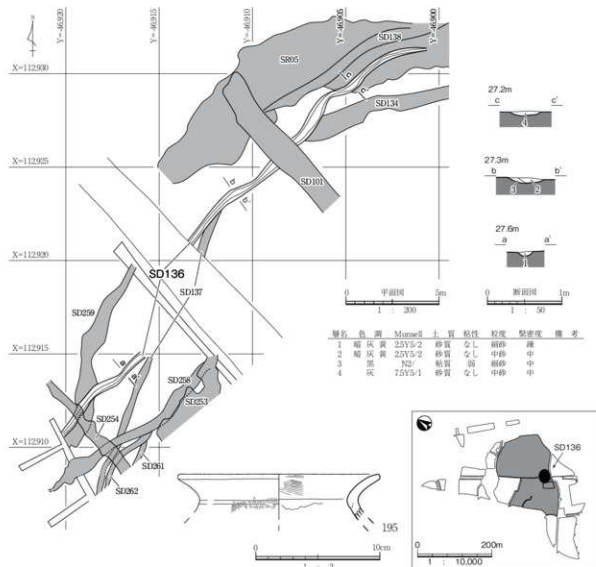


图113 SD136 平面·断面·出土遗物

長が残存で17.50m、幅は0.20～0.90m、最大深度は0.25mである。埋土は断面c-c'では単層で、それ以外の断面では2層ある。基本的には、砂層の上位に腐植土層由来の黑色土を含む砂層が堆積する。古代のSD103に先行し、SD138、古墳時代前期のSR04、弥生時代後期前葉のSR05に後出する。

(2)遺物(図116) 縄文土器片1点、弥生土器片108点、須恵器片2点、古代土師器片8点、石器3点が出土した。このうち弥生土器片3点を図化した。

土器 弥生土器甕197は口頸部境が強く屈曲し、わずかに拡張する口縁端部外面に1条の凹線文が施される。198・199は弥生土器甕の底部である。

(3)時期 古墳時代前期(I-2期)のSR04に後出することから、古墳時代前期(I-2期)としておきたい。

41 SD140 (4区-SD91)_浅谷1-A

(1)遺構(図117) 北東方向へ伸びる溝で、長軸方向はN-27°-W、長軸長が残存で16.30m、幅は0.50～1.00m、最大深度は0.30mである。断面a-a'の断面図(図117)と写真(図版33)を比較すると、2層～4層までの堆積が腐植土層と砂層が交互に堆積しているようにみえる。断面b-b'では(図117、図版33)、5層と6層が互層状に堆積している状況がより明確に理解でき

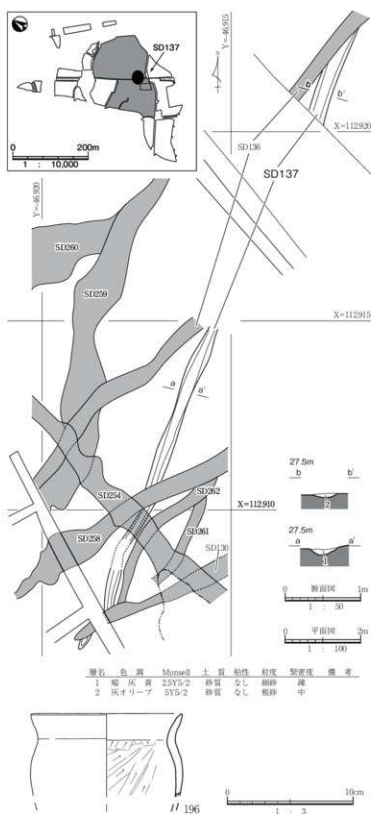


図114 SD137 平面・断面・出土遺物

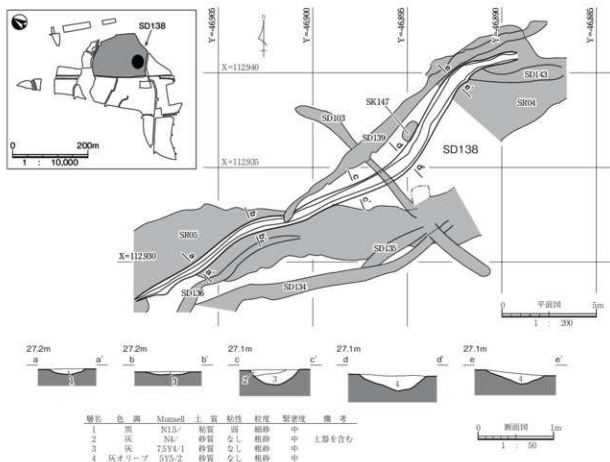


図115 SD138 平面・断面

る。古墳時代前期のSD114に先行し、SD175、古墳時代前期のSD055に後出する。

(2)遺物(図117) 弥生土器片97点、土師器片3点、須恵器片1点、古代の土師器片3点が出土した。このうち4点を図化した。

土器 200は弥生土器壺である。圧痕文突帯が巡る口頸部境から口縁部が伸び、口縁端部は内外に拡張して2条の凹線文が巡る。201は土師器甕である。口縁端部は内外にわずかに拡張する。202は弥生土器高杯の脚部で矢羽根形透孔は貫通しない。203は弥生土器鉢とした。204は須恵器杯である。

(3)時期 古墳時代前期(I-2期)のSD114に先行し、古墳時代前期(I-2期)のSD055に後出することから、古墳時代前期(I-2期)と判断できる。

42 SD141 (4区-SD92)浅谷1-A

(1)遺構(図118) 北東方向に伸びる溝で、長軸方向はN-32°-Wである。長軸長は残存で11.40m、幅は0.30～0.60m、最大深度は0.05mである。埋土は単層である。古代のSD056、古墳時代前期のSD175に先行する。

(2)遺物 縄文土器片2点、弥生土器片21点、石器1点が出土した。

(3)時期 出土した弥生土器から弥生時代後期前葉(V-1～V-2様式)と考えられる。

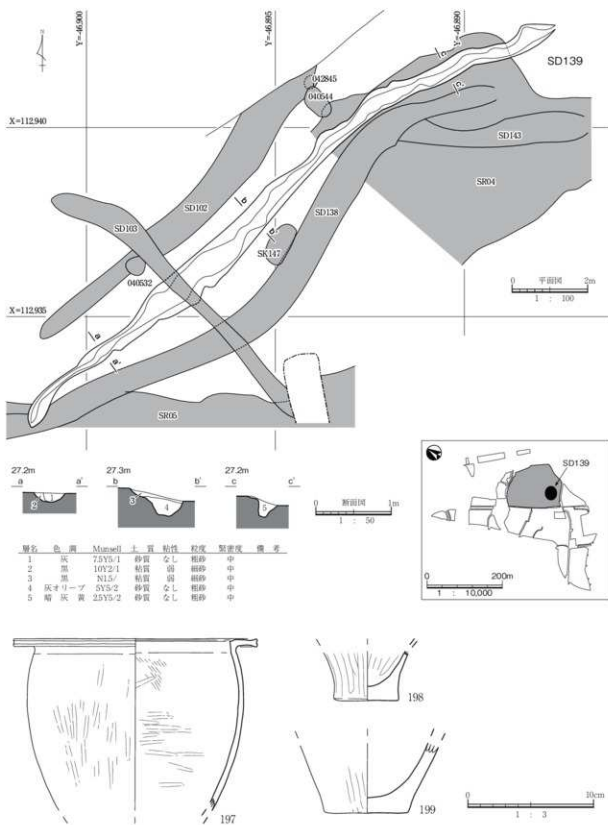


図116 SD139 平面・断面・出土遺物

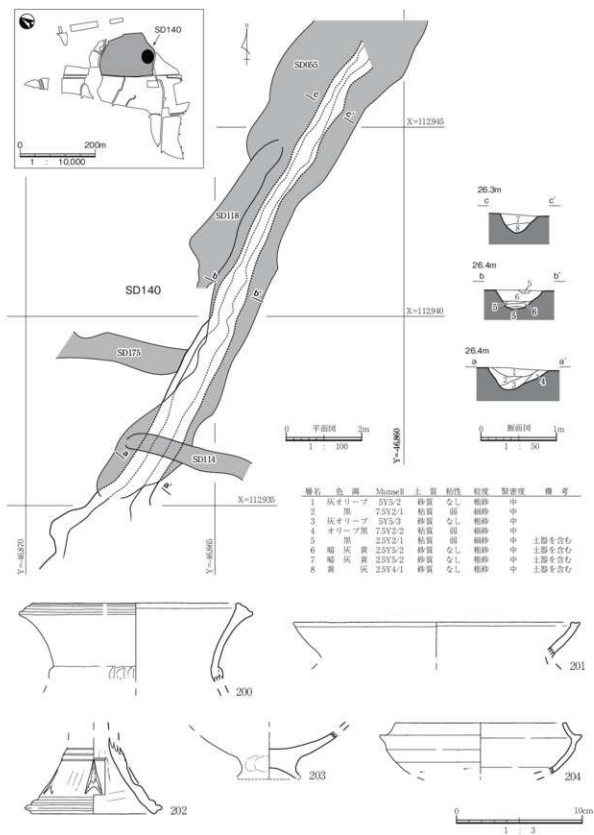


図117 SD140 平面・断面・出土遺物

43 SD142 (4区-SD93)_浅谷1-A

(1)遺構(図118) 北東方向へ伸びる溝で、長軸方向はN48°-Wである。長軸長は残存で11.50m、幅は0.60～1.50m、最大深度は0.25mである。埋土は複数層ある。古代のSD056、古墳時代前期のSR03とSD143に後出する。

(2)遺物(図118) 弥生土器片26点が出土した。このうち弥生土器片1点を図化した。

土器 205は弥生土器の短頸広口壺である。頸胴部境に圧痕文突帯が施される。口縁端部は内外に拡張して3条の凹線文が巡る。

(3)時期 古墳時代前期(I-2期)のSR03に後出することから、古墳時代前期(I-2期)としておきたい。

44 SD143 (4区-SD94)_浅谷1-A/(4区-SD97)_浅谷1-A/(4区-SD98)_浅谷1-A

(1)遺構(図119) 東西方向へ伸びる溝で、長軸長は残存で28.50m、幅は0.50～0.90m、最大深度は0.20mである。埋土は複数層ある。SD104・138・142・175、古墳時代前期のSR01に先行し、古墳時代前期のSR04、弥生時代後期前葉のSR05に後出する。

(2)遺物(図119) 弥生土器片264点、石器1点が出土した。このうち7点を図化した。

土器 弥生土器壺206は頸胴部境に圧痕文突帯が巡り、口縁端部外面には3条の凹線文が施される。207は弥生土器広口壺で口縁端部には貝殻施文による文様が巡る。208は弥生土器甕で口縁端部は上方にわずかにつまみ上げられる。弥生土器甕207の頸部の屈曲は緩い。210は弥生土器甕の口縁部で、端部に刻目文が巡る。211は弥生土器鉢で指による整形痕が外面に残る。212は矢羽根形透孔をもつ弥生土器高杯の脚部である。

(3)時期 古墳時代前期(I-2期)のSR01に先行し、古墳時代前期のSR04(I-2期)に後出することから、SD143も古墳時代前期(I-2期)だろう。

45 SD144 (4区-SD95)_浅谷1-A

(1)遺構(図120) 北東方向へ伸びる溝で、長軸方向はN6°-WからN56°-Eへ変化する。長軸長が残存で6.00m、幅は0.80～1.20m、最大深度は0.25mである。写真では埋土が複数層存在するようにみえる。弥生時代後期前葉のSR05に後出する。

(2)遺物 弥生土器片2点が出土した。

(3)時期 弥生時代後期前葉(V-1～V-2様式)のSR05に後出するため、弥生時代後期前葉以降としておきたい。

46 SD145 (4区-SD96)_浅谷1-A

(1)遺構(図120) 北東方向へ伸びる溝で、長軸方向はN34°-Wである。長軸長が残存で5.90m、幅は0.30～1.30m、最大深度は0.10mである。埋土は、色調が異なる複数の砂層の堆積である。古代のSD053、古墳時代前期のSR03に先行する。

(2)遺物 弥生土器片7点が出土した。

(3)時期 出土した弥生土器から弥生時代後期前葉(V-1～V-2様式)としたい。

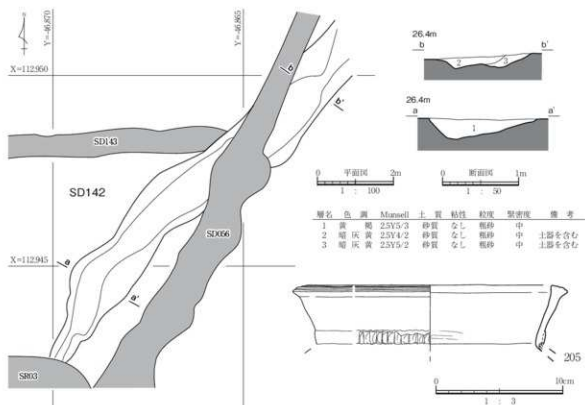
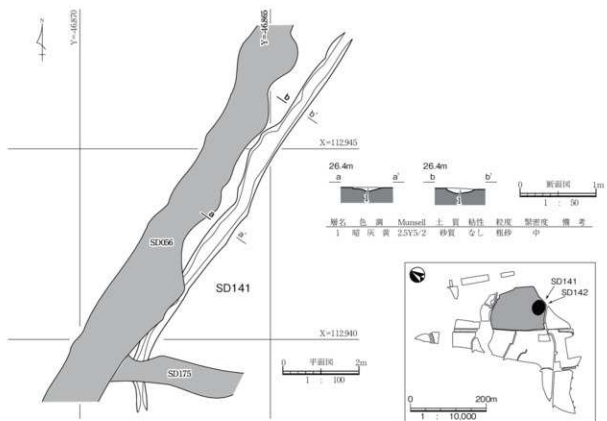


図118 SD141・SD142 平面・断面 SD142 出土遺物

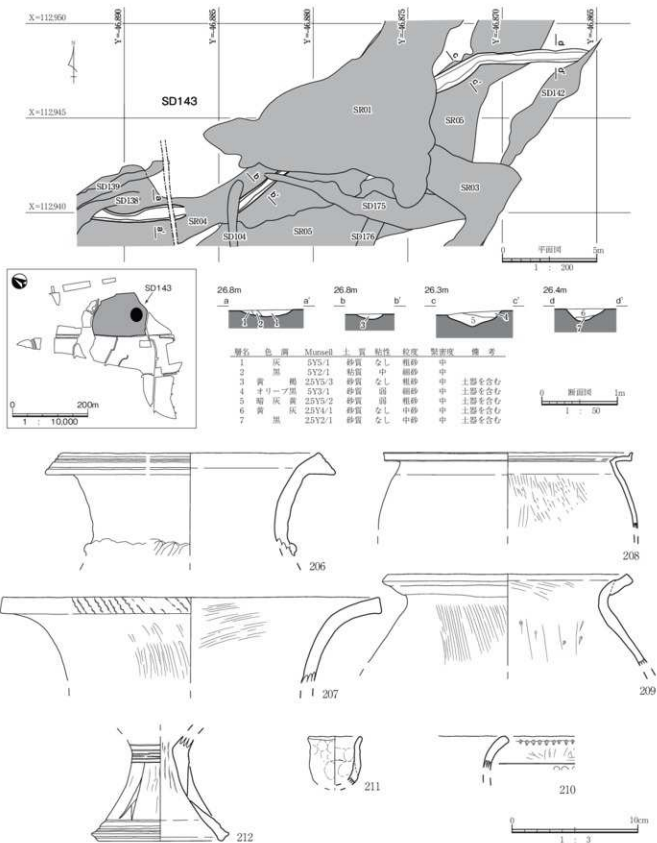


図119 SD143 平面・断面・出土遺物

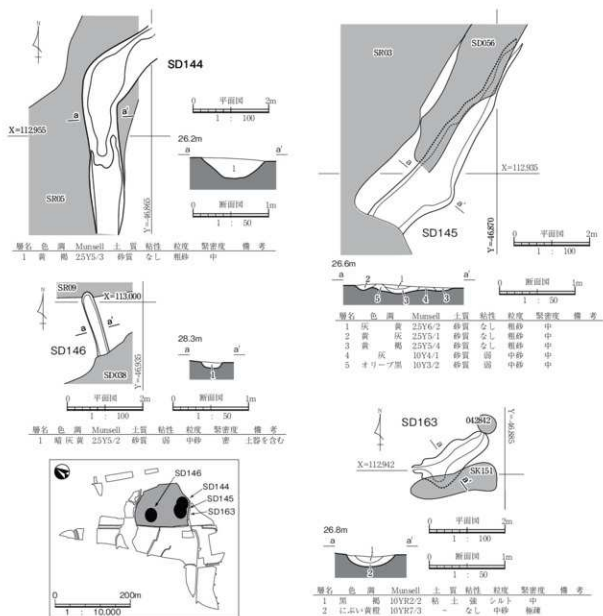


図120 SD144・SD145・SD146・SD163 平面・断面

47 SD146 (4区-SD99)_低位段丘2

(1)遺構(図120) 北西方向へ伸びる溝で、長軸方向はN-18°-W、長軸長が残存で1.70m、幅は0.30m、最大深度は0.05mである。埋土は単層である。古代のSD038に先行し、弥生時代中期後葉を中心とするSR09に後出する。

(2)遺物 弥生土器片9点が出土した。

(3)時期 出土した弥生土器から弥生時代中期後葉(IV-2～IV-3様式)と考えられる。

48 SD163 (4区-SD119)_浅谷1-A

(1)遺構(図120) 北東方向を指向する溝で、長軸方向はN-51°-W、長軸長が残存で2.15m、幅は0.70m、最大深度は0.13mである。埋土は2層ある。古代のSK151に先行する。

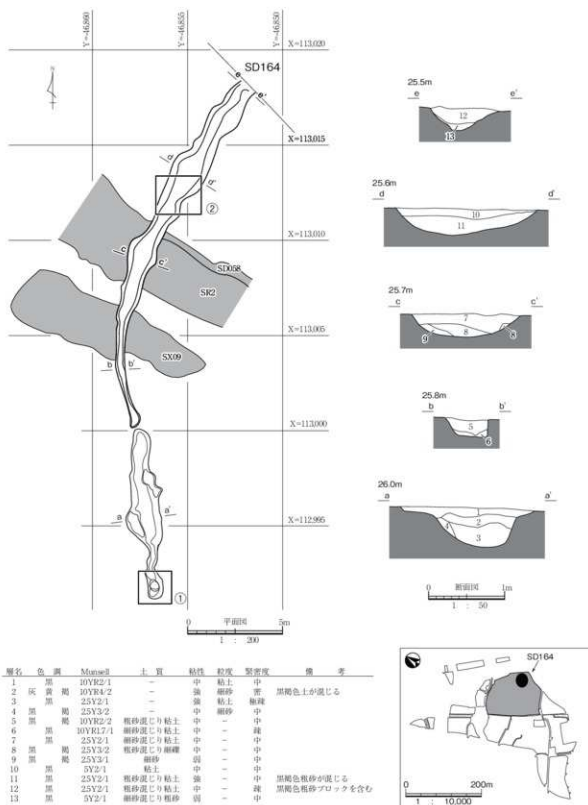


図121 SD164 平面・断面

(2)遺物 弥生土器片14点が出土した。

(3)時期 出土した弥生土器から弥生時代後期中葉～後葉(V-3～V-4様式)としておきたい。

49 SD164 (4区-SR2)浅谷1-A

(1)遺構(図121・122) 南北方向から北東方向へ緩やかに屈曲する溝で、長軸方向はN-8°-WからN-32°-Eへ変化する。長軸長が残存で27.50m、幅は0.30～1.80m、最大深度は1.00mである。埋土は断面a-a'と断面c-c'で4層あり、断面b-b'、断面d-d'、断面e-e'では2層ある。埋土は大きくみる

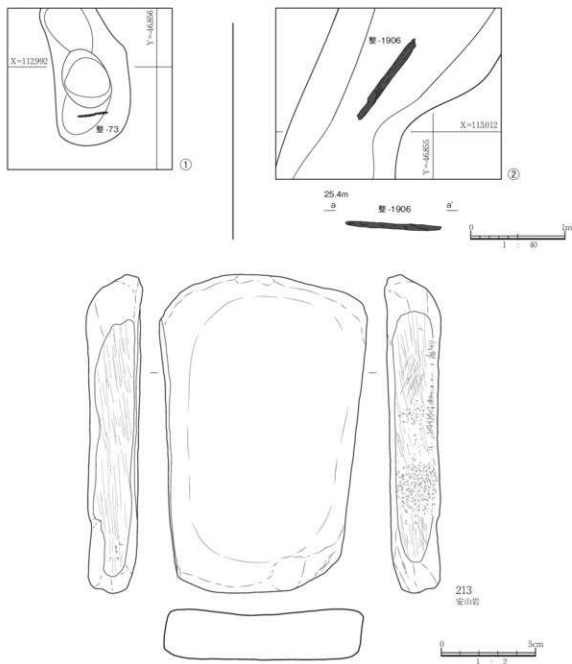


図122 SD164 遺物出土状況・出土遺物

と、腐植土層と砂層の互層堆積である。SX09、古墳時代前期のSR02とSD058に後出する。

(2)遺物(図122) 弥生土器片307点、土師器片16点、石器2点、木質遺物が出土した。このうち、木質遺物を除く1点を図化した。

石器 213は安山岩製の砥石で、A・C面に擦痕が残る。やや窪むB面中央部も使用されたとみられるが、明瞭な擦痕は認められない。C面の一部には敲打痕があるため叩石などにも用いられたとみられる。

(3)時期 古墳時代前期(I-2期)のSR02とSD058に後出することから古墳時代前期(I-2期)と考えられる。

50 SD173 (4区-SR13) 浅谷I-A

(1)遺構(図123) 北東方向へのびる溝で、長軸方向はN-55° -E、長軸長は残存で12.50m、幅は0.50~1.60m、最大深度は0.25mである。埋土は複数層あるが、すべて砂層で構成される。古墳時

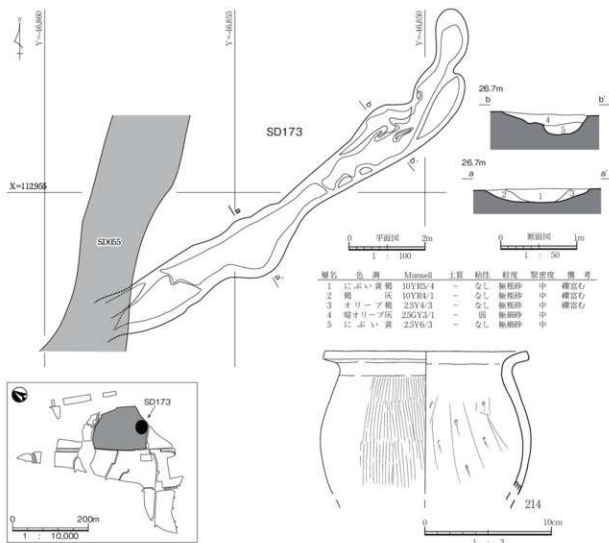


図123 SD173 平面・断面・出土遺物

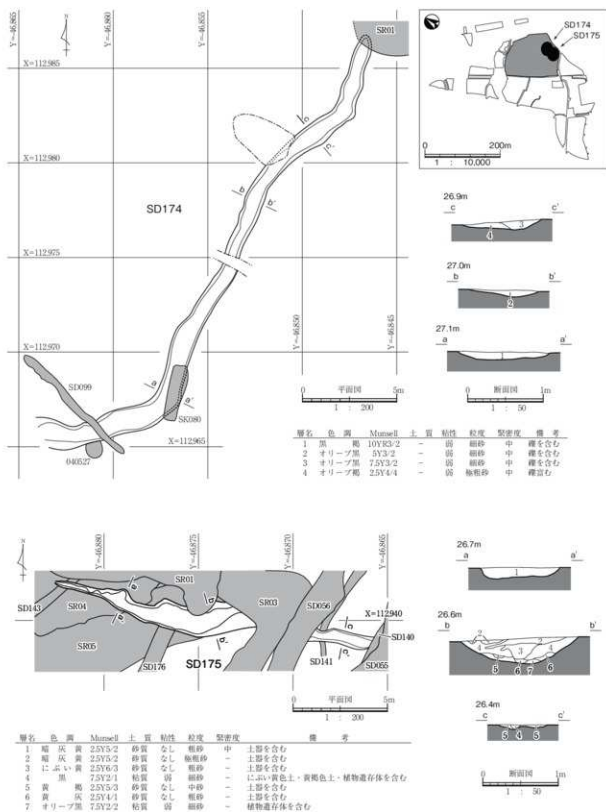


図124 SD174・SD175 平面・断面

代前期のSD055に先行する。

(2)遺物(図123) 縄文土器片1点、弥生土器片130点が出土した。このうち1点を図化した。

土器 214は弥生土器甕で、口頸部境は緩く屈曲し、端部は拡張しない。

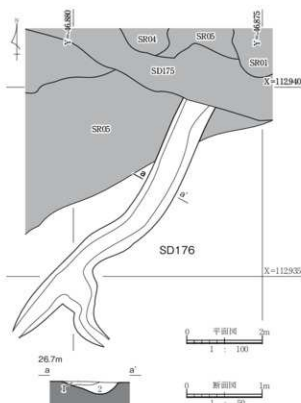
(3)時期 214から弥生時代後期前葉(V-1～V-2様式)の埋没と判断できる。

51 SD174 (4区-SR14) 浅谷I-A

(1)遺構(図124) 緩やかに蛇行しながら北東方向へ伸びる溝で、長軸方向はN-31°-W、長軸長は残存で27.50m、幅は0.90～1.20m、最大深度は0.10mである。断面c-c'の3層が砂層で、それ以外は粘質土層である。SK080、SD099、古墳時代前期のSR01に先行する。

(2)遺物 弥生土器片22点が出土した。

(3)時期 出土した弥生土器から弥生時代後期中葉(V-3様式)の埋没と判断できる。



層名	色	調	Munsell	土質	粘性	粒度	堅硬度	備考
1	オリーブ黒		7.5Y3/2	粘質	弱	極細砂	中	土器を含む
2	黒		7.5Y2/1	粘質	弱	極細砂	中	土器を含む

52 SD175 (4区-SR17) 浅谷I-A

(1)遺構(図124) 緩やかに蛇行しながら南東方向へ伸びる溝で、長軸長が残存で17.00m、幅は0.40～1.60m、最大深度は0.35mである。埋土は複数層ある。SD140、古代のSD056、古墳時代前期のSR01とSR03に先行し、SD141・143・176、古墳時代前期のSR04、弥生時代後期前葉のSR05に後出する。

(2)遺物 弥生土器片62点、古代の須恵器片1点が出土した。

(3)時期 古墳時代前期(I-2期)のSR01・03に後出することから古墳時代前期(I-2期)と考えられる。

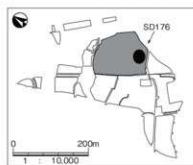


図125 SD176 平面・断面

53 SD176 (4区-SR18) 浅谷I-A

(1)遺構(図125) 緩やかに蛇行しながら北東方向へ伸びる溝で、長軸方向はN-27°-Wである。溝の南東側は二股に分かれており、周囲の標高からは南西側から伸びる二つの溝が合流してSD176となった可能性が考えられる。長軸長が残存で9.70m、幅は0.40～0.80m、最大深度は0.15mである。埋土は2層ある。1層は粘質土で、2層は腐植土で構成される。古墳時代前期のSD175に先行

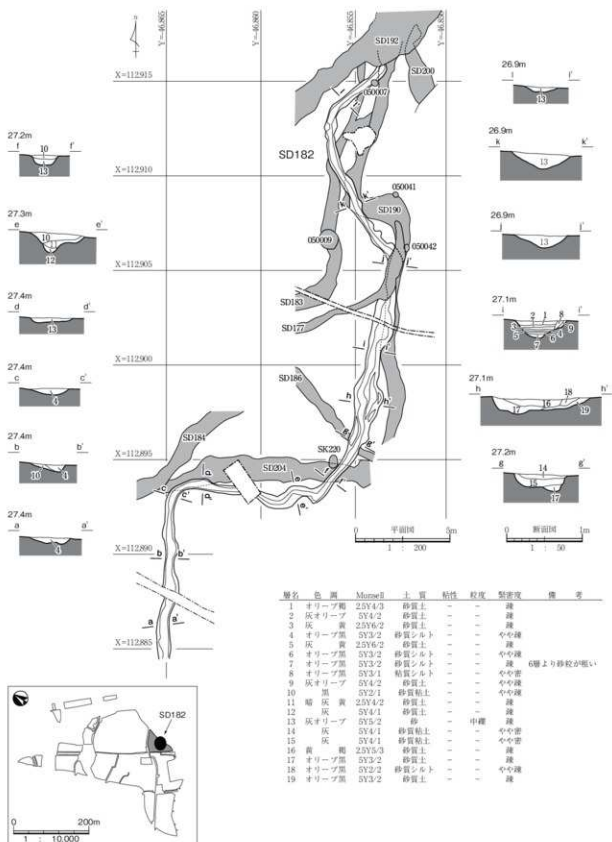


図126 SD182 平面・断面

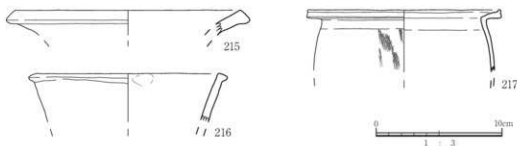


図127 SD182 出土遺物

し、弥生時代後期前葉のSR05に後出する。

(2)遺物 弥生土器片23点、土師器片1点が出土した。

(3)時期 古墳時代前期(I-2期)のSD175に先行し、弥生時代後期前葉(V-1～V-2様式)のSR05に後出することから、弥生時代後期前葉～古墳時代前期(V-2様式～I-2期)の幅でとらえられる。

54 SD182 (5区-SD07) 浅谷1-A

(1)遺構(図126) 北へ向かって大きく蛇行しながら伸びる溝で、長軸長が残存で42.00m、幅は0.50～1.60m、最大深度は0.25mである。埋土は基本的に砂層と粘質土層の堆積である。腐食土層が堆積している箇所もある(断面e-e')。古代のSD182・192に先行し、弥生時代中期後葉のSD186に後出する。

(2)遺物(図127) 弥生土器片42点、古代の土師器片1点が出土した。このうち3点を図化した。

土器 215は弥生土器壺の口縁部である。摩滅が著しいため外面の調整などは残存していないが、口縁端部に凹線文を有していた可能性はある。216は弥生土器直口壺の口縁部だろう。全体的に摩滅している。口縁端部は外に拡張する。217は弥生土器甕で、上方に拡張する口縁端部に1条の凹線文が認められる。

(3)時期 弥生時代後期前葉(V-1～V-2様式)のSD190に後出することから、弥生時代後期前葉(V-1～V-2様式)としておきたい。

55 SD184 (5区-SD09) 浅谷1-A/(5区-SD24) 浅谷1-A

(1)遺構(図128) 北東方向に伸びる溝で、長軸方向はN-46° -Wである。長軸長が残存で16.60m、幅は0.45m、最大深度は0.15mである。埋土は基本的に単層で、c-c'断面のみ複数層みられる。土質は砂質土である。古代のSD186に先行し、弥生時代中期中葉のSD204に後出する。

(2)遺物 弥生土器片8点が出土した。

(3)時期 弥生時代中期中葉(IV-1様式)のSD204に後出することから、弥生時代中期中葉～後葉(IV-1～IV-3様式)と考えられる。

56 SD187 (5区-SD12) 浅谷1-A

(1)遺構(図129) 北東方向に伸びる溝で、長軸方向はN-43° -W、長軸長が残存で4.00m、幅は

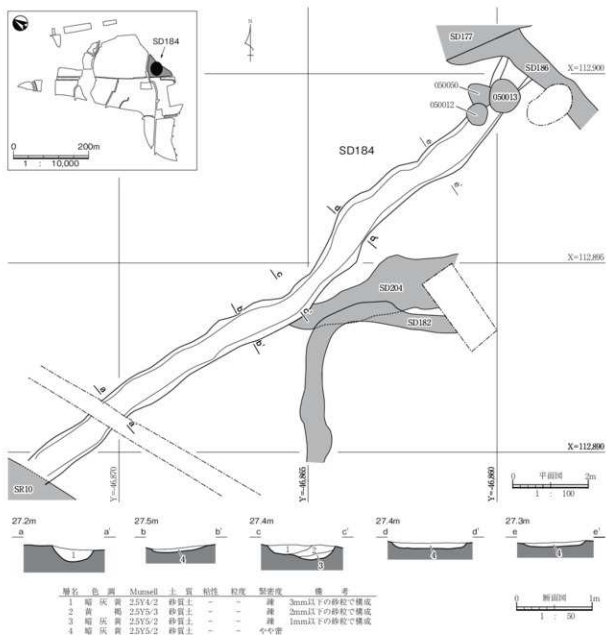


図128 SD184 平面・断面

0.50m、最大深度は0.04mである。埋土は単層である。

(2)遺物 遺物は出土していない。

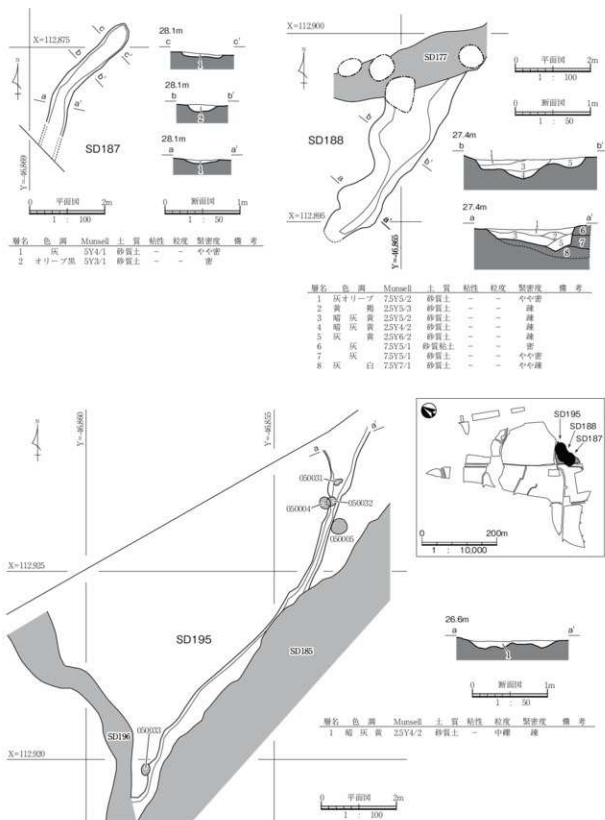
(3)時期 時期は不明である。

57 SD188 (5区-SD13)_浅谷1-A

(1)遺構(図129) 北東方向へ伸びる溝で、長軸方向はN-31°-W、長軸長が残存で8.00m、幅は0.60～1.55m、最大深度は0.30mである。埋土は複数層ある。古代のSD177に先行する。

(2)遺物 弥生土器片1点が出土した。

(3)時期 出土した弥生土器から弥生時代中期後葉(IV-2～IV-3様式)と考えられる。



58 SD195 (5区-SD20) 浅谷1-A

(1)遺構(図129) 北東方向に伸びる溝で、長軸長が残存で11.60m、幅は0.20～1.00m、最大深度は0.10mである。古代のSD185、弥生時代後期前葉～中葉のSD196に先行する。

(2)遺物 弥生土器片1点が出土した。

(3)時期 SD196に近い時期とするならば、弥生時代後期前葉～中葉(V-2～V-3様式)に位置づけられる。

59 SD196 (5区-SD21) 浅谷1-A

(1)遺構(図130・131) 北へ向かって蛇行しながら伸びる溝で、長軸長が残存で9.40m、幅は0.40

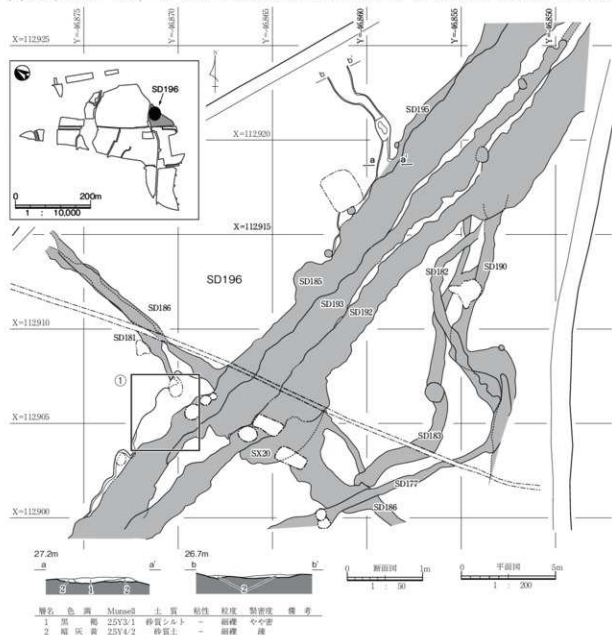
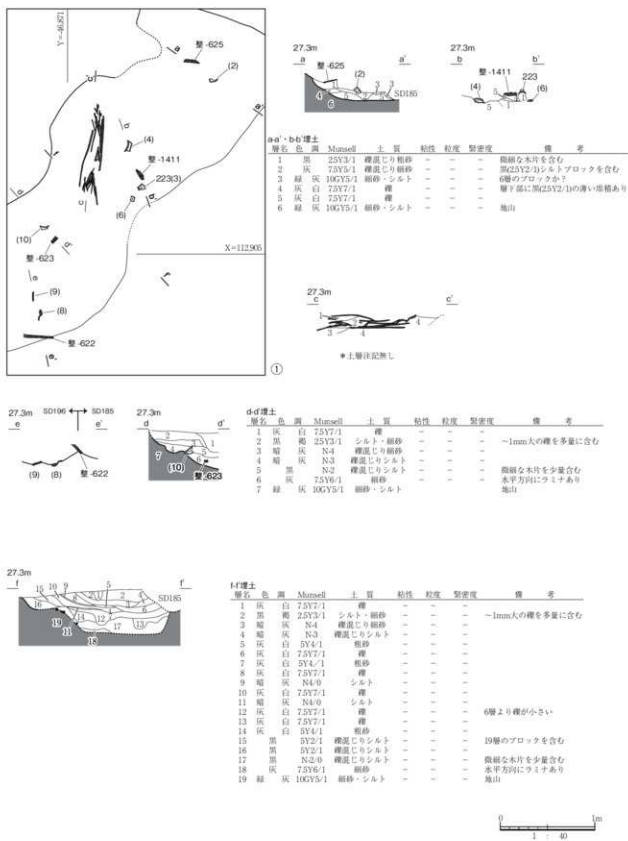


図130 SD196 平面・断面



～1.20m、最大深度は0.07mである。埋土は2層ある。

(2)遺物(図132) 縄文土器片2点、弥生土器片176点、製塩土器片6点、須恵器片2点、木質遺物が出土した。このうち、木質遺物を除く6点を図化した。

土器 218は弥生土器の短頸広口壺で、口縁端部には明瞭な凹線文3条が施される。弥生土器甕219・220は、いずれも口頸部境の屈曲が強い。221・222は弥生土器鉢、223は製塩土器の胴部下半部から脚部にかけての部分で、胴部にはタタキが施されている。

(3)時期 219・220から弥生時代後期前葉～中葉(V-2～V-3様式)の埋没と考えられる。

60 SD197 (5区-SD22) 浅谷1-A

(1)遺構(図133) 北東方向に伸びる溝で、長軸方向はN-17°-W、長軸長が残存で13.50m、幅は0.30～1.00m、最大深度は0.20mである。砂層と粘質土層が交互に堆積している。古代のSD180とSR10に先行する。

(2)遺物(図133) 縄文土器片1点、弥生土器片70点、土師器片1点、須恵器片1点、古代の土師器片3点、古代の須恵器片2点が出土した。このうち3点を図化した。

土器 224は弥生土器壺の口縁部である。口縁端部に数条の凹線文が認められるが、摩滅が著しいため条数の確定は難しい。225は弥生土器甕の底部である。226は土師質土器杯の底部で、屈曲して体部が伸びる。

(3)時期 224・225から弥生時代中期中葉(IV-1様式)を中心とした時期と判断できる。

61 SD200 (5区-SD26) 浅谷1-A

(1)遺構(図134) 長軸が北西方向で、規模は長軸が残存で4.00m、幅は0.35～1.30mである。最大深度は0.23mで、埋土は複数層ある。埋土の構成は砂層と砂質シルト層で、砂層の堆積のあとに薄く砂質シルト層が堆積する状況がうかがえる。時期不明のSD185に先行する。

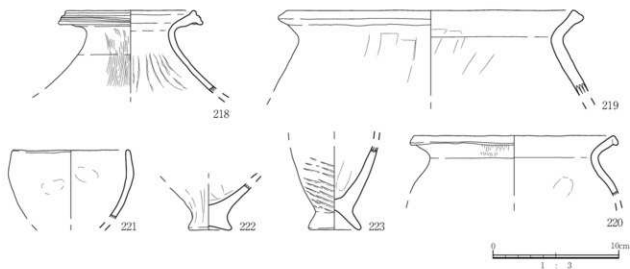


図132 SD196 出土遺物

(2)遺物 弥生土器片2点が出土した。

(3)時期 時期特定は困難だが、弥生時代としておきたい。

62 SD183 (5区-SD08/SD27)浅谷1-A

(1)遺構(図135) 北東方向へ伸びる溝で、長軸長が残存で16.70m、幅は0.30～1.00m、最大深度は0.30mである。砂層とシルト層の互層堆積で構成されており、砂層にはやや粗めの砂粒が含まれ

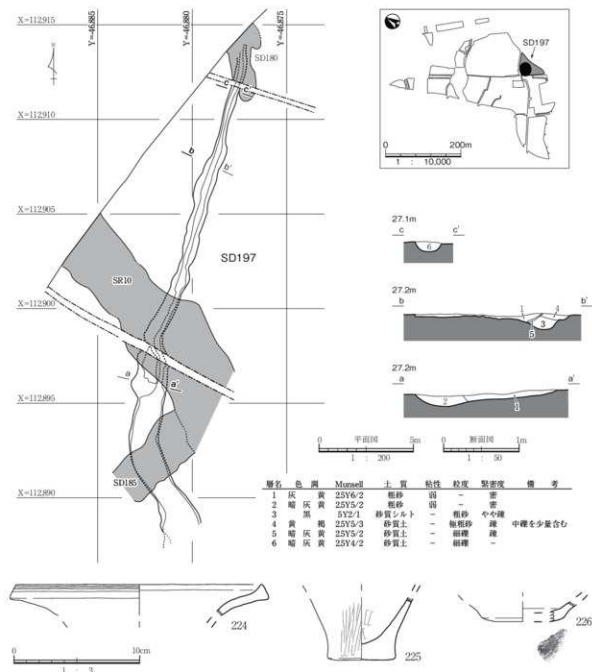


図133 SD197 平面・断面・出土遺物

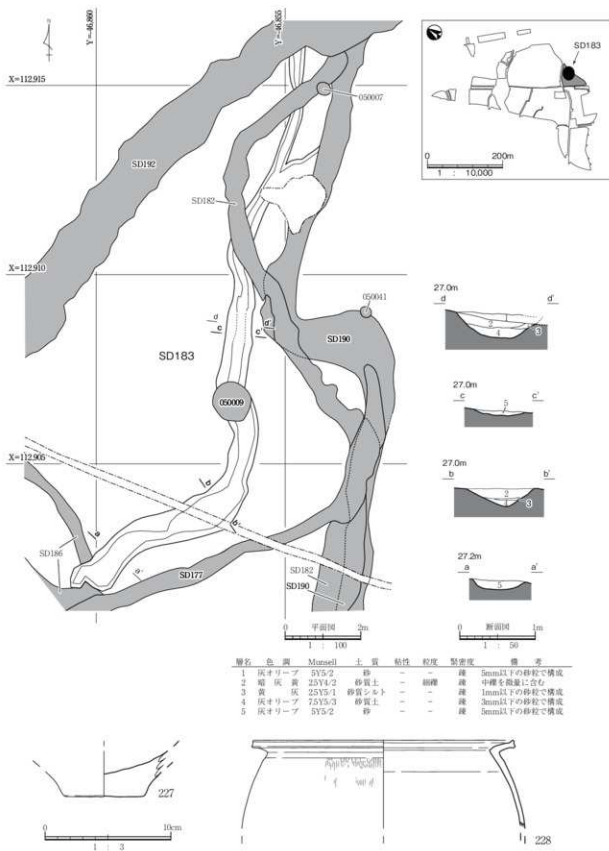


図135 SD183(SD201) 平面・断面・出土遺物

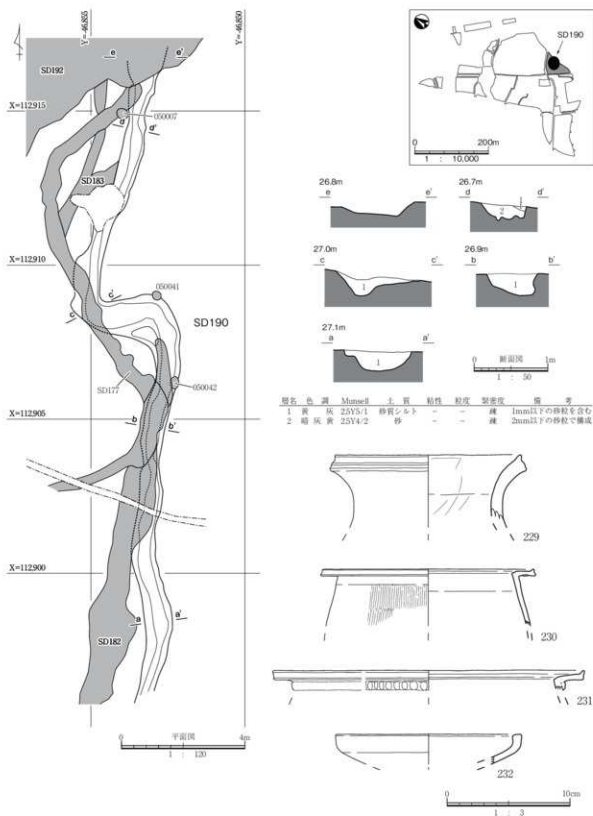


図136 SD190平面・断面・出土遺物

る。235・236は弥生土器甕である。235の口縁端部には1条の凹線文が巡り、236の口縁部には刻目文が伴う。237は弥生土器甕の底部である。238は弥生土器蓋で円形の孔が穿たれている。

(3)時期 233・235から弥生時代中期中葉(IV-1様式)の埋没とみられる。

65 SD205 (5区-SD31)浅谷1-A

(1)遺構(図138) 南東から北東へ弧を描くように伸びる溝で、長軸長が9.00m、幅は0.20m～0.50m、最大深度は0.13mである。埋土は単層である。

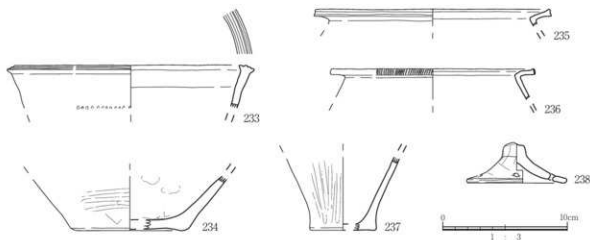
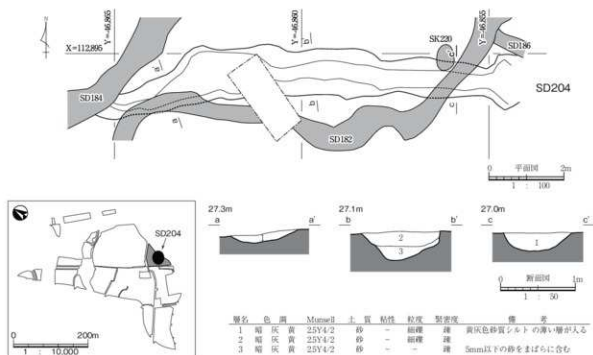


図137 SD204 平面・断面・出土遺物

(2)遺物 遺物は出土していない。

(3)時期 時期は不明である。

66 SD206 (5区-SD32)_浅谷1-A

(1)遺構(図138) 北東へ向かって伸びる溝で、長軸方向はN-31°-Eである。長軸長が残存で12.50m、幅は0.80m～1.70m、最大深度は0.15mである。埋土は砂層で構成される。古代のSR10に先行する。

(2)遺物(図138) 縄土器片5点、弥生土器片255点、製塩土器片1点、須恵器片1点、中世の土師器片2点が出土した。このうち2点を図化した。

土器 239は弥生土器甕で口縁端部は上方にやや拡張する。内外面にはヨコナデが施される。短頸広口壺240には凹線文が認められない。

(3)時期 239・240から弥生時代中期中葉(Ⅲ様式)と考えられる。

67 SD207 (6区-SD01・02)_浅谷1-A

(1)遺構(図138) 北西へ伸びる溝で、長軸長が残存で7.5m、幅は0.60m、最大深度は0.30mである。弥生時代終末期(VI-1～VI-2様式)のSD211、弥生時代後期後葉(V-4様式)のSD212に後出する。

(2)遺物 弥生土器片3点が出土した。

(3)時期 弥生時代終末期のSD211に後出することから、弥生時代終末期以降(VI-2様式以降)と考えられる。

68 SD208 (6区-SD03)_浅谷1-A

(1)遺構(図138) 北西へ伸びる溝で、長軸方向はN-51°-Wである。長軸長が残存で2.55m、幅は0.30m～0.70m、最大深度は0.10mである。埋土は単層である。古墳時代前期(I-1期)のSR11に後出する。

(2)遺物 弥生土器片4点が出土した。

(3)時期 古墳時代前期(I-1期)のSR11に後出するため、古墳時代前期(I-1～I-2期)としておきたい。

69 SD211 (6区-SD06)_浅谷1-A

(1)遺構(図139) 北へ伸びる溝で、長軸方向はN-8°-Wである。長軸長が残存で29.30m、幅は1.50m～2.80m、最大深度は0.60mである。埋土は複数層ある。断面a-a'の地山面の傾斜変換点をもとに、埋土を大きく三つの単位に分層した。単位①は断面a-a'の1層、断面b-b'の11層、単位②は断面a-a'の2～6層、断面b-b'の12層、単位③は断面a-a'の7～10層、断面b-b'の13～14層である。単位①と単位②の粘質土混じりの砂質土層と単位③の砂質土層である。

(2)遺物(図140～142) 弥生土器と須恵器40点を図化した。

土器 241～252は上層からの出土である。241～246は弥生土器壺で、うち241～243は拡張する口縁端部に数条の凹線文が施される。244の口縁端部は上下にわずかに拡張する。摩滅が著しいが

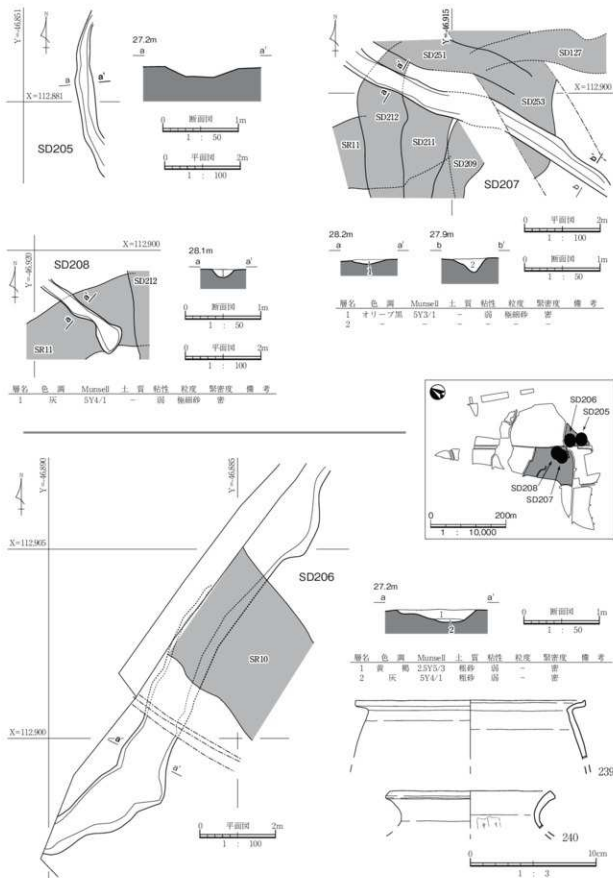


図138 SD205・SD206・SD207・SD208 平面・断面 SD206 出土遺物

245の頸部には列点文が確認される。無頸壺246は顕著な摩滅により調整が残存していない。弥生土器甕247・248はいずれも口頸部境が強く屈曲し、口縁端部に凹線文が巡る。弥生土器高杯249は、内面にわずかにケズリが認められるが、全体的には摩滅により調整が残っていない。250は弥生土器鉢の脚部だろう。251は弥生土器器台の胴部で、円形透孔が水平位置をやや違えて巡る。252は須恵器杯である。

253～266は下層から出土した遺物である。253～256は弥生土器壺で、いずれも摩滅により調整はさほど残っていない。257～261は弥生土器甕で、いずれも口頸部境の屈曲は強くない。257の口縁端部には明瞭な2条の凹線文が巡る。259の口頸部境直下には長めの列点文が施される。胴部片とみられる261には連続する弧状の文様が描かれている。甕としたが壺の胴部の可能性もある。262～264は弥生土器高杯である。262は口縁部外面に2条の凹線文と、口縁端部に1条の凹線文をもつ。263には凹線文と矢羽根形透孔が認められる。264は凹線文の上方に連続する山形文が描かれている。265の底部は弥生土器鉢だろうか。266は裾が広がるタイプの弥生土器支脚である。

267～280は出土層位が不明の遺物である。267～271は弥生土器壺である。267・268・270・271の口縁部には凹線文が認められる。272～274は弥生土器甕である。272・273の口縁部端部には凹線文が巡り、口頸部境の屈曲は若干弱くなっている。274の口頸部境の屈曲はさらに緩くなっている。275は弥生土器鉢の口縁部付近だろう。276は弥生土器壺の底部である。277は弥生土器高杯と考えられる。内面には横方向のミガキがわずかに残る。278は脚部を有する弥生土器鉢である。279は須恵器杯、280は須恵器蓋である。

(3)時期 弥生時代中期後葉～後期前葉の土器が目立つが、251・254・256・266などから弥生時代終末期(VI-1～VI-2様式)と考えられる。須恵器は上層を覆う層に伴うものだろう。

70 SD212 (6区-SD07)_浅谷1-A/(7区-SD21)_浅谷1-A

(1)遺構(図143・144) 北へ蛇行しながら伸びる溝で、長軸が残存長で26.00m、幅は0.50m～2.70m、最大深度は0.95mである。断面b-b'の第4層と断面c-c'の第11層には古墳時代後期の須恵器を含む。昆虫(コガネムシ羽、コアオハナムグリ胸部)が出土している。

(2)遺物(図145) 縄文土器片4点、弥生土器片16点、土師器1点、須恵器3点、石器、木質遺物が出土した。このうち、木質遺物を除く12点を図化した。

土器 281は上層から出土した須恵器蓋のつまみ部分である。

282～286は中層出土の遺物である。282は弥生土器壺で口縁部が若干肥厚する。283～285は須恵器蓋、286は須恵器杯である。

287～292は下層からの出土である。287～291は弥生土器甕である。287はヨコナデにより口頸部境の強い屈曲と口縁端部の凹線文を伴う。288・289の口頸部境の屈曲はかなり弱い。290も口頸部境が弱い甕だろう。

石器 292は下層から出土したサヌカイト製の砥石で、A面中央部とB面中央部に研磨痕が残る。A面右側面に自然面を残し、上端部とA面左側縁部に敲打痕が認められる。敲打痕が両極打法に

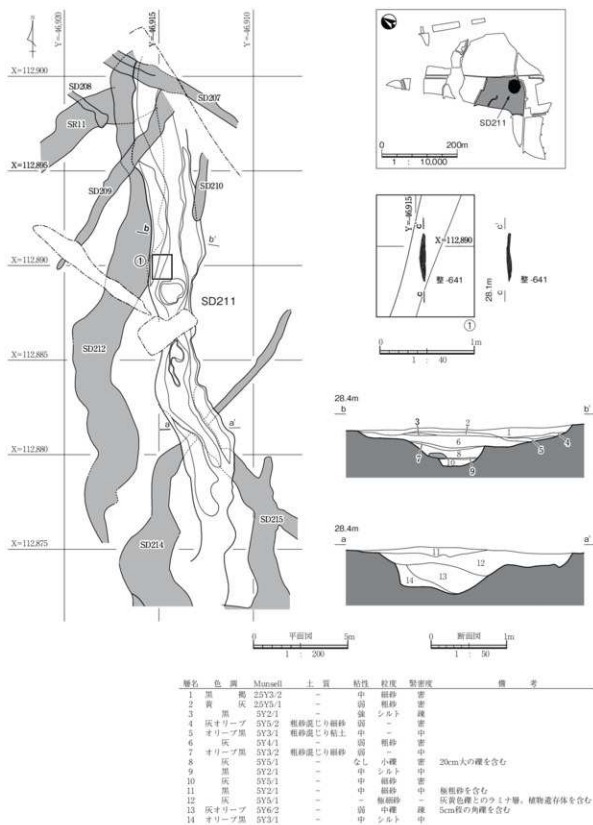


図139 SD211 平面・断面・遺物出土状況

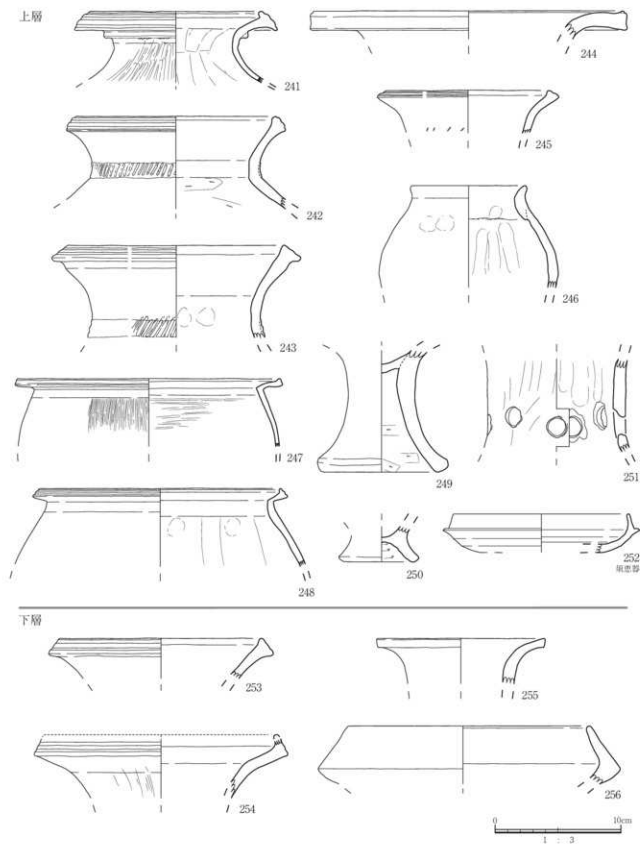
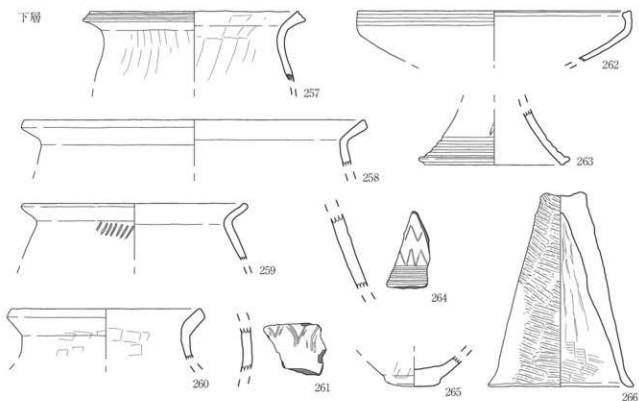


図140 SD211 出土遺物 1



層位不明

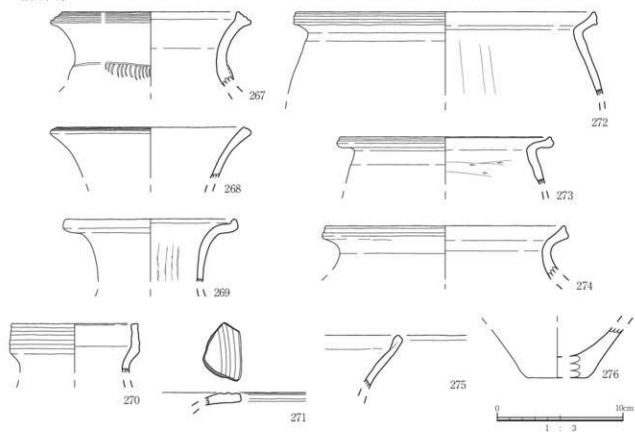


圖141 SD211 出土遺物 2

層位不明

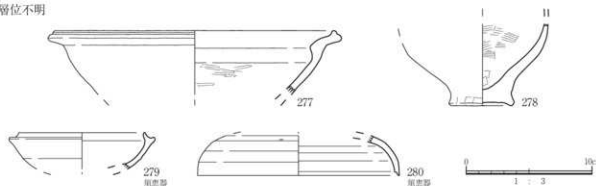


図142 SD211 出土遺物 3

より剥離目的に由来するのであれば、本来は石核であったとみられる。

(3)時期 上層は281から8世紀、中層は286から7世紀中葉(TK217型式並行期)、下層は288・289から弥生時代後期後葉(V-4様式)を中心とした時期の埋没と判断できる。

71 SD213 (6区-SD08)_浅谷1-A

(1)遺構(図146) 南から北東へ向かって曲がる溝で、長軸方向はN-52°-W、長軸長が残存で12.40m、幅は0.40m～1.20m、最大深度は0.20mである。埋土の1層のシルト層は腐植土層である。古墳時代前期のSR11に後出する。

(2)遺物(図146) 弥生土器片7点、土師器片3点が出土した。このうち4点を図化した。

土器 293・294は弥生土器壺である。293の外に開く口縁部外面には細かなハケが施され、口縁端部外面には沈線文状の窪みが認められる。294に含まれる砂粒は大きく、器壁は厚い。295は弥生土器高杯の脚部、296は弥生土器鉢の脚部である。

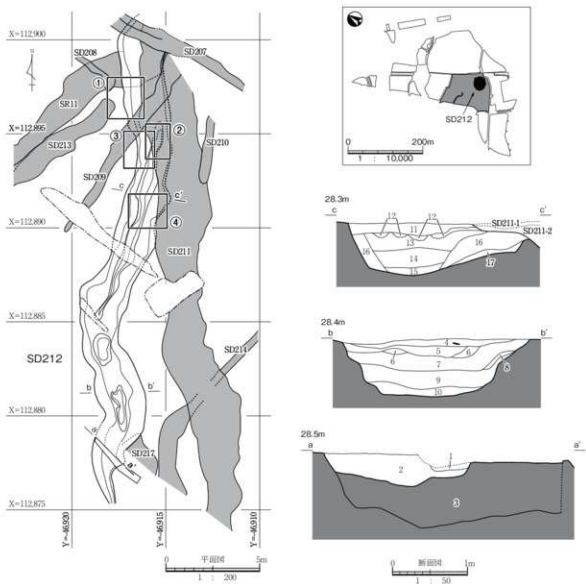
(3)時期 古墳時代前期(I-1期)のSR11に後出することから古墳時代前期(I-1～I-2期)と考えられる。

72 SD214 (6区-SD09)_浅谷1-A

(1)遺構(図147) 蛇行しながら北東へ伸びる溝で、長軸長が残存で14.00m、幅は0.40m～1.20m、最大深度は0.25mである。埋土は複数層ある。SD215、弥生時代終末期のSD211に先行し、SD231に後出する。

(2)遺物(図148・149) 弥生土器片18点、土師器片4点、須恵器片2点、石器3点が出土した。このうち16点を図化した。

土器 297～300は弥生土器壺である。297の外面には1段と2段の円形浮文が認められる。297・299の口縁端部、298の口縁部外面には数条の凹線文が巡る。301～302は弥生土器甕である。301は破片資料で、口径が50cmを超える大型品に復元できる。胴部上位には刺突文、沈線文数条に挟まれた山形文、口縁端部上面には山形文が認められる。逆L字状口縁を有する。302は接点をもたないが同一個体として図化した。ヨコナデによる口頸部境の強い屈曲と口縁端部外面の凹線文を伴う。内外面はハケの後に丁寧なミガキが施される。303は土師器甕で、口縁端部が内側に肥



SD212 埋土

層名	色	調	Munsell	土質	粘性	粒度	緊密度	備考
1	黒	黄	25Y2/1	粘質	中	シルト	中	
2	黒	灰	25Y2/1	砂質	弱	中粒	密	シルト・暗オリーブ色中粒ブロックを含む
3	暗	灰	25Y5/2	砂質	なし	極粗砂	中	黒色シルト層をワスナ状互層に含む。SD217?
4	黒	黄	25Y3/2	極粗砂混じり細砂	中	—	中	
5	黒	灰	5Y2/1	—	中	細砂	中	浅黄色砂・暗オリーブ色砂を多く含む
6	黒	灰	5Y2/1	—	中	粗砂	中	浅黄色砂をブロック状に含む
7	黒	黄	25Y2/1	—	強	弱	中	
8	オリーブ	黒	5Y2/2	—	強	極粗砂	中	
9	黒	灰	5Y2/1	—	強	シルト	中	灰白色砂との平行ラミナ層。植物遺存体を含む
10	灰	黄	5Y5/1	細砂混じり極粗砂	弱	—	疎	植物遺存体を含む
11	オリーブ	黒	5Y2/2	細砂混じりシルト	弱	—	疎	
12	に	黄	25Y4/3	—	弱	粗砂	疎	
13	黒	黄	25Y2/1	—	強	粘土	疎	
14	黒	黄	7.5Y2/1	—	中	シルト	中	植物遺存体層
15	黒	灰	5Y2/1	中粒混じりシルト	弱	シルト	中	5~10mmの礫多くあり
16	オリーブ	黒	5Y3/1	粗砂混じり細砂	弱	—	密	2cm位の礫あり
17	灰	オリーブ	5Y4/2	—	なし	粗砂	密	

SD211 埋土

層名	色	調	Munsell	土質	粘性	粒度	緊密度	備考
1	黒	黄	25Y3/2	—	中	粗砂	密	
2	灰	黄	5Y4/1	—	弱	粗砂	密	

図143 SD212 平面・断面

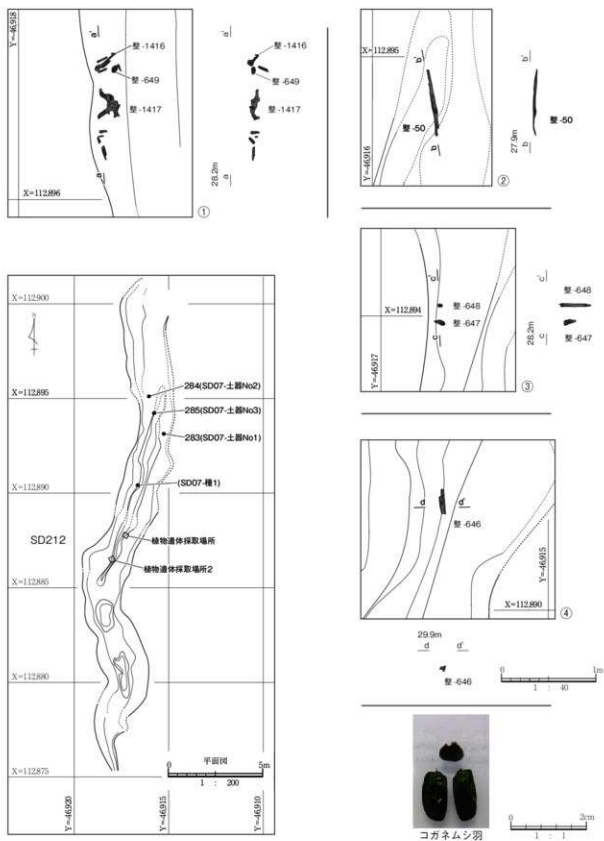
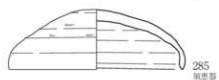
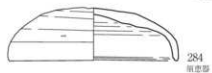
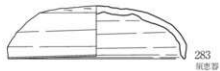
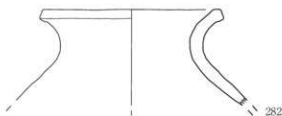


図144 SD212 遺物出土状況

上層



中層



下層

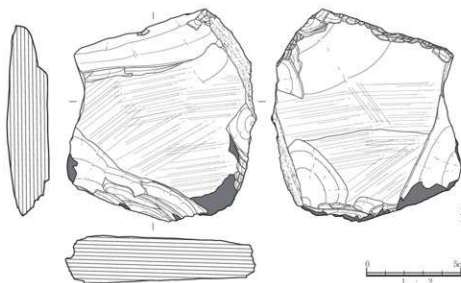
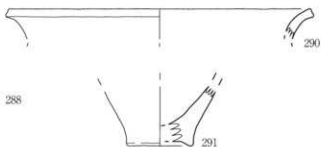
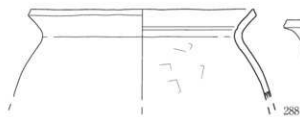
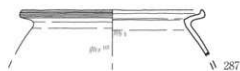


図145 SD212 出土遺物

厚する。304～306は弥生土器高杯の杯部で、いずれも内湾する口縁部の内面には強いヨコナデが施される。口縁部外面には複数条の凹線文が巡り、305については凹線文とともに列点文も認められる。307は弥生土器高杯の脚部で、中位に円形透孔が等間隔で穿たれる。308は須恵器蓋である。

石器 309はサヌカイト製の石匙、310～312はサヌカイト製の石鏃である。

(3)時期 298・302・304～306、および弥生時代終末期(VI-1～VI-2様式)のSD211に先行することから弥生時代中期後葉(IV-2～IV-3様式)と考えられる。

73 SD215 (6区-SR02) 浅谷1-A

(1)遺構(図150) 北西へ伸びる溝(溝a)と北へ伸びる溝(溝b)が交差するようにみえるため、本来は2条の溝であった可能性がある。溝aの長軸方向はN-44° -W、長軸長が残存で19.60m、幅は0.60m～2.00mである。最大深度は0.25mである。埋土は複数層ある。1～3・9層が溝aの埋土で、1～3層

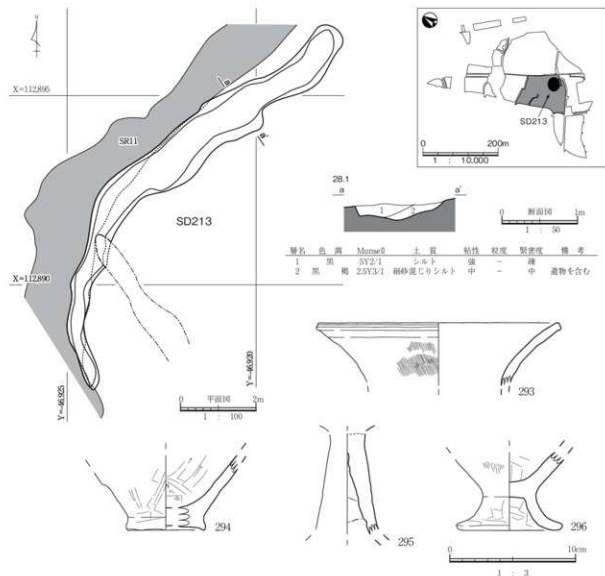


図146 SD213 平面・断面・出土遺物

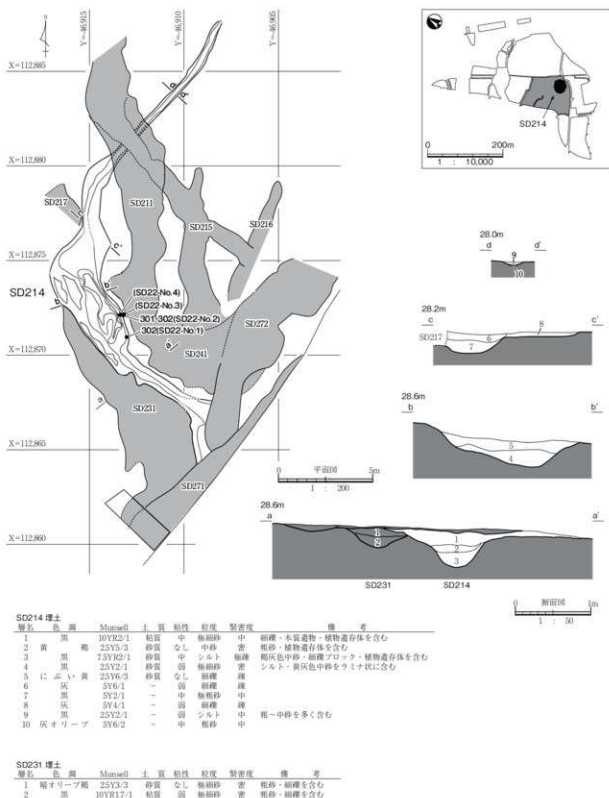


図147 SD214 平面・断面

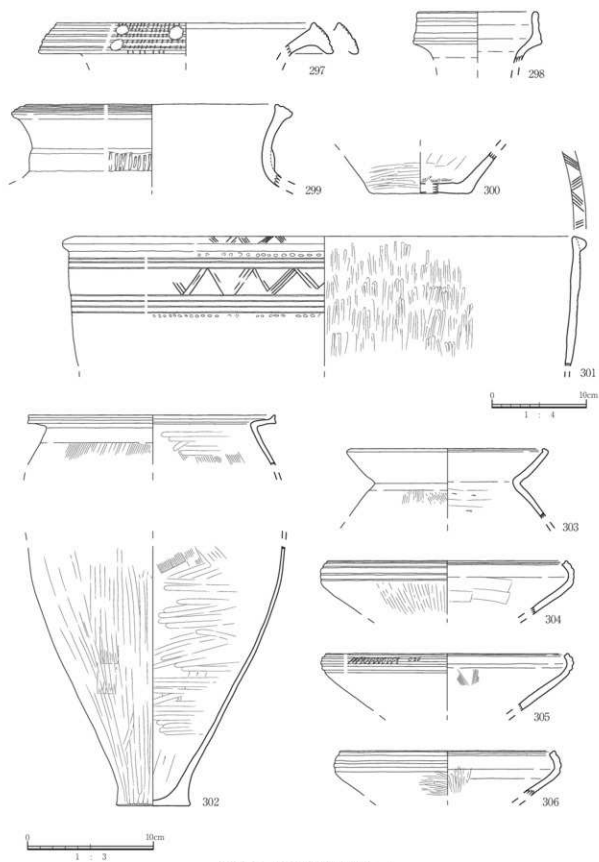


図148 SD214 出土遺物 1

が溝bの埋土である。弥生時代終末期のSD211に先行し、弥生時代中期後葉のSD214・216に後出する。

(2)遺物(図150) 8点を図化した。

土器 313～315は弥生土器壺で、拡張する口縁部外面に数条の凹線文が巡る。316の底部は弥生土器甕だろう。317～319は須恵器杯である。

石器 320は緑色片岩製の叩石で、棒状の礫を素材とする。上下端部には敲打痕が残る。

(3)時期 313～315、および弥生時代終末期(VI-1～VI-2様式)のSD211に先行することから弥生時代後期前葉(V-1様式)と考えられる。6世紀後葉(TK43型式期)の317～318は上層を覆う層に伴うものだろう。

74 SD216 (6区-SR03) 浅谷1-A

(1)遺構(図151) 北東へ伸びる溝で、長軸方向はN-21°-E、長軸長が残存で6.85m、幅は0.25m～0.80m、最大深度は0.10mである。埋土は単層である。弥生時代後期前葉のSD215に先行する。

(2)遺物(図151) 1点を図化した。

土器 321は弥生土器壺である。直立する口縁部の外面には5条の凹線文が巡る。

(3)時期 321から弥生時代中期後葉(IV-2～3様式)と考えられる。

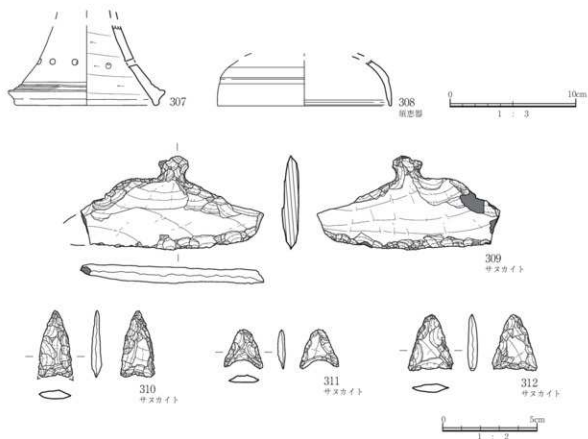


図149 SD214 出土遺物 2

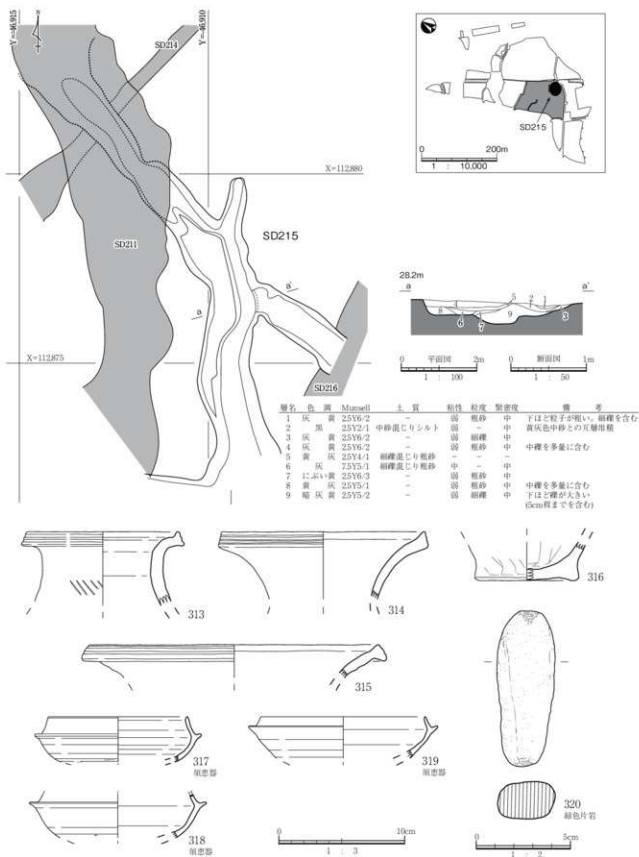


図150 SD215 平面・断面・出土遺物

75 SD217 (6区-SR04)_浅谷1-A

(1)遺構(図151) 平面形は不定形で、長軸が残存で2.30m、短軸も残存で1.20m、最大深度は0.40mである。埋土は複数層ある。SD212に先行する。

(2)遺物(図151) 1点を図化した。

土器 322は弥生土器甕で、ヨコナデにより口頸部境が強く屈曲する。

(3)時期 322から弥生時代中期後葉(IV-2～3様式)と判断できる。

76 SD228 (7区-SD19)_浅谷1-A

(1)遺構(図152) 北西へ伸びる溝で、長軸方向はN-42°-W、長軸長が残存で18.50m、幅は0.30m～0.60m、最大深度は0.18mである。断面c-c'が2層で、それ以外の断面は単層である。弥生時代終

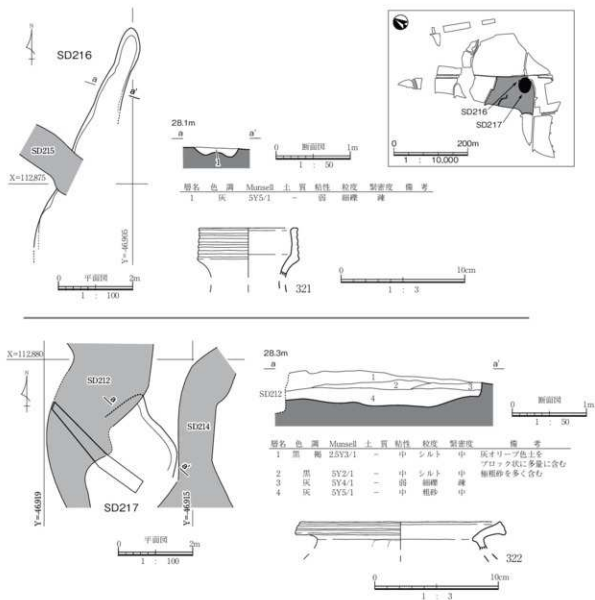


図151 SD216・SD217 平面・断面・出土遺物

末期のSR11、弥生時代後期前葉～中葉のSR27に後出する。

(2)遺物 遺物は出土していない。

(3)時期 弥生時代終末期(VI-1～VI-2様式)のSR11に後出することから弥生時代終末期～古墳時代前期(VI-2様式～I-1期)の幅でとらえておきたい。

77 SD231 (7区-SD22)_浅谷1-A

(1)遺構(図153) 北西へ伸びる溝で、長軸長が残存で14.20m、幅は1.80m～5.20m、最大深度は

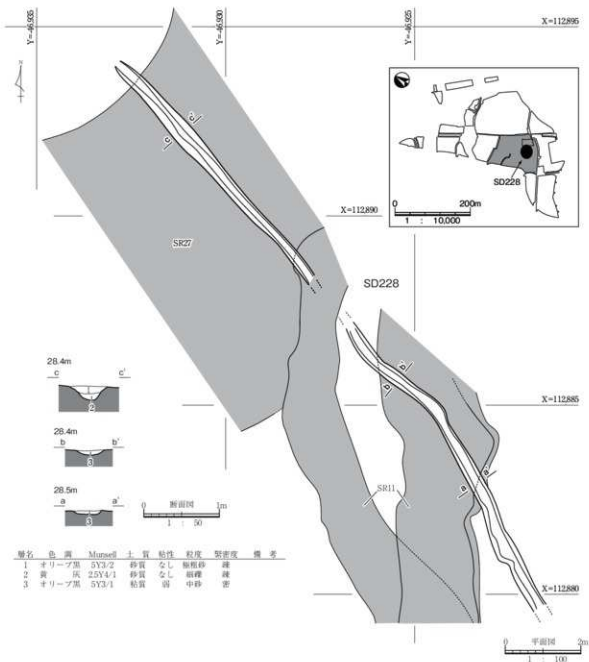
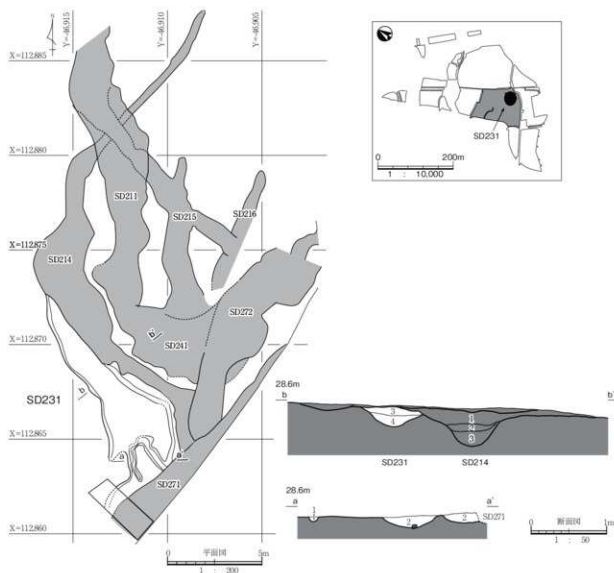


図152 SD228 平面・断面

0.50mである。埋土は複数層ある。弥生時代中期後葉のSD214に先行する。

(2)遺物 遺物は出土していない。

(3)時期 弥生時代中期後葉(IV-2～IV-3様式)のSD214に先行することから、弥生時代中期後葉(IV-2様式)としておく。



SD214 埋土

層名	色	調	Munsell	土質	粘性	粒度	緊密度	備考
1	黄	黒	10YR2/1	粘質	中	極細砂	中	細礫・水質遺物・植物遺存体を含む
2	黄	褐	2.5Y2/3	砂質	なし	中砂	密	粗砂・植物遺存体を含む
3	黒		7.5YR2/1	砂質	中	シルト	極疎	褐色灰色中砂・細礫ブロック・植物遺存体を含む

SD231 埋土

層名	色	調	Munsell	土質	粘性	粒度	緊密度	備考
1	明黄	黒	10YR2/6	砂	なし	中砂	極疎	
2	黄	黒	2.5Y2/1	粘質	強	細砂	疎	
3	暗オリーブ	褐	2.5Y3/3	砂質	なし	極細砂	密	粗砂・細礫を含む
4	黒		10YR1/1	粘質	弱	極細砂	密	粗砂・細礫を含む

図153 SD231 平面・断面

78 SD235 (7区-SD27)_低位段丘1-C

(1)遺構(図154) 北東へ伸びる溝で、長軸方向はN-5° -E、長軸長が残存で11.40m、幅は0.30m～1.40m、最大深度は0.10mである。埋土は複数層ある。

(2)遺物 遺物は出土していない。

(3)時期 時期は不明である。

79 SD236 (7区-SD28)_低位段丘1-C

(1)遺構(図154) 北東へ伸びる溝で、長軸方向はN-61° -E、長軸長が8.80m、幅は0.60m～1.10mである。最大深度は0.20mである。埋土の情報は不明である。弥生時代後期中葉～後葉のSD237に後出する。

(2)遺物 遺物は出土していない。

(3)時期 弥生時代後期中葉～後葉(V-3～V-4様式)のSD237との関係から、弥生時代後期中葉～後葉(V-3～V-4様式)としておきたい。

80 SD237 (7区-SD29)_低位段丘1-C

(1)遺構(図154) 北東へ伸びる溝で、長軸方向はN-61° -Eである。規模は長軸が残存で10.50m、幅は0.20m～1.20mである。最大深度は0.25mである。埋土は2層ある。SD236、弥生時代後期前葉～中葉のSR27に後出する。

(2)遺物 遺物は出土していない。

(3)時期 弥生時代後期前葉～中葉(V-1～V-3様式)のSR27に後出することから弥生時代後期中葉～後葉(V-3～V-4様式)前後と考えたい。

81 SD239 (7区-SD30)_低位段丘1-C

(1)遺構(図156) 北西へ伸びる溝で、長軸方向はN-22° -Wである。長軸長が残存で3.25m、幅は0.15m～0.30mである。最大深度は0.05mである。埋土は単層である。

(2)遺物 遺物は出土していない。

(3)時期 時期は不明である。

82 SD241 (7区-SD33)_浅谷1-A

(1)遺構(図155) 正確に検出できなかったが、南西から北西へ60° ほど屈曲して伸びる溝である。規模は長軸が残存で8.10m、幅は1.50m、最大深度は0.55mである。埋土は複数層ある。SD211・215・216との重複関係は確認できなかった。

(2)遺物(図155) 弥生土器片、須恵器片などが出土した。このうち4点を図化した。

土器 323は弥生土器壺の頸部片で、残存部分に不整形円と推測される記号文が刻まれる。324は弥生土器甕、325は矢羽根形透孔をもつ弥生土器高杯である。326は須恵器高杯の脚部である。

(3)時期 323・324から弥生時代後期中葉(V-3様式)前後と考えられる。

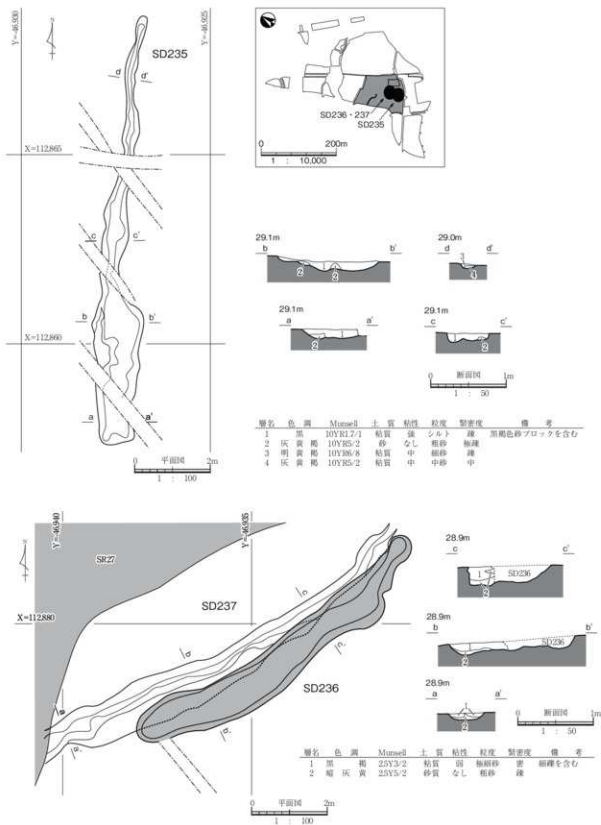


図154 SD235・SD236・SD237 平面・断面

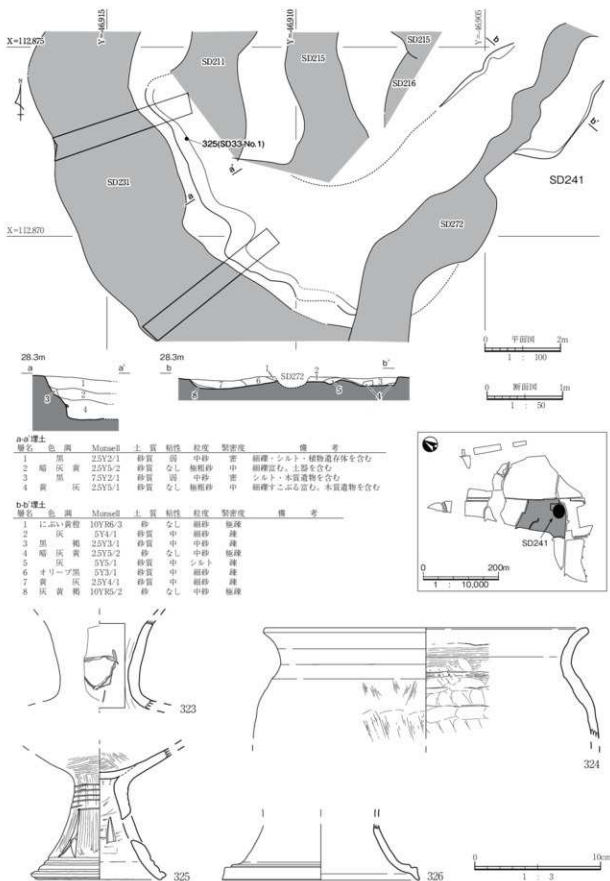


図155 SD241 平面・断面・出土遺物